16	納期限	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。		1	無	全角	2	和暦	—	—	8		
17	納期限	年月日	●				1	無	全角	9	和暦	—	—	8		
18	指定期限	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。 表示/非表示を選択可とする。		1	無	全角	2	和暦	—	—	8		
19	指定期限	年月日	●		表示/非表示を選択可とする。		1	無	全角	9	和暦	—	—	8		
20	備考		●				1	無	全角	11	—	—	—	8		
21	el番号			●		共通納税機関コード・案件特定キー・確認番号・税目料金番号	1	有	半角	37			—	5		
22	帳票本文		●			「上記のとおり納付します。」と表記。	1	無	全角	12	—	—	—	9		
23	収納代行会社名		●				1	有	全角	15/2	—	—	印字しない	4		
24	領収日付印		●				—	—	—	—	—	—	—	—		
25	マル公マーク		●				—	—	—	—	—	—	—	—		
26	保管場所		●			納付者保管等	1	無	全角	15	—	—	—	6		
督促状兼領収書部分																
1	帳票タイトル		●			「督促状兼領収証書」と表記。 領収書部分と兼ねる。	1	無	全角	8	—	—	—	12	—	—
2	口座番号		●				1	無	半角	14	—	—	—	8		
3	加入者名		●				1	無	全角	15	—	—	—	8		
4	年度		●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	「NN〇〇年度　（NN〇〇年度分）」と表記。	1	無	全角	14	和暦	—	—	9	—	—
5	課税内容	税目	●			税目名（略称にしない） （例）固定資産税・都市計画税	1	無	全角	11	—	—	—	6		
6	期別		●				1	無	全角	4	—	—	—	8		
7	納税義務者氏名・名称		●				1	無	全角	17/3	—	—	—	6		
8	納付済通知書を一意に特定する番号			●		①または②のいずれかを印字。 ①地方税統一QRコードを出力する場合のみ 「eL番号：」＋共通納税機関コード-案件特定キー-確認番号-税目料金番号 ②「納付番号：」＋納付番号 ※納付番号は、全ての納付書を一意に特定するための連番または税目毎の連番（税目＋連番を組み合わせることで一意に特定できるような連番）	1	有	半角	20/2	—	—	—	5		
9	通知書番号		●		納税通知書の通知書番号		1	無	半角	20	—	—	—	9		
10	未納額（タイトル）		●		税以外の科目でも「保険料」などと印字することで同じ帳票を使用できるようにシステム出力する想定でタイトルのみ別項目としているが、プレプリントも可。	「未納額」と出力。	1	無	全角	2	—	—	—	8		
11	納税義務者名（タイトル）		●		税以外の科目でも「納付義務者名」などと印字することで同じ帳票を使用できるようにステム出力する想定でタイトルのみ別項目としているが、プレプリントも可。	「納税義務者名」と出力。	1	無	全角	6	—	—	—	6		
12	金額	未納額	●				1	無	数値型	14	—	—	—	9	—	—
13	金額	督促手数料	●		表示/非表示を選択可とする。		1	無	数値型	10	—	—	—	9	—	—
14	金額	延滞金	●				1	無	数値型	10	—	—	—	9	—	—
15	合計金額		●				1	無	数値型	14	—	—	—	9		
16	納期限	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。		1	無	全角	2	和暦	—	—	8		
17	納期限	年月日	●				1	無	全角	9	和暦	—	—	6		
18	指定期限	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。 表示/非表示を選択可とする。		1	無	全角	2	和暦	—	—	8		
19	指定期限	年月日	●		表示/非表示を選択可とする。		1	無	日付型	9	和暦	—	＊＊＊＊＊＊	6		
20	備考		●		「未納税額」「本来の納期限」「督促状発行の理由」等の文言を出力する。		1	無	全角	20	—	—	—	9	—	—
21	帳票本文		●			「上記の金額を至急市指定金融機関等（会計管理者）に納付（入）してください。」等の登録した文字列を出力	1	有	全角	50	—	○	—	6	—	—
22	通知日	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。		1	無	全角	2	和暦	—	—	8		
23	通知日	年月日	●				1	無	日付型	9	和暦	—	—	8	—	—
24	発行者名	肩書き	●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	—	—	—	11		
25	発行者名	首長名	●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	—	—	—	11		
26	公印		●			—	—	無	イメージ	—	—	—	—	—	—	—
27	帳票本文2		●			「上記のとおり領収しました。」と表記。	1	無	全角	12	—	—	—	9		
28	収納代行会社名		●				1	有	全角	15/2	—	—	—	4		
29	領収日付印		●				1	—	—	—	—	—	—	—		
30	マル公マーク		●				—	—	—	—	—	—	—	—		
31	保管場所		●			納付者保管等	1	無	全角	15	—	—	—	6		

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第三十二（第二条第十九号関係）

帳票ＩＤ	0140114	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	督促状（個人住民税・森林環境税）	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	読元表									
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ドット）	最小フォントサイズ（ドット）	その他編集条件
1	督促状タイトル		●			「督促状」と表記	1	無	全角	3	―	―		18		―
2	帳票番号		●			第　　号	1	有	全角	6	―	―		11		―
3	氏名・名称		●				2	無	全角	20	―	―		11		―
4	住所・所在地		●				2	無	全角	20	―	―		11		―
5	年度		●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	普通徴収に係る場合は課税年度、特別徴収に係る場合は年を印字	1	無	半角	2	和暦	―		11	―	―
6	市町村民税		●			市町村民税　調定額 14桁を超える場合は印字しない	1	無	数値型	14	―	―	―	10	―	カンマ編集
7	道府県民税			●		道府県民税　調定額 14桁を超える場合は印字しない	1	無	数値型	14	―	―		10		カンマ編集
8	森林環境税			●		森林環境税　調定額 14桁を超える場合は印字しない	1	無	数値型	14	―	―		10		カンマ編集
9	期別/月		●			普通徴収に係る場合は期別、特別徴収に係る場合は月を印字 ※分離課税の場合は印字しない	1	無	半角	2	―	―		11		―
10	税額または納入金額		●			桁数ごとに編集 14桁を超える場合は印字しない	1	無	数値型	14	―	―		10		―
11	延滞金		●			延滞金の説明	22	有	全角	32	―	―		10		―
12	督促手数料		●			督促手数料	1	無	数値型	10	―	―		10		カンマ編集
13	督促状本文		●			「上記の金額を至急市（町、村）指定金融機関等（会計管理者）に納付（入）して下さい。」と表記	2	有	全角	35	―	―		10		―
14	通知日	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。		1	無	日付型	2	和暦	―		10		―
15	通知日	年月日	●			「NNXX年XX月XX日」と表記	1	無	日付型	9	和暦	―		10		―
16	首長名		●			「××県××市長　××　××」　と表記	1	無	全角	20	―	―		10		―
17	公印		●			―	―	無	イメージ	―	―	―		―	―	―
18	備考		●				9	有	全角	33	―	―		10		―
19	教示文		●			教示文を印字	1	有	全角	63/10	―	―		8	―	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第三十二の二（第二条第十九号関係）

帳票ＩＤ	0140114
帳票名称	督促状（個人住民税・森林環境税）

適合基準日：令和８年４月１日

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	読元表									
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	督促状タイトル		●			「督促状」と表記	1	無	全角	3	―	―		18		―
2	帳票番号		●			第　　号	1	有	全角	6	―	―		11		―
3	氏名・名称		●				2	無	全角	20	―	―		11		―
4	住所・所在地		●				2	無	全角	20	―	―		11		―
5	年度		●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	年を印字	1	無	半角	2	和暦	―		11	―	―
6	市町村民税		●			市町村民税　調定額 14桁を超える場合は印字しない	1	無	数値型	14	―	―	―	10	―	カンマ編集
7	道府県民税			●		道府県民税　調定額 14桁を超える場合は印字しない	1	無	数値型	14	―	―		10		カンマ編集
8	森林環境税			●		森林環境税　調定額 14桁を超える場合は印字しない	1	無	数値型	14	―	―		10		カンマ編集
9	期別/月		●			月を印字 ※分離課税の場合は印字しない	1	無	半角	2	―	―		11		―
10	税額または納入金額		●			桁数ごとに編集 14桁を超える場合は印字しない	7	無	数値型	14	―	―		10		―
11	更正（決定）による加算金額	基礎となる税額	●				1	無	数値型	6	―	―		10		―
12	更正（決定）による加算金額	課率	●			課率を表記	2	有	数値型	3	―	―		10		―
13	更正（決定）による加算金額	加算金額	●				1	無	数値型	6	―	―		10		―
14	納入額合計		●				1	無	数値型	7	―	―		10		―
15	証滞金		●				17	有	全角	40	―	―		10		―
16	督促手数料		●			督促手数料	1	無	数値型	10	―	―		10		カンマ編集
17	督促状本文		●			「上記の金額を至急市（町、村）指定金融機関等（会計管理者）に納付（入）して下さい。」と表記	2	有	全角	35	―	―		10		―
18	通知日	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。		1	無	日付型	2	和暦	―		10		―
19	通知日	年月日	●			「NNXX年XX月XX日」と表記	1	無	日付型	9	和暦	―		10		―
20	首長名		●			「××県××市長　××　××」　と表記	2	無	全角	20	―	―		10		―
21	公印		●			―	―	無	イメージ	―	―	―		―	―	―
22	備考		●				26	有	全角	32	―	―		10		―
23	教示文		●			教示文を印字	1	有	全角	63/10	―	―		8	―	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより全数できない場合多桁直し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第三十三（第二条第二十号関係）

帳票ＩＤ	0140115	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	督促状（法人住民税）	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表									
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号	●			送達先欄に印字する郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	半角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地	●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称	●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード	●			カスタマーバーコードを付す	－	－	バーコード	－	－	－	－	－		
5	通知日	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。		1	無	日付型	2	和暦	－		11		－
6	通知日	年月日	●				1	無	日付型	9	和暦	－		11		－
7	発行者名	肩書き	●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		－
8	発行者名	首長名	●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		－
9	公印		●			ー	－	無	―	－	－	－		－	－	－
10	督促状タイトル		●			「督促状」と表記	1	無		3	－	－		18		－
11	督促状本文		●			登録した文字列を出力	1	無	全角	44/6	－			10		－
12	年度・税目		●		年度は調定年度、課税年度を「ＮＮＸＸ年度（ＮＮＸＸ年度分）」と表記 元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	課税年度、賦課年度 「NNXX年度（NNXX年度分）」と表記 科目名称 期、月	1	無	全角	21	和暦	－		10	－	－
13	法人番号		●		法人番号		1	無	半角	13	－	－	－	10	－	－
14	金額	未納額	●			本税未納額	1	無	数値型	14	－	－		10		カンマ編集
15	金額	延滞金	●			本税未納の場合は空欄	1	無	数値型	10	－	－		10		カンマ編集
16	金額	督促手数料	●		表示/非表示を選択可とする。	督促手数料	1	無	数値型	10	－	－		10		カンマ編集
17	金額	合計金額	●			本税、延滞、手数料の合計 本税未納の場合は空欄	1	無	数値型	14	－	－		10		カンマ編集
18	事業年度		●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	事業年度(自) 事業年度(至)	2	無	全角	14	和暦	－		10		－
19	申告区分		●			申告区分	1	無	全角	6	－	－		10		－
20	備考		●		「未納税額」「本来の納期限」「督促状発行の理由」等の文言を出力する。	登録した文字列を出力	1	無	全角	42/3	－	－		10		－
21	お問い合わせ先	お問い合わせ先	●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
22	お問い合わせ先	担当部署	●			例）●●●市役所　●民税課　課税係	1	有	全角	26/2	－	－	－	11		
23	お問い合わせ先	郵便番号	●			郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
24	お問い合わせ先	所在地	●			所在地	1	有	全角	26/2	－	－	－	11		
25	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）	●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
26	教示文		●			教示文を印字	1	有	全角	63/10	－	－		8	－	
27	帳票整理番号			●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11		－

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合多発慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第三十四（第二条第二十一号関係）

帳票ＩＤ	0140116	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	督促状（軽自動車税）	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表									
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号	●			送達先欄に印字する郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	半角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地	●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称	●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード	●			カスタマーバーコードを付す	－	－	バーコード	－	－	－	－	－		
5	通知日	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。		1	無	日付型	2	和暦	－		11		－
6	通知日	年月日	●				1	無	日付型	9	和暦	－		11		－
7	発行者名	肩書き	●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
8	発行者名	首長名	●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
9	公印		●			ー	－	無	イメージ	－	－	－		－	－	－
10	督促状タイトル		●			「督促状」と表記	1	無	全角	3	－	－		18		－
11	督促状本文		●			登録した文字列を出力	1	有	全角	44/6	－			10		－
12	年度・税目		●		年度は賦課年度、課税年度を 「ＮＮＸＸ年度（ＮＮＸＸ年度分）」と表記 元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	課税年度、賦課年度 「ＮＮＯＸ年度（ＮＮＯＸ年度分）」と表記 科目名称 期、月	1	無	全角	21	和暦	－		10	－	－
13	通知書番号		●		納税通知書の通知書番号	通知書番号	1	無	半角	20	－	－	－	10	－	－
14	金額	未納額	●			未税未納額	1	無	数値型	14	－	－		10		カンマ編集
15	金額	延滞金	●			本税未納の場合は空欄	1	無	数値型	10	－	－		10		カンマ編集
16	金額	督促手数料	●		表示/非表示を選択可とする。	督促手数料	1	無	数値型	10	－	－		10		カンマ編集
17	金額	合計金額	●			本税、延滞、手数料の合計 本税未納の場合は空欄	1	無	数値型	14	－	－		10		カンマ編集
18	車両番号		●		軽自動車税の場合のみ表示	車両番号（標識番号）	1	無	全角	15	－	－		10		－
19	備考		●		「未納税額」「本来の納期限」「督促状発行の理由」等の文言を出力する。	登録した文字列を出力	1	有	全角	42/3	－	－		10		－
20	お問い合わせ先	お問い合わせ先	●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
21	お問い合わせ先	担当部署	●			例）●●●市役所　●民税課　課税係	1	有	全角	26/2	－	－	－	11		
22	お問い合わせ先	郵便番号	●			郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
23	お問い合わせ先	所在地	●			所在地	1	有	全角	26/2	－	－	－	11		
24	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）	●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
25	教示文		●			教示文を印字	1	有	全角	63/10	－	－		8	－	
26	帳票整理番号			●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11		－

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第三十五（第二条第二十二号関係）

帳票ＩＤ	0140117	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	督促状（固定資産税・都市計画税）	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号	●			送達先欄に印字する郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	半角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地	●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称	●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード	●			カスタマーバーコードを付す	－	－	バーコード	－	－	－	－	－		
5	通知日	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。		1	無	日付型	2	和暦	－		11		－
6	通知日	年月日	●				1	無	日付型	9	和暦	－		11		－
7	発行者名	肩書き	●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
8	発行者名	首長名	●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
9	公印		●			－	－	無	イメージ	－	－	－		－	－	－
10	督促状タイトル		●			「督促状」と表記	1	無	全角	3	－	－		18		－
11	督促状本文		●			登録した文字列を出力	1	有	全角	44/6	－			10		－
12	年度・税目・期別		●		年度は賦課年度、課税年度を 「ＮＮＸＸ年度（ＮＮＸＸ年度分）」と表記 元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	課税年度、賦課年度 「NNXX年度（NNXX年度分）」と表記 科目名称 期、月	1	無	全角	31	和暦	－		10	－	－
13	通知書番号		●		納税通知書の通知書番号	通知書番号	1	無	半角	20	－	－	－	10	－	－
14	金額	未納額	●			本税未納額	1	無	数値型	14	－	－		10		カンマ編集
15	金額	延滞金	●			本税未納の場合は空欄	1	無	数値型	10	－	－		10		カンマ編集
16	金額	督促手数料	●		表示/非表示を選択可とする。	督促手数料	1	無	数値型	10	－	－		10		カンマ編集
17	金額	合計金額	●			本税、延滞、手数料の合計 本税未納の場合は空欄	1	無	数値型	14	－	－		10		カンマ編集
18	備考		●		「未納税額」「本来の納期限」「督促状発行の理由」等の文言を出力する。	登録した文字列を出力	1	有	全角	42/3	－	－		10		－
19	お問い合わせ先	お問い合わせ先	●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
20	お問い合わせ先	担当部署	●			例）●●●市役所　●民税課　課税係	1	有	全角	26/2	－	－	－	11		
21	お問い合わせ先	郵便番号	●			郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
22	お問い合わせ先	所在地	●			所在地	1	有	全角	26/2	－	－	－	11		
23	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）	●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
24	教示文		●			教示文を印字	1	有	全角	63/10	－	－		8	－	
25	帳票整理番号			●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11		－

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第三十六（第二条第二十三号関係）

帳票ＩＤ	0140119
帳票名称	督促状（個人住民税・森林環境税）（圧着はがき）

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号	●			送達先欄に印字する郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	半角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地	●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称	●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード	●			カスタマーバーコードを付す	－	－	バーコード	－	－	－	－	－		
5	お問い合わせ先	お問い合わせ先	●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
6	お問い合わせ先	担当部署	●			例）●●●市役所　●民税課　課税係	1	無	全角	26	－	－	－	11		
7	お問い合わせ先	郵便番号	●			郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
8	お問い合わせ先	所在地	●			所在地	1	無	全角	26	－	－	－	11		
9	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）	●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
10	帳票整理番号			●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	10	－	－		11		－
11	督促状タイトル		●			「督促状」と表記	1	無	全角	3	－	－		14		－
12	督促状本文		●			登録した文字列を出力	1	有	全角	24/10	－			9		－
13	年度		●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	賦課年度、相当年度 「NNXX年度（NNXX年度分）」と表記	1	無	全角	15	和暦	－		9	－	－
14	税目		●			科目名称	1	無	全角	17	－	－	－	9	－	－
15	通知書番号		●		納税通知書の通知書番号	通知書番号	1	無	半角	20	－	－	－	9	－	－
16	期/月		●			期、月	1	無	全角	4	－	－		9	－	－
17	金額	未納額	●			本税未納額	1	無	数値型	14	－	－		9		カンマ編集
18	金額	延滞金	●			本税未納の場合は空欄	1	無	数値型	10	－	－		9		カンマ編集
19	金額	督促手数料	●		表示/非表示を選択可とする。	督促手数料	1	無	数値型	10	－	－		9		カンマ編集
20	金額	合計金額	●			本税、延滞、手数料の合計 本税未納の場合は空欄	1	無	数値型	14	－	－		9		カンマ編集
21	備考		●		「未納税額」「本来の納期限」「督促状発行の理由」等の文言を出力する。	登録した文字列を出力	1	有	全角	24/4	－	－		9		－
22	通知日	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。		1	無	日付型	2	和暦	－		11		－
23	通知日	年月日	●				1	無	日付型	9	和暦	－		11		－
24	発行者名	肩書き	●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
25	発行者名	首長名	●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
26	公印		●			公印イメージ	－	無	―	－	－	－		－	－	－
27	教示文		●		最右面または裏面への出力を想定 プレプリントも可	教示文	－	－	－	－	－	－		－	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第三十七（第二条第二十四号関係）

帳票ＩＤ	0140120	
帳票名称	督促状（法人住民税）（圧着はがき）	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	請元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号	●			送達先欄に印字する郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	半角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地	●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称	●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード	●			カスタマーバーコード多付す	－	－	バーコード	－	－	－	－	－		
5	お問い合わせ先	お問い合わせ先	●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
6	お問い合わせ先	担当部署	●			例）●●●市役所　●●税課　課税係	1	有	全角	26/2	－	－	－	11		
7	お問い合わせ先	郵便番号	●			郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
8	お問い合わせ先	所在地	●			所在地	1	有	全角	26/2	－	－	－	11		
9	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）	●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
10	帳票整理番号			●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11		－
11	督促状タイトル		●			「督促状」と表記	1	無	全角	3	－	－		14		－
12	督促状本文		●			登録した文字列を出力	1	有	全角	24/10	－			9		－
13	年度		●		年度は調定年度、課税年度を「ＮＮＸＸ年度（ＮＮＸＸ年度分）」と表記 元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	賦課年度、相当年度 「NNXX年度（NNXX年度分）」と表記	1	無	全角	15	和暦	－		9	－	－
14	税目		●			科目名称	1	無	全角	11	－	－	－	9	－	－
15	法人番号		●		法人番号		1	無	半角	13	－	－	－	9	－	－
16	金額	未納額	●			本税未納額	1	無	数値型	14	－	－		9		カンマ編集
17	金額	延滞金	●			本税未納の場合は空欄	1	無	数値型	10	－	－		9		カンマ編集
18	金額	督促手数料	●		表示/非表示を選択可とする。	督促手数料	1	無	数値型	10	－	－		9		カンマ編集
19	金額	合計金額	●			本税、延滞、手数料の合計 本税未納の場合は空欄	1	無	数値型	14	－	－		9		カンマ編集
20	事業年度		●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	事業年度(自) 事業年度(至)	1	無	全角	14	和暦	－		9		－
21	申告区分		●			申告区分	1	無	全角	4	－	－		9		－
22	備考		●		「未納税額」「本来の納期限」「督促状発行の理由」等の文言を出力する。	登録した文字列を出力	1	有	全角	24/4	－	－		9		－
23	通知日	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。		1	無	日付型	2	和暦	－		11		－
24	通知日	年月日	●				1	無	日付型	9	和暦	－		11		－
25	発行者名	肩書き	●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
26	発行者名	首長名	●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
27	公印		●			－	－	無	イメージ	－	－	－		－	－	－
28	教示文		●		最右面または裏面への出力を想定 プレプリントも可	教示文	－	－	－	－	－	－		－	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより全数できない場合を考慮し、本体に近い文字数であれば可とする。

別表第三十八（第二条第二十五号関係）

帳票ＩＤ	0140121
帳票名称	督促状（軽自動車税）（圧着はがき）

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号	●			送達先欄に印字する郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	半角	8	―	―	―	11		
2	送付先	住所又は所在地	●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	―	○	―	11		
3	送付先	氏名又は名称	●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	―	○	―	11		
4	送付先	カスタマーバーコード	●			カスタマーバーコード多付す	―	―	バーコード	―	―	―	―	―		
5	お問い合わせ先	お問い合わせ先	●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	―	―	―	11		
6	お問い合わせ先	担当部署	●			例）●●●市役所　●●税課　課税係	1	有	全角	26/2	―	―	―	11		
7	お問い合わせ先	郵便番号	●			郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	―	―	―	11		
8	お問い合わせ先	所在地	●			所在地	1	有	全角	26/2	―	―	―	11		
9	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）	●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	―	―	―	11		
10	帳票整理番号			●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	―	―		11		―
11	督促状タイトル		●			「督促状」と表記	1	無	全角	3	―	―		14		―
12	督促状本文		●			登録した文字列を出力	1	有	全角	24/10	―			9		―
13	年度		●		年度は調定年度、課税年度を 「ＮＮＸＸ年度（ＮＮＸＸ年度分）」と表記 元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	賦課年度、相当年度 「NNXX年度（NNXX年度分）」と表記	1	無	全角	15	和暦	―		9	―	―
14	税目		●			科目名称	1	無	全角	11	―	―	―	9	―	―
15	通知書番号		●		納税通知書の通知書番号	通知書番号	1	無	半角	20	―	―	―	9	―	―
16	金額	未納額	●			本税未納額	1	無	数値型	14	―	―		9		カンマ編集
17	金額	延滞金	●			本税未納の場合は空欄	1	無	数値型	10	―	―		9		カンマ編集
18	金額	督促手数料	●		表示/非表示を選択可とする。	督促手数料	1	無	数値型	10	―	―		9		カンマ編集
19	金額	合計金額	●			本税、延滞、手数料の合計 本税未納の場合は空欄	1	無	数値型	14	―	―		9		カンマ編集
20	重面番号		●		軽自動車税の場合のみ表示	重面番号（識別番号）	1	無	全角	15	―	―		9		―
21	備考		●		「未納税額」「本来の納期限」「督促状発行の理由」等の文言を出力する。	登録した文字列を出力	1	有	全角	24/4	―	―		9		―
22	通知日	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。		1	無	日付型	2	和暦	―		11		―
23	通知日	年月日	●				1	無	日付型	9	和暦	―		11		―
24	発行者名	肩書き	●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	―	―	―	11		
25	発行者名	首長名	●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	―	―	―	11		
26	公印		●			―	―	無	―	―	―	―		―	―	―
27	教示文		●		最右面または裏面への出力を想定 プレプリントも可	教示文	―	―	―	―	―	―		―	―	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第三十九（第二条第二十六号関係）

帳票ＩＤ	0140122
帳票名称	督促状（固定資産税・都市計画税）（圧着はがき）

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号	●			送達先欄に印字する郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	半角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地	●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称	●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード	●			カスタマーバーコードを付す	－	－	バーコード	－	－	－	－	－		
5	お問い合わせ先	お問い合わせ先	●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
6	お問い合わせ先	担当部署	●			例）●●●市役所　●民税課　課税係	1	有	全角	26/2	－	－	－	11		
7	お問い合わせ先	郵便番号	●			郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
8	お問い合わせ先	所在地	●			所在地	1	有	全角	26/2	－	－	－	11		
9	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）	●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
10	帳票整理番号			●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11		－
11	督促状タイトル		●			「督促状」と表記	1	無	全角	3	－	－		14		－
12	督促状本文		●			登録した文字列を出力	1	有	全角	24/10	－			9		－
13	年度		●		年度は調定年度、課税年度を 「ＮＮＸＸ年度（ＮＮＸＸ年度分）」と表記 元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	賦課年度、相当年度 「NNXX年度（NNXX年度分）」と表記	1	無	全角	15	和暦	－		9	－	－
14	税目		●			科目名称	1	無	全角	11	－	－	－	9	－	－
15	期/月		●			期、月	1	無	全角	4	－	－		9	－	－
16	通知書番号		●		納税通知書の通知書番号	通知書番号	1	無	半角	20	－	－	－	9	－	－
17	金額	未納額	●			本税未納額	1	無	数値型	14	－	－		9		カンマ編集
18	金額	延滞金	●			本税未納の場合は空欄	1	無	数値型	10	－	－		9		カンマ編集
19	金額	督促手数料	●		表示/非表示を選択可とする。	督促手数料	1	無	数値型	10	－	－		9		カンマ編集
20	金額	合計金額	●			本税、延滞、手数料の合計 本税未納の場合は空欄	1	無	数値型	14	－	－		9		カンマ編集
21	備考		●		「未納税額」「本来の納期限」「督促状発行の理由」等の文言を出力する。	登録した文字列を出力	1	有	全角	24/4	－	－		9		－
22	通知日	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。		1	無	日付型	2	和暦	－		11		－
23	通知日	年月日	●				1	無	日付型	9	和暦	－		11		－
24	発行者名	肩書き	●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
25	発行者名	首長名	●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
26	公印		●			―	－	無	―	－	－	－		－	－	－
27	教示文		●		最右面または裏面への出力を想定 プレプリントも可	教示文	－	－	－	－	－	－		－	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより全数できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第四十（第二条第二十七号関係）

帳票ＩＤ	0140129	適合基準日：令和８年４月１日日
帳票名称	納付書	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	読元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
領収書部分（全期前納・期別納付書用）																
1	領収書タイトル		●		自治体名を含む	"○○○○○○市 領収証書"	1	無	全角	11	－	－	－	6		
2	領収証本文		●			「下記のとおり領収しました。」等の決められた文言を印字。	1	無	全角	16	－	－	－	6		
3	課税内容	就課年度・課税年度	●			NN９９年度（NN９９年度分）	1	無	全角	15	－	－	－	5		
4	課税内容	税目・期別	●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	税目名（略称にしない）　期別 （例）固定資産税　第１期	1	無	全角	21	和暦	－	－	5	4	
5	税額		●				1	無	数値型	14	－	－	印字しない	5		
6	督促手数料			●	表示/非表示を選択可とする。		1	無	数値型	10	－	－	印字しない	5		
7	延滞金額		●				1	無	数値型	10	－	－	印字しない	5		
8	合計金額		●				1	無	数値型	14	－	－	－	5		
9	納税義務者		●				1	有	全角	20/2	－	－	－	4		
10	通知書番号		●		納税通知書の通知書番号 法人住民税の場合は、法人を一意に特定可能な番号を記載する。		1	無	半角	20	－	－	－	5		
11	納付済通知書を一意に特定する番号			●		①または②のいずれかを印字。 ①地方税統一QRコードを出力する場合のみ 「eL番号：」＋共通納税機関コード-案件特定キー-確認番号-税目料金番号 ②「納付番号：」＋納付番号 ※納付番号は、全ての納付書を一意に特定するための通番または税目毎の通番（税目＋通番を組み合わせることで一意に特定できるような通番）	1	有	半角	20/2	－	－	－	5		
12	納期限	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。		1	無	日付型	2	－	－	－	5		
13	納期限	年月日	●				1	無	日付型	9	－	－	－	5		
14	指定期限	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。 表示/非表示を選択可とする。 分割納付書の場合は、指定期限ではなく、納付回数ごとの納付予定日を印字してもよいこととする。		1	無	日付型	2	和暦	－	＊＊＊＊＊＊	5		
15	指定期限	年月日	●		表示/非表示を選択可とする。 分割納付書の場合は、指定期限ではなく、納付回数ごとの納付予定日を印字してもよいこととする。		1	無	日付型	9	和暦	－	＊＊＊＊＊＊	5		
16	納付回数			●	分割納付書の場合のみ印字する。印字箇所は問わないため、納入済通知書、原符に印字することも可とする。	分割納付計画の使用回数を示す （例）１２回／１２回	1	無	全角	18	－	－	－	5	4	
17	備考欄			●		車両番号など	1	無	全角	18	－	－	－	6	4	
18	税額（タイトル）		●		税以外の科目でも「保険料」などと印字することで同じ帳票を使用できるようにシステム出力する想定でタイトルのみ別項目としているが、プレプリントも可。	「税額」と出力。	1	無	全角	2	－	－	－	6		
19	納税義務者名（タイトル）		●		税以外の科目でも「納付義務者名」などと印字することで同じ帳票を使用できるようにシステム出力する想定でタイトルのみ別項目としているが、プレプリントも可。	「納税義務者名」と出力。	1	無	全角	6	－	－	－	6		
20	加入者名		●				1	無	全角	15	－	－	－	5		
21	口座番号		●				1	無	半角	14	－	－	－	5		
22	領収日付印		●				1	－	－	－	－	－	－	－		
23	収納代行会社名		●				1	有	全角	4/3	－	－	－	4		
24	交付日	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。		1	無	日付型	3	－	－	－	4		
25	交付日	年月日	●				1	無	日付型	3	－	－	－	4		
26	保管場所		●			納付者保管等	1	無	全角	15	－	－	－	6		
27	カク公/マル公マーク		●				－	－	－	－	－	－	－	－		
領収書部分（合算納付書用）																
1	送付先	郵便番号	●		表示/非表示を選択可とする。	送達先欄に印字する郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	半角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地	●		表示/非表示を選択可とする。	送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称	●		表示/非表示を選択可とする。	送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード	●		表示/非表示を選択可とする。	カスタマーバーコードを付す	－	－	バーコード	－	－	－	－	－		
5	タイトル		●		自治体名を含む	"○○○○○○市" ＋"合算納付書"	1	無	全角	24	－	－	－	11		
6	課税内容	税目	●			税目名（略称にしない） （例）固定資産税	1	無	全角	30	－	－	－	11	8	
7	年度	就課年度	●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	NN９９年度	1	無	全角	6	和暦	－	－	5		
8	年度	課税年度	●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	（NN９９年度分）	1	無	全角	9	和暦	－	印字しない	5		
9	年度	期別（全期分）	●			全期前納の場合に "全期前納分"と表示 全期前納でない合算の場合は空欄	1	無	全角	3	－	－	印字しない	5		

10	納付済通知書を一意に特定する番号タイトル			●		①または②のいずれかを印字。 ①地方税統一QRコードを出力する場合のみ 「eL番号：」＋共通納税機関コード-案件特定キー-確認番号-税目料金番号 ②「納付番号：」＋納付番号 ※納付番号は、全ての納付書を一意に特定するための連番または税目毎の連番（税目＋連番を組み合わせることで一意に特定できるような連番）	1	無	半角	20	－	－	－	5		
11	期別		●			第９９期	14	無	全角	3	－	－	印字しない	5		
12	税額		●				14	無	数値型	14	－	－	印字しない	5		
13	税額（合計）		●				1	無	数値型	14	－	－	0	5		
14	延滞金額		●				14	無	数値型	10	－	－	印字しない	5		
15	延滞金額（合計）		●				1	無	数値型	10	－	－	0	5		
16	督促手数料			●	表示/非表示を選択可とする。		14	無	数値型	10	－	－	印字しない	5		
17	督促手数料（合計）			●	表示/非表示を選択可とする。		1	無	数値型	10	－	－	0	5		
18	納期限		●				14	無	日付型	11	－	－	印字しない	4		
19	帳票整理番号			●			1	無	半角	20	－	－	－	8	6	
20	領収書タイトル		●		自治体名を含む		1	無	全角	11	－	－	－	6		
21	領収証本文		●			“○○○○○○市 領収証書” 「下記のとおり領収しました。」等の決められた文言を印字。	1	無	全角	16	－	－	－	6		
22	課税内容	賦課年度・課税年度	●			NN９９年度（NN９９年度分）	1	無	全角	15	－	－	－	5		
23	課税内容	税目・期別	●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	税目名（略称にしない）　期別 （例）固定資産税　第１期	1	無	全角	21	和暦	－	－	5	4	
24	税額		●				1	無	数値型	14	－	－	印字しない	5		
25	督促手数料			●	表示/非表示を選択可とする。		1	無	数値型	10	－	－	印字しない	5		
26	延滞金額		●				1	無	数値型	10	－	－	印字しない	5		
27	合計金額		●				1	無	数値型	14	－	－	－	5		
28	納税義務者		●				1	有	全角	20/2	－	－	－	4		
29	通知書番号		●		納税通知書の通知書番号 法人住民税の場合は、法人番号または法人を一意に特定可能な番号を記載する。		1	無	半角	20	－	－	－	5		
30	納付済通知書を一意に特定する番号		●			①または②のいずれかを印字。 ①地方税統一QRコードを出力する場合のみ 「eL番号：」＋共通納税機関コード-案件特定キー-確認番号-税目料金番号 ②「納付番号：」＋納付番号 ※納付番号は、全ての納付書を一意に特定するための連番または税目毎の連番（税目＋連番を組み合わせることで一意に特定できるような連番）	1	有	半角	20/2	－	－	－	5		
31	納期限		●			「明細の通り」などを印字。 アスタリスク表示も可とする。	1	無	全角	7	－	－	－	5		
32	指定期限	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。 表示/非表示を選択可とする。		1	無	日付型	2	和暦	－	＊＊＊＊＊＊	5		
33	指定期限	年月日	●		表示/非表示を選択可とする。		1	無	日付型	9	和暦	－	＊＊＊＊＊＊	5		
34	備考		●			車両番号など	1	無	全角	18	－	－	－	6	4	
35	税額（タイトル）		●		税以外の科目でも「保険料」などと印字することで同じ帳票を使用できるようにシステム出力する想定でタイトルのみ別項目としているが、プレプリントも可。	「税額」と出力。	1	無	全角	2	－	－	－	6		
36	納税義務者名（タイトル）		●		税以外の科目でも「納付義務者名」などと印字することで同じ帳票を使用できるようにシステム出力する想定でタイトルのみ別項目としているが、プレプリントも可。	「納税義務者名」と出力。	1	無	全角	6	－	－	－	6		
37	加入者名		●				1	無	全角	15	－	－	－	5		
38	口座番号		●				1	無	半角	14	－	－	－	5		
39	領収日付印		●				－	－	－	－	－	－	－	－		
40	収納代行会社名		●				1	有	全角	4/3	－	－	－	4		
41	交付日	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。		1	無	日付型	3	－	－	－	4		
42	交付日	年月日	●				1	無	日付型	3	－	－	－	4		
43	保管場所		●			納付者保管等	1	無	全角	15	－	－	－	6		
44	カク公/マル公マーク		●				－	－	－	－	－	－	－	－		
領収書部分																
1	証明書タイトル（証明書部）		●			軽自動車税納税証明書 （継続検査用）等を出力	1	有	全角	13/2	－	－	－	6		
2	車両番号		●			該当車両の標識番号を出力。	1	無	全角	15	－	－	＊＊＊＊＊＊	5	6	車検対象車種でない、該当車両に滞納がある場合は＊＊＊＊＊表示
3	証明書有効期限	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。		1	無	全角	2	和暦	－	＊＊＊＊＊＊	5		車検対象車種でない、該当車両に滞納がある場合は＊＊＊＊＊表示
4	証明書有効期限	年月日	●			この証明書の交付後、最初に到来する納期限の前日を出力。	1	無	全角	9	和暦	－	＊＊＊＊＊＊	5		車検対象車種でない、該当車両に滞納がある場合は＊＊＊＊＊表示
5	注意文		●			この納税証明書は、車検において自動車検査証の返付を受ける際に必要となる場合がありますので、大切に保管してください。	1	有	全角	60	－	－	－	5		
6	備考欄		●			保管に関する注意文。 例）	1	有	全角	10/2	－	－	－	8		
7	発行者名	肩書き	●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	5		
8	発行者名	首長名	●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	5		
9	公印		●			公印イメージ	1	無	－	－	－	－	－	－		
10	領収日付印（証明書部）		●				－	－	－	－	－	－	－	－		
納入済通知書																
1	払込書ID		●		プレ印刷可とする	マルチペイメントネットワーク標準仕様に準拠する。 Pay-easy（ペイジー）収納サービスを導入していない業務においては印刷しない。	1	無	半角	2	－	－	無	OCR-B サイズⅠ		
2	帳票タイトル		●			自治体名　＋“納付書（納入済通知書）” 年度　＋税目名	1	有	全角	30/2	－	－	－	8		
3	払込料金負担区分		●			マルチペイメントネットワーク標準仕様に準拠する。Pay-easy（ペイジー）収納サービスを導入していない業務においては印刷しない。	1	有	全角	6/2	－	－	－	6		
4	ペイジーマーク		●			マルチペイメントネットワーク標準仕様に準拠する。Pay-easy（ペイジー）収納サービスを導入していない業務においては印刷しない。	1	無	－	－	－	－	印字しない	－		
5	カク公/マル公マーク		●				－	－	－	－	－	－	－	－		

6	加入者名		●				1	無	全角	15	—	—	—	6		
7	口座番号		●				1	無	半角	14	—	—	—	8		
8	合計金額		●			カンマあり	1	無	数値型	14	—	—	—	8		
9	収納機関番号		●				1	無	半角	5	—	—	—	8		
10	納付番号		●				1	無	半角	20	—	—	—	8		
11	確認番号		●				1	無	半角	6	—	—	—	8		
12	納付区分		●				1	無	半角	3	—	—	—	8		
13	納期限	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	合算納付書の場合は「明細の通り」などを印字。アスタリスク表示も可とする。	1	無	全角	2	和暦	—	—	8		
14	納期限	年月日	●			合算納付書の場合は「明細の通り」などを印字。アスタリスク表示も可とする。	1	無	全角	9	和暦	—	—	8		
15	通知書番号		●		納税通知書の通知書番号 法人住民税の場合は、法人を一意に特定可能な番号を記載する。		1	無	半角	20	—	—	—	8		
16	賦課年度		●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	NN９９年度	1	無	全角	6	和暦	—	—	8		
17	課税年度		●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	（NN９９年度分）	1	無	全角	9	和暦	—	印字しない	8		賦課年度＝課税年度の場合省略
18	税目		●			税目名（略称にしない） （例）個人住民税	1	無	全角	17	—	—	—	8	4	
19	期別		●				1	無	全角	4	—	—	—	8		
20	MTID		●			マルチペイメントネットワーク標準仕様に準拠する。MTID＝33とする。	1	無	半角	2	—	—	—	OCR-B サイズⅠ		ペイジーを導入しない場合、省略可能
21	OCR文字		●			マルチペイメントネットワーク標準仕様に準拠する。	1	無	半角	39+44	—	—	—	OCR-B サイズⅠ		ペイジーを導入しない場合、省略可能
22	税額		●			カンマあり	1	無	数値型	14	—	—	印字しない	8		
23	延滞金		●			カンマあり	1	無	数値型	10	—	—	印字しない	8		
24	督促手数料		●		表示/非表示を選択可とする。		1	無	半角	10	—	—	印字しない	8		
25	コンビニバーコード		●			バーコードが出力できない場合その理由を出力する。 ＜主な制御条件＞ ・30万円を超える場合 ・コンビニ使用期限を経過している場合（再発行時） ・コンビニ納付に対応していない税目の場合（その税目の延滞金、督促手数料を含む）	—	—	—	—	—	—	印字しない	—		
26	収納代行会社名		●				1	無	全角	15	—	—	印字しない	6		
27	納税義務者氏名・名称		●				1	有	全角	25/2	—	—	—	6	4	
28	指定期限	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。 表示/非表示を選択可とする。		1	無	全角	2	和暦	—	—	8		
29	指定期限	年月日	●		表示/非表示を選択可とする。		1	無	全角	9	和暦	—	—	8		
30	バーコード使用期限	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。 印字有無を選択できること		1	無	全角	2	和暦	—	—	5		
31	バーコード使用期限	年月日	●		印字有無を選択できること		1	無	全角	9	和暦	—	—	5		
32	領収日付印		●				—	—	—	—	—	—	—	—		
33	保管場所		●			○○市保管等	1	無	全角	15	—	—	—	6		
34	注意文		●		本文の内容については編集可能。	「バーコードがないもの、あっても読取ができないものや金額を訂正した場合、コンビニエンスストア等では納付できません。」と表記	1	有	全角	10/5	—	—	—	4		
35	地方税統一QRコード		●			共通納税システム仕様書より	—	—	—	—	—	—	印字しない	—		税額が確定しない税目の納付書については、印字しなくてもよい
36	eL-QR		●		地方税統一QRコードを印字するとき、下または横に「eL-QR」と印字する。		1	無	半角	5	—	—	—	5		
37	eLマーク		●				—	—	—	—	—	—	印字しない	—		
38	取りまとめ金融機関		●			地方税統一QRコードを印字するとき、「ゆうちょ銀行 公金QR受持貯金事務センター」、 地方税統一QRコードを印字しないとき、 「ゆうちょ銀行 大阪貯金事務センター」のように、自治体の所在する地域を受け持つ貯金事務センターを出力。	1	無	全角	25	—	—	—	6		MPN標準帳票準拠帳票、マル公様式の場合に出力。
39	税額（タイトル）		●		税以外の科目でも「保険料」などと印字することで同じ帳票を使用できるようにシステム出力する想定でタイトルのみ別項目としているが、プレプリントも可。	「税額」と出力。	1	無	全角	2	—	—	—	6		
40	納税義務者名（タイトル）		●		税以外の科目でも「納付義務者名」などと印字することで同じ帳票を使用できるようにステム出力する想定でタイトルのみ別項目としているが、プレプリントも可。	「納税義務者名」と出力。	1	無	全角	6	—	—	—	6		
原符																
1	帳票タイトル		●			自治体名 "納付書（原符）" "兼払込受領証" ＋税目名	1	有	全角	7/3	—	—		8		
2	賦課年度		●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	NN９９年度	1	無	全角	6	和暦	—	—	8		
3	課税年度		●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	（NN９９年度分）	1	無	全角	9	和暦	—	印字しない	8		賦課年度＝課税年度の場合省略
4	期別		●				1	無	全角	4	—	—	—	8		
5	払込料金負担区分		●				1	有	全角	6/2	—	—	—	6		
6	ペイジーマーク		●			マルチペイメントネットワーク標準仕様に準拠する。Pay-easy（ペイジー）収納サービスを導入していない業務においては印刷しない。	1	無	—	—	—	—	印字しない	—		
7	カク公/マル公マーク		●				—	—	—	—	—	—	—	—		
8	加入者名		●				1	無	全角	15	—	—	—	8		
9	口座番号		●				1	無	半角	14	—	—	—	8		

10	税額		●			カンマあり	1	無	数値型	14	—	—	印字しない	8
11	延滞金		●			カンマあり	1	無	数値型	10	—	—	印字しない	8
12	確定手数料		●				1	無	半角	10	—	—	印字しない	8
13	合計金額		●				1	無	数値型	14	—	—	—	8
14	納税義務者氏名・名称		●				1	有	全角	17/3	—	—	—	8
15	通知書番号		●			納税通知書の通知書番号 法人住民税の場合は、法人全一意に特定可能な番号を設定する。	1	無	半角	20	—	—	—	8
16	納期限	元号	●			改元を考慮し割り込みではなく可変項目を可とする。	1	無	全角	2	和暦	—	—	8
17	納期限	年月日	●				1	無	全角	9	和暦	—	—	8
18	指定期限	元号	●			改元を考慮し割り込みではなく可変項目を可とする。 表示/非表示を選択可とする。	1	無	全角	2	和暦	—	—	8
19	指定期限	年月日	●				1	無	全角	9	和暦	—	—	8
20	市町村　団体コード		●				1	有	全角	6/2	—	—	—	8
21	収納代行会社名		●				1	無	全角	15/2	—	—	—	8
22	収納機関番号		●				1	無	半角	5	—	—	—	8
23	領収日付印		●				—	—	—	—	—	—	—	—
24	徴収場所		●				1	無	全角	15	—	—	—	6
25	税額（タイトル）			●		税以外の科目でも「保険料」などと印字することで同じ帳票を共用できるようにシステム出力する想定でタイトルのみ別項目としているが、プレプリントも可。	1	無	全角	2	—	—	—	6
26	納税義務者名（タイトル）			●		税以外の科目でも「納付義務者名」などと印字することで同じ帳票を共用できるようにシステム出力する想定でタイトルのみ別項目としているが、プレプリントも可。	1	無	全角	6	—	—	—	6	4
27	備考欄				●		1	無	全角	18	—	—	—	8

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより印字できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第四十の二（第二条第二十七号関係）

帳票ＩＤ	0140129	適合基準日：令和９年４月１日日
帳票名称	納付書	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	読元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
領収書部分（全期前納・期別納付書用）																
1	領収書タイトル		●		自治体名を含む	"○○○○○○市 領収証書"	1	無	全角	11	－	－	－	6		
2	領収証本文		●			「下記のとおり領収しました。」等の決められた文言を印字。	1	無	全角	16	－	－	－	6		
3	課税内容	賦課年度・課税年度	●			NN９９年度（NN９９年度分）	1	無	全角	15	－	－	－	5		
4	課税内容	税目・期別	●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	税目名（略称にしない）　期別 （例）固定資産税　第１期	1	無	全角	21	和暦	－	－	5	4	
5	税額		●				1	無	数値型	14	－	－	印字しない	5		
6	督促手数料			●	表示/非表示を選択可とする。		1	無	数値型	10	－	－	印字しない	5		
7	延滞金額		●				1	無	数値型	10	－	－	印字しない	5		
8	合計金額		●				1	無	数値型	14	－	－	－	5		
9	納税義務者		●				1	有	全角	20/2	－	－	－	4		
10	通知書番号		●		納税通知書の通知書番号 法人住民税の場合は、法人を一意に特定可能な番号を記載する。		1	無	半角	20	－	－	－	5		
11	納付済通知書を一意に特定する番号			●		①または②のいずれかを印字。 ①地方税統一QRコードを出力する場合のみ 「eL番号：」＋共通納税機関コード-案件特定キー―確認番号-税目料金番号 ②「納付番号：」＋納付番号 ※納付番号は、全ての納付書を一意に特定するための通番または税目毎の通番（税目＋通番を組み合わせることで一意に特定できるような通番）	1	有	半角	20/2	－	－	－	5		
12	納期限	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。		1	無	日付型	2	－	－	－	5		
13	納期限	年月日	●				1	無	日付型	9	－	－	－	5		
14	指定期限	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。 表示/非表示を選択可とする。 分割納付書の場合は、指定期限ではなく、納付回数ごとの納付予定日を印字してもよいこととする。		1	無	日付型	2	和暦	－	＊＊＊＊＊＊	5		
15	指定期限	年月日	●		表示/非表示を選択可とする。 分割納付書の場合は、指定期限ではなく、納付回数ごとの納付予定日を印字してもよいこととする。		1	無	日付型	9	和暦	－	＊＊＊＊＊＊	5		
16	納付回数			●	分割納付書の場合のみ印字する。印字箇所は問わないため、納入済通知書、原符に印字することも可とする。	分割納付計画の使用回数を示す （例）１２回／１２回	1	無	全角	18	－	－	－	5	4	
17	備考欄			●		車両番号など	1	無	全角	18	－	－	－	6	4	
18	税額（タイトル）		●		税以外の科目でも「保険料」などと印字することで同じ帳票を使用できるようにシステム出力する想定でタイトルのみ別項目としているが、プレプリントも可。	「税額」と出力。	1	無	全角	2	－	－	－	6		
19	納税義務者名（タイトル）		●		税以外の科目でも「納付義務者名」などと印字することで同じ帳票を使用できるようにシステム出力する想定でタイトルのみ別項目としているが、プレプリントも可。	「納税義務者名」と出力。	1	無	全角	6	－	－	－	6		
20	加入者名		●		カク公の場合は必須ではない。		1	無	全角	15	－	－	－	5		
21	口座番号		●		カク公の場合は必須ではない。		1	無	半角	14	－	－	－	5		
22	領収日付印		●				1	－	－	－	－	－	－	－		
23	収納代行会社名		●				1	有	全角	4/3	－	－	－	4		
24	交付日	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。		1	無	日付型	3	－	－	－	4		
25	交付日	年月日	●				1	無	日付型	3	－	－	－	4		
26	保管場所		●			納付者保管等	1	無	全角	15	－	－	－	6		
27	カク公/マル公マーク		●				－	－	－	－	－	－	－	－		
領収書部分（合算納付書用）																
1	送付先	郵便番号	●		表示/非表示を選択可とする。	送達先欄に印字する郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	半角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地	●		表示/非表示を選択可とする。	送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称	●		表示/非表示を選択可とする。	送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード	●		表示/非表示を選択可とする。	カスタマーバーコードを付す	－	－	バーコード	－	－	－	－	－		
5	タイトル		●		自治体名を含む	"○○○○○○市" ＋"合算納付書"	1	無	全角	24	－	－	－	11		
6	課税内容	税目	●			税目名（略称にしない） （例）固定資産税	1	無	全角	30	－	－	－	11	8	
7	年度	賦課年度	●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	NN９９年度	1	無	全角	6	和暦	－	－	5		
8	年度	課税年度	●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	（NN９９年度分）	1	無	全角	9	和暦	－	印字しない	5		
9	年度	期別（全期分）	●			全期前納の場合に "全期前納分"と表示 全期前納でない合算の場合は空欄	1	無	全角	3	－	－	印字しない	5		

10	納付済通知書を一意に特定する番号タイトル			●		①または②のいずれかを印字。 ①地方税統一QRコードを出力する場合のみ 「eL番号：」＋共通納税機関コード-案件特定キー-確認番号-税目料金番号 ②「納付番号：」＋納付番号 ※納付番号は、全ての納付書を一意に特定するための連番または税目毎の連番（税目＋連番を組み合わせることで一意に特定できるような連番）	1	無	半角	20	－	－	－	5		
11	期別		●			第９９期	14	無	全角	3	－	－	印字しない	5		
12	税額		●				14	無	数値型	14	－	－	印字しない	5		
13	税額（合計）		●				1	無	数値型	14	－	－	0	5		
14	延滞金額		●				14	無	数値型	10	－	－	印字しない	5		
15	延滞金額（合計）		●				1	無	数値型	10	－	－	0	5		
16	督促手数料			●	表示/非表示を選択可とする。		14	無	数値型	10	－	－	印字しない	5		
17	督促手数料（合計）			●	表示/非表示を選択可とする。		1	無	数値型	10	－	－	0	5		
18	納期限		●				14	無	日付型	11	－	－	印字しない	4		
19	帳票整理番号			●			1	無	半角	20	－	－	－	8	6	
20	領収書タイトル		●		自治体名を含む	“○○○○○○市 領収証書”	1	無	全角	11	－	－	－	6		
21	領収証本文		●			「下記のとおり領収しました。」等の決められた文言を印字。	1	無	全角	16	－	－	－	6		
22	課税内容	就課年度・課税年度	●			NN９９年度（NN９９年度分）	1	無	全角	15	－	－	－	5		
23	課税内容	税目・期別	●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	税目名（略称にしない）　期別 （例）固定資産税　第１期	1	無	全角	21	和暦	－	－	5	4	
24	税額		●				1	無	数値型	14	－	－	印字しない	5		
25	督促手数料			●	表示/非表示を選択可とする。		1	無	数値型	10	－	－	印字しない	5		
26	延滞金額		●				1	無	数値型	10	－	－	印字しない	5		
27	合計金額		●				1	無	数値型	14	－	－	－	5		
28	納税義務者		●				1	有	全角	20/2	－	－	－	4		
29	通知書番号		●		納税通知書の通知書番号 法人住民税の場合は、法人番号または法人を一意に特定可能な番号を記載する。		1	無	半角	20	－	－	－	5		
30	納付済通知書を一意に特定する番号			●		①または②のいずれかを印字。 ①地方税統一QRコードを出力する場合のみ 「eL番号：」＋共通納税機関コード-案件特定キー-確認番号-税目料金番号 ②「納付番号：」＋納付番号 ※納付番号は、全ての納付書を一意に特定するための連番または税目毎の連番（税目＋連番を組み合わせることで一意に特定できるような連番）	1	有	半角	20/2	－	－	－	5		
31	納期限		●			「明細の通り」などを印字。 アスタリスク表示も可とする。	1	無	全角	7	－	－	－	5		
32	指定期限	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。 表示/非表示を選択可とする。		1	無	日付型	2	和暦	－	＊＊＊＊＊＊	5		
33	指定期限	年月日	●		表示/非表示を選択可とする。		1	無	日付型	9	和暦	－	＊＊＊＊＊＊	5		
34	備考		●			車両番号など	1	無	全角	18	－	－	－	6	4	
35	税額（タイトル）		●		税以外の科目でも「保険料」などと印字することで同じ帳票を使用できるようにシステム出力する想定でタイトルのみ別項目としているが、プレプリントも可。	「税額」と出力。	1	無	全角	2	－	－	－	6		
36	納税義務者名（タイトル）		●		税以外の科目でも「納付義務者名」などと印字することで同じ帳票を使用できるようにシステム出力する想定でタイトルのみ別項目としているが、プレプリントも可。	「納税義務者名」と出力。	1	無	全角	6	－	－	－	6		
37	加入者名		●		カク公の場合は必須ではない。		1	無	全角	15	－	－	－	5		
38	口座番号		●		カク公の場合は必須ではない。		1	無	半角	14	－	－	－	5		
39	領収日付印		●				－	－	－	－	－	－	－	－		
40	収納代行会社名		●				1	有	全角	4/3	－	－	－	4		
41	交付日	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。		1	無	日付型	3	－	－	－	4		
42	交付日	年月日	●				1	無	日付型	3	－	－	－	4		
43	保管場所		●			納付者保管等	1	無	全角	15	－	－	－	6		
44	カク公/マル公マーク		●				－	－	－	－	－	－	－	－		
領収書部分																
1	証明書タイトル（証明書部）		●			軽自動車税納税証明書 （継続検査用）等を出力	1	有	全角	13/2	－	－	－	6		
2	車両番号		●			該当車両の標識番号を出力。	1	無	全角	15	－	－	＊＊＊＊＊＊	5	6	車検対象車種でない、該当車両に滞納がある場合は＊＊＊＊＊表示
3	証明書有効期限	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。		1	無	全角	2	和暦	－	＊＊＊＊＊＊	5		車検対象車種でない、該当車両に滞納がある場合は＊＊＊＊＊表示
4	証明書有効期限	年月日	●			この証明書の交付後、最初に到来する納期限の前日を出力。	1	無	全角	9	和暦	－	＊＊＊＊＊＊	5		車検対象車種でない、該当車両に滞納がある場合は＊＊＊＊＊表示
5	注意文		●			この納税証明書は、車検において自動車検査証の返付を受ける際に必要となる場合がありますので、大切に保管してください。	1	有	全角	60	－	－	－	5		
6	備考欄		●			保管に関する注意文。 例）	1	有	全角	10/2	－	－	－	8		
7	発行者名	肩書き	●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	5		
8	発行者名	首長名	●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	5		
9	公印		●			公印イメージ	1	無	－	－	－	－	－	－		
10	領収日付印（証明書部）		●				－	－	－	－	－	－	－	－		
納入済通知書																
1	払込書ID		●		プレ印刷可とする	マルチペイメントネットワーク標準仕様に準拠する。 Pay-easy（ペイジー）収納サービスを導入していない業務においては印刷しない。	1	無	半角	2	－	－	無	OCR-B サイズⅠ		
2	帳票タイトル		●			自治体名　＋“納付書（納入済通知書）” 年度　＋税目名	1	有	全角	30/2	－	－	－	8		
3	払込料金負担区分		●			マルチペイメントネットワーク標準仕様に準拠する。Pay-easy（ペイジー）収納サービスを導入していない業務においては印刷しない。	1	有	全角	6/2	－	－	－	6		
4	ペイジーマーク		●			マルチペイメントネットワーク標準仕様に準拠する。Pay-easy（ペイジー）収納サービスを導入していない業務においては印刷しない。	1	無	－	－	－	－	印字しない	－		
5	カク公/マル公マーク		●				－	－	－	－	－	－	－	－		

6	加入者名		●				1	無	全角	15	—	—	—	6		
7	口座番号		●				1	無	半角	14	—	—	—	8		
8	合計金額		●			カンマあり	1	無	数値型	14	—	—	—	8		
9	収納機関番号		●				1	無	半角	5	—	—	—	8		
10	納付番号		●				1	無	半角	20	—	—	—	8		
11	確認番号		●				1	無	半角	6	—	—	—	8		
12	納付区分		●				1	無	半角	3	—	—	—	8		
13	納期限	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	合算納付書の場合は「明細の通り」などを印字。 アスタリスク表示も可とする。	1	無	全角	2	和暦	—	—	8		
14	納期限	年月日	●			合算納付書の場合は「明細の通り」などを印字。 アスタリスク表示も可とする。	1	無	全角	9	和暦	—	—	8		
15	通知書番号		●		納税通知書の通知書番号 法人住民税の場合は、法人を一意に特定可能な番号を記載する。		1	無	半角	20	—	—	—	8		
16	賦課年度		●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	NN９９年度	1	無	全角	6	和暦	—	—	8		
17	課税年度		●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	（NN９９年度分）	1	無	全角	9	和暦	—	印字しない	8		賦課年度＝課税年度の場合省略
18	税目		●			税目名（略称にしない） （例）個人住民税	1	無	全角	17	—	—	—	8	4	
19	期別		●				1	無	全角	4	—	—	—	8		
20	MTID		●			マルチペイメントネットワーク標準仕様に準拠する。	1	無	半角	2	—	—	—	OCR-B サイズⅠ		ペイジーを導入しない場合、省略可能
21	OCR文字		●			マルチペイメントネットワーク標準仕様に準拠する。	1	無	半角	39+ 44	—	—	—	OCR-B サイズⅠ		ペイジーを導入しない場合、省略可能
22	税額		●			カンマあり	1	無	数値型	14	—	—	印字しない	8		
23	延滞金		●			カンマあり	1	無	数値型	10	—	—	印字しない	8		
24	督促手数料		●		表示/非表示を選択可とする。		1	無	半角	10	—	—	印字しない	8		
25	コンビニバーコード		●			バーコードが出力できない場合その理由を出力する。 ＜主な制御条件＞ ・30万円を超える場合 ・コンビニ使用期限を経過している場合（再発行時） ・コンビニ納付に対応していない税目の場合（その税目の延滞金，督促手数料を含む）	—	—	—	—	—	—	印字しない	—		
26	収納代行会社名		●				1	無	全角	15	—	—	印字しない	6		
27	納税義務者氏名・名称		●				1	有	全角	25/2	—	—	—	6	4	
28	指定期限	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。 表示/非表示を選択可とする。		1	無	全角	2	和暦	—	—	8		
29	指定期限	年月日	●		表示/非表示を選択可とする。		1	無	全角	9	和暦	—	—	8		
30	バーコード使用期限	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。 印字有無を選択できること		1	無	全角	2	和暦	—	—	5		
31	バーコード使用期限	年月日	●		印字有無を選択できること		1	無	全角	9	和暦	—	—	5		
32	領収日付印		●				—	—	—	—	—	—	—	—		
33	保管場所		●			○○市保管等	1	無	全角	15	—	—	—	6		
34	注意文		●		本文の内容については編集可能。	「バーコードがない場合、あっても読取ができない場合や金額を訂正した場合、コンビニエンスストア等では納付できません。」と表記	1	有	全角	10/5	—	—	—	4		
35	地方税統一QRコード		●			共通納税システム仕様書より	—	—	—	—	—	—	印字しない	—		税額が確定しない税目の納付書については、印字しなくてもよい
36	eL-QR		●		地方税統一QRコードを印字するとき、下または横に「eL-QR」と印字する。		1	無	半角	5	—	—	—	5		
37	eLマーク		●				—	—	—	—	—	—	印字しない	—		
38	取りまとめ金融機関		●			地方税統一QRコードを印字するとき、「ゆうちょ銀行 公金QR受持貯金事務センター」、 地方税統一QRコードを印字しないとき、 「ゆうちょ銀行 大阪貯金事務センター」のように、自治体の所在する地域を受け持つ貯金事務センターを出力。	1	無	全角	25	—	—	—	6		MPN標準帳票準拠帳票、マル公様式の場合に出力。
39	税額（タイトル）		●		税以外の科目でも「保険料」などと印字することで同じ帳票を使用できるようにシステム出力する想定でタイトルのみ別項目としているが、プレプリントも可。	「税額」と出力。	1	無	全角	2	—	—	—	6		
40	納税義務者名（タイトル）		●		税以外の科目でも「納付義務者名」などと印字することで同じ帳票を使用できるようにステム出力する想定でタイトルのみ別項目としているが、プレプリントも可。	「納税義務者名」と出力。	1	無	全角	6	—	—	—	6		
原符																
1	帳票タイトル		●			自治体名 ″納付書（原符）″ ″兼払込受領証″ ＋ 税目名	1	有	全角	7/3	—	—		8		
2	賦課年度		●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	NN９９年度	1	無	全角	6	和暦	—	—	8		
3	課税年度		●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	（NN９９年度分）	1	無	全角	9	和暦	—	印字しない	8		賦課年度＝課税年度の場合省略
4	期別		●				1	無	全角	4	—	—	—	8		
5	払込料金負担区分		●				1	有	全角	6/2	—	—	—	6		
6	ペイジーマーク		●			マルチペイメントネットワーク標準仕様に準拠する。Pay-easy（ペイジー）収納サービスを導入していない業務においては印刷しない。	1	無	—	—	—	—	印字しない	—		
7	カク公/マル公マーク		●				—	—	—	—	—	—	—	—		
8	加入者名		●				1	無	全角	15	—	—	—	8		
9	口座番号		●				1	無	半角	14	—	—	—	8		

10	税額		●			カンマあり	1	無	数値型	14	—	—	8
11	延滞金		●			カンマあり	1	無	数値型	10	—	—	8
12	確定手数料		●			表示／非表示を選択可とする。	1	無	半角	10	—	—	8
13	合計金額		●				1	無	数値型	14	—	—	8
14	納税義務者氏名・名称		●				1	有	全角	17/3	—	—	8
15	納付番号				●	共通納税識別コード・本件特定キー・確認番号・税目対象番号	1	有	半角	37		—	5
16	通知書番号		●			納税義務者の通知書番号は、法人全一意に特定可能な番号を記載する。	1	無	半角	20	—	—	8
17	納期限	元号	●			合算納付書の場合は「別紙の通り」などと印字。 改元を考慮し飛り込みではなく可変項目を可とする。	1	無	全角	2	和暦	—	8
18		年月日	●			合算納付書の場合は「別紙の通り」などと印字。 アスタリスク表示も可とする。	1	無	全角	9	和暦	—	8
19	指定期限	元号	●			改元を考慮し飛り込みではなく可変項目を可とする。 表示／非表示を選択可とする。	1	無	全角	2	和暦	—	8
20	指定期限	年月日	●				1	無	全角	9	和暦	—	8
21	市町村　団体コード						1	有	全角	6	—	—	8
22	市区町村名		●		●		1	有	全角	12		—	8
23	収納代行会社名		●				1	有	全角	15/2	—	—	8
24	収納機関番号		●			カタ公の場合は必須ではない。	1	無	半角	5	—	—	8
25	領収日付印		●				—	—	—	—	—	—	—
26	保管場所		●				1	無	全角	15	—	—	6
27	税額（タイトル）		●			納付書の項目では「納税料」などと印字することで可。 「税額」と出力。 いずれの場合でも項目名は任意で変更可能とするが、プレプリントも可。	1	無	全角	2	—	—	6
28	納税義務者名（タイトル）		●			自治体名 「納税義務者名」と出力。 税目外の項目では「納付書発行名」などと印字する。 プレプリントの外部項目としているが、プレプリントも可。	1	有	全角	6	—	—	6
29	備考欄					金融機関収受　等 基礎番号など	1	無	全角	18	—	—	6

※：単位は文字数。プリンターのハード仕様印刷プログラムにより印字できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第四十一（第二条第二十八号関係）

帳票ＩＤ	0140130	
帳票名称	納付書（送付先付）	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
領収書部分（令期前納・期別納付書用）																
1	領収書タイトル		●		自治体名を含む	"○○○○○市 領収証書"	1	無	全角	11	－	－	－	6		
2	領収証本文		●			「下記のとおり領収しました。」等の決められた文言を印字。	1	無	全角	16	－	－	－	6		
3	課税内容	賦課年度・課税年度	●			ＭＮ９９年度（ＭＮ９９年度分）	1	無	全角	15	－	－	－	5		
4	課税内容	税目・期別	●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	税目名（略称にしない）　期別 （例）固定資産税　第１期	1	無	全角	21	和暦	－	－	5	4	
5	税額		●				1	無	数値型	14	－	－	印字しない	5		
6	督促手数料			●	表示/非表示を選択可とする。		1	無	数値型	10	－	－	印字しない	5		
7	延滞金額		●				1	無	数値型	10	－	－	印字しない	5		
8	合計金額		●				1	無	数値型	14	－	－	－	5		
9	納税義務者		●				1	有	全角	20/2	－	－	－	4		
10	通知書番号		●		納税通知書の通知書番号 法人住民税の場合は、法人を一意に特定可能な番号を記載する。		1	無	半角	20	－	－	－	5		
11	納付済通知書を一意に特定する番号			●		①または②のいずれかを印字。 ①eL-QRを出力する場合のみ 「el番号：」＋団体コード-案件特定キー-確認番号-税目料金番号 ②「納付番号：」＋納付番号 ※納付番号は、全ての納付書を一意に特定するための選書または税目毎の選書（税目＋選書を組み合わせることで一意に特定できるような選番）	1	有	半角	20/2	－	－	－	5		
12	納期限	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。		1	無	日付型	2	－	－	－	5		
13	納期限	年月日	●				1	無	日付型	9	－	－	－	5		
14	指定期限	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。 表示/非表示を選択可とする。 分割納付書の場合は、指定期限ではなく、納付回数ごとの納付予定日を印字してもよいこととする。		1	無	日付型	2	和暦	－	＊＊＊＊＊＊	5		
15	指定期限	年月日	●		表示/非表示を選択可とする。 分割納付書の場合は、指定期限ではなく、納付回数ごとの納付予定日を印字してもよいこととする。		1	無	日付型	9	和暦	－	＊＊＊＊＊＊	5		
16	納付回数			●	分割納付書の場合のみ印字する。印字箇所は問わないため、納入済通知書、原符に印字することも可とする。	分割納付計画の使用回数を示す （例）１２回／１２回	1	無	全角	18	－	－	－	5	4	
17	備考欄			●		車両番号など	1	無	全角	18	－	－	－	6	4	
18	税額（タイトル）		●		税以外の科目でも「保険料」などと印字することで同じ帳票を使用できるようにシステム出力する想定でタイトルのみ別項目としているが、プレプリントも可。	「税額」と出力。	1	無	全角	2	－	－	－	6		
19	納税義務者名（タイトル）		●		税以外の科目でも「納付義務者名」などと印字することで同じ帳票を使用できるようにシステム出力する想定でタイトルのみ別項目としているが、プレプリントも可。	「納税義務者名」と出力。	1	無	全角	6	－	－	－	6		
20	加入者名		●		カク公の場合は必須ではない。		1	無	全角	15	－	－	－	5		
21	口座番号		●		カク公の場合は必須ではない。		1	無	半角	14	－	－	－	5		
22	領収日付印		●				1	－	－	－	－	－	－	－		
23	収納代行会社名		●				1	有	全角	4/3	－	－	－	4		
24	交付日	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。		1	無	日付型	3	－	－	－	4		
25	交付日	年月日	●				1	無	日付型	3	－	－	－	4		
26	保管場所		●			納付者保管等	1	無	全角	15	－	－	－	6		
27	カク公/マル公マーク		●				－	－	－	－	－	－	－	－		
領収書部分（継続検査用）																
1	証明書タイトル（証明書部）		●			軽自動車税納税証明書 （継続検査用）等を出力	1	有	全角	13/2	－	－	－	6		
2	車両番号		●			該当車両の標識番号を出力。	1	無	全角	15	－	－	＊＊＊＊＊＊	5	6	車検対象車種でない、該当車両に滞納がある場合は＊＊＊＊＊表示
3	証明書有効期限	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。		1	無	全角	2	和暦	－	＊＊＊＊＊＊	5		車検対象車種でない、該当車両に滞納がある場合は＊＊＊＊＊表示
4	証明書有効期限	年月日	●			この証明書の交付後、最初に到来する納期限の前日を出力。	1	無	全角	9	和暦	－	＊＊＊＊＊＊	5		車検対象車種でない、該当車両に滞納がある場合は＊＊＊＊＊表示
5	注意文		●			この納税証明書は、車検において自動車検査証の返付を受ける際に必要となる場合がありますので、大切に保管してください。	1	有	全角	60	－	－	－	5		
6	備考欄		●				1	有	全角	10/2	－	－	－	8		
7	発行者名	肩書き	●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	5		
8	発行者名	首長名	●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	5		
9	公印		●			公印イメージ	1	無	－	－	－	－	－	－		
10	領収日付印（証明書部）		●				－	－	－	－	－	－	－	－		

納入済通知書

1	払込書ID		●		プレ印刷可とする	マルチペイメントネットワーク標準仕様に準拠する。 Pay-easy（ペイジー）収納サービスを導入していない業務においては印刷しない。	1	無	半角	2	－	－	無	OCR-B サイズⅠ		
2	帳票タイトル		●			自治体名　＋”納付書（納入済通知書）” 年度　＋税目名	1	有	全角	30/2	－	－	－	8		
3	払込料金負担区分		●			マルチペイメントネットワーク標準仕様に準拠する。Pay-easy（ペイジー）収納サービスを導入していない業務においては印刷しない。	1	有	全角	6/2	－	－	－	6		
4	ペイジーマーク		●			マルチペイメントネットワーク標準仕様に準拠する。Pay-easy（ペイジー）収納サービスを導入していない業務においては印刷しない。	1	無	－	－	－	－	印字しない	－		
5	カク公/マル公マーク		●				－	－	－	－	－	－	－	－		
6	加入者名		●				1	無	全角	15	－	－	－	6		
7	口座番号		●				1	無	半角	14	－	－	－	8		
8	合計金額		●			カンマあり	1	無	数値型	14	－	－	－	8		
9	収納機関番号		●				1	無	半角	5	－	－	－	8		
10	納付番号		●				1	無	半角	20	－	－	－	8		
11	確認番号		●				1	無	半角	6	－	－	－	8		
12	納付区分		●				1	無	半角	3	－	－	－	8		
13	納期限	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。		1	無	全角	2	和暦	－	－	8		
14	納期限	年月日	●				1	無	全角	9	和暦	－	－	8		
15	通知書番号		●		納税通知書の通知書番号 法人住民税の場合は、法人を一意に特定可能な番号を記載する。		1	無	半角	20	－	－	－	8		
16	賦課年度		●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	NN９９年度	1	無	全角	6	和暦	－	－	8		
17	課税年度		●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	（NN９９年度分）	1	無	全角	9	和暦	－	印字しない	8		賦課年度＝課税年度の場合省略
18	税目		●			税目名（略称にしない） （例）個人住民税	1	無	全角	17	－	－	－	8	4	
19	期別		●				1	無	全角	4	－	－	－	8		
20	MTID		●			マルチペイメントネットワーク標準仕様に準拠する。	1	無	半角	2	－	－	－	OCR-B サイズⅠ		ペイジーを導入しない場合、省略可能
21	OCR文字		●			マルチペイメントネットワーク標準仕様に準拠する。	1	無	半角	39+ 44	－	－	－	OCR-B サイズⅠ		ペイジーを導入しない場合、省略可能
22	税額		●			カンマあり	1	無	数値型	14	－	－	印字しない	8		
23	延滞金		●			カンマあり	1	無	数値型	10	－	－	印字しない	8		
24	督促手数料		●		表示/非表示を選択可とする。		1	無	半角	10	－	－	印字しない	8		
25	コンビニバーコード		●			バーコードが出力できない場合その理由を出力する。 <主な制御条件> ・30万円を超える場合 ・コンビニ使用期限を経過している場合（再発行時） ・コンビニ納付に対応していない税目の場合（その税目の延滞金，督促手数料を含む）	－	－	－	－	－	－	印字しない	－		
26	収納代行会社名		●				1	無	全角	15	－	－	印字しない	6		
27	納税義務者氏名・名称		●				1	有	全角	25/2	－	－	－	6	4	
28	指定期限	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。 表示/非表示を選択可とする。		1	無	全角	2	和暦	－	－	8		
29	指定期限	年月日	●		表示/非表示を選択可とする。		1	無	全角	9	和暦	－	－	8		
30	バーコード使用期限	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。 印字有無を選択できること		1	無	全角	2	和暦	－	－	5		
31	バーコード使用期限	年月日	●		印字有無を選択できること		1	無	全角	9	和暦	－	－	5		
32	領収日付印		●				－	－	－	－	－	－	－	－		
33	保管場所		●			○○市保管等	1	無	全角	15	－	－	－	6		
34	注意文		●		本文の内容については編集可能。	「バーコードがない場合、あっても読取ができない場合や金額を訂正した場合、コンビニエンスストア等では納付できません。」と表記	1	有	全角	10/5	－	－	－	4		
35	地方税統一QRコード		●			共通納税システム仕様書より	－	－	－	－	－	－	印字しない	－		税額が確定しない税目の納付書については、印字しなくてもよい
36	eL-QR		●		二次元コードを印字するとき、下または横に「eL-QR」と印字する。		1	無	半角	5	－	－	－	5		
37	eLマーク		●				－	－	－	－	－	－	印字しない	－		

38	取りまとめ金融機関		●			地方税統一QRコードを印字するとき、「ゆうちょ銀行 公金決済特許金事務センター」、 地方税統一QRコードを印字しないとき、 「ゆうちょ銀行 大阪貯金事務センター」のように、自治体の所在する地域を受け持つ貯金事務センターを出力。	1	無	全角	25	－	－	－	6		MPN標準帳票準拠帳票、マル公様式の場合に出力。
39	税額（タイトル）		●		税以外の科目でも「保険料」などと印字することで同じ帳票を使用できるようにシステム出力する想定でタイトルのみ別項目としているが、プレプリントも可。	「税額」と出力。	1	無	全角	2	－	－	－	6		
40	納税義務者名（タイトル）		●		税以外の科目でも「納付義務者名」などと印字することで同じ帳票を使用できるようにステム出力する想定でタイトルのみ別項目としているが、プレプリントも可。	「納税義務者名」と出力。	1	無	全角	6	－	－	－	6		
原符																
1	帳票タイトル		●			自治体名 "納付書（領符）" "兼払込受領証" ＋税目名	1	有	全角	7/3	－	－		8		
2	賦課年度		●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	NN９９年度	1	無	全角	6	和暦	－	－	8		
3	課税年度		●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	（NN９９年度分）	1	無	全角	9	和暦	－	印字しない	8		賦課年度＝課税年度の場合省略
4	期別		●				1	無	全角	4	－	－	－	8		
5	払込料金負担区分		●				1	有	全角	6/2	－	－	－	6		
6	ペイジーマーク		●			マルチペイメントネットワーク標準仕様に準拠する。Pay-easy（ペイジー）収納サービスを導入していない業務においては印刷しない。	1	無	－	－	－	－	印字しない	－		
7	カク公/マル公マーク		●				－	－	－	－	－	－	－	－		
8	加入者名		●				1	無	全角	15	－	－	－	8		
9	口座番号		●				1	無	半角	14	－	－	－	8		
10	税額		●			カンマあり	1	無	数値型	14	－	－	印字しない	8		
11	延滞金		●			カンマあり	1	無	数値型	10	－	－	印字しない	8		
12	督促手数料		●		表示/非表示を選択可とする。		1	無	半角	10	－	－	印字しない	8		
13	合計金額		●				1	無	数値型	14	－	－	－	8		
14	納税義務者氏名・名称		●				1	有	全角	17/3	－	－	－	8		
15	el番号			●		共通納税機関コード・案件特定キー・確認番号・税目科金番号	1	有	半角	37			－	5		
16	通知書番号		●		納税通知書の通知書番号 法人住民税の場合は、法人を一意に特定可能な番号を記載する。		1	無	半角	20	－	－	－	8		
17	納期限	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。		1	無	全角	2	和暦	－	－	8		
18	納期限	年月日	●				1	無	全角	9	和暦	－	－	8		
19	指定期限	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。 表示/非表示を選択可とする。		1	無	全角	2	和暦	－	－	8		
20	指定期限	年月日	●		表示/非表示を選択可とする。		1	無	全角	9	和暦	－	－	8		
21	市町村　団体コード		●				1	有	全角	6	－	－	－	8		
22	市区町村名			●		自治体名	1	有	全角	12				8		
23	収納代行会社名		●				1	有	全角	15/2	－	－	－	8		
24	収納機関番号		●		カク公の場合は必須ではない。		1	無	半角	5	－	－	－	8		
25	領収日付印		●				－	－	－	－	－	－	－	－		
26	保管場所		●			金融機関保管 等	1	無	全角	15	－	－	－	6		
27	税額（タイトル）		●		税以外の科目でも「保険料」などと印字することで同じ帳票を使用できるようにシステム出力する想定でタイトルのみ別項目としているが、プレプリントも可。	「税額」と出力。	1	無	全角	2	－	－	－	6		
28	納税義務者名（タイトル）		●		税以外の科目でも「納付義務者名」などと印字することで同じ帳票を使用できるようにシステム出力する想定でタイトルのみ別項目としているが、プレプリントも可。	「納税義務者名」と出力。	1	無	全角	6	－	－	－	6		
29	備考欄			●		車両番号など	1	無	全角	18	－	－	－	6	4	
送付先																
1	送付先	郵便番号		●		送達先欄に印字する郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	半角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●		送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●		送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●		カスタマーバーコードを付す	－	－	バーコード	－	－	－	－	－		
5	帳票整理番号			●			1	無	半角	20	－	－	－	8	6	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第四十二（第二条第二十九号関係）

帳票ＩＤ	0140132
帳票名称	納税証明書
適合基準日：令和８年４月１日	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	読元表									
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	文書番号		●			『番号補記＋第９９９９９９９９９号』	1	無	番号型	19	－	－	－	11	－	－
2	公用		●		国・地方公共団体による公用セ級の場合に印字	【公用】を表記	1	無	全角	4	－	－	－	18	－	－
3	証明書タイトル		●			「納　税　証　明　書」と表記。	1	無	全角	9	－	－	－	20	－	－
4	納税義務者	住所（所在地）	●			都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋゛△゛＋方書	1	有	住所型	15/3	－	○	－	11	－	－
5	納税義務者	氏名（名称）	●			氏名・法人名を表記。	1	有	全角	15/3	－	○	－	11	－	－
6	ページ数		●			ページ数を現在ページ数／全体ページ数＋" 頁 " で出力。	1	無	全角	9	－	－	－	11	－	－
7	年度（タイトル）		●			出力する年度を表記。 例）年度（賦課年度）、年度（事業年度）など	1	無	全角	8	－	－	－	11	－	－
8	年度		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	「NNXX年度」と表記。 事業年度単位で出力する場合は事業年度を表記。 「NNＸＸ年ＸＸ月ＸＸ日～NNＯＯ年ＯＯ月ＯＯ日」 複数年度出力する場合や車両単位で出力する場合はアスタリスクを表記。	1	無	全角	23	和暦	－	－	11	－	－
9	税目		●			税目名を表記。 例）個人住民税、固定資産税、軽自動車税、法人住民税 明細行に空行が発生する場合は、空行の中の一番上の行に「（以下余白）」と出力。	10	無	全角	11	－	○	空白	11	－	－
10	納付すべき税額		●			「ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9」と表記（前ゼロなし）	10	無	数値型	14	－	－	空白	11	－	－
11	納付済額		●			「ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9」と表記（前ゼロなし）	10	無	数値型	14	－	－	空白	11	－	－
12	税額	滞納額（円）	●			「ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9」と表記（前ゼロなし）	10	無	数値型	14	－	－	空白	11	－	－
13	税額	納期未到来額（円）	●			「ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9」と表記（前ゼロなし）	10	無	数値型	14	－	－	空白	11	－	－
14	備考		●			明細毎の備考を表記。 複数年度でまとめて出力する場合は、年度を表記。 法定納期限等の表記が必要な場合は記載することを想定。	10	有	全角	20/2	－	○	空白	10	－	－
15	備考		●			備考を表記。 車両単位で出力した場合は車両番号を表記。 指定納付受託者または機構指定納付受託者に納付の委託が行われている場合は、その旨を記載しても差し支えない。 例）指定納付受託者または機構指定納付受託者に納付の委託が行われているものを含みます。 個人住民税には森林環境税分を含むことを表記。 （例）個人住民税には森林環境税分を含みます。	1	無	全角	50/3	－	○	空白	11	－	－
16	証明書本文		●			「上記のとおり証明する。」等の登録した文字列を表記	1	無	全角	50	－	○	－	12	－	－
17	証明日	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。		1	無	日付型	2	和暦	－	－	11	－	－
18	証明日	年月日	●				1	無	日付型	9	和暦	－	－	11	－	－
19	発行者名	肩書き	●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
20	発行者名	首長名	●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
21	公印		●				－	－	イメージ	－	－	－	－	－	－	－
22	帳票整理番号			●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－	－	11	－	－
23	発行番号			●			1	無	全角	任意	－	－	－	11	－	－

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第四十二の二（第二条第二十九号関係）

帳票ＩＤ	0140132	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	納税証明書	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	読元表									
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	文書番号		●			『番号補記＋第９９９９９９９９９号』	1	無	番号型	19	－	－	－	11	－	－
2	公用		●		国・地方公共団体による公用セ級の場合に印字	【公用】を表記	1	無	全角	4	－	－	－	18	－	－
3	証明書タイトル		●			「納　税　証　明　書」と表記。	1	無	全角	9	－	－	－	20	－	－
4	納税義務者	住所（所在地）	●			都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋゛△゛＋方書	1	有	住所型	40/2	－	○	－	11	－	－
5	納税義務者	氏名（名称）	●			氏名・法人名を表記。	1	有	全角	40/2	－	○	－	11	－	－
6	ページ数		●			ページ数を現在ページ数／全体ページ数＋゛頁゛で出力。	1	無	全角	9	－	－	－	11	－	－
7	年度（タイトル）		●			出力する年度を表記。 例）年度（賦課年度）、年度（事業年度）など	1	無	全角	8	－	－	－	11	－	－
8	年度		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	「NNXX年度」と表記。 事業年度単位で出力する場合は事業年度を表記。 「NNＸＸ年ＸＸ月ＸＸ日～NNＯＯ年ＯＯ月ＯＯ日」 複数年度出力する場合や車両単位で出力する場合はアスタリスクを表記。	1	無	全角	23	和暦	－	－	11	－	－
9	税目		●			税目名を表記。 例）個人住民税、固定資産税、軽自動車税、法人住民税 明細行に空行が発生する場合は、空行の中の一番上の行に「（以下余白）」と出力。	10	無	全角	11	－	○	空白	11	－	－
10	納付すべき税額		●			「ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9」と表記（前ゼロなし）	10	無	数値型	14	－	－	空白	11	－	－
11	納付済額		●			「ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9」と表記（前ゼロなし）	10	無	数値型	14	－	－	空白	11	－	－
12	税額	滞納額（円）	●			「ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9」と表記（前ゼロなし）	10	無	数値型	14	－	－	空白	11	－	－
13	税額	納期未到来額（円）	●			「ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9」と表記（前ゼロなし）	10	無	数値型	14	－	－	空白	11	－	－
14	備考		●			明細毎の備考を表記。 複数年度でまとめて出力する場合は、年度を表記。 法定納期限等の表記が必要な場合は記載することを想定。	10	有	全角	20/2	－	○	空白	10	－	－
15	備考		●			備考を表記。 車両単位で出力した場合は車両番号を表記。 指定納付受託者または機構指定納付受託者に納付の委託が行われている場合は、その旨を記載しても差し支えない。 例）指定納付受託者または機構指定納付受託者に納付の委託が行われているものを含みます。 個人住民税には森林環境税分を含むことを表記。 （例）個人住民税には森林環境税分を含みます。	1	無	全角	50/3	－	○	空白	11	－	－
16	証明書本文		●			「上記のとおり証明する。」等の登録した文字列を表記	1	無	全角	50	－	○	－	12	－	－
17	証明日	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。		1	無	日付型	2	和暦	－	－	11	－	－
18	証明日	年月日	●				1	無	日付型	9	和暦	－	－	11	－	－
19	発行者名	肩書き	●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
20	発行者名	首長名	●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
21	公印		●				－	－	イメージ	－	－	－	－	－	－	－
22	帳票整理番号			●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－	－	11	－	－
23	発行番号			●			1	無	全角	任意	－	－	－	11	－	－

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第四十三（第二条第三十号関係）

帳票ＩＤ	0140133	適合基準日：令和８年４月１日日
帳票名称	継続検査用納税証明書（圧着はがき）	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	読元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号	●			送達先欄に印字する郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	半角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地	●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称	●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード	●			カスタマーバーコードを付す	－	－	バーコード	－	－	－	－	－		
5	お問い合わせ先	お問い合わせ先	●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
6	お問い合わせ先	担当部署	●			例）●●●市役所　●民税課　課税係	1	有	全角	26/2	－	－	－	11		
7	お問い合わせ先	郵便番号	●			郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
8	お問い合わせ先	所在地	●			所在地	1	有	全角	26/2	－	－	－	11		
9	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）	●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
10	帳票整理番号			●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	全角	20				11		
11	証明書タイトル		●			「軽自動車税納税証明書（継続検査用）」等の事前に登録したテキストを出力。	1	有	全角	30/2				11		
12	納税義務者	住所（所在地）	●		情報保護のため、アスタリスク出力や空欄も可能とする。		1	有	全角	15/2				10		
13	納税義務者	氏名（名称）	●		情報保護のため、アスタリスク出力や空欄も可能とする。		1	有	全角	15/2				10		
14	車面番号		●			該当車両の構造番号を出力。	1	無	全角	12				10		
15	納税済年月日	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。		1	無	全角	2	和暦			10		
16	納税済年月日	年月日	●			該当車両に係る軽自動車税を完納した納付年月日を出力。	1	無	全角	9	和暦			10		
17	証明書有効期限	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。		1	無	全角	2	和暦			10		
18	証明書有効期限	年月日	●			この証明書の交付後、最初に到来する納期限の前日を出力。	1	無	全角	9	和暦			10		
19	備考		●			指定納付受託者または機構指定納付受託者に納付の委託が行われている場合は、その旨を記載しても差し支えない。 例）指定納付受託者または機構指定納付受託者に納付の委託が行われているものを含みます。	1	有	全角	14/3				10		
20	証明書本文		●		「上記のとおり証明する。」等の事前に登録したテキストを出力	「上記のとおり証明する。」等の事前に登録したテキストを出力。	1	無	全角	19				10		
21	通知日	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。		1	無	全角	2	和暦			11		
22	通知日	年月日	●				1	無	全角	9	和暦			11		
23	発行者名	肩書き	●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
24	発行者名	首長名	●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
25	公印		●			公印イメージ	1	無	—	—						
26	案内文		●		システム登録した案内文を表示		1	有	全角	40/30				8		

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を勘案し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第四十四（第二条第三十一号関係）

帳票ＩＤ	0140134	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	継続検査用納税証明書（汎用紙）	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表									
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	文書番号		●			『番号補記＋第９９９９９９９９９号』	1	無	番号型	19				11		
2	証明書タイトル		●			「軽自動車税納税証明書（継続検査用）」等の事前に登録したテキストを出力。	1	無	全角	30				18		
3	納税義務者	住所（所在地）	●		情報保護のため、アスタリスク出力や空欄も可能とする。		1	有	全角	30/2				11		
4	納税義務者	氏名（名称）	●		情報保護のため、アスタリスク出力や空欄も可能とする。		1	有	全角	30/2				11		
5	車面番号		●			該当車面の識別番号を出力。	1	無	全角	14				11		
6	納付済年月日	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	該当車両に係る軽自動車税を完納した納付年月日を出力。また、非課税・減免等の納付がない場合には、「＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊」等の事前に登録したテキストを出力。	1	無	全角	2	和暦			11		
7	納付済年月日	年月日	●		納付済の場合は自動で挿入され、未納の場合は手入力	該当車両に係る軽自動車税を完納した納付年月日を出力。また、非課税・減免等の納付がない場合には、「＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊」等の事前に登録したテキストを出力。	1	無	全角	9	和暦			11		
8	証明書有効期限	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	この証明書の交付後、最初に到来する納期限の前日を出力。	1	無	全角	2	和暦			11		
9	証明書有効期限	年月日	●			この証明書の交付後、最初に到来する納期限の前日を出力。	1	無	全角	9	和暦			11		
10	備考		●			滞納が天災その他やむを得ない事由によるものである場合には、その旨出力。また、賦課期日（４月１日）後に所有者の変更があった場合には、変更後の所有者について賦課期日の属する年度においては滞納がない旨出力。 指定納付受託者または機構指定納付受託者に納付の委託が行われている場合は、その旨を記載しても差し支えない。 例）指定納付受託者または機構指定納付受託者に納付の委託が行われているものを含みます。	1	有	全角	50/2				11		
11	証明書本文		●		「上記のとおり証明する。」等の事前に登録したテキストを出力	「上記のとおり証明する。」等の事前に登録したテキストを出力。	1	無	全角	40				11		
12	通知日	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。		1	無	全角	2	和暦			11		
13	通知日	年月日	●				1	無	全角	9	和暦			11		
14	発行者名	肩書き	●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
15	発行者名	首長名	●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
16	公印		●			公印イメージ	1	無	イメージ	－						
17	注意書き		●		協会のみほんの注意書きを記載		1	有	全角	100/5				11		
18	帳票整理番号			●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	全角	20				11		
19	発行番号			●			1	無	全角	任意				11		

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第四十五（第二条第三十二号関係）

帳票ＩＤ	0140136	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	完納証明書	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	読元表									
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	文書番号		●			『番号補記＋第９９９９９９９９９号』	1	無	番号型	19	―	―	―	12	―	
2	公用		●		国・地方公共団体による公用セ級の場合に印字	【公用】を表記	1	無	全角	4	―	―	―	18	―	―
3	証明書タイトル		●			「完納証明書」等の事前に登録したテキストを出力	1	無	全角	9	―	―	―	20	―	
4	納税義務者	住所(所在地)	●			住所（住所町村名＋住所字名＋番地＋“　”＋方書）を編集して印字	1	有	全角	30/2	―	○	―	12	―	
5	納税義務者	氏名（名称）	●				1	有	全角	30/2	―	○	―	12	―	
6	証明事項		●			上記の通り、相違ないことを証明します。」等の事前に登録したテキストを出力	1	有	全角	50/2	―	―	―	11	―	
7	証明書本文		●			「令和XX年XX月XX日現在、納期限到来済の市税について、現に滞納はありません。」等の事前に登録したテキストを出力	1	有	全角	50/4	―	―	―	11	―	
8	備考		●				1	有	全角	50/4	―	―	―	11	―	
9	証明日	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。		1	無	日付型	2	和暦	―	―	11	―	
10	証明日	年月日	●				1	無	日付型	9	和暦	―	―	11	―	
11	発行者名	肩書き	●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	―	―	―	11		
12	発行者名	首長名	●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	―	―	―	11		
13	公印		●				1	無	―	―	―	―	―	11	―	
14	帳票整理番号			●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	―	―	―	11	―	
15	発行番号			●			1	無	全角	任意	―	―	―	11	―	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第四十五の二（第二条第三十二号関係）

帳票ＩＤ	0140136	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	完納証明書	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	読元表									
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	文書番号		●			『番号補記＋第９９９９９９９９９号』	1	無	番号型	19	―	―	―	12	―	
2	公用		●		国・地方公共団体による公用七級の場合に印字	【公用】を表記	1	無	全角	4	―	―	―	18	―	―
3	証明書タイトル		●			「完納証明書」等の事前に登録したテキストを出力	1	無	全角	9	―	―	―	20	―	
4	納税義務者	住所(所在地)	●			住所（住所町村名＋住所字名＋番地＋“　”＋方書）を編集して印字	1	有	全角	40/2	―	○	―	12	―	
5	納税義務者	氏名（名称）	●				1	有	全角	40/2	―	○	―	12	―	
6	証明事項		●			上記の通り、相違ないことを証明します。」等の事前に登録したテキストを出力	1	有	全角	50/2	―	―	―	11	―	
7	証明書本文		●			「令和XX年XX月XX日現在、納期限到来済の市税について、現に滞納はありません。」等の事前に登録したテキストを出力	1	有	全角	50/4	―	―	―	11	―	
8	備考		●				1	有	全角	50/4	―	―	―	11	―	
9	証明日	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。		1	無	日付型	2	和暦	―	―	11	―	
10	証明日	年月日	●				1	無	日付型	9	和暦	―	―	11	―	
11	発行者名	肩書き	●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	―	―	―	11		
12	発行者名	首長名	●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	―	―	―	11		
13	公印		●				1	無	―	―	―	―	―	11	―	
14	帳票整理番号			●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	―	―	―	11	―	
15	発行番号			●			1	無	全角	任意	―	―	―	11	―	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第四十六（第三条第一号関係）

帳票ＩＤ	0150002	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	充当通知明細書	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			"（滞納者用）"を印字	1	無	全角	10	－	－		11	－	
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	5	－	－		18	－	
7	通知先			●			通知先の氏名を印字氏名は" 様"を付ける	1	無	全角	15	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
11	通知書本文			●			通知書本文を印字	1	有	全角	40/3	－	－		11	－	
12	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●			首長名など。例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印のイメージデータを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
17	受入	受入日	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	差押財産の換価代金の公金日等を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
18	受入	受入日	年月日	●			差押財産の換価代金の公金日等を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
19	受入	種目		●			充当の原因等の区分名称を印字	1	無	全角	20	－	－		11	－	
20	受入	金額		●			受け入れをした金額を印字＋"円"を印字	1	無	数値	13	－	－		11	－	
21	充当金額	※明細については、別紙充当金額の内訳書のとおり		●			"※明細については、別紙充当通知書明細のとおり"を印字	1	無	全角	19	－	○		11	－	
22	充当金額	滞納処分費		●			滞納処分費＋"円"を印字	1	無	数値	11	－	－		11	－	
23	充当金額	合計		●			充当金額＋滞納処分費＋"円"を印字	1	無	数値	11	－	－		11	－	
24	備考			●			備考を印字	1	有	全角	47/7	－	－		11	－	
25	充当後の未滞納明細			●			充当後未納明細を印字	1	有	全角	47/7	－	－		11	－	
26	充当後の滞納金額	※明細については、別紙滞納明細のとおり		●		滞納明細の様式で、充当後の滞納額を記載した明細を出力できること	"※明細については、別紙滞納明細のとおり"を印字	1	無	全角	19	－	○		11	－	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	指示表								
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行※	和暦・西暦	文字並びの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
27	充当後の滞納金額	滞納税分類					滞納税分類＋「円」を印字	1	無	数値	11	–	–		11	–	
28	充当後の滞納金額	合計		●			合計金額＋「円」を印字	1	無	数値	11	–	–		11	–	
29	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	–	–	–	11		
30	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所●●税務課税係	1	無	全角	20／2	–	–	–	11		
31	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	–	–	–	11		
32	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「999－9999」形式）	1	無	全角	8	–	–	–	11		
33	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	20／2	–	–	–	11		
34	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	25	–	–	–	11		
35	帳票管理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	–	–	–	11	–	

※：単位は文字数。プリンターのハード仕様及び帳票印刷プログラムにより出力できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第四十六の二（第三条第一号関係）

帳票ＩＤ	0150002	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	充当通知明細書	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			"（滞納者用）"を印字	1	無	全角	10	－	－		11	－	
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	5	－	－		18	－	
7	通知先			●			通知先の氏名を印字氏名は" 様"を付ける	1	無	全角	25/2	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
11	通知書本文			●			通知書本文を印字	1	有	全角	40/3	－	－		11	－	
12	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●			首長名など。例）●● ●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印のイメージデータを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
17	受入	受入日	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	差押財産の換価代金の公金日等を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
18	受入	受入日	年月日	●			差押財産の換価代金の公金日等を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
19	受入	種目		●			充当の原因等の区分名称を印字	1	無	全角	20	－	－		11	－	
20	受入	金額		●			受け入れをした金額を印字＋"円"を印字	1	無	数値	13	－	－		11	－	
21	充当金額			●			"※明細については、0円のため明細が不要の場合は当該箇所を空欄とし、１円以上の金額がある場合は"※明細については、別紙未納明細のとおり"を印字	1	無	全角	19	－	○		11	－	
22	充当金額	滞納処分費		●			①金額が定まっている場合は、滞納処分費（3桁カンマ編集）＋"円"を印字 ②金額が定まっていない場合は"（未確定）"を印字	1	無	数値	11	－	－		11	－	
23	充当金額	合計		●			充当金額＋滞納処分費＋"円"を印字	1	無	数値	11	－	－		11	－	

項番	印字項目			必須項目	標準オプション項目	備考	指示表								
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行※	和暦・西暦	文字並びの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
24	備考						備考を印字	1	有	全角	47／7	–	–		11	–	
25	充当後の未納明細			●			充当後未納明細を印字	1	有	全角	47／7	–	–		11	–	
26	充当後の滞納金額	※明細については、別紙未納明細のとおり		●		未納明細の枠ごと、充当後の滞納額を記載した明細を出力できること	"明細については、別紙未納明細のとおり"を印字	1	無	全角	19	–	○		11	–	
27	充当後の滞納金額		滞納分賦	●			(1)金額が0円でない賦（滞納分賦＋督促手数料）がある場合は"滞納分賦＋督促手数料"を印字 (2)金額が全て0円の場合は"滞納分賦（未確定）"を印字	1	無	数値	11	–	–		11	–	
28	充当後の滞納金額		合計	●			合計金額＋"円"を印字	1	無	数値	11	–	–		11	–	
29	お問い合わせ先		お問い合わせ先	●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	–	–		11		
30	お問い合わせ先		担当部署	●			(例)●●●●市役所 ●●税務課　課税係	1	無	全角	26／2	–	–		11		
31	お問い合わせ先		担当者名	●			(例)担当●●●	1	無	全角	10	–	–		11		
32	お問い合わせ先		郵便番号	●			郵便番号 （９９９－９９９９）形式	1	無	全角	8	–	–		11		
33	お問い合わせ先		所在地	●			所在地	1	無	全角	26／2	–	–		11		
34	お問い合わせ先		電話番号（内線番号）	●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	–	–		11		
35	帳票管理番号				●	帳票自体の特定の可能な番号を印字する。	帳票自体の特定の可能な番号を印字	1	無	半角	20	–	–		11	–	

※一単位以文字数、プリンター のハードや帳票印刷プログラムにより出力できない場合を考慮し、本値に近い文字数であればよいとする。

別表第四十七（第三条第二号関係）

帳票ＩＤ	0150003	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	充当明細書	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	頁数			●			ページ数を現在ページ数／全体ページ数＋"頁"で出力	1	無	全角	5	－	－		11	－	
2	通知書タイトル			●			明細タイトルを印字	1	無	全角	30	－	－		18	－	
3	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
4	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
5	税目			●		略称（普徴・固定　等）を使用する場合は、帳票内に凡例を記載すること。 以降の帳票について同様とする。	税目を印字	20	無	全角	2	－	－		11	－	
6	賦課年度			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	賦課年度を印字	20	無	半角	3	和暦	－		11	－	
7	課税年度			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	課税年度を印字	20	無	半角	3	和暦	－		11	－	
8	期別（月）			●			期月を印字	20	無	全角	2	－	－		11	－	
9	通知書番号			●		当初納税通知書に記載される通知書番号を記載する 法人住民時の場合は、法人番号または法人を一意に特定可能な番号を記載する	当初納税通知書番号を印字	20	無	半角	20	－	－		11	－	
10	未納額			●			充当した税額を印字	20	無	数値	14	－	－		11	－	
11	督促手数料			●			充当した督促手数料を印字	20	無	数値	10	－	－		11	－	
12	延滞金			●			充当した延滞金を印字	20	無	数値	10	－	－		11	－	
13	合計金額			●			充当した税額＋充当した督促手数料＋充当した延滞金を印字	20	無	数値	14	－	－		11	－	
14	納期限			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	納期限を印字	20	無	半角	9	和暦	－		11	－	
15	備考（期別ごとの備考）			●			期別ごとの備考備考を印字	20	有	全角	10/2	－	○		11	－	
16	合計	未納額		●			全期別の充当した税額の合計を印字	1	無	数値	14	－	－		11	－	
17		督促手数料		●			全期別の充当した督促手数料を印字	1	無	数値	10	－	－		11	－	
18		延滞金		●			全期別の充当した延滞金を印字	1	無	数値	10	－	－		11	－	
19		合計金額		●			全期別の充当した税額＋充当した督促手数料＋充当した延滞金を印字	1	無	数値	14	－	－		11	－	
20	滞納処分費			●			滞納処分費＋"円"を印字	1	無	数値	7	－	－		11	－	
21	延滞金計算日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	延滞金計算日を印字を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
22	延滞金計算日	年月日		●			延滞金計算日を印字を印字	1	無	全角	9	和暦	－		11	－	
23	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第四十七の二（第三条第二号関係）

帳票ＩＤ	0150003	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	充当明細書	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	頁数			●			ページ数を現在ページ数／全体ページ数＋"頁"で出力	1	無	全角	5	－	－		11	－	
2	通知書タイトル			●			明細タイトルを印字	1	無	全角	30	－	－		18	－	
3	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
4	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
5	税目			●		略称（普徴・固定　等）を使用する場合は、帳票内に凡例を記載すること。 以降の帳票について同様とする。	税目を印字	20	無	全角	2	－	－		11	－	
6	賦課年度			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	賦課年度を印字	20	無	半角	3	和暦	－		11	－	
7	課税年度			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	課税年度を印字	20	無	半角	3	和暦	－		11	－	
8	期別（月）			●			期月を印字	20	無	全角	2	－	－		11	－	
9	通知書番号			●		当初納税通知書に記載される通知書番号を記載する 法人住民税の場合は、法人番号または法人を一意に特定可能な番号を記載する	当初納税通知書番号を印字	20	無	半角	20	－	－		11	－	
10	未納額			●			充当した税額を印字	20	無	数値	14	－	－		11	－	
11	督促手数料			●			充当した督促手数料を印字	20	無	数値	10	－	－		11	－	
12	延滞金			●			充当した延滞金を印字	20	無	数値	10	－	－		11	－	
13	合計金額			●			充当した税額＋充当した督促手数料＋充当した延滞金を印字	20	無	数値	14	－	－		11	－	
14	納期限			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	納期限を印字	20	無	半角	9	和暦	－		11	－	
15	備考（期別ごとの備考）			●			期別ごとの備考欄を印字	20	有	全角	10/2	－	○		11	－	
16	合計	未納額		●			全期別の充当した税額の合計を印字	1	無	数値	14	－	－		11	－	
17		督促手数料		●			全期別の充当した督促手数料を印字	1	無	数値	10	－	－		11	－	
18		延滞金		●			全期別の充当した延滞金を印字	1	無	数値	10	－	－		11	－	
19		合計金額		●			全期別の充当した税額＋充当した督促手数料＋充当した延滞金を印字	1	無	数値	14	－	－		11	－	
20	滞納処分費			●			①金額が定まっている場合は、滞納処分費（3桁カンマ編集）＋"円"を印字 ②金額が定まっていない場合は"（未確定）"を印字	1	無	数値	7	－	－		11	－	
21	延滞金計算日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	延滞金計算日を印字を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
22	延滞金計算日	年月日		●			延滞金計算日を印字を印字	1	無	全角	9	和暦	－		11	－	
23	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第四十八（第三条第三号関係）

帳票ＩＤ	0150005	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	配当計算書（謄本）（滞納者用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			“（滞納者用）”を印字	1	無	全角	10	－	－		11	－	
6	文書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	9	－	－		18	－	
7	通知先			●			通知先の氏名を印字氏名は“ 様”を付ける	1	無	全角	15	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
11	文書本文			●		処分理由を記載可能な場合は、本文に印字。また、印字出来ない場合は別紙を出力。	通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/3	－	－		11	－	
12	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●			首長名など。例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印のイメージデータを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
17	受入	換価財産等		●			換価財産等の名称、数量、住質及び所在を印字	1	有	全角	47/9	－	－		11	－	
18	受入	第三債務者	住所（所在地）	●		財産に応じて、「第三債務者等」と印字。また、第三債務者がいない場合には非表示とする。	債務者の住所を印字	1	無	全角	47/2	－	－		11	－	
19	受入	第三債務者	氏名（名称）	●		財産に応じて、「第三債務者等」と印字。また、第三債務者がいない場合には非表示とする。	債務者の名称を印字	1	無	全角	47/2	－	－		11	－	
20	受入	金額		●			受け入れをした金額を印字	1	無	数値	13	－	－		11	－	
21	支払	※別紙配当表のとおり		●			※別紙配当表のとおり	1	無	半角	10	－	－		11	－	
22	残余金	金額		●			残余金＋“円”を印字	1	無	数値	17	－	－		11	－	
23	残余金	交付先		●			交付先＋“へ交付”を印字	1	無	全角	18	－	－		11	－	
24	換価代金等の交付	期日	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	換価代金等の交付期日を日付＋時間で印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
25	換価代金等の交付	期日	年月日	●		・日時、時間も記載される想定	換価代金等の交付期日を日付＋時間で印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
26	換価代金等の交付	場所		●			換価代金等の交付場所を印字	1	無	全角	20	－	－		11	－	
27	残余金がある際の対応説明			●			残余金がある際の対応説明を印字	1	有	全角	64/2	－	○		11	－	
28	教示文			●			教示文を印字	1	有	全角	63/8	－	－		10	－	
29	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		

30	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所 ●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
31	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
32	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号 （「９９９－９９９ ９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
33	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
34	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番 号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
35	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可 能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第四十八の二（第三条第三号関係）

帳票ＩＤ	0150005	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	配当計算書（謄本）（滞納者用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			“（滞納者用）”を印字	1	無	全角	10	－	－		11	－	
6	文書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	9	－	－		18	－	
7	通知先			●			通知先の氏名を印字氏名は“　様”を付ける	1	無	全角	25/2	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
11	文書本文			●		処分理由を記載可能な場合は、本文に印字。また、印字出来ない場合は別紙を出力。	通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/3	－	－		11	－	
12	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●			首長名など。例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印のイメージデータを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
17	受入	換価財産等		●			換価財産等の名称、数量、性質及び所在を印字	1	有	全角	47/9	－	－		11	－	
18	受入	第三債務者	住所（所在地）	●		財産に応じて、「第三債務者等」と印字。また、第三債務者がいない場合には非表示とする。	債務者の住所を印字	1	無	全角	47/2	－	－		11	－	
19	受入	第三債務者	氏名（名称）	●		財産に応じて、「第三債務者等」と印字。また、第三債務者がいない場合には非表示とする。	債務者の名称を印字	1	無	全角	47/2	－	－		11	－	
20	受入	金額		●			受け入れをした金額を印字	1	無	数値	13	－	－		11	－	
21	支払	※別紙配当表のとおり		●			※別紙配当表のとおり	1	無	半角	10	－	－		11	－	
22	残余金	金額		●			残余金＋”円”を印字	1	無	数値	17	－	－		11	－	
23	残余金	交付先		●			交付先＋”へ交付”を印字	1	無	全角	18	－	－		11	－	
24	換価代金等の交付	期日	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	換価代金等の交付期日を日付＋時間で印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
25	換価代金等の交付	期日	年月日	●		・日時、時間も記載される想定	換価代金等の交付期日を日付＋時間で印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
26	換価代金等の交付	場所		●			換価代金等の交付場所を印字	1	無	全角	20	－	－		11	－	
27	残余金がある際の対応説明			●			残余金がある際の対応説明を印字	1	有	全角	64/2	－	○		11	－	
28	教示文			●			教示文を印字	1	有	全角	95/8	－	－		8	－	
29	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		

30	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所 ●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	—	—	—	11		
31	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	—	—	—	11		
32	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	—	—	—	11		
33	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	—	—	—	11		
34	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	—	—	—	11		
35	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	—	—		11	—	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第四十九（第三条第四号関係）

帳票ＩＤ	0150007	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	配当計算書別紙	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	用紙区分			●			"（滞納者用）"を印字	1	無	全角	10	－	－		11	－	
2	文書タイトル			●			通知書タイトルを印字	1	無	全角	9	－	－		18	－	
3	支払	順位		●			配当順位を印字	13	無	宛名氏名型	2	－	－		11	－	
4	支払	債権者の住（居）所又は所在地及び氏名又は名称		●			債権者の住（居）所又は所在地及び氏名又は名称を印字	13	有	半角	16/2	－	－		11	－	
5	支払	首長が確認した債権額		●			首長が確認した債権額を印字	13	無	数値	13	－	－		11	－	
6	支払	配当金額		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	配当金額を印字	13	無	数値	13	－	－		11	－	
7	支払	備考		●		・交付期日の短縮などを記載する想定	配当毎の備考を印字	13	無	全角	8	－	－		11	－	
8	備考			●			帳票全体の備考	1	有	全角	46/2	－	－	－	11	－	
9	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第五十（第三条第五号関係）

帳票ＩＤ	0150011	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	差押書（不動産）（滞納者用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			"（滞納者用）"を印字	1	無	全角	10	－	－		11	－	
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	3	－	－		18	－	
7	通知先			●			通知先の氏名を印字氏名は" 様"を付ける	1	無	全角	15	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
11	通知書本文			●		処分理由を記載可能な場合は、本文に印字。また、印字出来ない場合は別紙を出力。	通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/3	－	－		11	－	
12	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●			首長名など。例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印のイメージデータを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
17	滞納金額	別紙滞納明細に記載		●			"※明細については、別紙滞納明細のとおり"を印字	1	無	全角	20	－	○		11	－	
18	滞納金額	合計（法律による金額）		●			滞納総合計額（3桁カンマ編集）＋"円"を印字」⇒「滞納総合計額として、滞納明細記載の合計額と同じ金額（3桁カンマ編集）＋"円"を印字	1	無	数値	17	－	－		11	－	
19	滞納金額	滞納処分費		●			「※法律による金額」と固定文言を印字	1	無	全角	17	－	－		11	－	
20	差押財産			●			差押財産を印字	1	有	全角	35/13	－	○		11	－	桁数超過の場合、"※財産の詳細は、別紙財産目録のとおり"を印字
21	備考（帳票全体の備考）			●			備考を印字	1	有	全角	47/6	－	－		11	－	
22	教示文			●			教示文を印字	1	有	全角	63/8	－	－		10	－	
23	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
24	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
25	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		

26	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	−	−	−	11		
27	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	−	−	−	11		
28	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	−	−	−	11		
29	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	−	−		11	−	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第五十の二（第三条第五号関係）

帳票ＩＤ	0150011	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	差押書（不動産）（滞納者用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			"（滞納者用）"を印字	1	無	全角	10	－	－		11	－	
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	3	－	－		18	－	
7	通知先			●			通知先の氏名を印字氏名は" 様"を付ける	1	無	全角	25/2	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
11	通知書本文			●		処分理由を記載可能な場合は、本文に印字。また、印字出来ない場合は別紙を出力。	通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/3	－	－		11	－	
12	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●			首長名など。例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印のイメージデータを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
17	滞納金額	別紙未納明細に記載		●			"※明細については、別紙未納明細のとおり"を印字	1	無	全角	20	－	○		11	－	
18	滞納金額	合計（法律による金額）		●			滞納総合計額（3桁カンマ編集）＋"円"を印字」⇒「滞納総合計額として、未納明細記載の合計額と同じ金額（3桁カンマ編集）＋"円"を印字	1	無	数値	17	－	－		11	－	
19	滞納金額	滞納処分費		●			①金額が定まっている場合は金額を印字②金額が定まっていない場合は"（法律による金額）"を印字	1	無	全角	17	－	－		11	－	
20	差押財産			●			差押財産を印字	1	有	全角	35/13	－	○		11	－	桁数超過の場合、"※財産の詳細は、別紙財産目録のとおり"を印字
21	備考（帳票全体の備考）			●			備考を印字	1	有	全角	47/2	－	－		11	－	
22	教示文			●			教示文を印字	1	有	全角	95/8	－	－		8	－	
23	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
24	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所●●税務課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
25	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
26	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		

27	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	—	—	—	11		
28	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	—	—	—	11		
29	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	—	—		11	—	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第五十一（第三条第六号関係）

帳票ＩＤ	0150012	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	差押通知書（不動産）（権利者用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			"（権利者等用）"を印字	1	無	全角	10	－	－		11	－	
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	5	－	－		18	－	
7	通知先			●			通知先の氏名を印字氏名は" 様"を付ける	1	無	全角	15	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
11	通知書本文			●			通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/3	－	－		11	－	
12	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●			首長名など。例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印のイメージデータを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
17	滞納金額	別紙滞納明細に記載		●			"※明細については、別紙滞納明細のとおり"を印字	1	無	全角	20	－	○		11	－	
18	滞納金額	合計（法律による金額）		●			滞納総合計額（3桁カンマ編集）＋"円"を印字	1	無	数値	17	－	－		11	－	
19	滞納金額	滞納処分費（法律による金額）		●			滞納処分費（3桁カンマ編集）＋"円"を印字	1	無	数値	17	－	－		11	－	
20	差押財産			●			差押財産を印字	1	有	全角	35/13	－	○		11	－	桁数超過の場合、"※財産の詳細は、別紙財産目録のとおり"を印字
21	差押年月日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	差押年月日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
22	差押年月日	年月日		●			差押年月日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
23	備考（帳票全体の備考）			●			備考を印字	1	有	全角	47/6	－	－		11	－	
24	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
25	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
26	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
27	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
28	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		

29																				
30	お問い合わせ先																			
	情報管理番号																			
		電話番号（内線番号）																		
			●																	
				●																
					情報自体の特定が可能な番号を印字する。															
						電話番号（内線番号）														
						情報自体の特定が可能な番号を印字	1	漢	全角	20	－	－	－	11	－				
							1	漢	半角	20	－	－	－	11	－				

※　単位は文字数。プリンターのハードや情報処理プログラムにより印字できない場合を考慮し、本欄に近い文字数であればよいとする。

別表第五十一の二（第三条第六号関係）

帳票ＩＤ	0150012	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	差押通知書（不動産）（権利者用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			“（権利者等用）”を印字	1	無	全角	10	－	－		11	－	
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	5	－	－		18	－	
7	通知先			●			通知先の氏名を印字氏名は“　様”を付ける	1	無	全角	25/2	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
11	通知書本文			●			通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/3	－	－		11	－	
12	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●			首長名など。例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印のイメージデータを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
17	滞納金額	別紙未納明細に記載		●			“※明細については、別紙未納明細のとおり”を印字	1	無	全角	20	－	○		11	－	
18	滞納金額	合計（法律による金額）		●			滞納総合計額（3桁カンマ編集）＋“円”を印字	1	無	数値	17	－	－		11	－	
19	滞納金額	滞納処分費		●			①金額が定まっている場合は金額を印字②金額が定まっていない場合は“（法律による金額）”を印字	1	無	数値	17	－	－		11	－	
20	差押財産			●			差押財産を印字	1	有	全角	35/13	－	○		11	－	桁数超過の場合、“※財産の詳細は、別紙財産目録のとおり”を印字
21	差押年月日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	差押年月日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
22	差押年月日	年月日		●			差押年月日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
23	備考（帳票全体の備考）			●			備考を印字	1	有	全角	47/2	－	－		11	－	
24	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
25	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
26	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
27	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		

28	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	—	—	—	11		
29	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	—	—	—	11		
30	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	—	—		11	—	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第五十二（第三条第七号関係）

帳票ＩＤ	0150013	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	差押通知書（不動産）（滞納処分と強制執行等との手続の調整に関する法律（昭和三十二年法律第九十四号）第二十九条執行機関用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			"（執行機関用）"を印字	1	無	全角	10	－	－		11	－	
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	12	－	－		18	－	
7	通知先			●			通知先の氏名を印字氏名は" 様"を付ける	1	無	全角	15	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	16	－	－		11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
11	通知書本文			●			通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/3	－	－		11	－	
12	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●			首長名など。例）●● ●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印のイメージデータを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
17	滞納金額	別紙滞納明細に記載		●			"※明細については、別紙滞納明細のとおり"を印字	1	無	全角	20	－	○		11	－	
18	滞納金額	合計（法律による金額）		●			滞納総合計額（3桁カンマ編集）＋"円"を印字	1	無	数値	17	－	－		11	－	
19	滞納金額	滞納処分費（法律による金額）		●			滞納処分費（3桁カンマ編集）＋"円"を印字	1	無	数値	17	－	－		11	－	
20	差押財産			●			差押財産を印字	1	有	全角	35/13	－	○		11	－	桁数超過の場合、"※財産の詳細は、別紙財産目録のとおり"を印字
21	事件番号			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	事件番号を印字	1	無	全角	15	－	－		11	－	
22	差押年月日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	差押年月日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
23	差押年月日	年月日		●			差押年月日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
24	執行機関名			●			執行機関名を印字	1	無	全角	15	－	○		11	－	
25	備考（帳票全体の備考）			●			備考を印字	1	有	全角	47/6	－	－		11	－	
26	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		

27	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所 ●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	−	−	−	11		
28	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	−	−	−	11		
29	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号 （「９９９−９９９９」形式）	1	無	全角	8	−	−	−	11		
30	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	−	−	−	11		
31	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	−	−	−	11		
32	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	−	−		11	−	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第五十二の二（第三条第七号関係）

帳票ＩＤ	0150013	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	差押通知書（不動産）（滞納処分と強制執行等との手続の調整に関する法律第二十九条執行機関用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			"（執行機関用）"を印字	1	無	全角	10	－	－		11	－	
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	12	－	－		18	－	
7	通知先			●			通知先の氏名を印字氏名は" 様"を付ける	1	無	全角	25/2	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	16	－	－		11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
11	通知書本文			●			通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/3	－	－		11	－	
12	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●			首長名など。例）●● ●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印のイメージデータを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
17	滞納金額	別紙未納明細に記載		●			"※明細については、別紙未納明細のとおり"を印字	1	無	全角	20	－	○		11	－	
18	滞納金額	合計（法律による金額）		●			滞納総合計額（3桁カンマ編集）＋"円"を印字	1	無	数値	17	－	－		11	－	
19	滞納金額	滞納処分費		●			①金額が定まっている場合は金額を印字②金額が定まっていない場合は" （法律による金額）"を印字	1	無	数値	17	－	－		11	－	
20	差押財産			●			差押財産を印字	1	有	全角	35/13	－	○		11	－	桁数超過の場合、"※財産の詳細は、別紙財産目録のとおり"を印字
21	事件番号			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	事件番号を印字	1	無	全角	15	－	－		11	－	
22	差押年月日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	差押年月日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
23	差押年月日	年月日		●			差押年月日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
24	執行機関名			●			執行機関名を印字	1	無	全角	15	－	○		11	－	
25	備考（帳票全体の備考）			●			備考を印字	1	有	全角	47/2	－	－		11	－	
26	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
27	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		

28	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
29	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
30	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
31	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
32	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第五十三（第三条第八号関係）

帳票ＩＤ	0150018	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	差押解除通知書（不動産）（滞納者用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			“（滞納者用）”を印字	1	無	全角	10	－	－		11	－	
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	7	－	－		18	－	
7	通知先			●			通知先の氏名を印字氏名は“　様”を付ける	1	無	全角	15	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
11	通知書本文			●			通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/3	－	－		11	－	
12	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●			首長名など。例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印のイメージデータを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
17	差押解除財産			●			差押解除財産を印字	1	有	全角	35/12	－	○		11	－	桁数超過の場合、“※財産の詳細は、別紙財産目録のとおり”を印字
18	差押年月日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	差押年月日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
19	差押年月日	年月日		●			差押年月日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
20	差押解除日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	差押解除日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
21	差押解除日	年月日		●			差押解除日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
22	備考			●			備考を印字	1	有	全角	47/6	－	－		11	－	
23	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
24	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所●●税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		

25	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	–	–	–	11		
26	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	–	–	–	11		
27	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	–	–	–	11		
28	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	–	–	–	11		
29	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	–	–		11	–	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第五十三の二（第三条第八号関係）

帳票ＩＤ	0150018	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	差押解除通知書（不動産）（滞納者用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			"（滞納者用）"を印字	1	無	全角	10	－	－		11	－	
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	7	－	－		18	－	
7	通知先			●			通知先の氏名を印字 氏名は" 様"を付ける	1	無	全角	25/2	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
11	通知書本文			●			通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/3	－	－		11	－	
12	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●			首長名など。例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印のイメージデータを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
17	差押解除財産			●			差押解除財産を印字	1	有	全角	35/12	－	○		11	－	桁数超過の場合、"※財産の詳細は、別紙財産目録のとおり"を印字
18	差押年月日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	差押年月日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
19	差押年月日	年月日		●			差押年月日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
20	差押解除日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	差押解除日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
21	差押解除日	年月日		●			差押解除日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
22	備考			●			備考を印字	1	有	全角	47/6	－	－		11	－	
23	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
24	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		

25	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	–	–	–	11		
26	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	–	–	–	11		
27	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	–	–	–	11		
28	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	–	–	–	11		
29	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	–	–		11	–	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第五十四（第三条第九号関係）

帳票ＩＤ	0150020	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	差押解除通知書（不動産）（滞納処分と強制執行等との手続の調整に関する法律第二十九条執行機関用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	読元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコード付与	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			“（執行機関用）”を印字	1	無	全角	10	－	－		11	－	
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	7	－	－		18	－	
7	通知先			●			執行機関名を印字執行機関名は“　御中”を付ける	1	無	全角	15	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
11	通知書本文			●			通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/3	－	－		11	－	
12	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●			首長名など。例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印のイメージデータを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
17	差押解除財産			●			差押解除財産を印字	1	有	全角	35/13	－	○		10	－	桁数超過の場合、“※財産の詳細は、別紙財産目録のとおり”を印字
18	事件番号			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	事件番号を印字	1	無	全角	15	－	－		11	－	
19	差押年月日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	差押年月日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
20	差押年月日	年月日		●			差押年月日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
21	執行機関名			●			執行機関名を印字	1	有	全角	15/2	－	○		11	－	
22	差押解除日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	差押解除日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
23	差押解除日	年月日		●			差押解除日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
24	摘考			●			摘考を印字	1	有	全角	47/6	－	－		11	－	
25	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
26	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
27	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
28	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
29	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
30	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
31	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第五十四の二（第三条第九号関係）

帳票ＩＤ	0150020	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	差押解除通知書（不動産）（滞納処分と強制執行等との手続の調整に関する法律第二十九条執行機関用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表											
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			"（執行機関用）"を印字	1	無	全角	10	－	－		11	－	
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	7	－	－		18	－	
7	通知先			●			執行機関名を印字 執行機関名は"　御中"を付ける	1	無	全角	25/2	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
11	通知書本文			●			通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/3	－	－		11	－	
12	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印のイメージデータを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
17	差押解除財産			●			差押解除財産を印字	1	有	全角	35/13	－	○		10	－	桁数超過の場合、"※財産の詳細は、別紙財産目録のとおり"を印字
18	事件番号			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	事件番号を印字	1	無	全角	15	－	－		11	－	
19	差押年月日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	差押年月日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
20	差押年月日	年月日		●			差押年月日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
21	執行機関名			●			執行機関名を印字	1	有	全角	15/2	－	○		11	－	
22	差押解除日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	差押解除日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
23	差押解除日	年月日		●			差押解除日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
24	備考			●			備考を印字	1	有	全角	47/6	－	－		11	－	
25	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
26	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所 ●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
27	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
28	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
29	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
30	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
31	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第五十五（第三条第十号関係）

帳票ＩＤ	0150022	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	差押調書（謄本）（債権）（滞納者用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			“（滞納者用）”を印字	1	無	全角	10	－	－		11	－	
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	8	－	－		18	－	
7	通知先			●			通知先の氏名を印字氏名は“ 様”を付ける	1	無	全角	15	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
11	通知書本文			●		取立禁止の文言についても記載すること 処分理由を記載可能な場合は、本文に印字。また、印字出来ない場合は別紙を出力。	通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/3	－	－		11	－	
12	発行者名	肩書き		●		首長名、自治体名、担当課、徴税吏員等、任意に設定できること	首長肩書、自治体名、担当課、徴税吏員など。 例）●●●長　●●●課	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●		首長名、徴税吏員名等、任意に設定できること	首長名、徴税吏員名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印のイメージデータを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
17	滞納金額	別紙滞納明細に記載		●			“※明細については、別紙滞納明細のとおり”を印字	1	無	全角	20	－	○		11	－	
18	滞納金額	合計（法律による金額）		●			滞納総合計額（3桁カンマ編集）＋“円”を印字	1	無	数値	17	－	－		11	－	
19	滞納金額	滞納処分費（法律による金額）		●			滞納処分費（3桁カンマ編集）＋“円”を印字	1	無	数値	17	－	－		11	－	
20	差押財産	差押財産		●			差押財産を印字	1	有	全角	47/11	－	○		11	－	桁数超過の場合、“※財産の詳細は、別紙財産目録のとおり”を印字
21	備考（帳票全体の備考）			●			備考を印字	1	有	全角	47/2	－	－		11	－	
22	教示文			●			教示文を印字	1	有	全角	63/8	－	－		10	－	
23	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
24	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所 ●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
25	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
26	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
27	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
28	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
29	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第五十五の二（第三条第十号関係）

帳票ＩＤ	0150022	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	差押調書（謄本）（債権）（滞納者用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			“（滞納者用）”を印字	1	無	全角	10	－	－		11	－	
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	8	－	－		18	－	
7	通知先			●			通知先の氏名を印字氏名は“ 様”を付ける	1	無	全角	25/2	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
11	通知書本文			●		取立禁止の文言についても記載すること 処分理由を記載可能な場合は、本文に印字。また、印字出来ない場合は別紙を出力。	通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/3	－	－		11	－	
12	発行者名	肩書き		●		首長名、自治体名、担当課、徴税吏員等、任意に設定できること	首長肩書、自治体名、担当課、徴税吏員など。 例）●●●長　●●●課	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●		首長名、徴税吏員名等、任意に設定できること	首長名、徴税吏員名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印のイメージデータを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
17	滞納金額	別紙未納明細に記載		●			“※明細については、別紙未納明細のとおり”を印字	1	無	全角	20	－	○		11	－	
18	滞納金額	合計（法律による金額）		●			滞納総合計額（3桁カンマ編集）＋“円”を印字	1	無	数値	17	－	－		11	－	
19	滞納金額	滞納処分費		●			①金額が定まっている場合は金額を印字 ②金額が定まっていない場合は“（法律による金額）”を印字	1	無	数値	17	－	－		11	－	
20	差押財産	差押財産		●			差押財産を印字	1	有	全角	47/11	－	○		11	－	桁数超過の場合、“※財産の詳細は、別紙財産目録のとおり”を印字
21	備考（帳票全体の備考）			●			備考を印字	1	有	全角	47/2	－	－		11	－	
22	教示文			●			教示文を印字	1	有	全角	95/8	－	－		8	－	
23	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
24	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
25	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
26	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
27	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
28	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
29	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第五十六（第三条第十一号関係）

帳票ＩＤ	0150023	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	差押通知書（債権）（権利者用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			“（権利者等用）”を印字	1	無	全角	10	－	－		11	－	
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	5	－	－		18	－	
7	通知先			●			権利者の氏名を印字氏名は“ 様”を付ける	1	無	全角	15	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
11	通知書本文			●			通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/3	－	－		11	－	
12	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●			首長名など。例）●● ●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印のイメージデータを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
17	滞納金額	別紙滞納明細に記載		●			“※明細については、別紙滞納明細のとおり”を印字	1	無	全角	20	－	○		11	－	
18	滞納金額	合計（法律による金額）		●			滞納総合計額（3桁カンマ編集）＋“円”を印字	1	無	数値	17	－	－		11	－	
19	滞納金額	滞納処分費（法律による金額）		●			滞納処分費（3桁カンマ編集）＋“円”を印字	1	無	数値	17	－	－		11	－	
20	差押財産	差押財産		●			差押財産を印字	1	有	全角	47/11	－	○		11	－	桁数超過の場合、“※財産の詳細は、別紙財産目録のとおり”を印字
21	備考（帳票全体の備考）			●			備考を印字	1	有	全角	47/2	－	－		11	－	
22	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
23	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
24	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
25	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
26	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
27	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
28	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第五十六の二（第三条第十一号関係）

帳票ＩＤ	0150023	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	差押通知書（債権）（権利者用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			“（権利者等用）”を印字	1	無	全角	10	－	－		11	－	
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	5	－	－		18	－	
7	通知先			●			権利者の氏名を印字氏名は”様”を付ける	1	無	全角	25/2	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
11	通知書本文			●			通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/3	－	－		11	－	
12	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●			首長名など。例）●● ●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印のイメージデータを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
17	滞納金額	別紙未納明細に記載		●			“※明細については、別紙未納明細のとおり”を印字	1	無	全角	20	－	○		11	－	
18	滞納金額	合計（法律による金額）		●			滞納総合計額（3桁カンマ編集）＋”円”を印字	1	無	数値	17	－	－		11	－	
19	滞納金額	滞納処分費		●			①金額が定まっている場合は金額を印字②金額が定まっていない場合は”（法律による金額）”を印字	1	無	数値	17	－	－		11	－	
20	差押財産	差押財産		●			差押財産を印字	1	有	全角	47/11	－	○		11	－	桁数超過の場合、”※財産の詳細は、別紙財産目録のとおり”を印字
21	備考（帳票全体の備考）			●			備考を印字	1	有	全角	47/2	－	－		11	－	
22	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
23	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所●●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
24	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
25	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
26	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
27	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
28	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第五十七（第三条第十二号関係）

帳票ＩＤ	0150024	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	債権差押通知書（債権）（第三債務者用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			“（第三債務者用）”を印字	1	無	全角	10	－	－		11	－	
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	7	－	－		18	－	
7	通知先			●			第三債務者の氏名を印字 氏名は“　様”を付ける	1	無	全角	15	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
11	通知書本文			●			通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/4	－	－		11	－	
12	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印のイメージデータを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
17	滞納金額	別紙滞納明細に記載		●			“※明細については、別紙滞納明細のとおり”を印字	1	無	全角	20	－	○		11	－	
18	滞納金額	合計（法律による金額）		●			滞納総合計額（3桁カンマ編集）＋“円”を印字	1	無	数値	17	－	－		11	－	
19	滞納金額	滞納処分費（法律による金額）		●			滞納処分費（3桁カンマ編集）＋“円”を印字	1	無	数値	17	－	－		11	－	
20	差押財産	差押財産		●			差押財産を印字	1	有	全角	47/11	－	○		11	－	桁数超過の場合、“※財産の詳細は、別紙財産目録のとおり”を印字
21	備考（帳票全体の備考）			●			備考を印字	1	有	全角	47/2	－	－		11	－	
22	教示文			●		差押えに係る財産について抵当権を有する者のように第三者債務者が該当する場合のみ出力する	教示文を印字	1	有	全角	63/8	－	－		10	－	
23	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
24	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●市役所 ●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
25	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
26	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
27	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
28	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
29	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第五十七の二（第三条第十二号関係）

帳票ＩＤ	0150024	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	債権差押通知書（債権）（第三債務者用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			“（第三債務者用）”を印字	1	無	全角	10	－	－		11	－	
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	7	－	－		18	－	
7	通知先			●			第三債務者の氏名を印字 氏名は“　様”を付ける	1	無	全角	25/2	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
11	通知書本文			●			通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/4	－	－		11	－	
12	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印のイメージデータを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
17	滞納金額	別紙未納明細に記載		●			“※明細については、別紙未納明細のとおり”を印字	1	無	全角	20	－	○		11	－	
18	滞納金額	合計（法律による金額）		●			滞納総合計額（3桁カンマ編集）＋“円”を印字	1	無	数値	17	－	－		11	－	
19	滞納金額	滞納処分費		●			①金額が定まっている場合は金額を印字 ②金額が定まっていない場合は“（法律による金額）”を印字	1	無	数値	17	－	－		11	－	
20	差押財産	差押財産		●			差押財産を印字	1	有	全角	47/11	－	○		11	－	桁数超過の場合、“※財産の詳細は、別紙財産目録のとおり”を印字
21	備考（帳票全体の備考）			●			備考を印字	1	有	全角	47/2	－	－		11	－	
22	教示文			●		差押えに係る財産について抵当権を有する者のように第三者債務者が該当する場合のみ出力する	教示文を印字	1	有	全角	95/8	－	－		8	－	
23	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
24	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所 ●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
25	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
26	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
27	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
28	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
29	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第五十八（第三条第十三号関係）

帳票ＩＤ	0150026	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	債権差押通知書（債権）（滞納処分と強制執行等との手続の調整に関する法律第三十六条の三執行機関用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			"（執行機関用）"を印字	1	無	全角	10	－	－		11	－	
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	7	－	－		18	－	
7	通知先			●			執行機関名を印字 執行機関名は"　御中"を付ける	1	無	全角	15	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
11	通知書本文			●			通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/3	－	－		11	－	
12	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印のイメージデータを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
17	滞納金額	別紙滞納明細に記載		●			"※明細については、別紙滞納明細のとおり"を印字	1	無	全角	20	－	○		11	－	
18	滞納金額	合計（法律による金額）		●			滞納総合計額（3桁カンマ編集）＋"円"を印字	1	無	数値	17	－	－		11	－	
19	滞納金額	滞納処分費（法律による金額）		●			滞納処分費（3桁カンマ編集）＋"円"を印字	1	無	数値	17	－	－		11	－	
20	差押財産	差押財産		●			差押財産を印字	1	有	全角	47/11	－	○		11	－	桁数超過の場合、"※財産の詳細は、別紙財産目録のとおり"を印字
21	備考（帳票全体の備考）			●			備考を印字	1	有	全角	47/2	－	－		11	－	
22	事件番号			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	事件番号を印字	1	無	全角	15	－	－		11	－	
23	執行機関名			●			執行機関名を印字	1	有	全角	24/2	－	○		11	－	
24	差押年月日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	差押年月日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
25	差押年月日	年月日		●			差押年月日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
26	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
27	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所 ●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
28	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
29	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
30	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
31	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
32	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第五十八の二（第三条第十三号関係）

帳票ＩＤ	0150026	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	債権差押通知書（債権）（滞納処分と強制執行等との手続の調整に関する法律第三十六条の三執行機関用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			“（執行機関用）”を印字	1	無	全角	10	－	－		11	－	
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	7	－	－		18	－	
7	通知先			●			執行機関名を印字 執行機関名は“　御中”を付ける	1	無	全角	25/2	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
11	通知書本文			●			通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/3	－	－		11	－	
12	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印のイメージデータを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
17	滞納金額	別紙未納明細に記載		●			“※明細については、別紙未納明細のとおり”を印字	1	無	全角	20	－	○		11	－	
18	滞納金額	合計（法律による金額）		●			滞納総合計額（3桁カンマ編集）＋“円”を印字	1	無	数値	17	－	－		11	－	
19	滞納金額	滞納処分費		●			①金額が定まっている場合は金額を印字 ②金額が定まっていない場合は“（法律による金額）”を印字	1	無	数値	17	－	－		11	－	
20	差押財産	差押財産		●			差押財産を印字	1	有	全角	47/11	－	○		11	－	桁数超過の場合、“※財産の詳細は、別紙財産目録のとおり”を印字
21	備考（帳票全体の備考）			●			備考を印字	1	有	全角	47/2	－	－		11	－	
22	事件番号			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	事件番号を印字	1	無	全角	15	－	－		11	－	
23	執行機関名			●			執行機関名を印字	1	有	全角	24/2	－	○		11	－	
24	差押年月日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	差押年月日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
25	差押年月日	年月日		●			差押年月日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
26	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
27	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所 ●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
28	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
29	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
30	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
31	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
32	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第五十九（第三条第十四号関係）

帳票ＩＤ	0150033	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	差押解除通知書（債権）（滞納処分と強制執行等との手続の調整に関する法律第三十六条の十執行機関用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			"（執行機関用）"を印字	1	無	全角	10	－	－		11	－	
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	7	－	－		18	－	
7	通知先			●			執行機関名を印字 執行機関名は"　御中"を付ける	1	無	全角	15	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
11	通知書本文			●			通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/3	－	－		11	－	
12	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印のイメージデータを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
17	差押解除財産	差押解除財産		●			差押解除財産を印字	1	有	全角	47/11	－	○		11	－	桁数超過の場合、"※財産の詳細は、別紙財産目録のとおり"を印字
18	事件番号			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	事件番号を印字	1	無	全角	15	－	－		11	－	
19	差押年月日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	差押年月日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
20	差押年月日	年月日		●			差押年月日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
21	執行機関名			●			執行機関名を印字	1	有	全角	21/2	－	○		11	－	
22	差押解除日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	差押解除日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
23	差押解除日	年月日		●			差押解除日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
24	備考			●			備考を印字	1	有	全角	47/2	－	－		11	－	
25	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
26	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所 ●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
27	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
28	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
29	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
30	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
31	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮

別表第五十九の二（第三条第十四号関係）

帳票ＩＤ	0150033	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	差押解除通知書（債権）（滞納処分と強制執行等との手続の調整に関する法律第三十六条の十執行機関用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			“（執行機関用）”を印字	1	無	全角	10	－	－		11	－	
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	7	－	－		18	－	
7	通知先			●			執行機関名を印字 執行機関名は“　御中”を付ける	1	無	全角	25/2	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
11	通知書本文			●			通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/3	－	－		11	－	
12	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印のイメージデータを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
17	差押解除財産	差押解除財産		●			差押解除財産を印字	1	有	全角	47/11	－	○		11	－	桁数超過の場合、“※財産の詳細は、別紙財産目録のとおり”を印字
18	事件番号			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	事件番号を印字	1	無	全角	15	－	－		11	－	
19	差押年月日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	差押年月日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
20	差押年月日	年月日		●			差押年月日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
21	執行機関名			●			執行機関名を印字	1	有	全角	21/2	－	○		11	－	
22	差押解除日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	差押解除日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
23	差押解除日	年月日		●			差押解除日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
24	備考			●			備考を印字	1	有	全角	47/2	－	－		11	－	
25	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
26	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所 ●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
27	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
28	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
29	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
30	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
31	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮

別表第六十（第三条第十五号関係）

帳票ＩＤ	0150055	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	差押調書（謄本）（動産）（滞納者用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			“（滞納者用）”を印字	1	無	全角	10	－	－		11	－	
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	10	－	－		18	－	
7	通知先			●			通知先の氏名を印字氏名は“ 様”を付ける	1	有	全角	15	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
11	通知書本文			●		処分理由を記載可能な場合は、本文に印字。また、印字出来ない場合は別紙を出力。	通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/3	－	－		11	－	
12	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●			首長名など。例）●● ／ ●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印のイメージデータを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
17	滞納金額	別紙滞納明細に記載		●			“※明細については、別紙滞納明細のとおり”を印字	1	無	全角	20	－	○		11	－	
18	滞納金額	合計（法律による金額）		●			滞納総合計額（3桁カンマ編集）＋“円”を印字	1	無	数値	17	－	－		11	－	
19	滞納金額	滞納処分費（法律による金額）		●			滞納処分費（3桁カンマ編集）＋“円”を印字	1	無	数値	17	－	－		11	－	
20	財産			●			財産を印字	1	有	全角	47/4	－	○		11	－	桁数超過の場合、“※財産の詳細は、別紙財産目録のとおり”を印字
21	捜索日時			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	捜索日時を印字	1	無	日付型	31	和暦	－		11	－	
22	滞納処分のために捜索した場所または物			●			捜索物場所を印字	1	無	全角	25	－	－		11	－	
23	立会人	日時		●			印字しない（手書き欄としての運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
24	立会人	氏名（名称）		●			印字しない（手書き欄としての運用を想定）	1	無	－	－	－	－		－	－	
25	保管命令文	日時		●			印字しない（手書き欄としての運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
26	保管命令文	氏名（名称）		●			印字しない（手書き欄としての運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
27	備考（帳票全体の備考）			●			備考を印字	1	有	全角	47/2	－	－		11	－	
28	教示文			●			教示文を印字	1	有	全角	63/8	－	－		10	－	
29	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
30	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
31	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
32	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
33	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
34	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
35	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第六十の二（第三条第十五号関係）

帳票ＩＤ	0150055	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	差押調書（謄本）（動産）（滞納者用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			“（滞納者用）”を印字	1	無	全角	10	－	－		11	－	
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	10	－	－		18	－	
7	通知先			●			通知先の氏名を印字氏名は“ 様”を付ける	1	有	全角	25/2	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
11	通知書本文			●		処分理由を記載可能な場合は、本文に印字。また、印字出来ない場合は別紙を出力。	通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/3	－	－		11	－	
12	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●			首長名など。例）●● ／●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印のイメージデータを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
17	滞納金額	別紙未納明細に記載		●			“※明細については、別紙未納明細のとおり”を印字	1	無	全角	20	－	○		11	－	
18	滞納金額	合計（法律による金額）		●			滞納総合計額（3桁カンマ編集）＋“円”を印字	1	無	数値	17	－	－		11	－	
19	滞納金額	滞納処分費		●			①金額が定まっている場合は金額を印字②金額が定まっていない場合は“（法律による金額）”を印字	1	無	数値	17	－	－		11	－	
20	財産			●			財産を印字	1	有	全角	47/4	－	○		11	－	桁数超過の場合、“※財産の詳細は、別紙財産目録のとおり”を印字
21	捜索日時			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	捜索日時を印字	1	無	日付型	31	和暦	－		11	－	
22	滞納処分のために捜索した場所または物			●			捜索物場所を印字	1	無	全角	25	－	－		11	－	
23	立会人	日時		●			印字しない（手書き欄としての運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
24	立会人	氏名（名称）		●			印字しない（手書き欄としての運用を想定）	1	無	－	－	－	－		－	－	
25	保管命令文	日時		●			印字しない（手書き欄としての運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
26	保管命令文	氏名（名称）		●			印字しない（手書き欄としての運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
27	備考（帳票全体の備考）			●			備考を印字	1	有	全角	47/2	－	－		11	－	
28	教示文			●			教示文を印字	1	有	全角	95/8	－	－		8	－	
29	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
30	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
31	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
32	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
33	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
34	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
35	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第六十一（第三条第十六号関係）

帳票ＩＤ	0150056	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	差押通知書（勤産）（権利者用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			“（滞納者用）”を印字	1	無	全角	10	－	－		11	－	
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	5	－	－		18	－	
7	通知先			●			通知先の氏名を印字氏名は“　様”を付ける	1	無	全角	15	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
11	通知書本文			●		処分理由を記載可能な場合は、本文に印字。また、印字出来ない場合は別紙を出力。	通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/3	－	－		11	－	
12	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●			首長名など。例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印のイメージデータを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
17	滞納金額	別紙滞納明細に記載		●			“※明細については、別紙滞納明細のとおり”を印字	1	無	全角	20	－	○		11	－	
18	滞納金額	合計（法律による金額）		●			滞納総合計額（3桁カンマ編集）＋“円”を印字	1	無	数値	17	－	－		11	－	
19	滞納金額	滞納処分費（法律による金額）		●			滞納処分費（3桁カンマ編集）＋“円”を印字	1	無	数値	17	－	－		11	－	
20	財産			●			財産を印字	1	有	全角	47/4	－	○		11	－	桁数超過の場合、“※財産の詳細は、別紙財産目録のとおり”を印字
21	捜索日時			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	捜索日時を印字	1	無	日付型	31	和暦	－		11	－	
22	滞納処分のために捜索した場所または物			●			捜索物場所を印字	1	無	全角	25	－	－		11	－	
23	立会人	日時		●			印字しない（手書き欄としての運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
24	立会人	氏名（名称）		●			印字しない（手書き欄としての運用を想定）	1	無	－	－	－	－		－	－	
25	保管命令文	日時		●			印字しない（手書き欄としての運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
26	保管命令文	氏名（名称）		●			印字しない（手書き欄としての運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
27	備考（帳票全体の備考）			●			備考を印字	1	有	全角	47/2	－	－		11	－	
28	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
29	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
30	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
31	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
32	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
33	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
34	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第六十一の二（第三条第十六号関係）

帳票ＩＤ	0150056	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	差押通知書（勤産）（権利者用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			“（権利者用）”を印字	1	無	全角	10	－	－		11	－	
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	5	－	－		18	－	
7	通知先			●			通知先の氏名を印字氏名は“　様”を付ける	1	無	全角	25/2	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
11	通知書本文			●		処分理由を記載可能な場合は、本文に印字。また、印字出来ない場合は別紙を出力。	通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/3	－	－		11	－	
12	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●			首長名など。例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印のイメージデータを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
17	滞納金額	別紙未納明細に記載		●			“※明細については、別紙未納明細のとおり”を印字	1	無	全角	20	－	○		11	－	
18	滞納金額	合計（法律による金額）		●			滞納総合計額（3桁カンマ編集）＋“円”を印字	1	無	数値	17	－	－		11	－	
19	滞納金額	滞納処分費		●			①金額が定まっている場合は金額を印字②金額が定まっていない場合は“（法律による金額）”を印字	1	無	数値	17	－	－		11	－	
20	財産			●			財産を印字	1	有	全角	47/4	－	○		11	－	桁数超過の場合、“※財産の詳細は、別紙財産目録のとおり”を印字
21	捜索日時			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	捜索日時を印字	1	無	日付型	31	和暦	－		11	－	
22	滞納処分のために捜索した場所または物			●			捜索物場所を印字	1	無	全角	25	－	－		11	－	
23	立会人	日時		●			印字しない（手書き欄としての運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
24	立会人	氏名（名称）		●			印字しない（手書き欄としての運用を想定）	1	無	－	－	－	－		－	－	
25	保管命令文	日時		●			印字しない（手書き欄としての運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
26	保管命令文	氏名（名称）		●			印字しない（手書き欄としての運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
27	備考（帳票全体の備考）			●			備考を印字	1	有	全角	47/2	－	－		11	－	
28	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
29	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
30	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
31	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
32	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
33	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
34	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第六十二（第三条第十七号関係）

帳票ＩＤ	0150082	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	参加差押通知書（不動産）（滞納者用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			“（滞納者用）”を印字	1	無	全角	10	－	－		11	－	
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	30	－	－		18	－	
7	通知先			●			通知先の氏名を印字氏名は“　様”を付ける	1	無	全角	15	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
11	通知書本文			●		処分理由を記載可能な場合は、本文に印字。また、印字出来ない場合は別紙を出力。	通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/3	－	－		11	－	
12	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●			首長名など。例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印のイメージデータを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
17	滞納金額	別紙滞納明細に記載		●			“※明細については、別紙滞納明細のとおり”を印字	1	無	全角	20	－	○		11	－	
18	滞納金額	合計（法律による金額）		●			滞納総合計額（3桁カンマ編集）＋“円”を印字	1	無	数値	17	－	－		11	－	
19	滞納金額	滞納処分費（法律による金額）		●			滞納処分費（3桁カンマ編集）＋“円”を印字	1	無	数値	17	－	－		11	－	
20	参加差押財産			●			参加差押財産を印字	1	有	全角	47/11	－	○		11	－	桁数超過の場合、“※財産の詳細は、別紙財産目録のとおり”を印字
21	執行機関名			●			執行機関名を印字	1	有	全角	24/2	－	○		11	－	
22	差押年月日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	差押年月日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
23	差押年月日	年月日		●			差押年月日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
24	参加差押日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	参加差押（交付要求）日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
25	参加差押日	年月日		●			参加差押（交付要求）日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
26	備考（帳票全体の備考）			●			備考を印字	1	有	全角	47/2	－	－		11	－	
27	教示文			●			教示文を印字	1	有	全角	63/8	－	－		10	－	
28	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
29	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所●●税務課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
30	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
31	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
32	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
33	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
34	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第六十二の二（第三条第十七号関係）

帳票ＩＤ	0150082	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	参加差押通知書（不動産）（滞納者用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			“（滞納者用）”を印字	1	無	全角	10	－	－		11	－	
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	30	－	－		18	－	
7	通知先			●			通知先の氏名を印字氏名は“ 様”を付ける	1	無	全角	25/2	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
11	通知書本文			●		処分理由を記載可能な場合は、本文に印字。また、印字出来ない場合は別紙を出力。	通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/3	－	－		11	－	
12	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。例）●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●			首長名など。例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印のイメージデータを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
17	滞納金額	別紙未納明細に記載		●			“※明細については、別紙未納明細のとおり”を印字	1	無	全角	20	－	○		11	－	
18	滞納金額	合計（法律による金額）		●			滞納総合計額（3桁カンマ編集）＋“円”を印字	1	無	数値	17	－	－		11	－	
19	滞納金額	滞納処分費		●			①金額が定まっている場合は金額を印字②金額が定まっていない場合は“（法律による金額）”を印字	1	無	数値	17	－	－		11	－	
20	参加差押財産			●			参加差押財産を印字	1	有	全角	47/11	－	○		11	－	桁数超過の場合、“※財産の詳細は、別紙財産目録のとおり”を印字
21	執行機関名			●			執行機関名を印字	1	有	全角	24/2	－	○		11	－	
22	差押年月日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	差押年月日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
23	差押年月日	年月日		●			差押年月日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
24	参加差押日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	参加差押（交付要求）日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
25	参加差押日	年月日		●			参加差押（交付要求）日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
26	備考（帳票全体の備考）			●			備考を印字	1	有	全角	47/2	－	－		11	－	
27	教示文			●			教示文を印字	1	有	全角	95/8	－	－		8	－	
28	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
29	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
30	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
31	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
32	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
33	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
34	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第六十三（第三条第十八号関係）

帳票ＩＤ	0150083	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	参加差押通知書（不動産）（権利者用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			“（滞納者用）”を印字	1	無	全角	10	－	－		11	－	
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	30	－	－		18	－	
7	通知先			●			通知先の氏名を印字氏名は“ 様”を付ける	1	無	全角	15	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
11	通知書本文			●		処分理由を記載可能な場合は、本文に印字。また、印字出来ない場合は別紙を出力。	通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/3	－	－		11	－	
12	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●			首長名など。例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印のイメージデータを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
17	滞納金額	別紙滞納明細に記載		●			“※明細については、別紙滞納明細のとおり”を印字	1	無	全角	20	－	○		11	－	
18	滞納金額	合計（法律による金額）		●			滞納総合計額（3桁カンマ編集）＋“円”を印字	1	無	数値	17	－	－		11	－	
19	滞納金額	滞納処分費（法律による金額）		●			滞納処分費（3桁カンマ編集）＋“円”を印字	1	無	数値	17	－	－		11	－	
20	参加差押財産			●			参加差押財産を印字	1	有	全角	47/11	－	○		11	－	桁数超過の場合、“※財産の詳細は、別紙財産目録のとおり”を印字
21	執行機関名			●			執行機関名を印字	1	有	全角	24/2	－	○		11	－	
22	差押年月日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	差押年月日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
23	差押年月日	年月日		●			差押年月日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
24	参加差押日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	参加差押（交付要求）日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
25	参加差押日	年月日		●			参加差押（交付要求）日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
26	備考（帳票全体の備考）			●			備考を印字	1	有	全角	47/2	－	－		11	－	
27	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
28	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所●●税務課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
29	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
30	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
31	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
32	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
33	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第六十三の二（第三条第十八号関係）

帳票ＩＤ	0150083	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	参加差押通知書（不動産）（権利者用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			“（権利者用）”を印字	1	無	全角	10	－	－		11	－	
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	30	－	－		18	－	
7	通知先			●			通知先の氏名を印字氏名は“ 様”を付ける	1	無	全角	25/2	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
11	通知書本文			●		処分理由を記載可能な場合は、本文に印字。また、印字出来ない場合は別紙を出力。	通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/3	－	－		11	－	
12	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●			首長名など。例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印のイメージデータを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
17	滞納金額	別紙未納明細に記載		●			“※明細については、別紙未納明細のとおり”を印字	1	無	全角	20	－	○		11	－	
18	滞納金額	合計（法律による金額）		●			滞納総合計額（3桁カンマ編集）＋“円”を印字	1	無	数値	17	－	－		11	－	
19	滞納金額	滞納処分費		●			①金額が定まっている場合は金額を印字②金額が定まっていない場合は“（法律による金額）”を印字	1	無	数値	17	－	－		11	－	
20	参加差押財産			●			参加差押財産を印字	1	有	全角	47/11	－	○		11	－	桁数超過の場合、“※財産の詳細は、別紙財産目録のとおり”を印字
21	執行機関名			●			執行機関名を印字	1	有	全角	24/2	－	○		11	－	
22	差押年月日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	差押年月日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
23	差押年月日	年月日		●			差押年月日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
24	参加差押日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	参加差押（交付要求）日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
25	参加差押日	年月日		●			参加差押（交付要求）日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
26	備考（帳票全体の備考）			●			備考を印字	1	有	全角	47/2	－	－		11	－	
27	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
28	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
29	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
30	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
31	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
32	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
33	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第六十四（第三条第十九号関係）

帳票ＩＤ	0150088	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	参加差押解除通知書（不動産）（滞納者用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			“（滞納者用）”を印字	1	無	全角	10	－	－		11	－	
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	9	－	－		18	－	
7	通知先			●			通知先の氏名を印字氏名は“ 様”を付ける	1	無	全角	15	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
11	通知書本文			●			通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/3	－	－		11	－	
12	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●			首長などの名前を印字例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印のイメージデータを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
17	参加差押解除財産			●			差押解除財産を印字	1	有	全角	47/12	－	○		11	－	桁数超過の場合、“※財産の詳細は、別紙財産目録のとおり”を印字
18	執行機関名			●			執行機関名を印字	1	有	全角	24/2	－	○		11	－	
19	差押年月日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	差押年月日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
20	差押年月日	年月日		●			差押年月日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
21	参加差押日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	参加差押年月日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
22	参加差押日	年月日		●			参加差押年月日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
23	参加差押解除日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	参加差押（交付要求）日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
24	参加差押解除日	年月日		●			参加差押（交付要求）日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
25	備考			●			備考を印字	2	有	全角	47/2	－	－		11	－	
26	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
27	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
28	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
29	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
30	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
31	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
32	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第六十四の二（第三条第十九号関係）

帳票ＩＤ	0150088	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	参加差押解除通知書（不動産）（滞納者用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			“（滞納者用）”を印字	1	無	全角	10	－	－		11	－	
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	9	－	－		18	－	
7	通知先			●			通知先の氏名を印字氏名は“ 様”を付ける	1	無	全角	25/2	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
11	通知書本文			●			通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/3	－	－		11	－	
12	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●			首長名など。例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印のイメージデータを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
17	参加差押解除財産			●			差押解除財産を印字	1	有	全角	47/12	－	○		11	－	桁数超過の場合、“※財産の詳細は、別紙財産目録のとおり”を印字
18	執行機関名			●			執行機関名を印字	1	有	全角	24/2	－	○		11	－	
19	差押年月日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	差押年月日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
20	差押年月日	年月日		●			差押年月日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
21	参加差押日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	参加差押年月日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
22	参加差押日	年月日		●			参加差押年月日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
23	備考			●			備考を印字	2	有	全角	47/2	－	－		11	－	
24	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
25	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
26	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
27	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
28	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
29	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
30	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第六十五（第三条第二十号関係）

帳票ＩＤ	0150125	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	交付要求通知書（滞納者用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			"滞納者用"を印字 ※本項目は、（滞納者用）（権利者用）など、余白部分に記載される宛先の区分を指す	1	無	全角	10	－	－	－	11	－	
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	7	－	－	－	18	－	
7	通知先			●			通知先の氏名を印字 氏名は" 様"を付ける	1	無	全角	15	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－	－	11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11	－	
11	通知書本文			●		処分理由を記載可能な場合は、本文に印字。また、印字出来ない場合は別紙を出力。	通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/3	－	－	－	11	－	
12	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印を印字	1	無	－	－	－	－	－	－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所（住所町村名＋住所字名＋番地＋"　"＋方書）を編集して印字	1	有	全角	37/2	－	○	－	11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○	－	11	－	
17	滞納金額	別紙滞納明細に記載		●			"※明細については、別紙滞納明細のとおり"を印字	1	無	全角	20	－	－	－	11	－	
18	滞納金額	合計（法律による金額）		●			－	－	無	数値	17	－	－	－	11	－	
19	滞納金額	滞納処分費（法律による金額）		●			－	－	無	数値	17	－	－	－	11	－	
20	交付要求に係る財産又は事件名			●			財産等を印字	1	有	全角	47/9	－	－	－	11	－	
21	事件番号			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	事件番号を印字	1	無	全角	15	－	－	－	11	－	
22	差押年月日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	差押年月日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
23	差押年月日	年月日		●			差押年月日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11	－	
24	執行機関名			●			執行機関名を印字	1	無	全角	21	－	－	－	11	－	
25	交付要求年月日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	参加差押（交付要求）日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
26	交付要求年月日	年月日		●			参加差押（交付要求）日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11	－	
27	備考（帳票全体の備考）			●			備考（帳票全体の備考）を印字	1	有	全角	47/2	－	－	－	11	－	
28	教示文			●			教示文を印字	1	有	全角	63/8	－	－	－	10	－	
29	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
30	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所 ●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
31	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
32	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
33	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
34	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
35	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－	－	11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第六十五の二（第三条第二十号関係）

帳票ＩＤ	0150125	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	交付要求通知書（滞納者用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			"滞納者用"を印字 ※本項目は、（滞納者用）（権利者用）など、余白部分に記載される宛先の区分を指す	1	無	全角	10	－	－	－	11	－	
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	7	－	－	－	18	－	
7	通知先			●			通知先の氏名を印字 氏名は" 様"を付ける	1	無	全角	25/2	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－	－	11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11	－	
11	通知書本文			●		処分理由を記載可能な場合は、本文に印字。また、印字出来ない場合は別紙を出力。	通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/3	－	－	－	11	－	
12	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印を印字	1	無	－	－	－	－	－	－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所（住所町村名＋住所字名＋番地＋" "＋方書）を編集して印字	1	有	全角	37/2	－	○	－	11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○	－	11	－	
17	滞納金額	別紙未納明細に記載		●			"※明細については、別紙未納明細のとおり"を印字	1	無	全角	20	－	－	－	11	－	
18	滞納金額	合計（法律による金額）		●			－	－	無	数値	17	－	－	－	11	－	
19	滞納金額	滞納処分費		●			①金額が定まっている場合は金額を印字 ②金額が定まっていない場合は"（法律による金額）"を印字	－	無	数値	17	－	－	－	11	－	
20	交付要求に係る財産又は事件名			●			財産等を印字	1	有	全角	47/9	－	－	－	11	－	
21	事件番号			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	事件番号を印字	1	無	全角	15	－	－	－	11	－	
22	差押年月日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	差押年月日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
23	差押年月日	年月日		●			差押年月日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11	－	
24	執行機関名			●			執行機関名を印字	1	無	全角	21	－	－	－	11	－	
25	交付要求年月日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	参加差押（交付要求）日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
26	交付要求年月日	年月日		●			参加差押（交付要求）日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11	－	
27	備考（帳票全体の備考）			●			備考（帳票全体の備考）を印字	1	有	全角	47/2	－	－	－	11	－	
28	教示文			●			教示文を印字	1	有	全角	95/8	－	－	－	8	－	
29	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
30	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所 ●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
31	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
32	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
33	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
34	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
35	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－	－	11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第六十六（第三条第二十一号関係）

帳票ＩＤ	0150126	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	交付要求通知書（権利者用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			"滞納者用"を印字 ※本項目は、（滞納者用）（権利者用）など、余白部分に記載される宛先の区分を指す	1	無	全角	10	－	－	－	11	－	
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	7	－	－	－	18	－	
7	通知先			●			通知先の氏名を印字 氏名は" 様"を付ける	1	無	全角	15	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－	－	11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11	－	
11	通知書本文			●		処分理由を記載可能な場合は、本文に印字。また、印字出来ない場合は別紙を出力。	通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/3	－	－	－	11	－	
12	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印を印字	1	無	－	－	－	－	－	－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所（住所 町村名＋住所字名＋ 番地＋　　＋方 書）を編集して印字	1	有	全角	37/2	－	○	－	11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○	－	11	－	
17	滞納金額	別紙滞納明細に記載		●			"※明細については、別紙滞納明細のとおり"を印字	1	無	全角	20	－	－	－	11	－	
18	滞納金額	合計（法律による金額）		●			－	－	無	数値	17	－	－	－	11	－	
19	滞納金額	滞納処分費（法律による金額）		●			－	－	無	数値	17	－	－	－	11	－	
20	交付要求に係る財産又は事件名			●			財産等を印字	1	有	全角	47/9	－	－	－	11	－	
21	事件番号			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	事件番号を印字	1	無	全角	15	－	－	－	11	－	
22	差押年月日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	差押年月日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
23	差押年月日	年月日		●			差押年月日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11	－	
24	執行機関名			●			執行機関名を印字	1	無	全角	21	－	－	－	11	－	
25	交付要求年月日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	参加差押（交付要求）日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
26	交付要求年月日	年月日		●			参加差押（交付要求）日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11	－	
27	備考（帳票全体の備考）			●			備考（帳票全体の備考）を印字	1	有	全角	47/2	－	－	－	11	－	
28	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
29	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所 ●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
30	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
31	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
32	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
33	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
34	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－	－	11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第六十六の二（第三条第二十一号関係）

帳票ＩＤ	0150126	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	交付要求通知書（権利者用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			"権利者等用"を印字 ※本項目は、（滞納者用）（権利者用）など、余白部分に記載される宛先の区分を指す	1	無	全角	10	－	－	－	11	－	
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	7	－	－	－	18	－	
7	通知先			●			通知先の氏名を印字 氏名は" 様"を付ける	1	無	全角	25/2	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－	－	11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11	－	
11	通知書本文			●		処分理由を記載可能な場合は、本文に印字。また、印字出来ない場合は別紙を出力。	通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/3	－	－	－	11	－	
12	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印を印字	1	無	－	－	－	－	－	－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所（住所 町村名＋住所字名＋番地＋　　＋十九書）を編集して印字	1	有	全角	37/2	－	○	－	11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○	－	11	－	
17	滞納金額	別紙未納明細に記載		●			"※明細については、別紙未納明細のとおり"を印字	1	無	全角	20	－	－	－	11	－	
18	滞納金額	合計（法律による金額）		●			－	－	無	数値	17	－	－	－	11	－	
19	滞納金額	滞納処分費		●			①金額が定まっている場合は金額を印字 ②金額が定まっていない場合は"（法律による金額）"を印字	－	無	数値	17	－	－	－	11	－	
20	交付要求に係る財産又は事件名			●			財産等を印字	1	有	全角	47/9	－	－	－	11	－	
21	事件番号			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	事件番号を印字	1	無	全角	15	－	－	－	11	－	
22	差押年月日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	差押年月日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
23	差押年月日	年月日		●			差押年月日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11	－	
24	執行機関名			●			執行機関名を印字	1	無	全角	21	－	－	－	11	－	
25	交付要求年月日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	参加差押（交付要求）日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
26	交付要求年月日	年月日		●			参加差押（交付要求）日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11	－	
27	備考（帳票全体の備考）			●			備考（帳票全体の備考）を印字	1	有	全角	47/2	－	－	－	11	－	
28	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
29	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所 ●●税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
30	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
31	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
32	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
33	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
34	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－	－	11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第六十七（第三条第二十二号関係）

帳票ＩＤ	0150130	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	交付要求解除通知書（滞納者用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			"滞納者用"を印字 ※本項目は、（滞納者用）（権利者用）など、余白部分に記載される宛先の区分を指す	1	無	全角	10	－	－	－	11	－	
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	9	－	－	－	18	－	
7	通知先			●			通知先の氏名を印字 氏名は" 様"を付ける	1	無	全角	15	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－	－	11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11	－	
11	通知書本文			●			通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/3	－	－	－	11	－	
12	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印を印字	1	無	－	－	－	－	－	－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所（住所町村名＋住所字名＋番地＋" "＋方書）を編集して印字	1	有	全角	37/2	－	○	－	11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○	－	11	－	
17	交付要求に係る財産又は事件名			●			財産等を印字	1	有	全角	47/9	－	－	－	11	－	
18	事件番号			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	事件番号を印字	1	無	全角	15	－	－	－	11	－	
19	差押年月日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	差押年月日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
20	差押年月日	年月日		●			差押年月日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
21	執行機関名			●			執行機関名を印字	1	無	全角	21	－	－	－	11	－	
22	交付要求年月日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	交付要求日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
23	交付要求年月日	年月日		●			交付要求日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11	－	
24	備考			●			備考を印字	1	有	全角	47/2	－	－	－	11	－	
25	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
26	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所 ●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
27	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
28	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
29	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
30	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
31	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－	－	11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮

別表第六十七の二（第三条第二十二号関係）

帳票ＩＤ	0150130	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	交付要求解除通知書（滞納者用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			"滞納者用"を印字 ※本項目は、（滞納者用）（権利者用）など、余白部分に記載される宛先の区分を指す	1	無	全角	10	－	－	－	11	－	
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	9	－	－	－	18	－	
7	通知先			●			通知先の氏名を印字 氏名は" 様"を付ける	1	無	全角	25/2	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－	－	11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11	－	
11	通知書本文			●			通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/3	－	－	－	11	－	
12	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印を印字	1	無	－	－	－	－	－	－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所（住所町村名＋住所字名＋番地＋" "＋方書）を編集して印字	1	有	全角	37/2	－	○	－	11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○	－	11	－	
17	交付要求に係る財産又は事件名			●			財産等を印字	1	有	全角	47/9	－	－	－	11	－	
18	事件番号			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	事件番号を印字	1	無	全角	15	－	－	－	11	－	
19	差押年月日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	差押年月日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
20	差押年月日	年月日		●			差押年月日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
21	執行機関名			●			執行機関名を印字	1	無	全角	21	－	－	－	11	－	
22	交付要求年月日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	交付要求日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
23	交付要求年月日	年月日		●			交付要求日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11	－	
24	備考			●			備考を印字	1	有	全角	47/2	－	－	－	11	－	
25	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
26	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所 ●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
27	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
28	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
29	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
30	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
31	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－	－	11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮

別表第六十八（第三条第二十三号関係）

帳票ＩＤ	0150134	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	交付要求通知書（財団債権）（滞納者用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			"滞納者用"を印字 ※本項目は、（滞納者用）（権利者用）など、余白部分に記載される宛先の区分を指す	1	無	全角	10	－	－	－	11	－	
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	7	－	－	－	18	－	
7	通知先			●			通知先の氏名を印字 氏名は" 様"を付ける	1	無	全角	15	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－	－	11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11	－	
11	通知書本文			●			通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/3	－	－	－	11	－	
12	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●			首長名など。 例）●● ●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印を印字	1	無	－	－	－	－	－	－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所（住所町村名＋住所字名＋番地＋－－－＋方書）を編集して印字	1	有	全角	37/2	－	○	－	11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○	－	11	－	
17	滞納金額	別紙滞納明細に記載		●			"※明細については、別紙滞納明細のとおり"を印字	1	無	全角	20	－	－	－	11	－	
18	滞納金額	合計（法律による金額）		●			－	－	無	数値	17	－	－	－	11	－	
19	滞納金額	滞納処分費（法律による金額）		●			－	－	無	数値	17	－	－	－	11	－	
20	交付要求に係る事件名			●			事件名等を印字	1	有	全角	47/9	－	－	－	11	－	
21	区分			●		・財団債権、優先的破産債権、劣後的破産債権を記載	財団債権、優先的破産債権、劣後的破産債権を印字	1	無	全角	7	－	－	－	11	－	
22	破産手続開始日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	破産手続開始日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
23	破産手続開始日	年月日		●			破産手続開始日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11	－	
24	事件番号			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	事件番号を印字	1	無	全角	15	－	－	－	11	－	
25	管轄裁判所			●			管轄裁判所を印字	1	無	全角	15	－	－	－	11	－	
26	破産管財人			●			破産管財人を印字	1	無	全角	21	－	－	－	11	－	
27	交付要求日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	交付要求日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
28	交付要求日	年月日		●			交付要求日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11	－	
29	備考			●			備考を印字	1	有	全角	47/2	－	－	－	11	－	
30	教示文			●			教示文を印字	1	有	全角	63/8	－	－	－	10	－	
31	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
32	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所 ●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
33	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
34	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
35	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
36	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
37	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－	－	11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮

別表第六十八の二（第三条第二十三号関係）

帳票ＩＤ	0150134	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	交付要求通知書（財団債権）（滞納者用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			"滞納者用"を印字 ※本項目は、（滞納者用）（権利者用）など、余白部分に記載される宛先の区分を指す	1	無	全角	10	－	－	－	11	－	
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	7	－	－	－	18	－	
7	通知先			●			通知先の氏名を印字 氏名は" 様"を付ける	1	無	全角	25/2	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－	－	11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11	－	
11	通知書本文			●			通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/3	－	－	－	11	－	
12	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印を印字	1	無	－	－	－	－	－	－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所（住所町村名＋住所字名＋番地＋・・・＋方書）を編集して印字	1	有	全角	37/2	－	○	－	11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○	－	11	－	
17	滞納金額	別紙未納明細に記載		●			"※明細については、別紙未納明細のとおり"を印字	1	無	全角	20	－	－	－	11	－	
18	滞納金額	合計（法律による金額）		●				－	無	整確	17	－	－	－	11	－	
19	滞納金額	滞納処分費		●			①金額が定まっている場合は金額を印字 ②金額が定まっていない場合は"（法律による金額）"を印字	－	無	数値	17	－	－	－	11	－	
20	交付要求に係る事件名			●			事件名等を印字	1	有	全角	47/9	－	－	－	11	－	
21	区分			●		・財団債権、優先的破産債権、劣後的破産債権を記載	財団債権、優先的破産債権、劣後的破産債権を印字	1	無	全角	7	－	－	－	11	－	
22	破産手続開始日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	破産手続開始日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
23	破産手続開始日	年月日		●			破産手続開始日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11	－	
24	事件番号			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	事件番号を印字	1	無	全角	15	－	－	－	11	－	
25	管轄裁判所			●			管轄裁判所を印字	1	無	全角	15	－	－	－	11	－	
26	破産管財人			●			破産管財人を印字	1	無	全角	21	－	－	－	11	－	
27	交付要求日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	交付要求日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
28	交付要求日	年月日		●			交付要求日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11	－	
29	備考			●			備考を印字	1	有	全角	47/2	－	－	－	11	－	
30	教示文			●			教示文を印字	1	有	全角	95/8	－	－	－	8	－	
31	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
32	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所 ●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
33	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
34	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
35	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
36	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
37	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－	－	11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮

別表第六十九（第三条第二十四号関係）

帳票ＩＤ	0150135	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	交付要求書（財団債権）（破産管財人用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			"滞納者用"を印字 ※本項目は、（滞納者用）（権利者用）など、余白部分に記載される宛先の区分を指す	1	無	全角	10	－	－	－	11	－	
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	7	－	－	－	18	－	
7	通知先			●			通知先の氏名を印字 氏名は" 様"を付ける	1	無	全角	15	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－	－	11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11	－	
11	通知書本文			●			通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/3	－	－	－	11	－	
12	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印を印字	1	無	－	－	－	－	－	－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所（住所 町村名＋住所字名＋番地＋　　＋方書）を編集して印字	1	有	全角	37/2	－	○	－	11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○	－	11	－	
17	滞納金額	別紙滞納明細に記載		●			"※明細については、別紙滞納明細のとおり"を印字	1	無	全角	20	－	－	－	11	－	
18	滞納金額	合計（法律による金額）		●			－	－	無	数値	17	－	－	－	11	－	
19	滞納金額	滞納処分費（法律による金額）		●			－	－	無	数値	17	－	－	－	11	－	
20	交付要求に係る事件名			●			事件名等を印字	1	有	全角	47/9	－	－	－	11	－	
21	区分			●		・財団債権、優先的破産債権、劣後的破産債権を記載	財団債権、優先的破産債権、劣後的破産債権を印字	1	無	全角	7	－	－	－	11	－	
22	破産手続開始日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	破産手続開始日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
23	破産手続開始日	年月日		●			破産手続開始日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11	－	
24	事件番号			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	事件番号を印字	1	無	全角	15	－	－	－	11	－	
25	管轄裁判所			●			管轄裁判所を印字	1	無	全角	15	－	－	－	11	－	
26	交付要求日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	交付要求日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
27	交付要求日	年月日		●			交付要求日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11	－	
28	備考			●			備考を印字	1	有	全角	47/2	－	－	－	11	－	
29	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
30	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所 ●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
31	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
32	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
33	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
34	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
35	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－	－	11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮

別表第六十九の二（第三条第二十四号関係）

帳票ＩＤ	0150135	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	交付要求書（財団債権）（破産管財人用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			“破産管財人用”を印字 ※本項目は、（滞納者用）（裁判者用）など、余白部分に記載される宛先の区分を指す	1	無	全角	10	－	－	－	11	－	
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	7	－	－	－	18	－	
7	通知先			●			通知先の氏名を印字 氏名は“ 様”を付ける	1	無	全角	25/2	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－	－	11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11	－	
11	通知書本文			●			通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/3	－	－	－	11	－	
12	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印を印字	1	無	－	－	－	－	－	－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所（住所町村名＋住所字名＋番地＋　＋方書）を編集して印字	1	有	全角	37/2	－	○	－	11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○	－	11	－	
17	滞納金額	別紙未納明細に記載		●			“※明細については、別紙未納明細のとおり”を印字	1	無	全角	20	－	－	－	11	－	
18	滞納金額	合計（法律による金額）		●			－	－	無	数値	17	－	－	－	11	－	
19	滞納金額	滞納処分費		●			①金額が定まっている場合は金額を印字 ②金額が定まっていない場合は“（法律による金額）”を印字	－	無	数値	17	－	－	－	11	－	
20	交付要求に係る事件名			●			事件名等を印字	1	有	全角	47/9	－	－	－	11	－	
21	区分			●		・財団債権、優先的破産債権、劣後的破産債権を記載	財団債権、優先的破産債権、劣後的破産債権を印字	1	無	全角	7	－	－	－	11	－	
22	破産手続開始日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	破産手続開始日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
23	破産手続開始日	年月日		●			破産手続開始日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11	－	
24	事件番号			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	事件番号を印字	1	無	全角	15	－	－	－	11	－	
25	管轄裁判所			●			管轄裁判所を印字	1	無	全角	15	－	－	－	11	－	
26	交付要求日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	交付要求日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
27	交付要求日	年月日		●			交付要求日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11	－	
28	債権			●			債権を印字	1	有	全角	47/2	－	－	－	11	－	
29	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
30	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所 ●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
31	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
32	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
33	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
34	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
35	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－	－	11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮

別表第七十（第三条第二十五号関係）

帳票ＩＤ	0150137	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	交付要求通知書（破産債権）（滞納者用）	

印字項目							請元表										
項番	大分類	中分類	小分類	実装必須項目	標準オプション項目	備考	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			"滞納者用"を印字 ※本項目は、（滞納者用）（権利者用）など、余白部分に記載される宛先の区分を指す	1	無	全角	10	－	－	－	11	－	
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	7	－	－	－	18	－	
7	通知先			●			通知先の氏名を印字 氏名は" 様"を付ける	1	無	全角	15	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－	－	11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－	－	11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11	－	
11	通知書本文			●			通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/3	－	－	－	11	－	
12	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印を印字	1	無	－	－	－	－	－	－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所（住所＋町村名＋住所字名＋番地＋　＋方書）を編集して印字	1	有	全角	37/2	－	○	－	11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○	－	11	－	
17	滞納金額	別紙滞納明細に記載		●			"※明細については、別紙滞納明細のとおり"を印字	1	無	全角	20	－	－	－	11	－	
18	滞納金額	合計（法律による金額）		●			－－	－	無	数値	17	－	－	－	11	－	
19	滞納金額	滞納処分費（法律による金額）		●			－－	－	無	数値	17	－	－	－	11	－	
20	交付要求に係る事件名			●			事件名等を印字	1	有	全角	47/9	－	－	－	11	－	
21	区分			●		・財団債権、優先的破産債権、劣後的破産債権を記載	財団債権、優先的破産債権、劣後的破産債権を印字	1	無	全角	7	－	－	－	11	－	
22	破産手続開始日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	破産手続開始日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－	－	11	－	
23	破産手続開始日	年月日		●			破産手続開始日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11	－	
24	事件番号			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	事件番号を印字	1	無	全角	15	－	－	－	11	－	
25	執行機関名			●			裁判所等を印字	1	無	全角	21	－	－	－	11	－	
26	破産管財人			●			破産管財人を印字	1	無	全角	21	－	－	－	11	－	
27	交付要求日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	交付要求日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－	－	11	－	
28	交付要求日	年月日		●			交付要求日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11	－	
29	備考			●			備考を印字	1	右	全角	47/2	－	－	－	11	－	
30	教示文			●			教示文を印字	1	有	全角	63/8	－	－	－	10	－	
31	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
32	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所 ●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
33	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
34	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
35	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
36	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
37	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－	－	11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第七十の二（第三条第二十五号関係）

帳票ＩＤ	0150137	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	交付要求通知書（破産債権）（滞納者用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			"滞納者用"を印字 ※本項目は、（滞納者用）（権利者用）など、余白部分に記載される宛先の区分を指す	1	無	全角	10	－	－	－	11	－	
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	7	－	－	－	18	－	
7	通知先			●			通知先の氏名を印字 氏名は" 様"を付ける	1	無	全角	25/2	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－	－	11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－	－	11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11	－	
11	通知書本文			●			通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/3	－	－	－	11	－	
12	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印を印字	1	無	－	－	－	－	－	－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所（住所町村名＋住所字名＋番地＋　　＋十万書）を編集して印字	1	有	全角	37/2	－	○	－	11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○	－	11	－	
17	滞納金額	別紙未納明細に記載		●			"※明細については、別紙未納明細のとおり"を印字	1	無	全角	20	－	－	－	11	－	
18	滞納金額	合計（法律による金額）		●			－　－	－	無	数値	17	－	－	－	11	－	
19	滞納金額	滞納処分費		●			①金額が定まっている場合は金額を印字 ②金額が定まっていない場合は"（法律による金額）"を印字	－	無	数値	17	－	－	－	11	－	
20	交付要求に係る事件名			●			事件名等を印字	1	有	全角	47/9	－	－	－	11	－	
21	区分			●		・財団債権、優先的破産債権、劣後的破産債権を記載	財団債権、優先的破産債権、劣後的破産債権を印字	1	無	全角	7	－	－	－	11	－	
22	破産手続開始日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	破産手続開始日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－	－	11	－	
23	破産手続開始日	年月日		●			破産手続開始日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11	－	
24	事件番号			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	事件番号を印字	1	無	全角	15	－	－	－	11	－	
25	執行裁判名			●			裁判所等を印字	1	無	全角	21	－	－	－	11	－	
26	破産管財人			●			破産管財人を印字	1	無	全角	21	－	－	－	11	－	
27	交付要求日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	交付要求日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－	－	11	－	
28	交付要求日	年月日		●			交付要求日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11	－	
29	備考			●			備考を印字	1	有	全角	47/2	－	－	－	11	－	
30	教示文			●			教示文を印字	1	有	全角	95/8	－	－	－	8	－	
31	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
32	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所 ●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
33	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
34	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
35	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
36	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
37	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－	－	11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第七十一（第三条第二十六号関係）

帳票ＩＤ	0150138	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	交付要求書（破産債権）（裁判所用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			"滞納者用"を印字 ※本項目は、（滞納者用）（権利者用）など、余白部分に記載される宛先の区分を指す	1	無	全角	10	－	－	－	11	－	
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	7	－	－	－	18	－	
7	通知先			●			通知先の氏名を印字 氏名は" 様"を付ける	1	有	全角	15	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－	－	11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－	－	11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11	－	
11	通知書本文			●			通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/3	－	－	－	11	－	
12	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印を印字	1	無	－	－	－	－	－	－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所（住所町村名＋住所字名＋番地＋"　"＋方書）を編集して印字	1	有	全角	37/2	－	○	－	11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○	－	11	－	
17	滞納金額	別紙滞納明細に記載		●			"※明細については、別紙滞納明細のとおり"を印字	1	無	全角	20	－	－	－	11	－	
18	滞納金額	合計（法律による金額）		●			－	－	無	数値	17	－	－	－	11	－	
19	滞納金額	滞納外分管（法律による金額）		●			－	－	無	数値	17	－	－	－	11	－	
20	交付要求に係る事件名	別紙財産目録に記載		●			事件名等を印字	1	有	全角	47/9	－	－	－	11	－	
21	区分			●		・財団債権、優先的破産債権、劣後的破産債権を記載	財団債権、優先的破産債権、劣後的破産債権を印字	1	無	全角	7	－	－	－	11	－	
22	破産手続開始日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	破産手続開始日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－	－	11	－	
23	破産手続開始日	年月日		●			破産手続開始日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11	－	
24	事件番号			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	事件番号を印字	1	無	全角	15	－	－	－	11	－	
25	執行機関名			●			裁判所等を印字	1	無	全角	21	－	－	－	11	－	
27	交付要求日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	交付要求日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－	－	11	－	
28	交付要求日	年月日		●			交付要求日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11	－	
29	備考			●			備考を印字	1	有	全角	47/2	－	－	－	11	－	
30	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
31	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所 ●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
32	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
33	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
34	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
35	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
36	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－	－	11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第七十一の二（第三条第二十六号関係）

帳票ＩＤ	0150138	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	交付要求書（破産債権）（裁判所用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			"裁判所用"を印字 ※本項目は、（滞納者用）（権利者用）など、余白部分に記載される宛先の区分を指す	1	無	全角	10	－	－	－	11	－	
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	7	－	－	－	18	－	
7	通知先			●			通知先の氏名を印字 氏名は" 様"を付ける	1	有	全角	25/2	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－	－	11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－	－	11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11	－	
11	通知書本文			●			通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/3	－	－	－	11	－	
12	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印を印字	1	無	－	－	－	－	－	－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所（住所＋町村名＋住所字名＋番地＋" "＋方書）を編集して印字	1	有	全角	37/2	－	○	－	11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○	－	11	－	
17	滞納金額	別紙未納明細に記載		●			"※明細については、別紙未納明細のとおり"を印字	1	無	全角	20	－	－	－	11	－	
18	滞納金額	合計（法律に上る金額）		●			－	－	無	数値	17	－	－	－	11	－	
19	滞納金額	滞納処分費		●			①金額が定まっている場合は金額を印字 ②金額が定まっていない場合は"（法律による金額）"を印字	－	無	数値	17	－	－	－	11	－	
20	交付要求に係る事件名	別紙財産目録に記載		●			事件名等を印字	1	有	全角	47/9	－	－	－	11	－	
21	区分			●		・財団債権、優先的破産債権、劣後的破産債権を記載	財団債権、優先的破産債権、劣後的破産債権を印字	1	無	全角	7	－	－	－	11	－	
22	破産手続開始日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	破産手続開始日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－	－	11	－	
23	破産手続開始日	年月日		●			破産手続開始日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11	－	
24	事件番号			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	事件番号を印字	1	無	全角	15	－	－	－	11	－	
25	執行機関名			●			裁判所等を印字	1	無	全角	21	－	－	－	11	－	
26	交付要求日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	交付要求日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－	－	11	－	
27	交付要求日	年月日		●			交付要求日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11	－	
28	債者			●			債者を印字	1	有	全角	47/2	－	－	－	11	－	
29	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
30	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所 ●●税務　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
31	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
32	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
33	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
34	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
35	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－	－	11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第七十二（第三条第二十七号関係）

帳票ＩＤ	0150141	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	交付要求解除通知書（財団債権）（滞納者用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			"滞納者用"を印字 ※本項目は、（滞納者用）（権利者用）など、余白部分に記載される宛先の区分を指す	1	無	全角	10	－	－	－	11	－	
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	9	－	－	－	18	－	
7	通知先			●			通知先の氏名を印字 氏名は" 様"を付ける	1	無	全角	15	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－	－	11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11	－	
11	通知書本文			●			通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/3	－	－	－	11	－	
12	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印を印字	1	無	－	－	－	－	－	－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所（住所町村名＋住所字名＋番地＋－－－＋方書）を編集して印字	1	有	全角	37/2	－	○	－	11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○	－	11	－	
17	交付要求に係る事件名			●		届出債権区分（優先的破産債権、劣後的破産債権）が記載される想定	事件名等を印字	1	有	全角	47/2	－	－	－	11	－	
18	事件番号			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	事件番号を印字	1	無	全角	15	－	－	－	11	－	
19	破産管財人			●			破産管財人を印字	1	無	全角	21	－	－	－	11	－	
20	管轄裁判所			●			裁判所を印字	1	無	全角	21	－	－	－	11	－	
21	交付要求日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	交付要求日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
22	交付要求日	年月日		●			交付要求日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11	－	
23	備考			●			備考を印字	1	有	全角	47/2	－	－	－	11	－	
24	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
25	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所 ●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
26	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
27	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
28	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
29	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
30	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－	－	11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより会致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第七十二の二（第三条第二十七号関係）

帳票ＩＤ	0150141	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	交付要求解除通知書（財団債権）（滞納者用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			"滞納者用"を印字 ※本項目は、（滞納者用）（権利者用）など、余白部分に記載される宛先の区分を指す	1	無	全角	10	－	－	－	11	－	
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	9	－	－	－	18	－	
7	通知先			●			通知先の氏名を印字 氏名は" 様"を付ける	1	無	全角	25/2	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－	－	11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11	－	
11	通知書本文			●			通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/3	－	－	－	11	－	
12	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印を印字	1	無	－	－	－	－	－	－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所（住所町村名＋住所字名＋番地＋－－－＋方書）を編集して印字	1	有	全角	37/2	－	○	－	11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○	－	11	－	
17	交付要求に係る事件名			●		届出債権区分（優先的破産債権、劣後的破産債権）が記載される想定	事件名等を印字	1	有	全角	47/2	－	－	－	11	－	
18	事件番号			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	事件番号を印字	1	無	全角	15	－	－	－	11	－	
19	破産管財人			●			破産管財人を印字	1	無	全角	21	－	－	－	11	－	
20	管轄裁判所			●			裁判所を印字	1	無	全角	21	－	－	－	11	－	
21	交付要求日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	交付要求日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
22	交付要求日	年月日		●			交付要求日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11	－	
23	備考			●			備考を印字	1	有	全角	47/2	－	－	－	11	－	
24	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
25	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所 ●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
26	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
27	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
28	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
29	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
30	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－	－	11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第七十三（第三条第二十八号関係）

帳票ＩＤ	0150143	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	交付要求解除通知書（破産債権）（滞納者用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			"滞納者用"を印字 ※本項目は、（滞納者用）（権利者用）など、余白部分に記載される宛先の区分を指す	1	無	全角	10	－	－	－	11	－	
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	9	－	－	－	18	－	
7	通知先			●			通知先の氏名を印字 氏名は" 様"を付ける	1	無	全角	15	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－	－	11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－	－	11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11	－	
11	通知書本文			●			通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/3	－	－	－	11	－	
12	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印を印字	1	無	－	－	－	－	－	－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所（住所＋町村名＋住所字名＋番地＋　　＋十万書）を編集して印字	1	有	全角	37/2	－	○	－	11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○	－	11	－	
17	交付要求に係る事件名			●		届出債権区分（優先的破産債権、劣後的破産債権）が記載される想定	事件名等を印字	1	有	全角	47/9	－	－	－	11	－	
18	事件番号			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	事件番号を印字	1	無	全角	15	－	－	－	11	－	
19	破産管財人			●			破産管財人を印字	1	無	全角	21	－	－	－	11	－	
20	執行機関名			●			裁判所等を印字	1	無	全角	21	－	－	－	11	－	
21	交付要求日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	交付要求日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－	－	11	－	
22	交付要求日	年月日		●			交付要求日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11	－	
23	備考			●			備考を印字	1	有	全角	47/2	－	－	－	11	－	
24	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
25	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所 ●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
26	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
27	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
28	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
29	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
30	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－	－	11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第七十三の二（第三条第二十八号関係）

帳票ＩＤ	0150143	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	交付要求解除通知書（破産債権）（滞納者用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	用紙区分			●			"滞納者用"を印字 ※本項目は、（滞納者用）（権利者用）など、余白部分に記載される宛先の区分を指す	1	無	全角	10	－	－	－	11	－	
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知書タイトルを印字	1	無	全角	9	－	－	－	18	－	
7	通知先			●			通知先の氏名を印字 氏名は" 様"を付ける	1	無	全角	25/2	－	○	－	11	－	
8	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－	－	11	－	
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－	－	11	－	
10	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11	－	
11	通知書本文			●			通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/3	－	－	－	11	－	
12	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	発行者名	首長名		●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	公印			●			公印を印字	1	無	－	－	－	－	－	－	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所（住所町村名＋住所字名＋番地＋　　＋方書）を編集して印字	1	有	全角	37/2	－	○	－	11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○	－	11	－	
17	交付要求に係る事件名			●		届出債権区分（優先的破産債権、劣後的破産債権）が記載される想定	事件名等を印字	1	有	全角	47/9	－	－	－	11	－	
18	事件番号			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	事件番号を印字	1	無	全角	15	－	－	－	11	－	
19	破産管財人			●			破産管財人を印字	1	無	全角	21	－	－	－	11	－	
20	執行機関名			●			差押所等を印字	1	無	全角	21	－	－	－	11	－	
21	交付要求日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	交付要求日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－	－	11	－	
22	交付要求日	年月日		●			交付要求日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11	－	
23	備考			●			備考を印字	1	有	全角	47/2	－	－	－	11	－	
24	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
25	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所 ●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
26	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
27	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
28	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
29	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
30	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－	－	11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第七十四（第三条第二十九号関係）

帳票ＩＤ	0150147	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	債権現在額申立書	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	文書タイトル			●			通知書タイトルを印字	1	無	全角	8	－	－		18	－	
6	通知先			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知先の氏名を印字氏名は“　様”を付ける	1	無	全角	15	－	○	－	11	－	
7	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
8	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
9	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
10	文書本文			●			通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/3	－	－		11	－	
11	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
12	発行者名	首長名		●			首長名など。例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
13	公印			●			公印イメージを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
14	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
15	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
16	滞納金額	別紙滞納明細に記載		●			“※明細については、別紙滞納明細のとおり”を印字	1	無	全角	20	－	○		11	－	
17	滞納金額	合計（法律による金額）		●			滞納総合計額＋“円”を印字	1	無	数値	17	－	－		11	－	
18	滞納金額	滞納処分費（法律による金額）		●			滞納処分費＋“円”を印字	1	無	数値	17	－	－		11	－	
19	交付要求に係る財産又は事件名			●			交付要求に係る財産又は事件名を印字	1	有	全角	47/13	－	○		11	－	桁数超過の場合、“※財産の詳細は、別紙財産目録のとおり”を印字
20	事件番号			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	事件番号を印字	1	無	全角	15	－	－		11		
21	交付要求日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	交付要求日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
22	交付要求日	年月日		●			交付要求日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
23	差押年月日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	差押年月日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
24	差押年月日	年月日		●			差押年月日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
25	備考			●			備考を印字	1	有	全角	47/2	－	－		11	－	
26	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
27	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
28	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
29	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
30	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
31	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
32	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮

別表第七十四の二（第三条第二十九号関係）

帳票ＩＤ	0150147	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	債権現在額申立書	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	文書タイトル			●			通知書タイトルを印字	1	無	全角	8	－	－		18	－	
6	通知先			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知先の氏名を印字氏名は“　様”を付ける	1	無	全角	25/2	－	○	－	11	－	
7	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
8	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
9	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
10	文書本文			●			通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/3	－	－		11	－	
11	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
12	発行者名	首長名		●			首長名など。例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
13	公印			●			公印イメージを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
14	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
15	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
16	滞納金額	別紙未納明細に記載		●			“※明細については、別紙未納明細のとおり”を印字	1	無	全角	20	－	○		11	－	
17	滞納金額	合計（法律による金額）		●			滞納総合計額＋“円”を印字	1	無	数値	17	－	－		11	－	
18	滞納金額	滞納処分費		●			①金額が定まっている場合は金額を印字②金額が定まっていない場合は“（法律による金額）”を印字	1	無	数値	17	－	－		11	－	
19	交付要求に係る財産又は事件名			●			交付要求に係る財産又は事件名を印字	1	有	全角	47/13	－	○		11	－	桁数超過の場合、“※財産の詳細は、別紙財産目録のとおり”を印字
20	事件番号			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	事件番号を印字	1	無	全角	15	－	－		11		
21	交付要求日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	交付要求日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
22	交付要求日	年月日		●			交付要求日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
23	差押年月日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	差押年月日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
24	差押年月日	年月日		●			差押年月日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
25	備考			●			備考を印字	1	有	全角	47/2	－	－		11	－	
26	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
27	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
28	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
29	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
30	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
31	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
32	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮

別表第七十五（第三条第三十号関係）

帳票ＩＤ	0150151	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	捜索調書（謄本）（滞納者用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考
	大分類	中分類	小分類			
1	送付先	郵便番号		●		
2	送付先	住所又は所在地		●		
3	送付先	氏名又は名称		●		
4	送付先	カスタマーバーコード		●		
5	文書番号			●		
6	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
7	通知日	年月日		●		
8	発行者名	肩書き		●		
9	発行者名	首長名		●		
10	文書タイトル			●		
11	文書本文			●		
12	滞納者	住所（所在地）		●		
13	滞納者	氏名（名称）		●		
14	備考			●		
15	用紙区分				●	
16	教示文			●		
17	滞納金額	別紙未納明細に記載		●		
18	滞納金額	合計（法律による金額）		●		
19	滞納金額	滞納処分費		●		
20	滞納金額	備考（期別ごとの備考）		●		
21	執行年月日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
22	執行年月日	年月日		●		
23	捜索日時	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
24	捜索日時	年月日		●		
25	捜索日時	捜索開始時刻		●		
26	捜索日時	捜索終了時刻		●		
27	滞納処分のために捜索した場所または物			●		
28	捜索調書（謄本）受領署名欄	立会人		●		
29	捜索調書（謄本）受領署名欄	捜索を受けた者			●	・立会人と同一人物でないケースがまれにあるため
30	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。
31	占有した財産				●	
32	発見した財産				●	
33	保管命令				●	

別表第七十六（第三条第三十一号関係）

帳票ＩＤ	0150152	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	捜索調書（謄本）（立会人用一）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考
	大分類	中分類	小分類			
1	送付先	郵便番号		●		
2	送付先	住所又は所在地		●		
3	送付先	氏名又は名称		●		
4	送付先	カスタマーバーコード		●		
5	文書番号			●		
6	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
7	通知日	年月日		●		
8	発行者名	肩書き		●		
9	発行者名	首長名		●		
10	文書タイトル			●		
11	文書本文			●		
12	滞納者	住所（所在地）		●		
13	滞納者	氏名（名称）		●		
14	備考			●		
15	用紙区分				●	
16	滞納金額	別紙未納明細に記載		●		
17	滞納金額	合計（法律による金額）		●		
18	滞納金額	滞納処分費		●		
19	滞納金額	備考（期別ごとの備考）		●		
20	執行年月日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
21	執行年月日	年月日		●		
22	捜索日時	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
23	捜索日時	年月日		●		
24	捜索日時	捜索開始時刻		●		
25	捜索日時	捜索終了時刻		●		
26	滞納処分のために捜索した場所または物			●		
27	捜索調書（謄本）受領署名欄	立会人		●		
28	捜索調書（謄本）受領署名欄	捜索を受けた者			●	・立会人と同一人物でないケースがまれにあるため
29	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。
30	占有した財産				●	
31	発見した財産				●	
32	保管命令				●	

別表第七十七（第三条第三十二号関係）

帳票ＩＤ	0150181	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	公売公告兼見積価額公告	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考
	大分類	中分類	小分類			
1	文書番号			●		
2	公告番号			●		
3	公告日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
4	公告日	年月日		●		
5	処分庁名（通知者名）			●		
6	公印			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
7	文書タイトル			●		
8	文書本文			●		
9	公売参加申込開始日時	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
10	公売参加申込開始日時	年月日		●		
11	公売参加申込終了日時	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
12	公売参加申込終了日時	年月日		●		
13	公売開始日時	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
14	公売開始日時	年月日		●		
15	公売締切日時	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
16	公売締切日時	年月日		●		
17	公売場所			●		
18	公売方法			●		
19	開札日時	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
20	開札日時	年月日		●		
21	開札場所			●		
22	売却決定日時	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
23	売却決定日時	年月日		●		
24	売却決定場所			●		
25	買受代金納付期限	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
26	買受代金納付期限	年月日		●		

27	買受代金納付場所				●	
28	公売保証金額			●		
29	公売保証金提供期間	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
30	公売保証金提供期間	年月日		●		
31	公売保証金納付場所				●	
32	公売財産及び見積価額			●		
33	買受人の資格その他要件			●		
34	公売財産上の質権者抵当権者等の権利の内容の申し出について			●		
35	備考			●		・入札の注意点等、事前に登録したテキストが出力される
36	公売財産の名称、性質数量及び所在公売財産上の賃借権等の権利の内容その他			●		
37	権利移転の時期	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
38	権利移転の時期	年月日		●		
39	権利移転の費用			●		
40	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。
41	追加入札の場合の入札方法			●		

別表第七十八（第三条第三十三号関係）

帳票ＩＤ	0150185	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	公売通知書（滞納者用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考
	大分類	中分類	小分類			
1	送付先	郵便番号		●		
2	送付先	住所又は所在地		●		
3	送付先	氏名又は名称		●		
4	送付先	カスタマーバーコード		●		
5	文書番号			●		
6	公告番号				●	改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
7	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
8	通知日	年月日		●		
9	発行者名	肩書き		●		
10	発行者名	首長名		●		
11	公印			●		
12	通知書タイトル			●		
13	通知書本文			●		
14	公売財産の所有者	住所（所在地）		●		
15	公売財産の所有者	氏名（名称）		●		
16	公売方法			●		
17	公売財産及び見積価額			●		
18	公売入札日時	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
19	公売入札日時	年月日		●		
20	公売開札日時	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
21	公売開札日時	年月日		●		
22	公売場所			●		
23	売却決定日時	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
24	売却決定日時	年月日		●		
25	売却決定場所			●		
26	買受代金納付期限	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
27	買受代金納付期限	年月日		●		
28	買受代金納付場所				●	
29	公売保証金額			●		
30	買受人の資格その他要件			●		
31	滞納処分費			●		

32	備考			●		
33	売却区分番号				●	
34	参加申込期間	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
35	参加申込期間	年月日		●		
36	公売保証金受付期間	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
37	公売保証金受付期間	年月日		●		
38	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●		
39	お問い合わせ先	担当部署		●		
40	お問い合わせ先	担当者名		●		
41	お問い合わせ先	郵便番号		●		
42	お問い合わせ先	所在地		●		
43	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●		
44	用紙区分				●	
45	公売に係る市税の額			●		
46	詳細は公売公告を確認してください				●	
47	教示文			●		・通知自体の処分性ではなく、通知に関わる処分に対して審査請求が可能となるものであるため、教示文を実装する。
48	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。

別表第七十九（第三条第三十四号関係）

帳票ＩＤ	0150187	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	公売通知書兼債権現在額申立催告書（権利者用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考
	大分類	中分類	小分類			
1	送付先	郵便番号		●		
2	送付先	住所又は所在地		●		
3	送付先	氏名又は名称		●		
4	送付先	カスタマーバーコード		●		
5	文書番号			●		
6	公告番号				●	改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
7	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
8	通知日	年月日		●		
9	発行者名	肩書き		●		
10	発行者名	首長名		●		
11	公印			●		
12	通知書タイトル			●		
13	通知書本文			●		
14	公売財産の所有者	住所（所在地）		●		
15	公売財産の所有者	氏名（名称）		●		
16	公売方法			●		
17	公売財産及び見積価額			●		
18	公売入札日時	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
19	公売入札日時	年月日		●		
20	公売開札日時	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
21	公売開札日時	年月日		●		
22	公売場所			●		
23	売却決定日時	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
24	売却決定日時	年月日		●		
25	売却決定場所			●		
26	買受代金納付期限	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。

27	買受代金納付期限	年月日		●		
28	買受代金納付場所				●	
29	公売保証金額			●		
30	買受人の資格その他要件			●		
31	滞納処分費			●		
32	備考			●		
33	売却区分番号				●	
34	参加申込期間	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
35	参加申込期間	年月日		●		
36	公売保証金受付期間	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
37	公売保証金受付期間	年月日		●		
38	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●		
39	お問い合わせ先	担当部署		●		
40	お問い合わせ先	担当者名		●		
41	お問い合わせ先	郵便番号		●		
42	お問い合わせ先	所在地		●		
43	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●		
44	用紙区分				●	
45	債権現在額申立書の提出についての催告			●		
46	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。

別表第八十（第三条第三十五号関係）

帳票ＩＤ	0150204	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	売却決定通知書（買受人用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考
	大分類	中分類	小分類			
1	送付先	郵便番号		●		
2	送付先	住所又は所在地		●		
3	送付先	氏名又は名称		●		
4	送付先	カスタマーバーコード		●		
5	公告番号				●	
6	文書番号			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
7	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
8	通知日	年月日		●		
9	発行者名	肩書き		●		
10	発行者名	首長名		●		
11	公印			●		
12	通知書タイトル			●		
13	通知書本文			●		
14	買受人	住所（所在地）		●		
15	買受人	氏名（名称）		●		
16	滞納者	住所（所在地）		●		
17	滞納者	氏名（名称）		●		
18	売却区分番号			●		
19	公売財産の名称、性質数量及び所在公売財産上の賃借権等の権利の内容その他			●		
20	売却決定日時	元号			●	改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
21	売却決定日時	年月日			●	
22	売却価額			●		
23	買受代金納付日時	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
24	買受代金納付日時	年月日		●		
25	備考			●		
26	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●		
27	お問い合わせ先	担当部署		●		
28	お問い合わせ先	担当者名		●		
29	お問い合わせ先	郵便番号		●		
30	お問い合わせ先	所在地		●		
31	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●		
32	用紙区分				●	
33	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。

別表第八十一（第三条第三十六号関係）

帳票ＩＤ	0150206	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	売却決定取消通知書（買受人用）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考
	大分類	中分類	小分類			
1	送付先	郵便番号		●		
2	送付先	住所又は所在地		●		
3	送付先	氏名又は名称		●		
4	送付先	カスタマーバーコード		●		
5	公告番号				●	
6	文書番号			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
7	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
8	通知日	年月日		●		
9	発行者名	肩書き		●		
10	発行者名	首長名		●		
11	公印			●		
12	通知書タイトル			●		
13	通知書本文			●		
14	買受人	住所（所在地）		●		
15	買受人	氏名（名称）		●		
16	滞納者	住所（所在地）		●		
17	滞納者	氏名（名称）		●		
18	売却区分番号			●		
19	公売財産の名称、性質数量及び所在公売財産上の賃借権等の権利の内容その他			●		
20	売却決定日時	元号			●	改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
21	売却決定日時	年月日			●	
22	売却価額				●	
23	買受代金納付日時	元号			●	改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
24	買受代金納付日時	年月日			●	
25	決定を取消す理由			●		
26	備考				●	
27	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●		
28	お問い合わせ先	担当部署		●		
29	お問い合わせ先	担当者名		●		
30	お問い合わせ先	郵便番号		●		
31	お問い合わせ先	所在地		●		
32	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●		
33	用紙区分				●	
34	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。

別表第八十二（第三条第三十七号関係）

帳票ＩＤ	0150219	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	延滞金減免申請書	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考
	大分類	中分類	小分類			
1	文書タイトル			●		
2	送付先	郵便番号		●		
3	送付先	住所又は所在地		●		
4	送付先	氏名又は名称		●		
5	送付先	カスタマーバーコード		●		
6	文書本文			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
7	申請年月日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
8	申請年月日	年月日		●		
9	申請者	住所（所在地）		●		
10	申請者	氏名（名称）		●		
11	滞納者	住所（所在地）			●	
12	滞納者	氏名（名称）			●	
13	申請事由			●		
14	滞納金額明細	別紙未納明細に記載		●		
15	滞納金額明細	合計		●		
16	延滞金計算日	元号			●	改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
17	延滞金計算日	年月日			●	
18	備考				●	
19	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●		
20	お問い合わせ先	担当部署		●		
21	お問い合わせ先	担当者名		●		
22	お問い合わせ先	郵便番号		●		
23	お問い合わせ先	所在地		●		
24	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●		
25	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。

別表第八十二の二（第三条第三十七号関係）

帳票ＩＤ	0150219	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	延滞金減免申請書	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考
	大分類	中分類	小分類			
1	文書タイトル			●		
2	文書本文			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
3	申請年月日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
4	申請年月日	年月日		●		
5	申請者	住所（所在地）		●		
6	申請者	氏名（名称）		●		
7	滞納者	住所（所在地）			●	
8	滞納者	氏名（名称）			●	
9	申請事由			●		
10	滞納金額明細	別紙未納明細に記載		●		
11	滞納金額明細	合計		●		
12	延滞金計算日	元号			●	改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
13	延滞金計算日	年月日			●	
14	備考				●	
15	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●		
16	お問い合わせ先	担当部署		●		
17	お問い合わせ先	担当者名		●		
18	お問い合わせ先	郵便番号		●		
19	お問い合わせ先	所在地		●		
20	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●		
21	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。

別表第八十三（第三条第三十八号関係）

帳票ＩＤ	0150220	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	延滞金減免許可決定通知書	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考
	大分類	中分類	小分類			
1	送付先	郵便番号		●		
2	送付先	住所又は所在地		●		
3	送付先	氏名又は名称		●		
4	送付先	カスタマーバーコード		●		
5	文書番号			●		
6	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
7	通知日	年月日		●		
8	発行者名	肩書き		●		
9	発行者名	首長名		●		
10	通知書タイトル			●		
11	通知書本文			●		
12	申請者	住（居）所又は所在地		●		
13	申請者	氏名又は住所		●		
14	決定事由			●		
15	減免金額	別紙未納明細に記載		●		
16	減免金額	合計		●		
17	当初延滞金額			●		
18	減免後の滞納額			●		
19	滞納者	住所（所在地）		●		
20	滞納者	氏名（名称）		●		
21	詳細				●	
22	延滞金計算日	元号			●	改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
23	延滞金計算日	年月日			●	
24	備考				●	
25	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●		
26	お問い合わせ先	担当部署		●		
27	お問い合わせ先	担当者名		●		
28	お問い合わせ先	郵便番号		●		
29	お問い合わせ先	所在地		●		
30	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●		
31	公印			●		
32	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。

別表第八十四（第三条第三十九号関係）

帳票ＩＤ	0150534	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	延滞金減免不許可決定通知書	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考
	大分類	中分類	小分類			
1	送付先	郵便番号		●		
2	送付先	住所又は所在地		●		
3	送付先	氏名又は名称		●		
4	送付先	カスタマーバーコード		●		
5	文書番号			●		
6	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
7	通知日	年月日		●		
8	発行者名	肩書き		●		
9	発行者名	首長名		●		
10	通知書タイトル			●		
11	通知書本文			●		
12	申請者	住（居）所又は所在地		●		
13	申請者	氏名又は住所		●		
14	決定事由			●		
15	延滞金額			●		
16	滞納者	住所（所在地）		●		
17	滞納者	氏名（名称）		●		
18	詳細				●	
19	延滞金計算日	元号			●	改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
20	延滞金計算日	年月日			●	
21	備考				●	
22	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●		
23	お問い合わせ先	担当部署		●		
24	お問い合わせ先	担当者名		●		
25	お問い合わせ先	郵便番号		●		
26	お問い合わせ先	所在地		●		
27	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●		
28	公印			●		
29	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。

別表第八十五（第三条第四十号関係）

帳票ＩＤ	0150221	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	徴収猶予申請書	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考
	大分類	中分類	小分類			
1	文書タイトル			●		
2	文書本文			●		・根拠法令などが記載
3	発行者名	肩書き		●		
4	発行者名	首長名		●		
5	申請日付	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
6	申請日付	年月日		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
7	申請者	住（居）所又は所在地住所（所在地）		●		
8	申請者	氏名（名称）		●		
9	徴収猶予を受けようとする金額	別紙未納明細に記載		●		
10	徴収猶予を受けようとする金額	合計		●		
11	徴税猶予を受けようとする期間			●		
12	納付（納入）すべき徴収金	別紙未納明細に記載		●		
13	該当条項			●		
14	徴収猶予を必要とする理由			●		
15	納付計画			●		
16	担保提供			●		「担保を提供できない理由」についても、項番１４で記載する想定
17	備考			●		
18	記載された額の計算日にかかる注意書き				●	
19	滞納者	住所（所在地）			●	
20	滞納者	氏名（名称）			●	
21	滞納者	連絡先			●	
22	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。

別表第八十五の二（第三条第四十号関係）

帳票ＩＤ	0150221	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	徴収猶予申請書	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考
	大分類	中分類	小分類			
1	文書タイトル			●		
2	文書本文			●		・根拠法令などが記載
3	申請日付	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
4	申請日付	年月日		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
5	申請者	住（居）所又は所在地住所（所在地）		●		
6	申請者	氏名（名称）		●		
7	徴収猶予を受けようとする金額	別紙未納明細に記載		●		
8	徴収猶予を受けようとする金額	合計		●		
9	徴税猶予を受けようとする期間			●		
10	納付（納入）すべき徴収金	別紙未納明細に記載		●		
11	該当条項			●		
12	徴収猶予を必要とする理由			●		
13	納付計画			●		
14	担保提供			●		「担保を提供できない理由」についても、項番１４で記載する想定
15	備考			●		
16	記載された額の計算日にかかる注意書き				●	
17	滞納者	住所（所在地）			●	
18	滞納者	氏名（名称）			●	
19	滞納者	連絡先			●	
20	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。

別表第八十六（第三条第四十一号関係）

帳票ＩＤ	0150222	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	徴収猶予期間延長申請書	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考
	大分類	中分類	小分類			
1	文書タイトル			●		
2	文書本文			●		・根拠法令などが記載
3	発行者名	肩書き		●		
4	発行者名	首長名		●		
5	申請日付	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
6	申請日付	年月日		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
7	申請者	住（居）所又は所在地住所（所在地）		●		
8	申請者	氏名（名称）		●		
9	延長を受けようとする金額	別紙未納明細に記載		●		
10	延長を受けようとする金額	合計		●		
11	延長を受けようとする期間	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
12	延長を受けようとする期間	年月日		●		
13	該当条項				●	
14	猶予期間内に、納付（納入）することができないやむを得ない理由			●		
15	納付計画			●		
16	担保提供				●	
17	備考			●		
18	記載された額の計算日にかかる注意書き				●	
19	当初の猶予期間	元号			●	改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
20	当初の猶予期間	年月日			●	
21	滞納者	住所（所在地）			●	
22	滞納者	氏名（名称）			●	
23	滞納者	連絡先			●	
24	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。

別表第八十六の二（第三条第四十一号関係）

帳票ＩＤ	0150222	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	徴収猶予期間延長申請書	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考
	大分類	中分類	小分類			
1	文書タイトル			●		
2	文書本文			●		・根拠法令などが記載
3	申請日付	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
4	申請日付	年月日		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
5	申請者	住（居）所又は所在地住所（所在地）		●		
6	申請者	氏名（名称）		●		
7	延長を受けようとする金額	別紙未納明細に記載		●		
8	延長を受けようとする金額	合計		●		
9	延長を受けようとする期間	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
10	延長を受けようとする期間	年月日		●		
11	該当条項				●	
12	猶予期間内に、納付（納入）することができないやむを得ない理由			●		
13	納付計画			●		
14	担保提供				●	
15	備考			●		
16	記載された額の計算日にかかる注意書き				●	
17	当初の猶予期間	元号			●	改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
18	当初の猶予期間	年月日			●	
19	滞納者	住所（所在地）			●	
20	滞納者	氏名（名称）			●	
21	滞納者	連絡先			●	
22	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。

別表第八十七（第三条第四十二号関係）

帳票ＩＤ	0150224	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	徴収猶予の許可通知書	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考
	大分類	中分類	小分類			
1	送付先	郵便番号		●		
2	送付先	住所又は所在地		●		
3	送付先	氏名又は名称		●		
4	送付先	カスタマーバーコード		●		
5	文書番号			●		
6	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
7	通知日	年月日		●		
8	発行者名	肩書き		●		
9	発行者名	首長名		●		
10	公印			●		
11	通知書タイトル			●		
12	通知書本文			●		
13	滞納者	住所（所在地）		●		
14	滞納者	氏名（名称）		●		
15	猶予金額	別紙未納明細に記載		●		
16	猶予金額	合計		●		
17	猶予金額	滞納処分費		●		
18	猶予期間	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
19	猶予期間	年月日		●		
20	納付計画	別紙納付計画書に記載		●		
21	納付計画	合計		●		
22	該当条項			●		
23	担保			●		
24	申請日	元号			●	改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
25	申請日	年月日			●	
26	記載された額の計算日にかかる注意書き				●	
27	教示文				●	
28	猶予事由				●	
29	猶予事由詳細				●	
30	備考			●		
31	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●		

32	お問い合わせ先	担当部署		●		
33	お問い合わせ先	担当者名		●		
34	お問い合わせ先	郵便番号		●		
35	お問い合わせ先	所在地		●		
36	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●		
37	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。

別表第八十八（第三条第四十三号関係）

帳票ＩＤ	0150226	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	徴収猶予取消通知書	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考
	大分類	中分類	小分類			
1	送付先	郵便番号		●		
2	送付先	住所又は所在地		●		
3	送付先	氏名又は名称		●		
4	送付先	カスタマーバーコード		●		
5	文書番号			●		
6	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
7	通知日	年月日		●		
8	発行者名	肩書き		●		
9	発行者名	首長名		●		
10	公印			●		
11	通知書タイトル			●		
12	通知書本文			●		
13	滞納者	住所（所在地）		●		
14	滞納者	氏名（名称）		●		
15	猶予金額	別紙未納明細に記載		●		
16	猶予金額	合計		●		
17	猶予金額	滞納処分費		●		
18	徴収猶予決定日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
19	徴収猶予決定日	年月日		●		
20	取消事由			●		
21	備考			●		
22	記載された額の計算日にかかる注意書き				●	
23	教示文			●		
24	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●		
25	お問い合わせ先	担当部署		●		
26	お問い合わせ先	担当者名		●		
27	お問い合わせ先	郵便番号		●		
28	お問い合わせ先	所在地		●		
29	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●		
30	徴収猶予取消年月日	元号		●		

31	徴収猶予取消年月日	年月日				
32	帳票整理番号					

帳票自体の特定が可能な番号を印字する。

別表第八十九（第三条第四十四号関係）

帳票ＩＤ	0150228	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	徴収猶予の不許可通知書	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考
	大分類	中分類	小分類			
1	送付先	郵便番号		●		
2	送付先	住所又は所在地		●		
3	送付先	氏名又は名称		●		
4	送付先	カスタマーバーコード		●		
5	文書番号			●		
6	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
7	通知日	年月日		●		
8	発行者名	肩書き		●		
9	発行者名	首長名		●		
10	通知書タイトル			●		
11	通知書本文			●		
12	滞納者	住所（所在地）		●		
13	滞納者	氏名（名称）		●		
14	申請額	別紙未納明細に記載		●		
15	申請額	合計		●		
16	申請額	滞納処分費		●		
17	不許可事由			●		
18	申請日	元号			●	改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
19	申請日	年月日			●	
20	備考			●		
21	教示文			●		
22	公印			●		
23	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●		
24	お問い合わせ先	担当部署		●		
25	お問い合わせ先	担当者名		●		
26	お問い合わせ先	郵便番号		●		
27	お問い合わせ先	所在地		●		
28	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●		
29	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。

別表第九十（第三条第四十五号関係）

帳票ＩＤ	0150230	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	徴収猶予の期間延長許可通知書	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考
	大分類	中分類	小分類			
1	送付先	郵便番号		●		
2	送付先	住所又は所在地		●		
3	送付先	氏名又は名称		●		
4	送付先	カスタマーバーコード		●		
5	公印			●		
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
7	文書番号			●		
8	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
9	通知日	年月日		●		
10	発行者名	肩書き		●		
11	発行者名	首長名		●		
12	通知書本文			●		
13	滞納者	住所（所在地）		●		
14	滞納者	氏名（名称）		●		
15	猶予金額	別紙未納明細に記載		●		
16	猶予金額	合計額		●		
17	猶予金額	滞納処分費		●		
18	猶予期間延長時間	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
19	猶予期間延長期間	年月日		●		延長される期間が記載される
20	納付計画			●		
21	該当条項			●		
22	申請日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
23	申請日	年月日		●		
24	備考			●		
25	当初の猶予期間	元号			●	改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
26	当初の猶予期間	年月日			●	
27	担保			●		
28	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●		
29	お問い合わせ先	担当部署		●		
30	お問い合わせ先	担当者名		●		
31	お問い合わせ先	郵便番号		●		
32	お問い合わせ先	所在地		●		

33	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）				
34	帳票整理番号					
35	教示文					
				●		帳票自体の特定が可能な番号を印字する。
				●		
					●	

別表第九十一（第三条第四十六号関係）

帳票ＩＤ	0150232	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	徴収猶予の期間延長不許可通知書	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考
	大分類	中分類	小分類			
1	送付先	郵便番号		●		
2	送付先	住所又は所在地		●		
3	送付先	氏名又は名称		●		
4	送付先	カスタマーバーコード		●		
5	公印			●		
6	通知書タイトル			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
7	文書番号			●		
8	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
9	通知日	年月日		●		
10	発行者名	肩書き		●		
11	発行者名	首長名		●		
12	通知書本文			●		
13	滞納者	住所（所在地）		●		
14	滞納者	氏名（名称）		●		
15	猶予金額	別紙未納明細に記載		●		
16	猶予金額	合計額		●		
17	猶予金額	滞納処分費		●		
18	不許可事由			●		
19	備考			●		
20	教示文			●		
21	申請日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
22	申請日	年月日		●		
23	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。

別表第九十二（第三条第四十七号関係）

帳票ＩＤ	0150238	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	職権による換価猶予通知書	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考
	大分類	中分類	小分類			
1	送付先	郵便番号		●		
2	送付先	住所又は所在地		●		
3	送付先	氏名又は名称		●		
4	送付先	カスタマーバーコード		●		
5	文書番号			●		
6	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
7	通知日	年月日		●		
8	発行者名	肩書き		●		
9	発行者名	首長名		●		
10	公印			●		
11	通知書タイトル			●		
12	通知書本文			●		
13	滞納者	住所（所在地）		●		
14	滞納者	氏名（名称）		●		
15	猶予金額	別紙未納明細に記載		●		
16	猶予金額	合計		●		
17	猶予金額	滞納処分費		●		
18	猶予期間	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
19	猶予期間	年月日		●		
20	該当条項			●		
21	担保			●		
22	納付計画	別紙納付計画書に記載		●		
23	換価猶予金額の納付計画	合計		●		
24	記載された額の計算日にかかる注意書き				●	
25	備考			●		
26	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●		
27	お問い合わせ先	担当部署		●		
28	お問い合わせ先	担当者名		●		
29	お問い合わせ先	郵便番号		●		
30	お問い合わせ先	所在地		●		
31	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●		
32	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。

別表第九十三（第三条第四十八号関係）

帳票ＩＤ	0150240	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	職権による換価猶予取消通知書	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考
	大分類	中分類	小分類			
1	送付先	郵便番号		●		
2	送付先	住所又は所在地		●		
3	送付先	氏名又は名称		●		
4	送付先	カスタマーバーコード		●		
5	文書番号			●		
6	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
7	通知日	年月日		●		
8	発行者名	肩書き		●		
9	発行者名	首長名		●		
10	公印			●		
11	通知書タイトル			●		
12	通知書本文			●		
13	滞納者	住所（所在地）		●		
14	滞納者	氏名（名称）		●		
15	猶予金額	別紙未納明細に記載		●		
16	猶予金額	合計		●		
17	猶予金額	滞納処分費		●		
18	職権による換価猶予決定日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
19	職権による換価猶予決定日	年月日		●		
20	取消事由			●		
21	備考			●		
22	記載された額の計算日にかかる注意書き				●	
23	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●		
24	お問い合わせ先	担当部署		●		
25	お問い合わせ先	担当者名		●		
26	お問い合わせ先	郵便番号		●		
27	お問い合わせ先	所在地		●		
28	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●		
29	職権による換価猶予取消年月日	元号		●		
30	職権による換価猶予取消年月日	年月日		●		
31	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。

別表第九十四（第三条第四十九号関係）

帳票ＩＤ	0150243	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	申請による換価猶予申請書	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考
	大分類	中分類	小分類			
1	文書タイトル			●		
2	文書本文			●		
3	発行者名	肩書き		●		
4	発行者名	首長名		●		
5	申請日付	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
6	申請日付	年月日		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
7	申請者	住（居）所又は所在地住所（所在地）		●		
8	申請者	氏名（名称）		●		
9	換価の猶予を受けようとする金額	別紙未納明細に記載		●		
10	換価の猶予を受けようとする金額	合計		●		
11	換価の猶予を受けようとする金額	滞納処分費		●		
12	換価の猶予を受けようとする期間			●		
13	納付（納入）すべき徴収金	別紙未納明細に記載		●		
14	該当条項			●		
15	徴収金を一時に納付（納入）することにより事業の継続または生活の維持が困難となる事情の詳細			●		
16	納付計画			●		
17	担保提供			●		
18	担保を提供できない理由			●		
19	備考			●		
20	記載された額の計算日にかかる注意書き				●	
21	滞納者	住所（所在地）			●	
22	滞納者	氏名（名称）			●	
23	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。

別表第九十四の二（第三条第四十九号関係）

帳票ＩＤ	0150243	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	申請による換価猶予申請書	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考
	大分類	中分類	小分類			
1	文書タイトル			●		
2	文書本文			●		
3	申請日付	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
4	申請日付	年月日		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
5	申請者	住（居）所又は所在地住所（所在地）		●		
6	申請者	氏名（名称）		●		
7	換価の猶予を受けようとする金額	別紙未納明細に記載		●		
8	換価の猶予を受けようとする金額	合計		●		
9	換価の猶予を受けようとする金額	滞納処分費		●		
10	換価の猶予を受けようとする期間			●		
11	納付（納入）すべき徴収金	別紙未納明細に記載		●		
12	該当条項			●		
13	徴収金を一時に納付（納入）することにより事業の継続または生活の維持が困難となる事情の詳細			●		
14	納付計画			●		
15	担保提供			●		
16	担保を提供できない理由			●		
17	備考			●		
18	記載された額の計算日にかかる注意書き				●	
19	滞納者	住所（所在地）			●	
20	滞納者	氏名（名称）			●	
21	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。

別表第九十五（第三条第五十号関係）

帳票ＩＤ	0150244	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	申請による換価猶予期間延長申請書	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考
	大分類	中分類	小分類			
1	文書タイトル			●		
2	文書本文			●		
3	発行者名	肩書き		●		
4	発行者名	首長名		●		
5	申請日付	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
6	申請日付	年月日		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
7	申請者	住（居）所又は所在地住所（所在地）		●		
8	申請者	氏名（名称）		●		
9	延長を受けようとする金額	別紙未納明細に記載		●		
10	延長を受けようとする金額	合計		●		
11	延長を受けようとする金額	滞納処分費		●		
12	延長を受けようとする期間			●		
13	該当条項				●	
14	猶予期間内に、納付（納入）することができないやむを得ない理由			●		
15	納付計画			●		
16	担保提供				●	
17	備考			●		
18	記載された額の計算日にかかる注意書き				●	
19	滞納者	職業			●	
20	滞納者	電話			●	
21	滞納者	住所（所在地）			●	
22	滞納者	氏名（名称）			●	
23	当初の猶予期間	元号			●	改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
24	当初の猶予期間	年月日			●	
25	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。

別表第九十五の二（第三条第五十号関係）

帳票ＩＤ	0150244	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	申請による換価猶予期間延長申請書	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考
	大分類	中分類	小分類			
1	文書タイトル			●		
2	文書本文			●		
3	申請日付	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
4	申請日付	年月日		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
5	申請者	住（居）所又は所在地住所（所在地）		●		
6	申請者	氏名（名称）		●		
7	延長を受けようとする金額	別紙未納明細に記載		●		
8	延長を受けようとする金額	合計		●		
9	延長を受けようとする金額	滞納処分費		●		
10	延長を受けようとする期間			●		
11	該当条項				●	
12	猶予期間内に、納付（納入）することができないやむを得ない理由			●		
13	納付計画			●		
14	担保提供				●	
15	備考			●		
16	記載された額の計算日にかかる注意書き				●	
17	滞納者	職業			●	
18	滞納者	電話			●	
19	滞納者	住所（所在地）			●	
20	滞納者	氏名（名称）			●	
21	当初の猶予期間	元号			●	改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
22	当初の猶予期間	年月日			●	
23	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。

別表第九十六（第三条第五十一号関係）

帳票ＩＤ	0150246	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	申請による換価猶予の許可通知書	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考
	大分類	中分類	小分類			
1	送付先	郵便番号		●		
2	送付先	住所又は所在地		●		
3	送付先	氏名又は名称		●		
4	送付先	カスタマーバーコード		●		
5	文書番号			●		
6	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
7	通知日	年月日		●		
8	発行者名	肩書き		●		
9	発行者名	首長名		●		
10	公印			●		
11	通知書タイトル			●		
12	通知書本文			●		
13	滞納者	住所（所在地）		●		
14	滞納者	氏名（名称）		●		
15	猶予金額	別紙未納明細に記載		●		
16	猶予金額	合計		●		
17	猶予金額	滞納処分費		●		
18	猶予期間	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
19	猶予期間	年月日		●		
20	納付計画	別紙納付計画書に記載		●		
21	申請による換価猶予金額の納付計画	合計		●		
22	該当条項			●		
23	担保			●		
24	申請日	元号			●	改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
25	申請日	年月日			●	
26	記載された額の計算日にかかる注意書				●	
27	教示文				●	
28	猶予事由				●	
29	猶予事由詳細				●	
30	備考			●		
31	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●		
32	お問い合わせ先	担当部署		●		

33	お問い合わせ先	担当者名		●		
34	お問い合わせ先	郵便番号		●		
35	お問い合わせ先	所在地		●		
36	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●		
37	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。

別表第九十七（第三条第五十二号関係）

帳票ＩＤ	0150248	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	申請による換価猶予取消通知書	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考
	大分類	中分類	小分類			
1	送付先	郵便番号		●		
2	送付先	住所又は所在地		●		
3	送付先	氏名又は名称		●		
4	送付先	カスタマーバーコード		●		
5	文書番号			●		
6	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
7	通知日	年月日		●		
8	発行者名	肩書き		●		
9	発行者名	首長名		●		
10	公印			●		
11	通知書タイトル			●		
12	通知書本文			●		
13	滞納者	住所（所在地）		●		
14	滞納者	氏名（名称）		●		
15	猶予金額	別紙未納明細に記載		●		
16	猶予金額	合計		●		
17	猶予金額	滞納処分費		●		
18	換価の猶予決定日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
19	換価の猶予決定日	年月日		●		
20	取消事由			●		
21	備考			●		
22	記載された額の計算日にかかる注意書き				●	
23	教示文			●		
24	換価猶予取消年月日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
25	換価猶予取消年月日	年月日		●		
26	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●		
27	お問い合わせ先	担当部署		●		
28	お問い合わせ先	担当者名		●		
29	お問い合わせ先	郵便番号		●		
30	お問い合わせ先	所在地		●		
31	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●		

別表第九十八（第三条第五十三号関係）

帳票ＩＤ	0150250	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	申請による換価猶予の不許可通知書	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考
	大分類	中分類	小分類			
1	送付先	郵便番号		●		
2	送付先	住所又は所在地		●		
3	送付先	氏名又は名称		●		
4	送付先	カスタマーバーコード		●		
5	文書番号			●		
6	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
7	通知日	年月日		●		
8	発行者名	肩書き		●		
9	発行者名	首長名		●		
10	通知書タイトル			●		
11	通知書本文			●		
12	滞納者	住所（所在地）		●		
13	滞納者	氏名（名称）		●		
14	猶予金額	別紙未納明細に記載		●		
15	猶予金額	合計		●		
16	猶予金額	滞納処分費		●		
17	不許可事由			●		
18	申請日	元号			●	改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
19	申請日	年月日			●	
20	備考			●		
21	教示文			●		
22	公印			●		
23	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●		
24	お問い合わせ先	担当部署		●		
25	お問い合わせ先	担当者名		●		
26	お問い合わせ先	郵便番号		●		
27	お問い合わせ先	所在地		●		
28	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●		
29	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。

別表第九十九（第三条第五十四号関係）

帳票ＩＤ	0150261	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	滞納処分の停止通知書	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考
	大分類	中分類	小分類			
1	送付先	郵便番号		●		
2	送付先	住所又は所在地		●		
3	送付先	氏名又は名称		●		
4	送付先	カスタマーバーコード		●		
5	文書番号			●		
6	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
7	通知日	年月日		●		
8	発行者名	肩書き		●		
9	発行者名	首長名		●		
10	公印			●		
11	通知書タイトル			●		
12	通知書本文			●		
13	滞納者	住所（所在地）		●		
14	滞納者	氏名（名称）		●		
15	滞納金額	別紙未納明細に記載		●		
16	滞納金額	合計		●		
17	滞納金額	滞納処分費			●	
18	滞納処分の停止理由				●	
19	備考				●	
20	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●		
21	お問い合わせ先	担当部署		●		
22	お問い合わせ先	担当者名		●		
23	お問い合わせ先	郵便番号		●		
24	お問い合わせ先	所在地		●		
25	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●		
26	停止要件			●		・根拠法令
27	滞納処分の停止年月日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
28	滞納処分の停止年月日	年月日		●		
29	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。

別表第百（第三条第五十五号関係）

帳票ＩＤ	0150264	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	滞納処分の停止取消通知書	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考
	大分類	中分類	小分類			
1	送付先	郵便番号		●		
2	送付先	住所又は所在地		●		
3	送付先	氏名又は名称		●		
4	送付先	カスタマーバーコード		●		
5	文書番号			●		
6	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
7	通知日	年月日		●		
8	発行者名	肩書き		●		
9	発行者名	首長名		●		
10	公印			●		
11	通知書タイトル			●		
12	通知書本文			●		
13	滞納者	住所（所在地）		●		
14	滞納者	氏名（名称）		●		
15	滞納金額	別紙未納明細に記載		●		
16	滞納金額	合計		●		
17	滞納金額	滞納処分費			●	
18	滞納処分の停止解除理由			●		
19	備考				●	
20	教示文			●		
21	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●		
22	お問い合わせ先	担当部署		●		
23	お問い合わせ先	担当者名		●		
24	お問い合わせ先	郵便番号		●		
25	お問い合わせ先	所在地		●		
26	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●		
27	取消日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
28	取消日	年月日		●		
29	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。

別表第百一（第三条第五十六号関係）

帳票ＩＤ	0150267	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	強制執行等の続行決定通知書	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	通知書タイトル			●			通知書タイトルを印字	1	無	全角	9	－	－		18	－	
6	通知先			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知先の氏名を印字氏名は" 様"を付ける	1	無	全角	15	－	○	－	11	－	
7	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
8	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
9	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
10	通知書本文			●			通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/4	－	－		11	－	
11	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
12	発行者名	首長名		●			首長名など。例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
13	公印			●			公印を印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
14	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
15	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
16	差押財産			●			差押財産を印字	1	有	全角	47/12	－	－		11	－	
17	事件番号			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	事件番号を印字	1	無	全角	15	－	－		11		
18	差押年月日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	差押年月日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
19	差押年月日	年月日		●			差押年月日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
20	続行決定のあった裁判所の名称			●			執行機関の名称を印字	1	有	全角	26/2	－	－		11		
21	続行決定日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	続行決定日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
22	続行決定日	年月日		●			続行決定日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
23	備考			●			備考を印字	1	有	全角	47/2	－	－		11	－	
24	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
25	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
26	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
27	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
28	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
29	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
30	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮

別表第百一の二（第三条第五十六号関係）

帳票ＩＤ	0150267	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	強制執行等の続行決定通知書	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	通知書タイトル			●			通知書タイトルを印字	1	無	全角	9	－	－		18	－	
6	通知先			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知先の氏名を印字氏名は" 様"を付ける	1	無	全角	25/2	－	○	－	11	－	
7	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
8	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
9	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
10	通知書本文			●			通知書本文テキストを印字	1	有	全角	40/4	－	－		11	－	
11	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
12	発行者名	首長名		●			首長名など。例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
13	公印			●			公印を印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
14	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
15	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
16	差押財産			●			差押財産を印字	1	有	全角	47/12	－	－		11	－	
17	事件番号			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	事件番号を印字	1	無	全角	15	－	－		11		
18	差押年月日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	差押年月日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
19	差押年月日	年月日		●			差押年月日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
20	続行決定のあった裁判所の名称			●			執行機関の名称を印字	1	有	全角	26/2	－	－		11		
21	続行決定日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	続行決定日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
22	続行決定日	年月日		●			続行決定日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
23	備考			●			備考を印字	1	有	全角	47/2	－	－		11	－	
24	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
25	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
26	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
27	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
28	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
29	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
30	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮

別表第百二（第三条第五十七号関係）

帳票ＩＤ	0150269	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	求意見等に対する回答	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	通知文書タイトル			●			通知書タイトルを印字	1	無	全角	10	－	－		18	－	
6	通知先			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知先の氏名を印字氏名は" 様"を付ける	1	無	全角	15	－	○	－	11	－	
7	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
8	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
9	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
10	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
11	発行者名	首長名		●			首長名など。例）●● ●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
12	公印			●			公印イメージを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
13	債権者	住所（所在地）		●			債権者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	22/2	－	○		11	－	
14	債権者	氏名（名称）		●			債権者の名称を印字	1	有	全角	22/2	－	○		11	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所を印字	1	有	全角	22/2	－	○		11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	22/2	－	○		11	－	
17	事件番号			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	事件番号を印字	1	無	全角	15	－	－		11		
18	意見内容			●			意見内容を印字	1	有	全角	38/3	－	－		11	－	
19	通知文書本文			●			通知書本文を印字	1	有	全角	38/5	－	－		11	－	
20	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
21	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所●●税務　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
22	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
23	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
24	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
25	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
26	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮

別表第百二の二（第三条第五十七号関係）

帳票ＩＤ	0150269	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	求意見等に対する回答	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	通知文書タイトル			●			通知書タイトルを印字	1	無	全角	10	－	－		18	－	
6	通知先			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知先の氏名を印字氏名は" 様"を付ける	1	無	全角	25/2	－	○	－	11	－	
7	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
8	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
9	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
10	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
11	発行者名	首長名		●			首長名など。例）●● ●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
12	公印			●			公印イメージを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
13	債権者	住所（所在地）		●			債権者の住所＋全角スペース＋万書を印字	1	有	全角	22/2	－	○		11	－	
14	債権者	氏名（名称）		●			債権者の名称を印字	1	有	全角	22/2	－	○		11	－	
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者の住所を印字	1	有	全角	22/2	－	○		11	－	
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	22/2	－	○		11	－	
17	事件番号			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	事件番号を印字	1	無	全角	15	－	－		11		
18	意見内容			●			意見内容を印字	1	有	全角	38/3	－	－		11	－	
19	通知文書本文			●			通知書本文を印字	1	有	全角	38/5	－	－		11	－	
20	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
21	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
22	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
23	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
24	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
25	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
26	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮

別表第百三（第三条第五十八号関係）

帳票ＩＤ	0150303	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	預貯金等の調査について（照会、回答）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	バーコード	－	－	－	－	－		
5	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
6	照会日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	照会日を印字	1	無	日付	2	和暦	－		11	－	
7	照会日	年月日		●			照会日を印字	1	無	日付	9	和暦	－		11	－	
8	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
9	発行者名	名称		●			首長名など。例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
10	公印			●			公印のイメージデータを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
11	照会文書タイトル			●			照会文書タイトルを印字	1	有	全角	11/2	－	－		18	－	（預貯金関係用）は11ポイントで記載すること
12	照会文書本文			●			照会文書本文を印字	1	有	全角	52/4	－	－		11	－	
13	根拠法令			●			根拠法令を印字	1	無	全角	36	－	－		11	－	
14	照会対象者及び照会対象期間	照会対象者	住所・所在地等	●			滞納者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
15	照会対象者及び照会対象期間	照会対象者	フリガナ	●			滞納者の氏名カナを印字	1	無	全角	18	－	○		11	－	
16	照会対象者及び照会対象期間	照会対象者	氏名・名称（屋号）	●			滞納者の氏名を印字	1	無	全角	18	－	○		11	－	
17	照会対象者及び照会対象期間	照会対象者	生年月日（設立年月日）	●			滞納者の生年月日を印字	1	無	日付	11	和暦	－		11	－	
18	照会対象者及び照会対象期間	照会対象期間		●			照会対象となる預貯金の期間を印字	1	無	日付	23	和暦	－		11	－	
19	取引状況等（照会内容）			●			照会内容を印字	1	有	全角	51/15	－	－	－	11	－	カッコ内は8ポイントで記載すること
20	取引状況等（照会内容）	その他		●			特記事項を印字	1	有	全角	36/4	－	－		11	－	
21	担当者	所属		●			例）●●●市役所●民税課　課税係	1	無	全角	23	－	－	－	11	－	
22	担当者	氏名		●			例）担当●●●	1	無	全角	8	－	－	－	11	－	
23	担当者	電話		●			電話番号	1	無	半角	13	－	－	－	11	－	
24	担当者	内線		●			電話番号（内線番号）	1	無	半角	8	－	－	－	11	－	
25	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百三の二（第三条第五十八号関係）

帳票ＩＤ	0150303	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	預貯金等の調査について（照会、回答）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	請元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	バーコード	－	－	－	－	－		
5	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
6	照会日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	照会日を印字	1	無	日付	2	和暦	－		11	－	
7	照会日	年月日		●			照会日を印字	1	無	日付	9	和暦	－		11	－	
8	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
9	発行者名	名称		●			首長名など。例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
10	公印			●			公印のイメージデータを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
11	照会文書タイトル			●			照会文書タイトルを印字	1	有	全角	11/2	－	－		18	－	（預貯金関係用）は11ポイントで記載すること
12	照会文書本文			●			照会文書本文を印字	1	有	全角	52/4	－	－		11	－	
13	根拠法令			●			根拠法令を印字	1	無	全角	36	－	－		11	－	
14	照会対象者及び照会対象期間	照会対象者	住所・所在地等	●			郵便番号＋滞納者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
15	照会対象者及び照会対象期間	照会対象者	フリガナ	●			滞納者の氏名カナを印字	1	無	全角	18	－	○		11	－	
16	照会対象者及び照会対象期間	照会対象者	氏名・名称（屋号）	●			滞納者の氏名を印字	1	無	全角	18	－	○		11	－	
17	照会対象者及び照会対象期間	照会対象者	生年月日（設立年月日）	●			滞納者の生年月日を印字	1	無	日付	11	和暦	－		11	－	
18	照会対象者及び照会対象期間	照会対象期間		●			照会対象となる預貯金の期間を印字	1	無	日付	23	和暦	－		11	－	
19	取引状況等（照会内容）			●			照会内容を印字	1	有	全角	51/15	－	－	－	11	－	カッコ内は8ポイントで記載すること
20	取引状況等（照会内容）	その他		●			特記事項を印字	1	有	全角	36/4	－	－		11	－	
21	担当者	所属		●			例）●●●市役所●民税課　課税係	1	無	全角	23	－	－	－	11	－	
22	担当者	氏名		●			例）担当●●●	1	無	全角	8	－	－	－	11	－	
23	担当者	電話		●			電話番号	1	無	半角	13	－	－	－	11	－	
24	担当者	内線		●			電話番号（内線番号）	1	無	半角	8	－	－	－	11	－	
25	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百三の三（第三条第五十八号関係）

帳票ＩＤ	0150303	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	預貯金等の調査について（照会、回答）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	バーコード	－	－	－	－	－		
5	回答日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
6	回答日	年月日		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
7	発行者名	肩書き		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
8	発行者名	名称		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
9	発行者名	取扱者		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
10	発行者名	電話		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
11	照会文書タイトル			●			照会文書タイトルを印字	1	無	全角	5	－	－	－	18	－	
12	照会文書本文			●			照会文書本文を印字	1	有	全角	41/2	－	－	－	11	－	
13	照会対象者及び照会対象期間	照会対象者	住所・所在地等	●			滞納者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	37/2	－	○	－	11	－	
14	照会対象者及び照会対象期間		フリガナ	●			滞納者の氏名カナを印字	1	無	全角	18	－	○	－	11	－	
15	照会対象者及び照会対象期間		氏名・名称（屋号）	●			滞納者の氏名を印字	1	無	全角	18	－	○	－	11	－	
16	照会対象者及び照会対象期間		生年月日（設立年月日）	●			滞納者の生年月日を印字	1	無	日付	11	和暦	－	－	11	－	
17	照会対象者及び照会対象期間	照会対象期間		●			照会対象となる預貯金の期間を印字	1	無	日付	23	和暦	－	－	11	－	
18	回答	取引あり		●		（照会内容に関する関係資料は、別添のとおり。）	印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
19	回答	取引なし		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
20	連絡欄			●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
21	担当者	所属		●			例）●●●市役所●民税課　課税係	1	無	全角	23	－	－	－	11	－	
22	担当者	氏名		●			例）担当●●●	1	無	全角	8	－	－	－	11	－	
23	担当者	電話		●			電話番号	1	無	半角	13	－	－	－	11	－	
24	担当者	内線		●			電話番号（内線番号）	1	無	半角	8	－	－	－	11	－	
25	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

令和８年３月31日　火曜日　官　報　（号外特第16号）

別表第百三の四（第三条第五十八号関係）

帳票ＩＤ	0150303	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	預貯金等の調査について（照会、回答）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	バーコード	－	－	－	－	－		
5	回答日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
6	回答日	年月日		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
7	発行者名	肩書き		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
8	発行者名	名称		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
9	発行者名	取扱者		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
10	発行者名	電話		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
11	照会文書タイトル			●			照会文書タイトルを印字	1	無	全角	5	－	－	－	18	－	
12	照会文書本文			●			照会文書本文を印字	1	有	全角	41/2	－	－	－	11	－	
13	照会対象者及び照会対象期間	照会対象者	住所・所在地等	●			滞納者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	37/2	－	○	－	11	－	
14	照会対象者及び照会対象期間		フリガナ	●			滞納者の氏名カナを印字	1	無	全角	18	－	○	－	11	－	
15	照会対象者及び照会対象期間		氏名・名称（屋号）	●			滞納者の氏名を印字	1	無	全角	18	－	○	－	11	－	
16	照会対象者及び照会対象期間		生年月日（設立年月日）	●			滞納者の生年月日を印字	1	無	日付	11	和暦	－	－	11	－	
17	照会対象者及び照会対象期間	照会対象期間		●			照会対象となる預貯金の期間を印字	1	無	日付	23	和暦	－	－	11	－	
18	回答	取引あり		●		（照会内容に関する関係資料は、別添のとおり。）	印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
19	回答	取引なし		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
20	連絡欄			●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
21	担当者	所属		●			例）●●●市役所●民税課　課税係	1	無	全角	23	－	－	－	11	－	
22	担当者	氏名		●			例）担当●●●	1	無	全角	8	－	－	－	11	－	
23	担当者	連絡先		●			電話番号	1	無	半角	13	－	－	－	11	－	
24	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－	－	11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百四（第三条第五十九号関係）

帳票ＩＤ	0150307	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	生命保険契約について（照会、回答）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	請元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	バーコード	－	－	－	－	－		
5	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
6	照会日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	照会日を印字	1	無	日付	2	和暦	－		11	－	
7	照会日	年月日		●			照会日を印字	1	無	日付	9	和暦	－		11	－	
8	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
9	発行者名	名称		●			首長名など。例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
10	公印			●			公印のイメージデータを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
11	照会文書タイトル			●		過去に照会を行っている場合、再照会に手書きでチェックを入れる。	照会文書タイトルを印字	1	有	全角	17/2	－	－		18	－	（生命保険・共済用）は11ポイントで記載すること
12	照会文書本文			●			照会文書本文を印字	1	有	全角	52/4	－	－		11	－	
13	根拠法令			●			根拠法令を印字	1	無	全角	36	－	－		11	－	
14	照会対象者	住所・所在地等		●			滞納者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	38/2	－	○		11	－	
15	照会対象者	フリガナ		●			滞納者の氏名カナを印字	1	無	全角	18	－	○		11	－	
16	照会対象者	氏名・名称（屋号）		●			滞納者の氏名を印字	1	無	全角	18	－	○		11	－	
17	照会対象者	性別		●			滞納者の性別を印字	1	無	全角	1	－	－		11	－	
18	照会対象者	生年月日（設立年月日）		●			滞納者の生年月日を印字	1	無	日付	11	和暦	－		11	－	
19	照会内容			●			照会内容を印字	1	有	全角	50/14	－	－	－	11	－	
20	照会内容	その他参考資料		●			特記事項を印字	1	有	全角	50/4	－	－		11	－	

21	担当者	所属		●			例）●●●市役所 ●民税課　課税係	1	無	全角	23	－	－	－	11	－	
22	担当者	氏名		●			例）担当●●●	1	無	全角	8	－	－	－	11	－	
23	担当者	電話		●			電話番号	1	無	半角	13	－	－	－	11	－	
24	担当者	内線		●			電話番号（内線番号）	1	無	半角	8	－	－	－	11	－	
25	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百四の二（第三条第五十九号関係）

帳票ＩＤ	0150307	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	生命保険契約について（照会、回答）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ﾎﾟｲﾝﾄ）	最小フォントサイズ（ﾎﾟｲﾝﾄ）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	バーコード	－	－	－	－	－		
5	回答日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
6	回答日	年月日		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
7	発行者名	肩書き		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
8	発行者名	名称		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
9	発行者名	取扱者		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
10	発行者名	電話		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
11	照会文書タイトル			●			照会文書タイトルを印字	1	無	全角	5	－	－	－	18		
12	照会文書本文			●			照会文書本文を印字	1	有	全角	52/2	－	－		11	－	
13	照会対象者	住所・所在地等		●			滞納者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	38/2	－	○		11	－	
14	照会対象者	フリガナ		●			滞納者の氏名カナを印字	1	無	全角	18	－	○		11	－	
15	照会対象者	氏名・名称（屋号）		●			滞納者の氏名を印字	1	無	全角	18	－	○		11	－	
16	照会対象者	性別		●		※性別の記載は任意	滞納者の性別を印字	1	無	全角	1	－	－		11	－	
17	照会対象者	生年月日（設立年月日）		●			滞納者の生年月日を印字	1	無	日付	11	和暦	－		11	－	
18	回答	契約あり		●		（照会内容に関する関係資料は、別添のとおり。）	印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
19	回答	契約なし		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
20	連絡欄			●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
21	担当者	所属		●			例）●●●市役所●●税務　課税係	1	無	全角	23	－	－	－	11	－	
22	担当者	氏名		●			例）担当●●●	1	無	全角	8	－	－	－	11	－	
23	担当者	電話		●			電話番号	1	無	半角	13	－	－	－	11	－	
24	担当者	内線		●			電話番号（内線番号）	1	無	半角	8	－	－	－	11	－	
25	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百四の三（第三条第五十九号関係）

帳票ＩＤ	0150307	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	生命保険契約について（照会、回答）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	請元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ﾎﾟｲﾝﾄ）	最小フォントサイズ（ﾎﾟｲﾝﾄ）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	バーコード	－	－	－	－	－		
5	回答日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
6	回答日	年月日		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
7	発行者名	肩書き		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
8	発行者名	名称		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
9	発行者名	取扱者		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
10	発行者名	電話		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
11	照会文書タイトル			●			照会文書タイトルを印字	1	無	全角	5	－	－	－	18		
12	照会文書本文			●			照会文書本文を印字	1	有	全角	52/2	－	－		11	－	
13	照会対象者	住所・所在地等		●			滞納者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	38/2	－	○		11	－	
14	照会対象者	フリガナ		●			滞納者の氏名カナを印字	1	無	全角	18	－	○		11	－	
15	照会対象者	氏名・名称（屋号）		●			滞納者の氏名を印字	1	無	全角	18	－	○		11	－	
16	照会対象者	性別		●		※性別の記載は任意	滞納者の性別を印字	1	無	全角	1	－	－		11	－	
17	照会対象者	生年月日（設立年月日）		●			滞納者の生年月日を印字	1	無	日付	11	和暦	－		11	－	
18	回答	契約あり		●		（照会内容に関する関係資料は、別添のとおり。）	印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
19	回答	契約なし		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
20	連絡欄			●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
21	担当者	所属		●			例）●●●市役所●民投票　選挙係	1	無	全角	23	－	－	－	11	－	
22	担当者	氏名		●			例）担当●●●	1	無	全角	8	－	－	－	11	－	
23	担当者	連絡先		●			電話番号	1	無	半角	13	－	－	－	11	－	
24	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百五（第三条第六十号関係）

帳票ＩＤ	0150311	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	損害保険契約について（照会、回答）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	バーコード	－	－	－	－	－		
5	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
6	照会日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	照会日を印字	1	無	日付	2	和暦	－		11	－	
7	照会日	年月日		●			照会日を印字	1	無	日付	9	和暦	－		11	－	
8	発行者名	肩書き		●			肩長肩書など。例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
9	発行者名	名称		●			肩長名など。例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
10	公印			●			公印のイメージデータを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
11	照会文書タイトル			●			照会文書タイトルを印字	1	有	全角	17/2	－	－		18	－	（損害保険・共済用）は11ポイントで記載すること
12	照会文書本文			●			照会文書本文を印字	1	有	全角	52/4	－	－		11	－	
13	根拠法令			●			根拠法令を印字	1	無	全角	36	－	－		11	－	
14	照会対象者	住所・所在地等		●			住所を印字	1	無	全角	38/2	－	○	－	11	－	
15	照会対象者	フリガナ		●			フリガナを印字	1	無	全角	18	－	○	－	11	－	
16	照会対象者	氏名・名称		●			氏名・名称を印字	1	無	全角	18	－	○	－	11	－	
17	照会対象者	生年月日（設立年月日）		●			生年月日又は設立年月日を印字	1	無	日付	11	和暦	－	－	11	－	
18	照会内容			●			照会内容を印字	1	有	全角	49/14	－	－	－	11	－	
19	その他（特記事項）			●			特記事項を印字	1	有	全角	49/4	－	－	－	11	－	
20	担当者	所属		●			例）●●●市役所●民税課　課税係	1	無	全角	23	－	－	－	11	－	
21	担当者	氏名		●			例）担当●●●	1	無	全角	8	－	－	－	11	－	
22	担当者	電話		●			電話番号	1	無	半角	13	－	－	－	11	－	
23	担当者	内線		●			電話番号（内線番号）	1	無	半角	8	－	－	－	11	－	
24	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百五の二（第三条第六十号関係）

帳票ＩＤ	0150311	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	損害保険契約について（照会、回答）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	請元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	バーコード	－	－	－	－	－		
5	回答日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
6	回答日	年月日		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
7	発行者名	肩書き		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
8	発行者名	名称		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
9	発行者名	取扱者		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
10	発行者名	電話		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
11	照会文書タイトル			●			照会文書タイトルを印字	1	無	全角	5	－	－	－	18		
12	照会文書本文			●			照会文書本文を印字	1	無	全角	52/2	－	－		11	－	
13	照会対象者	住所・所在地等		●			住所を印字	1	無	全角	38/2	－	○	－	11	－	
14	照会対象者	フリガナ		●			フリガナを印字	1	無	全角	18	－	○	－	11	－	
15	照会対象者	氏名・名称		●			氏名・名称を印字	1	無	全角	18	－	○	－	11	－	
16	照会対象者	生年月日（設立年月日）		●			生年月日又は設立年月日を印字	1	無	日付	11	和暦	－	－	11	－	
17	回答	契約あり		●		（照会内容に関する関係資料は、別添のとおり。）	印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
18	回答	契約なし		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
19	連絡欄			●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
20	担当者	所属		●			例）●●●市役所●●税務　課税係	1	無	全角	23	－	－	－	11	－	
21	担当者	氏名		●			例）担当●●●	1	無	全角	8	－	－	－	11	－	
22	担当者	電話		●			電話番号	1	無	半角	13	－	－	－	11	－	
23	担当者	内線		●			電話番号（内線番号）	1	無	半角	8	－	－	－	11	－	
24	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百五の三（第三条第六十号関係）

帳票ＩＤ	0150311	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	損害保険契約について（照会、回答）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ﾎﾟｲﾝﾄ）	最小フォントサイズ（ﾎﾟｲﾝﾄ）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	バーコード	－	－	－	－	－		
5	回答日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
6	回答日	年月日		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
7	発行者名	肩書き		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
8	発行者名	名称		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
9	発行者名	取扱者		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
10	発行者名	電話		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
11	照会文書タイトル			●			照会文書タイトルを印字	1	無	全角	5	－	－	－	18		
12	照会文書本文			●			照会文書本文を印字	1	無	全角	52/2	－	－		11	－	
13	照会対象者	住所・所在地等		●			住所を印字	1	無	全角	38/2	－	○	－	11	－	
14	照会対象者	フリガナ		●			フリガナを印字	1	無	全角	18	－	○	－	11	－	
15	照会対象者	氏名・名称		●			氏名・名称を印字	1	無	全角	18	－	○	－	11	－	
16	照会対象者	生年月日（設立年月日）		●			生年月日又は設立年月日を印字	1	無	日付	11	和暦	－	－	11	－	
17	回答	契約あり		●		（照会内容に関する関係資料は、別添のとおり。）	印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
18	回答	契約なし		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
19	連絡欄			●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
20	担当者	所属		●			例）●●●市役所●●税課　課税係	1	無	全角	23	－	－	－	11	－	
21	担当者	氏名		●			例）担当●●●	1	無	全角	8	－	－	－	11	－	
22	担当者	連絡先		●			電話番号	1	無	半角	13	－	－	－	11	－	
23	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百六（第三条第六十一号関係）

帳票ＩＤ	0150331	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	証券取引に関する調査について（照会、回答）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ﾎﾟｲﾝﾄ）	最小フォントサイズ（ﾎﾟｲﾝﾄ）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	バーコード	－	－	－	－	－		
5	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
6	照会日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	照会日を印字	1	無	日付	2	和暦	－		11	－	
7	照会日	年月日		●			照会日を印字	1	無	日付	9	和暦	－		11	－	
8	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
9	発行者名	名称		●			首長名など。例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
10	公印			●			公印のイメージデータを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
11	照会文書タイトル			●			照会文書タイトルを印字	1	有	全角	11/2	－	－		18	－	（証券会社用）は11ポイントで記載すること。
12	照会文書本文			●			照会文書本文を印字	1	有	全角	52/4	－	－		11	－	
13	根拠法令			●			根拠法令を印字	1	無	全角	36	－	－		11	－	
14	照会対象者及び照会対象期間	照会対象者	住所・所在地等	●			住所を印字	1	無	全角	37/2	－	○	－	11	－	
15	照会対象者及び照会対象期間		フリガナ	●			フリガナを印字	1	無	全角	18	－	○	－	11	－	
16	照会対象者及び照会対象期間		氏名・名称（屋号）	●			氏名・名称を印字	1	無	全角	18	－	○	－	11	－	
17	照会対象者及び照会対象期間		生年月日（設立年月日）	●			生年月日又は設立年月日を印字	1	無	日付	11	和暦	－	－	11	－	
18	照会対象者及び照会対象期間	照会対象期間		●			照会対象期間を印字	1	無	日付	23	和暦	－	－	11	－	
19	照会内容	顧客基本情報（顧客番号・口座番号等顧客を特定するコード、口座開設年月日及び最終取引年月日を含む。）					照会内容を印字	1	有	全角	51/13	－	－	－	11	－	カッコ内は8ポイントで記載すること。
20	照会内容	その他					特記事項を印字	1	有	全角	36/4	－	－	－	11	－	
21	担当者	所属		●			例）●●●市役所●長税課　課税係	1	無	全角	23	－	－	－	11	－	
22	担当者	氏名		●			例）担当●●●	1	無	全角	8	－	－	－	11	－	
23	担当者	電話		●			電話番号	1	無	半角	13	－	－	－	11	－	
24	担当者	内線		●			電話番号（内線番号）	1	無	半角	8	－	－	－	11	－	
25	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百六の二（第三条第六十一号関係）

帳票ＩＤ	0150331	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	証券取引に関する調査について（照会、回答）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ﾎﾟｲﾝﾄ）	最小フォントサイズ（ﾎﾟｲﾝﾄ）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	バーコード	－	－	－	－	－		
5	回答日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
6	回答日	年月日		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
7	発行者名	屑書き		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
8	発行者名	名称		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
9	発行者名	取扱者		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
10	発行者名	電話		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
11	照会文書タイトル			●			照会文書タイトルを印字	1	無	全角	5	－	－	－	18		
12	照会文書本文			●			照会文書本文を印字	1	無	全角	52/2	－	－		11	－	
13	照会対象者及び照会対象期間	照会対象者	住所・所在地等	●			住所を印字	1	無	全角	37/2	－	○	－	11	－	
14	照会対象者及び照会対象期間		フリガナ	●			フリガナを印字	1	無	全角	18	－	○	－	11	－	
15	照会対象者及び照会対象期間		氏名・名称（屋号）	●			氏名・名称を印字	1	無	全角	18	－	○	－	11	－	
16	照会対象者及び照会対象期間		生年月日（設立年月日）	●			生年月日又は設立年月日を印字	1	無	日付	11	和暦	－	－	11	－	
17	照会対象者及び照会対象期間	照会対象期間		●			照会対象期間を印字	1	無	日付	32	和暦	－	－	11	－	
18	回答	取引あり		●		（照会内容に関する関係資料は、別添のとおり。）	印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
19	回答	取引なし		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
20	連絡欄			●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
21	担当者	所属		●			例）●●●市役所●民税課　課税係	1	無	全角	23	－	－	－	11	－	
22	担当者	氏名		●			例）担当●●●	1	無	全角	8	－	－	－	11	－	
23	担当者	電話		●			電話番号	1	無	半角	13	－	－	－	11	－	
24	担当者	内線		●			電話番号（内線番号）	1	無	半角	8	－	－	－	11	－	
25	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百六の三（第三条第六十一号関係）

帳票ＩＤ	0150331	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	証券取引に関する調査について（照会、回答）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	バーコード	－	－	－	－	－		
5	回答日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
6	回答日	年月日		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
7	発行者名	肩書き		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
8	発行者名	名称		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
9	発行者名	取扱者		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
10	発行者名	電話		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
11	照会文書タイトル			●			照会文書タイトルを印字	1	無	全角	5	－	－	－	18		
12	照会文書本文			●			照会文書本文を印字	1	無	全角	52/2	－	－		11	－	
13	照会対象者及び照会対象期間	照会対象者	住所・所在地等	●			住所を印字	1	無	全角	37/2	－	○	－	11	－	
14	照会対象者及び照会対象期間		フリガナ	●			フリガナを印字	1	無	全角	18	－	○	－	11	－	
15	照会対象者及び照会対象期間		氏名・名称（屋号）	●			氏名・名称を印字	1	無	全角	18	－	○	－	11	－	
16	照会対象者及び照会対象期間		生年月日（設立年月日）	●			生年月日又は設立年月日を印字	1	無	日付	11	和暦	－	－	11	－	
17	照会対象者及び照会対象期間	照会対象期間		●			照会対象期間を印字	1	無	日付	32	和暦	－	－	11	－	
18	回答	取引あり		●		（照会内容に関する関係資料は、別添のとおり。）	印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
19	回答	取引なし		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
20	連絡欄			●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
21	担当者	所属		●			例）●●●市役所●民税課　課税係	1	無	全角	23	－	－	－	11	－	
22	担当者	氏名		●			例）担当●●●	1	無	全角	8	－	－	－	11	－	
23	担当者	連絡先		●			電話番号	1	無	半角	13	－	－	－	11	－	
24	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百七（第三条第六十二号関係）

帳票ＩＤ	0150333	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	給与等の調査について（照会、回答）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	バーコード	－	－	－	－	－		
5	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
6	照会日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	照会日を印字	1	無	日付	2	和暦	－		11	－	
7	照会日	年月日		●			照会日を印字	1	無	日付	9	和暦	－		11	－	
8	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
9	発行者名	名称		●			首長名など。例）●● ●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
10	公印			●			公印のイメージデータを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
11	照会文書タイトル			●			照会文書タイトルを印字	1	有	全角	17/2	－	－		18	－	
12	照会文書本文			●			照会文書本文を印字	1	有	全角	41/4	－	－		11	－	
13	根拠法令			●			根拠法令を印字	1	無	全角	41	－	－		11	－	
14	照会対象者	住所		●			住所を印字	1	無	全角	37/2	－	○	－	11	－	
15	照会対象者	氏名		●			氏名・名称を印字	1	無	全角	18	－	○	－	11	－	
16	照会対象者	フリガナ			●		フリガナを印字	1	無	全角	18	－	○	－	11	－	
17	担当者	内線		●			電話番号（内線番号）	1	無	半角	8	－	－	－	11	－	
18	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百七の二（第三条第六十二号関係）

帳票ＩＤ	0150333	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	給与等の調査について（照会、回答）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	バーコード	－	－	－	－	－		
5	回答日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
6	回答日	年月日		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
7	給与支払者	所在地		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
8	給与支払者	名称（氏名）		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
9	給与支払者	部署名・担当者名		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
10	給与支払者	連絡先		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
11	照会文書タイトル			●			照会文書タイトルを印字	1	無	全角	9	－	－	－	11		
12	照会文書本文			●			照会文書本文を印字	1	有	－	49/2	－	－	－	11	－	
13	照会対象者	住所		●			住所を印字	1	無	全角	44	－	○	－	11	－	
14	照会対象者	氏名		●			氏名・名称を印字	1	無	全角	25	－	○	－	11	－	
15	照会対象者	フリガナ			●		フリガナを印字	1	無	全角	25	－	○	－	11	－	
16	照会対象者	生年月日		●			生年月日を印字	1	無	日付	11	和暦	－	－	11	－	
17	回答	給与等の支給状況	給与の総支給額	●		給与等の支給状況については、過去3か月分記載される。	印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
18	回答	給与等の支給状況	控除額：所得税	●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
19	回答	給与等の支給状況	控除額：住民税	●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
20	回答	給与等の支給状況	控除額：社会保険料	●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
21	回答	給与等の支給状況	支給日・給与締切日	●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
22	回答	賞与等の支給状況	直前の賞与の総支給額	●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
23	回答	賞与等の支給状況	直前の賞与の支給日	●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
24	回答	賞与等の支給状況	照会日以降の支給日	●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
25	回答	家族数（本人を除く）		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
26	回答	（内扶養家族）		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
27	回答	給与等の支給方法	口座振込・現金支払・その他（）	●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
28	回答	振込口座	金融機関名及び支店名	●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
29	回答	振込口座	預金の種類及び口座番号	●		普通・その他/No	印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
30	回答	退職年月日		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
31	回答	他機関による差押えの有無	有・無	●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
32	回答	他機関による差押えの有無	（有の場合）執行機関名	●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
33	注意書き			●		（※）その他参考事項がありましたら、余白または別紙にご記載ください。	印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－	－	－	－	
34	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百八（第三条第六十三号関係）

帳票ＩＤ	0150338	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	年金償権等について（照会、回答）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
6	照会日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	照会日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
7	照会日	年月日		●			照会日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
8	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
9	発行者名	首長名		●			首長名など。例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
10	公印			●			公印のイメージデータを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
11	照会文書タイトル			●			照会文書タイトルを印字	1	無	全角	13	－	－		18	－	
12	照会文書本文			●		回答期限は本文中で記載。	照会文書本文を印字	1	有	全角	50/3	－	－		11	－	
13	根拠法令			●			根拠法令を印字	1	有	全角	50/2	－	○		11	－	
14	住所（所在地）			●			滞納者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	34/2	－	○		11	－	
15	前住所（所在地）			●			滞納者の前住所＋全角スペース＋前方書を印字	1	有	全角	34/2	－	○		11	－	
16	氏名（名称）	フリガナ		●			滞納者の氏名カナを印字	1	無	全角	23	－	○		11	－	
17	氏名（名称）	漢字（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	23/2	－	○		11	－	
18	前氏名（名称）	フリガナ		●			滞納者の前氏名カナを印字	1	無	全角	42	－	○		11	－	
19	前氏名（名称）	漢字（名称）		●			滞納者の前氏名を印字	1	有	全角	42/2	－	○		11	－	
20	生年月日			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。 邦人：和暦、外国人：西暦にて記載する。	滞納者の生年月日を印字	1	無	半角	11	和暦/西暦	－		11	－	
21	性別			●			滞納者の性別を印字	1	無	全角	1	－	－		11	－	
22	年金種別			●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
23	基礎年金番号			●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
24	総支給額			●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
25	所得税額			●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
26	介護保険料			●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
27	住民税額			●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
28	その他控除されるもの			●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
29	差引支給額			●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
30	支払い方法（振込金融機関）	金融機関名		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
31	支払い方法（振込金融機関）	預金種別		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
32	支払い方法（振込金融機関）	口座番号		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
33	支払い方法（振込金融機関）	口座名義人		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
34	担保設定の有無			●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
35	差押情報	差押税務官署又は質権者名・住所		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
36	差押情報	差押税務官署又は質権者名・名称		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
37	備考			●			備考を印字	1	有	全角	50/3	－	－		11	－	
38	回答者情報			●		回答書においては、照会先の回答者情報が記載されること	印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
39	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
40	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所●●税務課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
41	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
42	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
43	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
44	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
45	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮

別表第百九（第三条第六十四号関係）

帳票ＩＤ	0150340	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	戸籍・住民票などの交付について	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	文書番号			●			申請番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
6	申請日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	申請日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
7	申請日	年月日		●			申請日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
8	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
9	発行者名	首長名		●			首長名など。例）●● ／ ●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
10	公印			●			公印のイメージデータを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
11	申請文書タイトル			●			申請文書タイトルを印字	1	無	全角	14	－	－		18	－	
12	申請文書本文			●		回答期限は本文中で記載。	申請文書本文を印字	1	有	全角	50/3	－	－		11	－	
13	根拠法令			●			根拠法令を印字	1	有	全角	50/2	－	○		11	－	
14	請求事由			●			請求事由を印字	1	有	全角	50/2	－	○		11	－	
15	住所（所在地）			●			滞納者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	34/2	－	○		11	－	
16	前住所（所在地）			●			滞納者の前住所＋全角スペース＋前方書を印字	1	有	全角	34/2	－	○		11	－	
17	氏名（名称）	フリガナ		●			滞納者の氏名カナを印字	1	無	全角	23	－	○		11	－	
18	氏名（名称）	漢字（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	23/2	－	○		11	－	
19	前氏名（名称）	フリガナ		●			滞納者の前氏名カナを印字	1	無	全角	42	－	○		11	－	
20	前氏名（名称）	漢字（名称）		●			滞納者の前氏名を印字	1	有	全角	42/2	－	○		11	－	
21	生年月日			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。邦人：和暦、外国人：西暦にて記載する。	滞納者の生年月日を印字	1	無	半角	11	和暦/西暦	－		11	－	
22	性別			●			滞納者の性別を印字	1	無	全角	1	－	－		11	－	
23	申請帳票			●		・交付依頼する帳票を記載する	職員が手入力	－	無	－	－	－	－		－	－	
24	申請件数（謄本・抄本・除票・附票）			●			職員が手入力	－	無	－	－	－	－		－	－	
25	戸籍請求 ／ 住民票請求	本籍地		●			職員が手入力	－	無	－	－	－	－		－	－	
26	戸籍請求 ／ 住民票請求	筆頭者 ／ 住所		●		戸籍請求の場合は筆頭者、住民票請求の場合は住所	職員が手入力	－	無	－	－	－	－		－	－	
27	戸籍請求 ／ 住民票請求	必要者の氏名		●			職員が手入力	－	無	－	－	－	－		－	－	
28	戸籍請求 ／ 住民票請求	生年月日		●		邦人：和暦、外国人：西暦にて記載する。	職員が手入力	－	無	－	－	－	－		－	－	
29	戸籍請求 ／ 住民票請求	性別		●			職員が手入力	－	無	－	－	－	－		－	－	
30	戸籍請求 ／ 住民票請求	続柄		●		住民票請求の場合のみ	職員が手入力	－	無	－	－	－	－		－	－	
31	連絡先（回答者）	所属		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
32	連絡先（回答者）	連絡先		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
33	連絡先（回答者）	氏名		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
34	備考			●			備考を印字	1	有	全角	50/3	－	－		11		
35	回答者情報			●		回答書においては、照会先の回答者情報が記載されること	印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
36	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
37	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
38	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
39	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
40	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
41	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
42	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮

別表第百九の二（第三条第六十四号関係）

帳票ＩＤ	0150340	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	戸籍・住民票などの交付について	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	文書番号			●			申請番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
6	申請日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	申請日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
7	申請日	年月日		●			申請日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
8	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
9	発行者名	首長名		●			首長名など。例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
10	公印			●			公印のイメージデータを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
11	申請文書タイトル			●			申請文書タイトルを印字	1	無	全角	14	－	－		18	－	
12	申請文書本文			●		回答期限は本文中で記載。	申請文書本文を印字	1	有	全角	50/3	－	－		11	－	
13	根拠法令			●			根拠法令を印字	1	有	全角	50/2	－	○		11	－	
14	請求事由			●			請求事由を印字	1	有	全角	50/2	－	○		11	－	
15	住所（所在地）			●			滞納者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	34/2	－	○		11	－	
16	前住所（所在地）			●			滞納者の前住所＋全角スペース＋前方書を印字	1	有	全角	34/2	－	○		11	－	
17	氏名（名称）	フリガナ		●			滞納者の氏名カナを印字	1	無	全角	23	－	○		11	－	
18	氏名（名称）	漢字（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	23/2	－	○		11	－	
19	前氏名（名称）	フリガナ		●			滞納者の前氏名カナを印字	1	無	全角	42	－	○		11	－	
20	前氏名（名称）	漢字（名称）		●			滞納者の前氏名を印字	1	有	全角	42/2	－	○		11	－	
21	生年月日			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。邦人：和暦、外国人：西暦にて記載する。	滞納者の生年月日を印字	1	無	半角	11	和暦/西暦	－		11	－	
22	性別			●			滞納者の性別を印字	1	無	全角	1	－	－		11	－	
23	申請帳票			●		・交付依頼する帳票を記載する	職員が手入力	－	無	－	－	－	－		－	－	
24	申請件数（謄本・抄本・除票・附票）			●			職員が手入力	－	無	－	－	－	－		－	－	
25	戸籍請求 / 住民票請求	本籍地		●			職員が手入力	－	無	－	－	－	－		－	－	
26	戸籍請求 / 住民票請求	筆頭者 / 住所		●		戸籍請求の場合は筆頭者、住民票請求の場合は住所	職員が手入力	－	無	－	－	－	－		－	－	
27	戸籍請求 / 住民票請求	必要者の氏名		●			職員が手入力	－	無	－	－	－	－		－	－	
28	戸籍請求 / 住民票請求	生年月日		●		邦人：和暦、外国人：西暦にて記載する。	職員が手入力	－	無	－	－	－	－		－	－	
29	戸籍請求 / 住民票請求	性別		●			職員が手入力	－	無	－	－	－	－		－	－	
30	戸籍請求 / 住民票請求	続柄		●		住民票請求の場合のみ	職員が手入力	－	無	－	－	－	－		－	－	
31	連絡先（回答者）	所属		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
32	連絡先（回答者）	連絡先		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
33	連絡先（回答者）	氏名		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
34	備考			●			備考を印字	1	有	全角	50/3	－	－		11		
35	回答者情報			●		回答書においては、照会先の回答者情報が記載されること	印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
36	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
37	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
38	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
39	お問い合わせ先	職位		●			例）職位●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
40	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
41	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
42	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
43	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮

別表第百十（第三条第六十五号関係）

帳票ＩＤ	0150342	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	被担保債権額について（照会、回答）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
6	照会日	元号		●		ではなく可変項目を可とする。	照会日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
7	照会日	年月日		●			照会日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
8	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
9	発行者名	首長名		●			首長名など。例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
10	公印			●			公印のイメージデータを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
11	照会文書タイトル			●			照会文書タイトルを印字	1	無	全角	13	－	－		18	－	
12	照会文書本文			●		回答期限は本文中で記載。	照会文書本文を印字	1	有	全角	50/3	－	－		11	－	
13	根拠法令			●			根拠法令を印字	1	有	全角	50/2	－	○		11	－	
14	住所（所在地）			●			滞納者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	34/2	－	○		11	－	
15	前住所（所在地）			●			滞納者の前住所＋全角スペース＋前方書を印字	1	有	全角	34/2	－	○		11	－	
16	氏名（名称）	フリガナ		●			滞納者の氏名カナを印字	1	無	全角	23	－	○		11	－	
17	氏名（名称）	漢字（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	23/2	－	○		11	－	
18	前氏名（名称）	フリガナ		●			滞納者の前氏名カナを印字	1	無	全角	42	－	○		11	－	
19	前氏名（名称）	漢字（名称）		●			滞納者の前氏名を印字	1	有	全角	42/2	－	○		11	－	
20	生年月日			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。 邦人：和暦、外国人：西暦にて記載する。	滞納者の生年月日を印字	1	無	半角	11	和暦/西暦	－		11	－	
21	性別			●			滞納者の性別を印字	1	無	全角	1	－	－		11	－	
22	財産	差押財産については、別紙物件目録のとおり		●		差押財産以外を照会する場合、中分類は自由記述にできること	財産を印字	1	有	全角	50/34	－	－		11	－	
23	財産上にある権利	権利名		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
24	財産上にある権利	債務者	住所	●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
25	財産上にある権利	債務者	氏名	●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
26	財産上にある権利	弁済期限		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
27	財産上にある権利	その他		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
28	債権内容	債権額	当初額	●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
29	債権内容	債権額	現在額（元本）	●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
30	債権内容	債権額	現在額（利息）	●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
31	債権内容	債権額	現在額（遅延損害金）	●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
32	債権内容	弁済期日		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
33	債権内容	弁済方法		●		元利均等払い、元金均等払い等	印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
34	債権内容	履行期日		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
35	債権内容	弁済状況		●			印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
36	備考			●		・契約書の添付による回答ができるよう、注意書きができること	備考を印字	1	有	全角	50/3	－	－		11	-	
37	回答者情報			●		回答書においては、照会先の回答者情報が記載されること	印字しない（照会先記載を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
38	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
39	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
40	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
41	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
42	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
43	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
44	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮

別表第百十一（第三条第六十六号関係）

帳票ＩＤ	0150346	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	実態調査について（照会、回答）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	文書番号			●			回答番号を印字 ※照会文書に添付する場合は印字されない	1	無	番号型	16	－	－		11	－	
6	回答日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	回答日を印字 ※照会文書に添付する場合は印字されない	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
7	回答日	年月日		●			回答日を印字 ※照会文書に添付する場合は印字されない	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
8	発行者名	肩書き		●			音長肩書など。 例：●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
9	発行者名	首長名		●			首長名など。 例：●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
10	公印			●			公印のイメージデータを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
11	回答文書タイトル			●			"実態調査について（回答）"を印字	1	無	全角	12	－	－		18	－	
12	回答文書本文			●		回答期限は本文中で記載。	回答文書本文を印字	1	有	全角	50/3	－	－		11	－	
13	照会日時	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	照会文書の照会年月日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
14	照会日時	年月日		●			照会文書の照会年月日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
15	住所（所在地）			●			対象者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	34/2	－	○		11	－	
16	前住所（所在地）			●			前住所を印字	1	有	全角	34/2	－	○		11	－	
17	氏名（名称）	フリガナ		●			滞納者の氏名カナを印字	1	無	全角	23	－	○		11	－	
18	氏名（名称）	漢字（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	23/2	－	○		11	－	
19	前氏名（名称）	フリガナ		●			前氏名フリガナを印字	1	無	全角	42	－	○		11	－	
20	前氏名（名称）	漢字（名称）		●			前氏名漢字名称を印字	1	有	全角	42/2	－	○		11	－	
21	生年月日			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。 邦人：和暦、外国人：西暦にて記載する。	滞納者の生年月日を印字	1	無	半角	11	和暦/西暦	－		8	－	
22	性別			●			滞納者の性別を印字	1	無	全角	1	－	－		11	－	
23	住民登録関係調査事項	住民基本台帳（外国人登録）		●			住民基本台帳情報を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
24	住民登録関係調査事項	居住状況		●			居住状況を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
25	住民登録関係調査事項	転出（転居）先		●			転出（転居）先を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
26	住民登録関係調査事項	確定日		●			確定日を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
27	住民登録関係調査事項	本籍地		●			本籍地を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
28	住民登録関係調査事項	筆頭者		●			筆頭者を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
29	住民登録関係調査事項	家族構成		●			家族構成を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
30	住民登録関係調査事項	世帯人数		●			世帯人数を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
31	勤務先	所在地		●			所在地を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
32	勤務先	名称		●			名称を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
33	勤務先	電話番号		●			電話番号を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
34	収入・所得	所得の種類		●			所得の種類を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
35	収入・所得	個人住民税課税状況有無		●			課税状況有無を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
36	収入・所得	年収		●			年収を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
37	不動産の有無	有無	有（別紙のとおり）	●			不動産有無を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
38	不動産の有無	有無	無（未申告含む）	●			不動産有無を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
39	不動産の有無	管轄法務局	所在地	●			所在地を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
40	不動産の有無	管轄法務局	名称	●			名称を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
41	当団体における状況	滞納の有無：個人住民税	詳細（年度、金額）	●			個人住民税滞納有無を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
42	当団体における状況	滞納の有無：法人住民税	詳細（年度、金額）	●			法人住民税滞納有無を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
43	当団体における状況	滞納の有無：固定資産税	詳細（年度、金額）	●			固定資産税滞納有無を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
44	当団体における状況	滞納の有無：軽自動車税	詳細（年度、金額）	●			軽自動車税滞納有無を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
45	当団体における状況	滞納の有無：国保	詳細（年度、金額）	●			国保滞納有無を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
46	当団体における状況	滞納の有無：その他	詳細（年度、金額）	●			その他滞納有無を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
47	当団体における状況	納付誓約の有無		●			納付誓約有無を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
48	当団体における状況	滞納処分の停止の有無とその理由		●			滞納処分の停止有無を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
49	当団体における状況	交付要求の有無とその事件番号		●			交付要求有無を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
50	当団体における状況	差押の有無とその差押物件		●			差押有無を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
51	当団体における状況	生活保護の有無		●			生活保護有無を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
52	当団体における状況	連絡先		●			連絡先を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
53	備考			●			備考を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
54	回答者情報			●		回答書においては、照会先の回答者情報が記載されること	照会先回答者情報を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
55	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
56	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
57	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
58	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
59	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
60	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	提示条										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	桁数	桁数（行※）	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
61	構築現場番号					構築自治体が特定が可能な番号を印字する。	構築自治体が特定が可能な番号を印字	1	無	20	—	—		11	—	

※　単位は文字数、プリンターのハード仕様及び印刷プログラムにより印字できない場合を考慮

令和８年３月31日　火曜日　官　報　（号外特第16号）

別表第百十一の二（第三条第六十六号関係）

帳票ＩＤ	0150346	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	実態調査について（照会、回答）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	文書番号			●			回答番号を印字 ※照会文書に添付する場合は印字されない	1	無	番号型	16	－	－		11	－	
6	回答日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	回答日を印字 ※照会文書に添付する場合は印字されない	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
7	回答日	年月日		●			回答日を印字 ※照会文書に添付する場合は印字されない	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
8	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。 例：●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
9	発行者名	首長名		●			首長名など。 例：●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
10	公印			●			公印のイメージデータを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
11	回答文書タイトル			●			「実態調査について（回答）」を印字	1	無	全角	12	－	－		18	－	
12	回答文書本文			●		回答期限は本文中で記載。	回答文書本文を印字	1	有	全角	50/3	－	－		11	－	
13	照会日時	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	照会文書の照会年月日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
14	照会日時	年月日		●			照会文書の照会年月日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
15	住所（所在地）			●			対象者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	34/2	－	○		11	－	
16	前住所（所在地）			●			前住所を印字	1	有	全角	34/2	－	○		11	－	
17	氏名（名称）	フリガナ		●			滞納者の氏名カナを印字	1	無	全角	23	－	○		11	－	
18	氏名（名称）	漢字（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	23/2	－	○		11	－	
19	前氏名（名称）	フリガナ		●			前氏名フリガナを印字	1	無	全角	42	－	○		11	－	
20	前氏名（名称）	漢字（名称）		●			前氏名漢字名称を印字	1	有	全角	42/2	－	○		11	－	
21	氏名（通称）	フリガナ			●		別表第一の機能IDO160002に記載の「氏名（通称）フリガナ」を記載。	1	無	全角	42	－	○		11	－	
22	氏名（通称）	漢字（名称）			●		別表第一の機能IDO160002に記載の「氏名（通称）」を記載。	1	無	全角	42/2	－	○		11	－	
23	生年月日			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。 邦人：和暦、外国人：西暦にて記載する。	滞納者の生年月日を印字	1	無	半角	11	和暦/西暦	－		8	－	
24	性別			●			滞納者の性別を印字	1	無	全角	1	－	－		11	－	
25	住民登録関係調査事項	住民基本台帳（外国人登録）		●			住民基本台帳情報を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
26	住民登録関係調査事項	居住状況		●			居住状況を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
27	住民登録関係調査事項	転出（転居）先		●			転出（転居）先を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
28	住民登録関係調査事項	確定日		●			確定日を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
29	住民登録関係調査事項	本籍地		●			本籍地を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
30	住民登録関係調査事項	筆頭者		●			筆頭者を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
31	住民登録関係調査事項	家族構成		●			家族構成を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
32	住民登録関係調査事項	世帯人数		●			世帯人数を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	

803　令和８年３月31日　火曜日　官　報　（号外特第16号）

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
33	勤務先	所在地		●			所在地を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
34	勤務先	名称		●			名称を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
35	勤務先	電話番号		●			電話番号を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
36	収入・所得	所得の種類		●			所得の種類を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
37	収入・所得	個人住民税課税状況有無		●			課税状況有無を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
38	収入・所得	年収		●			年収を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
39	不動産の有無	有無	有（別紙のとおり）	●			不動産有無を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
40	不動産の有無	有無	無（未申告含む）	●			不動産有無を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
41	不動産の有無	管轄法務局	所在地	●			所在地を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
42	不動産の有無	管轄法務局	名称	●			名称を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
43	当団体における状況	滞納の有無：個人住民税	詳細（年度、金額）	●			個人住民税滞納有無を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
44	当団体における状況	滞納の有無：法人住民税	詳細（年度、金額）	●			法人住民税滞納有無を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
45	当団体における状況	滞納の有無：固定資産税	詳細（年度、金額）	●			固定資産税滞納有無を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
46	当団体における状況	滞納の有無：軽自動車税	詳細（年度、金額）	●			軽自動車税滞納有無を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
47	当団体における状況	滞納の有無：国保	詳細（年度、金額）	●			国保滞納有無を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
48	当団体における状況	滞納の有無：その他	詳細（年度、金額）	●			その他滞納有無を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
49	当団体における状況	納付誓約の有無		●			納付誓約有無を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
50	当団体における状況	滞納処分の停止の有無とその理由		●			滞納処分の停止有無を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
51	当団体における状況	交付要求の有無とその事件番号		●			交付要求有無を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
52	当団体における状況	差押の有無とその差押物件		●			差押有無を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
53	当団体における状況	生活保護の有無		●			生活保護有無を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
54	当団体における状況	連絡先		●			連絡先を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
55	備考			●			備考を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
56	回答者情報			●		回答書においては、照会先の回答者情報が記載されること	照会先回答者情報を印字	－	無	－	－	－	－		－	－	
57	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
58	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所 ●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
59	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		

項番	印字項目				必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表									
	大分類	中分類	小分類					内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行※	和暦・西暦	文字並みの対応	データを持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
60	お問い合わせ先	郵便番号			●			郵便番号（１９９－９９９９）形式	1	無	全角	8	—	—	—	11		
61	お問い合わせ先	所在地			●			所在地	1	無	全角	26／2	—	—	—	11		
62	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）			●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	—	—	—	11		
63	帳票自体の特定が可能な番号					●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	—	—	—	11	—	

※：単位は文字数、プリンターのハード や帳票印刷プログラムにより全桁できない場合を考慮

別表第百十一の三（第三条第六十六号関係）

帳票ＩＤ	0150346	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	実態調査について（照会、回答）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	文書番号			●			回答番号を印字 ※照会文書に添付する場合は印字されない	1	無	番号型	16	－	－		11	－	
6	回答日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	回答日を印字 ※照会文書に添付する場合は印字されない	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
7	回答日	年月日		●			回答日を印字 ※照会文書に添付する場合は印字されない	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
8	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
9	発行者名	首長名		●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
10	公印			●			公印のイメージデータを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
11	回答文書タイトル			●			"実態調査について（回答）"を印字	1	無	全角	12	－	－		18	－	
12	回答文書本文			●		回答期限は本文中で記載。	回答文書本文を印字	1	有	全角	50/3	－	－		11	－	
13	照会日時	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	照会文書の照会年月日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
14	照会日時	年月日		●			照会文書の照会年月日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		1	－	
15	住所（所在地）			●			対象者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	34/2	－	○		11	－	
16	前住所（所在地）			●			前住所を印字	1	有	全角	34/2	－	○		11	－	
17	氏名（名称）	フリガナ		●			滞納者の氏名カナを印字	1	無	全角	23	－	○		11	－	
18	氏名（名称）	漢字（名称）		●			滞納者の氏名を印字	1	有	全角	23/2	－	○		11	－	
19	前氏名（名称）	フリガナ		●			前氏名フリガナを印字	1	無	全角	42	－	○		11	－	
20	前氏名（名称）	漢字（名称）		●			前氏名漢字名称を印字	1	有	全角	42/2	－	○		11	－	
21	生年月日			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。 邦人：和暦、外国人：西暦にて記載する。	滞納者の生年月日を印字	1	無	半角	11	和暦/西暦	－		8	－	
22	性別			●			滞納者の性別を印字	1	無	全角	1	－	－		11	－	
23	住民登録関係調査事項	住民基本台帳（外国人登録）		●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
24	住民登録関係調査事項	居住状況		●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
25	住民登録関係調査事項	転出（転居）先		●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
26	住民登録関係調査事項	確定日		●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
27	住民登録関係調査事項	本籍地		●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
28	住民登録関係調査事項	筆頭者		●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
29	住民登録関係調査事項	家族構成		●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
30	住民登録関係調査事項	世帯人数		●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
31	勤務先	所在地		●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
32	勤務先	名称		●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
33	勤務先	電話番号		●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
34	収入・所得	所得の種類		●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
35	収入・所得	個人住民税課税状況有無		●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
36	収入・所得	年収		●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
37	不動産の有無	有無	有（別紙のとおり）	●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
38	不動産の有無	有無	無（未申告含む）	●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
39	不動産の有無	管轄法務局	所在地	●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
40	不動産の有無	管轄法務局	名称	●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
41	当団体における状況	滞納の有無：個人住民税	詳細（年度、金額）	●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
42	当団体における状況	滞納の有無：法人住民税	詳細（年度、金額）	●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
43	当団体における状況	滞納の有無：固定資産税	詳細（年度、金額）	●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
44	当団体における状況	滞納の有無：軽自動車税	詳細（年度、金額）	●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
45	当団体における状況	滞納の有無：国保	詳細（年度、金額）	●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	

項番	印字項目			必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表								
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行※	和暦・西暦	文字装飾の対応	データを持たない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
46	当団体における状況	滞納の有無：その他	詳細（年度、金額）	●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
47	当団体における状況	納付猶予の有無		●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
48	当団体における状況	滞納処分の停止の有無とその理由		●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
49	当団体における状況	交付要求の有無とその事件番号		●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
50	当団体における状況	差押の有無とその差押物件		●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
51	当団体における状況	生活保護の有無		●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
52	当団体における状況	滞納名		●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
53	備考			●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
54	回答金情報			●			印字しない（照合先記載を想定）	1	無	－	－	－	－		－	－	
55	担当者	所属		●			担当者の所属を印字	1	無	全角	1	－	－		11	－	
56	担当者	連絡先		●			担当者の連絡先を印字	1	無	全角	20	－	－		11	－	
57	担当者	氏名		●			担当者の氏名を印字	1	無	全角	10	－	－		11	－	
58	帳票個体番号				●	帳票個体の特定が可能な番号を印字する。	帳票個体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11	－	

※単位は文字数、プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより全数できない場合を考慮

別表第百十一の四（第三条第六十六号関係）

帳票ＩＤ	0150346	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	実態調査について（照会、回答）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	回答番号			●			回答番号を印字 ※照会文書に添付する場合は印字されない	1	無	全角	16	－	－		11	－	
6	回答日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	回答日を印字 ※照会文書に添付する場合は印字されない	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
7	回答日	年月日		●			回答日を印字 ※照会文書に添付する場合は印字されない	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
8	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
9	発行者名	首長名		●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
10	公印			●			公印のイメージデータを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
11	回答文書タイトル			●			"実態調査について（回答）"を印字	1	無	全角	12	－	－		18	－	
12	不動産の有無	有無	有（別紙のとおり）	●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
13	不動産の有無	有無	無（未申告含む）	●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
14	不動産の有無	管轄法務局	所在地	●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
15	不動産の有無	管轄法務局	名称	●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
16	不動産の有無	土地	所在地	●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
17	不動産の有無	土地	地番	●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
18	不動産の有無	土地	家屋番号	●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
19	不動産の有無	土地	地目	●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
20	不動産の有無	家屋	所在地	●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
21	不動産の有無	地番	地番	●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
22	不動産の有無	家屋	家屋番号	●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
23	不動産の有無	家屋	地目	●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
24	不動産の有無	家屋	地籍	●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
25	不動産の有無	家屋	床面積	●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		11	－	
26	不動産の有無	家屋	評価額	●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
27	預貯金の有無			●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
28	生命保険の有無			●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
29	生活状況調査	職業		●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
30	生活状況調査	扶養家族		●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
31	備考			●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百十一の五（第三条第六十六号関係）

帳票ＩＤ	0150346	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	実態調査について（照会、回答）	

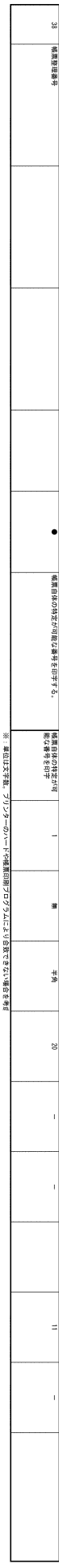
項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	回答番号			●			回答番号を印字 ※照会文書に添付する場合は印字されない	1	無	全角	16	－	－		11	－	
2	回答日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	回答日を印字 ※照会文書に添付する場合は印字されない	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
3	回答日	年月日		●			回答日を印字 ※照会文書に添付する場合は印字されない	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
4	回答文書タイトル			●			"実態調査について（回答）"を印字	1	無	全角	12	－	－		18	－	
5	不動産の有無	有無	有（別紙のとおり）	●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
6	不動産の有無	有無	無（未申告含む）	●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
7	不動産の有無	管轄法務局	所在地	●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
8	不動産の有無	管轄法務局	名称	●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
9	不動産の有無	土地	所在地	●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
10	不動産の有無	土地	地番	●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
11	不動産の有無	土地	家屋番号	●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
12	不動産の有無	土地	地目	●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
13	不動産の有無	家屋	所在地	●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
14	不動産の有無	地番	地番	●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
15	不動産の有無	家屋	家屋番号	●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
16	不動産の有無	家屋	地目	●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
17	不動産の有無	家屋	地籍	●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
18	不動産の有無	家屋	床面積	●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		11	－	
19	不動産の有無	家屋	評価額	●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
20	預貯金の有無			●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
21	生命保険の有無			●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
22	生活状況調査	職業		●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
23	生活状況調査	扶養家族		●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	
24	備考			●			印字しない（手書き運用を想定）	－	無	－	－	－	－		－	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百十二（第三条第六十七号関係）

帳票ＩＤ	0150397	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	納期限変更告知書	

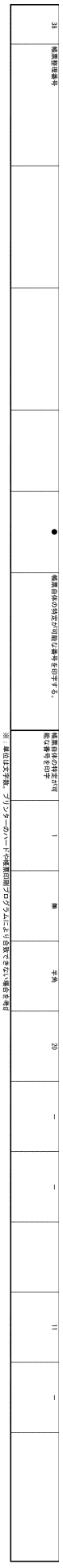
項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
6	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
7	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
8	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
9	発行者名	首長名		●			首長名など。例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
10	公印			●			公印のイメージデータを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
11	文書タイトル			●		タイトルに税目を含める	告知書タイトルを印字	1	無	全角	8	－	－		18		
12	文書本文			●		主に根拠法令を記載する	帳票本文テキストを印字	1	有	全角	50/2	－	－		11	－	
13	変更理由			●			変更理由を印字	1	有	全角	50	－	－		11	－	
14	根拠条文			●			根拠条文を印字	1	有	全角	50/2	－	－		11	－	
15	変更後の納期限			●		時刻まで記載できること 元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	変更後の納期限を印字	1	無	全角	18	和暦	－		11	－	－
16	納付（入）場所			●			納付（入）場所を印字	1	無	全角	20	－	－		11	－	
17	納税者	住所（所在地）		●			納税者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
18	納税者	氏名（名称）		●			納税者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
19	未納明細	賦課年度		●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	賦課年度を印字	8	無	半角	3	和暦	－		11	－	
20	未納明細	課税年度		●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	課税年度を印字	8	無	半角	3	和暦	－		11	－	
21	未納明細	税目		●			税目を印字	8	無	全角	2				11		
22	未納明細	期月		●			期月を印字	8	無	全角	2				11		
23	未納明細	通知書番号		●		当初納税通知書に記載される通知書番号を記載する 法人住民税の場合は、法人番号または法人を一意に特定可能な番号を記載する	当初納税通知書に記載される通知書番号を記載する	8	無	半角	20	－	－		11	－	－
24	未納明細	税額		●			金額を表示	20	無	数値	14	－	－		11		
25	未納明細	期別ごとの合計金額		●			期別合計額を表示	20	無	数値	14	－	－		11		
26	未納明細	納期限	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	納期限を表示	20	無	日付型	2	和暦	－		11		
27	未納明細	納期限	年月日	●			納期限を表示	20	無	日付型	9	和暦	－		11		
28	未納明細	課税年度情報		●		軽自動車の車両番号、法人住民税の事業年度等、課税にかかる情報を記載する	車両番号、事業年度、記号番号を表示する。	20	無	全角	20	－	－		11		
29	未納明細	合計	税額	●			合計金額を表示	1	無	数値	14	－	－		11		
30	備考			●			備考を印字	1	有	全角	43/3	－	－		11	－	
31	教示文			●			教示文を印字	1	有	全角	63/8	－	－		10	－	
32	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
33	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所 ●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
34	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
35	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
36	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
37	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		


38
機種固有番号
機種自体の特定が可能な番号を印字する。
機種自体の特定が可能な番号を印字
1
横
半角
20
－
－
11
－
※　単位は文字数。プリンターのヘッドや機種の制約プログラムにより出来ない場合を考慮

別表第百十二の二（第三条第六十七号関係）

帳票ＩＤ	0150397	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	納期限変更告知書	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
6	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を印字	1	無	日付型	2	和暦	－		11	－	
7	通知日	年月日		●			通知日を印字	1	無	日付型	9	和暦	－		11	－	
8	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
9	発行者名	首長名		●			首長名など。例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
10	公印			●			公印のイメージデータを印字	1	無	－	－	－	－		－	－	
11	文書タイトル			●		タイトルに税目を含める	告知書タイトルを印字	1	無	全角	8	－	－		18		
12	文書本文			●		主に根拠法令を記載する	帳票本文テキストを印字	1	有	全角	50/2	－	－		11	－	
13	変更理由			●			変更理由を印字	1	有	全角	50	－	－		11	－	
14	根拠条文			●			根拠条文を印字	1	有	全角	50/2	－	－		11	－	
15	変更後の納期限			●		時刻まで記載できること 元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	変更後の納期限を印字	1	無	全角	18	和暦	－		11	－	－
16	納付（入）場所			●			納付（入）場所を印字	1	無	全角	20	－	－		11	－	
17	納税者	住所（所在地）		●			納税者の住所＋全角スペース＋方書を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
18	納税者	氏名（名称）		●			納税者の氏名を印字	1	有	全角	37/2	－	○		11	－	
19	未納明細	賦課年度		●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	賦課年度を印字	8	無	半角	3	和暦	－		11	－	
20	未納明細	課税年度		●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	課税年度を印字	8	無	半角	3	和暦	－		11	－	
21	未納明細	税目		●			税目を印字	8	無	全角	2				11		
22	未納明細	期月		●			期月を印字	8	無	全角	2				11		
23	未納明細	通知書番号		●		当初納税通知書に記載される通知書番号を記載する 法人住民税の場合は、法人番号または法人を一意に特定可能な番号を記載する	当初納税通知書に記載される通知書番号を記載する	8	無	半角	20	－	－		11	－	－
24	未納明細	税額		●			金額を表示	20	無	数値	14	－	－		11		
25	未納明細	期別ごとの合計金額		●			期別合計額を表示	20	無	数値	14	－	－		11		
26	未納明細	納期限	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	納期限を表示	20	無	日付型	2	和暦	－		11		
27	未納明細	納期限	年月日	●			納期限を表示	20	無	日付型	9	和暦	－		11		
28	未納明細	課税年度情報		●		軽自動車の車両番号、法人住民税の事業年度等、課税にかかる情報を記載する	車両番号、事業年度、記号番号を表示する。	20	無	全角	20	－	－		11		
29	未納明細	合計	税額	●			合計金額を表示	1	無	数値	14	－	－		11		
30	備考			●			備考を印字	1	有	全角	43/3	－	－		11	－	
31	教示文			●			教示文を印字	1	有	全角	95/8	－	－		8	－	
32	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
33	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所 ●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
34	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
35	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
36	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
37	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		


38
機種依存番号
機種自体の特定が可能な番号を印字する。
機種自体の特定が可能な番号を印字
1
漢
半角
20
－
－
11
－
※　単位は文字数。プリンターのヘッド等機種別のプログラムにより出来ない場合を考慮

別表第百十三（第三条第六十八号関係）

帳票ＩＤ	0150399	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	相続（連帯納税義務、第二次納税義務）による納税義務承継通知書	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考
	大分類	中分類	小分類			
1	送付先	郵便番号		●		
2	送付先	住所又は所在地		●		
3	送付先	氏名又は名称		●		
4	送付先	カスタマーバーコード		●		
5	文書番号			●		
6	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
7	通知日	年月日		●		
8	発行者名	肩書き		●		
9	発行者名	首長名		●		
10	公印			●		
11	通知書タイトル			●		
12	通知書本文			●		
13	被相続人	住所（所在地）		●		
14	被相続人	氏名（名称）		●		
15	納付（納入）すべき金額	詳細は、別紙明細書のとおり		●		
16	備考			●		
17	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●		
18	お問い合わせ先	担当部署		●		
19	お問い合わせ先	担当者名		●		
20	お問い合わせ先	郵便番号		●		
21	お問い合わせ先	所在地		●		
22	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●		
23	納付すべき額（承継金額）			●		
24	納付期限	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
25	納付期限	年月日		●		
26	滞納金額	小計			●	
27	滞納金額	滞納処分費（法律による金額）			●	
28	滞納金額	合計			●	
29	相続人			●		

30	相続分			●		
31	相続開始日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
32	相続開始日	年月日		●		
33	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。
34	教示文			●		

別表第百十三の二（第三条第六十八号関係）

帳票ＩＤ	0150399	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	相続（連帯納税義務、第二次納税義務）による納税義務承継通知書	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考
	大分類	中分類	小分類			
1	送付先	郵便番号		●		
2	送付先	住所又は所在地		●		
3	送付先	氏名又は名称		●		
4	送付先	カスタマーバーコード		●		
5	文書番号			●		
6	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
7	通知日	年月日		●		
8	発行者名	肩書き		●		
9	発行者名	首長名		●		
10	公印			●		
11	通知書タイトル			●		
12	通知書本文			●		
13	被相続人	住所（所在地）		●		連帯納税義務、第二次納税義務の場合は、「被相続人」→「納税者」
14	被相続人	氏名（名称）		●		連帯納税義務、第二次納税義務の場合は、「被相続人」→「納税者」
15	納付（納入）すべき金額	詳細は、別紙明細書のとおり		●		
16	備考			●		
17	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●		
18	お問い合わせ先	担当部署		●		
19	お問い合わせ先	担当者名		●		
20	お問い合わせ先	郵便番号		●		
21	お問い合わせ先	所在地		●		
22	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●		
23	納付すべき額（承継金額）			●		
24	納付期限	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
25	納付期限	年月日		●		
26	滞納金額	小計			●	
27	滞納金額	滞納処分費			●	
28	滞納金額	合計			●	
29	相続人			●		連帯納税義務、第二次納税義務の場合は、「相続人」→「連帯納税義務者」「第二次納税義務者」

30	相続分			●		連帯納税義務、第二次納税義務の場合は、本項目は削除
31	相続開始日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。 連帯納税義務、第二次納税義務の場合は、本項目は削除
32	相続開始日	年月日		●		
33	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。
34	教示文				●	

別表第百十四（第三条第六十九号関係）

帳票ＩＤ	0150406	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	登記嘱託書（差押）（不動産）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	文書タイトル			●			「登　記　嘱　託　書」と記載	1	無	全角	5	－	－	－	18		
2	登記の目的			●			差押の場合は、「差押」と記載 参加差押の場合は、「参加差押」と記載 持分差押の場合は、所有者氏名＋「持分差押」と記載 持分参加差押の場合は、所有者氏名＋「持分参加差押」と記載	1	無	全角	35	－	－	－	11		
3	原因			●			処分日or処分解除日を和暦表記に変換＋自治体名＋処分状態（差押or参加差押）と記載	1	無	全角	35	－	－	－	11		
4	権利者			●			区市町村名を記載	1	無	全角	35	－	○	－	11		
5	義務者	住所（所在地）		●			義務者の住所＋住所方書を記載	1	無	全角	35	－	○	－	11		
6	義務者	氏名（名称）		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	義務者の氏名を記載	1	無	全角	35	－	○	－	11		
7	添付書類			●			添付書類を記載 （例） 登記原因証明情報	1	無	全角	35	－	－	－	11		
8	登記識別情報の通知			●			"□登記識別情報の通知を希望する"と印字	1	無	全角	15	－	－	－	11		
9	宛先			●			法務局名称＋△御中と記載	1	無	全角	35	－	－	－	11		
10	嘱託日付型	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	嘱託日付型を記載	1	無	日付型	2	和暦	－		11		
11	嘱託日付型	年月日		●			嘱託日付型を記載	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11		
12	嘱託者名	執行機関名	肩書き	●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
13	嘱託者名	執行機関名	首長名	●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
14	嘱託者名	公印		●			公印イメージ	1	無	－	－	－	－		－	－	
15	嘱託者名	連絡先		●			連絡先の電話番号、部署等を記載	1	無	全角	35	－	－	－	11		
16	登録免許税			●			「登録免許税法第５条第１１号により非課税」と記載	1	無	全角	35	－	－	－	11		
17	その他			●		・法務局送付の際、自治体個別で記載している文言等に対応する想定 ・文章をデフォルトで登録し、自動で出力できるような対応もできること	その他（備考）設定orその他（備考）入力した内容を記載	1	有	全角	35/3	－	－	－	11		
18	不動産の表示			●			「別紙財産目録のとおり」と記載 財産目録には対象となる不動産情報を全て表示する。１ページに収まらない場合は、次ページ以降に記載。 （記載例） 「不動産番号△△」＋不動産番号 「所△△△在△△」＋所在 「地△△△番△△」＋地番 「地△△△目△△」＋地目 「地△△△籍△△」＋地籍	1	有	全角	35/20	－	－	－	11		
19	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－	－	11		

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮

別表第百十五（第三条第七十号関係）

帳票ＩＤ	0150407	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	登記原因証明情報（差押）（不動産）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	文書タイトル			●			「登記原因証明情報」と記載	1	無	全角	50	－	－	－	18		
2	当事者	権利者	住所（所在地）	●			自治体の住所を記載	1	有	全角	29/2	－	○	－	11		
3	当事者	権利者	氏名（名称）	●			区市町村名を記載	1	有	全角	29/2	－	○	－	11		
4	当事者	義務者	住所（所在地）	●			納税義務者住所を記載	1	有	全角	29/2	－	○	－	11		
5	当事者	義務者	氏名（名称）	●			納税義務者氏名を記載	1	有	全角	29/2	－	○	－	11		
6	不動産の表示	別紙財産目録のとおり		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	「別紙財産目録のとおり」と記載 ※対象となる不動産については、別紙に記載する。	1	無	全角	10	－	－	－	11		
7	登記の原因となる事実または法律行為			●			登記の原因となる事実または法律行為を記載	1	無	全角	35/6	－	－	－	11		
8	文書本文			●			「上記のとおり証明します。」と記載	1	無	全角	12	－	－	－	11		
9	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を記載	1	無	日付型	2	和暦	－		11		
10	通知日	年月日		●			通知日を記載	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11		
11	執行機関名	肩書き		●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
12	執行機関名	首長名		●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
13	公印			●			公印イメージ	1	無	－	－	－	－		－	－	
14	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－	－	11		

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮

別表第百十六（第三条第七十一号関係）

帳票ＩＤ	0150410	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	登記嘱託書（差押）（所有権登記名義人表示変更）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	文書タイトル			●			「登　記　嘱　託　書」と記載	1	無	全角	5	－	－	－	18		
2	登記の目的			●			「所有権登記名義人変更」と記載	1	無	全角	35	－	－	－	11		
3	原因			●			変更年月日を和暦表記に変換＋「住所移転」or「氏名変更」と記載する。	1	無	全角	35	－	－	－	11		
4	変更後の事項			●			住所移転の場合は住所を記載。氏名変更の場合は氏名を記載。	1	無	全角	35	－	○	－	11		
5	被代位者	住所（所在地）		●			義務者の住所＋住所方書を記載	1	無	全角	35	－	○	－	11		
6	被代位者	氏名（名称）		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	義務者の氏名を記載	1	無	全角	35	－	○	－	11		
7	代位者			●			区市町村名を記載	1	無	全角	35	－	○	－	11		
8	代位原因			●			処分日or処分解除日を和暦表記に変換＋「（○税滞納処分による）＋処分状態（差押or参加差押or差押解除or参加差押解除）」と記載	1	無	全角	35	－	－	－	11		
9	添付書類			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	添付資料を記載。 （例） 嘱託書の写し　変更証明書　代位原因証書（後件添付）	1	無	全角	35	和暦	－	－	11		
10	宛先			●			法務局名称＋△御中と記載	1	無	全角	35	－	－	－	11		
11	嘱託日付型	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	嘱託日付型を記載	1	無	日付型	2	和暦	－		11		
12	嘱託日付型	年月日		●			嘱託日付型を記載	1	無	日付型	9	和暦			11		
13	嘱託者名	執行機関名	肩書き	●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
14	嘱託者名	執行機関名	首長名	●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
15	嘱託者名	公印		●			公印イメージ	1	無	－	－	－	－		－	－	
16	嘱託者名	連絡先		●			連絡先の電話番号、部署等を記載	1	無	全角	35	－	－	－	11		
17	登録免許税			●			「登録免許税法第５条第１号により非課税」と記載	1	無	全角	35	－	－	－	11		
18	その他			●		・法務局送付の際、自治体個別で記載している文言等に対応する想定 ・文章をデフォルトで登録し、自動で出力できるような対応もできること	その他（備考）設定orその他（備考）入力した内容を記載	1	有	全角	35/3	－	－	－	11		
19	不動産の表示			●			「別紙財産目録のとおり」と記載 財産目録には対象となる不動産情報を全て表示する。１ページに収まらない場合は、次ページ以降に記載。 （記載例） 「不動産番号△△」＋不動産番号 「所△△△在△△」＋所在 「地△△△番△△」＋地番 「地△△△目△△」＋地目 「地△△△籍△△」＋地籍	1	有	全角	35/18	－	－	－	11		
20	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－	－	11		

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮

別表第百十七（第三条第七十二号関係）

帳票ＩＤ	0150412	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	登記嘱託書（差押）（所有権登記名義人表示更正）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	文書タイトル			●			「登　記　嘱　託　書」と記載	1	無	全角	5	－	－	－	18		
2	登記の目的			●			「所有権登記名義人更正」と記載	1	無	全角	35	－	－	－	11		
3	原因			●			変更年月日を和暦表記に変換＋「錯誤」と記載	1	無	全角	35	－	－	－	11		
4	更正後の事項			●			住所or氏名を記載	1	無	全角	35	－	○	－	11		
5	被代位者	住所（所在地）		●			義務者の住所＋住所方書を記載	1	無	全角	35	－	○	－	11		
6	被代位者	氏名（名称）		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とす	義務者の氏名を記載	1	無	全角	35	－	○	－	11		
7	代位者			●			区市町村名を記載	1	無	全角	35	－	○	－	11		
8	代位原因			●			処分日or処分解除日を和暦表記に変換＋「○税滞納処分による」＋処分状態（差押or参加差押or差押解除or参加差押解除）と記載	1	無	全角	35	－	－	－	11		
9	添付書類			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	添付資料を記載。 （例） 嘱託書の写し　変更証明書　代位原因証書（後件添付）	1	無	全角	35	和暦	－	－	11		
10	宛先			●			法務局名称＋△御中と記載	1	無	全角	35	－	－	－	11		
11	嘱託日付型	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	嘱託日付型を記載	1	無	日付型	2	和暦	－		11		
12	嘱託日付型	年月日		●			嘱託日付型を記載	1	無	日付型	9	和暦			11		
13	嘱託者名	執行機関名	肩書き	●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
14	嘱託者名	執行機関名	首長名	●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
15	嘱託者名	公印		●			公印イメージ	1	無	－	－	－	－		－	－	
16	嘱託者名	連絡先		●			連絡先の電話番号、部署等を記載	1	無	全角	35	－	－	－	11		
17	登録免許税			●			「登録免許税法第５条第１号により非課税」と記載	1	無	全角	35	－	－	－	11		
18	その他			●		・法務局送付の際、自治体個別で記載している文言等に対応する想定 ・文書をデフォルトで登録し、自動で出力できるような対応もできること	その他（備考）設定orその他（備考）入力した内容を記載	1	有	全角	35/3	－	－	－	11		
19	不動産の表示			●			「別紙財産目録のとおり」と記載 財産目録には対象となる不動産情報を全て表示する。１ページに収まらない場合は、次ページ以降に記載。 （記載例） 「不動産番号△△」＋不動産番号 「所△△△在△△」＋所在 「地△△△番△△」＋地番 「地△△△目△△」＋地目 「地△△△籍△△」＋地籍	1	有	全角	35/18	－	－	－	11		
20	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－	－	11		

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百十八（第三条第七十三号関係）

帳票ＩＤ	0150417	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	登記嘱託書（差押解除）（不動産）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	文書タイトル			●			「登　記　嘱　託　書」と記載	1	無	全角	5	－	－	－	18		
2	登記の目的			●			差押解除の場合は、「差押登記抹消」と記載 参加差押解除の場合は、「参加差押登記抹消」と記載 持分差押解除の場合は、　所有者氏名＋「持分差押登記抹消」と記載 持分参加差押解除の場合は、　所有者氏名＋「持分参加差押登記抹消」と記載	1	無	全角	35	－	－	－	11		
3	原因			●			処分日or処分解除日を和暦表記に変換＋自治体名＋処分状態（差押解除or参加差押解除）と記載	1	無	全角	35	－	－	－	11		
4	抹消すべき登記			●			受付年月日・受付番号を記載	1	無	全角	35	－	○	－	11		
5	権利者			●			権利者の氏名を記載	1	無	全角	35	－	○	－	11		
6	義務者	住所（所在地）		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	区市町村名を記載	1	無	全角	35	－	○	－	11		
7	義務者	氏名（名称）		●			義務者の住所＋住所方書を記載	1	無	全角	35	－	○	－	11		
8	添付書類			●			添付書類を記載 （例） 登記原因証明情報、差押解除通知書	1	無	全角	35	－	－	－	11		
9	登記識別情報の通知			●			"口登記識別情報の通知を希望する"と印字	1	無	全角	15	－	－	－	11		
10	宛先			●			法務局名称＋△御中と記載	1	無	全角	35	－	－	－	11		
11	嘱託日付型	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	嘱託日付型を記載	1	無	日付型	2	和暦	－		11		
12	嘱託日付型	年月日		●			嘱託日付型を記載	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11		
13	嘱託者名	執行機関名	肩書き	●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
14	嘱託者名	執行機関名	首長名	●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
15	嘱託者名	公印		●			公印イメージ	1	無	－	－	－	－	－	－	－	
16	嘱託者名	連絡先		●			連絡先の電話番号、部署等を記載	1	無	全角	35	－	－	－	11		
17	登録免許税			●			「登録免許税法別５条第１１号により非課税」と記載	1	無	全角	35	－	－	－	11		
18	その他			●		・法務局送付の際、自治体個別で記載している文言等に対応する想定 ・文章をデフォルトで登録し、自動で出力できるような対応もできること	その他（備考）設定orその他（備考）入力した内容を記載	1	有	全角	35/2	－	－	－	11		
19	不動産の表示			●			「別紙財産目録のとおり」と記載 財産目録には対象となる不動産情報を全て表示する。１ページに収まらない場合は、次ページ以降に記載。 （記載例） 「不動産番号△△」＋不動産番号 「所△△△在△△」＋所在 「地△△△番△△」＋地番 「地△△△目△△」＋地目 「地△△△籍△△」＋地籍	1	有	全角	35/20	－	－	－	11		
20	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－	－	11		

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百十九（第三条第七十四号関係）

帳票ＩＤ	0150437	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	納付誓約書	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	文書タイトル			●			「納付誓約書」のタイトルを表示	1	無	全角	5	－	－		18		
2	発行者名	肩書き		●			肩書等など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
3	発行者名	首長名		●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
4	誓約日			●			※和暦、西暦のいずれかを表示／非表示を選択	1									誓約者による記載を想定するため、印字なしとする。
5	住所（所在地）			●			※印字なし	1									誓約者による記載を想定するため、印字なしとする。
6	氏名（名称）			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	※印字なし	1									誓約者による記載を想定するため、印字なしとする。
7	電話番号			●			※印字なし	1									誓約者による記載を想定するため、印字なしとする。
8	文書本文			●		文章の編集が可能であること。	誓約する旨の文面を表示	1	有	全角	47/12	－	－		11		印刷画面での編集あるいはパラメータ管理とし、編集可能とする。
9	未納税額	別紙滞納明細のとおり		●			「詳細については別紙、滞納明細のとおり」を表示	1	無	全角	38	－	－		11		
10	納付計画内訳	別紙納付計画書に記載		●			「別紙納付計画書のとおり」を表示	1	無	全角	38						
11	滞納者	住所（所在地）		●			納税義務者住所を表示	1	有	全角	43/2	－	○		11		住所＋番地＋△＋方書 ※△は全角スペース
12	滞納者	氏名（名称）		●			納税義務者氏名を表示	1	有	全角	43/2	－	○		11		
13	備考			●			備考を表示	1	有	全角	51/5	－	－		11		印刷画面にて入力した情報を印字すると想定する。
14	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11		

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百十九の二（第三条第七十四号関係）

帳票ＩＤ	0150437	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	納付誓約書	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	文書タイトル			●			「納付誓約書」のタイトルを表示	1	無	全角	5	－	－		18		
2	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
3	発行者名	首長名		●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
4	誓約日			●			※和暦、西暦のいずれかを表示／非表示を選択	1									誓約者による記載を想定するため、印字なしとする。
5	住所（所在地）			●			※印字なし	1									誓約者による記載を想定するため、印字なしとする。
6	氏名（名称）			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	※印字なし	1									誓約者による記載を想定するため、印字なしとする。
7	電話番号			●			※印字なし	1									誓約者による記載を想定するため、印字なしとする。
8	文書本文			●		文章の編集が可能であること。	誓約する旨の文面を表示	1	有	全角	47/12	－	－		11		印刷画面での編集あるいはパラメータ管理とし、編集可能とする。
9	未納税額	別紙納未納明細のとおり		●			「詳細については別紙、未納明細のとおり」を表示	1	無	全角	38	－	－		11		
10	納付計画内訳	別紙納付計画書に記載		●			「別紙納付計画書のとおり」を表示	1	無	全角	38						
11	滞納者	住所（所在地）		●			納税義務者住所を表示	1	有	全角	43/2	－	○		11		住所＋番地＋△＋方書 ※△は全角スペース
12	滞納者	氏名（名称）		●			納税義務者氏名を表示	1	有	全角	43/2	－	○		11		
13	備考			●			備考を表示	1	有	全角	51/5	－	－		11		印刷画面にて入力した情報を印字すると想定する。
14	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11		

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百二十（第三条第七十五号関係）

帳票ＩＤ	0150438	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	納付計画書	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	通知日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を表示	1	無	日付型	2	和暦	－		11		
6	通知日	年月日		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	通知日を表示	1	無	日付型	9	和暦	－		11		
7	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
8	発行者名	首長名		●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
9	文書タイトル			●			「納付計画書」のタイトルを表示	1	無	全角	5	－	－		18		
10	誓約者	住所（所在地）		●			誓約者住所を表示 住所＋番地＋△＋方書 ※△は全角スペース	1	有	全角	43/2	－	○		11		住所＋番地＋△＋方書 ※△は全角スペース
11	誓約者	氏名（名称）		●			誓約者氏名を表示	1	有	全角	43/2	－	○		11		
12	滞納者	住所（所在地）		●			納税義務者住所を表示 住所＋番地＋△＋方書 ※△は全角スペース	1	有	全角	43/2	－	○		11		住所＋番地＋△＋方書 ※△は全角スペース
13	滞納者	氏名（名称）		●			納税義務者氏名を表示	1	有	全角	43/2	－	○		11		
14	納付計画	計画回		●			計画回を表示	15	無	半角	2	－	－		11		
15	納付計画	納付予定日	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	納付予定日を表示	15	無	日付型	2	和暦	－		11		
16	納付計画	納付予定日	年月日	●			納付予定日を表示	15	無	日付型	11	和暦	－		11		
17	納付計画	納付書枚数		●			計画回ごとの納付書枚数を表示	15	無	半角	2	－	－		11		
18	納付計画	納付予定額		●			納付予定額を表示	15	無	数値	11	和暦	－		11		
19	納付計画	納付予定残額		●			計画回以降の納付予定額の合算を表示	15	無	数値	11	－	－		11		カンマ編集
20	納付計画	備考		●			備考を表示	15	有	全角	14/2	－	－		11		印刷画面にて入力した情報を印字すると想定する。
21	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11		

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百二十一（第三条第七十六号関係）

帳票ＩＤ	0150439	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	納付計画明細書	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	文書タイトル			●			「納付計画明細書」のタイトルを表示	1	無	全角	7	－	－		18		
2	誓約者	住所（所在地）		●			誓約者住所を表示 住所＋番地＋△＋方書 ※△は全角スペース	1	有	全角	43/2	－	○		11		住所＋番地＋△＋方書 ※△は全角スペース
3	誓約者	氏名（名称）		●			誓約者氏名を表示	1	有	全角	43/2	－	○		11		
4	頭			●			計画回を表示	36	無	半角	2	－	－		11		
5	賦課年度			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	賦課年度を表示	36	無	半角	3	和暦	－		11		例　R03
6	課税年度			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	課税年度を表示	36	無	半角	3	和暦	－		11		例　R03
7	税目			●		略称（普徴・固定　等）を使用する場合は、帳票内に凡例を記載すること	税目略称を表示	36	無	全角	2	－	－		11		
8	通知書番号			●		当初納税通知書に記載される通知書番号を記載する 法人住民税の場合は、法人番号または法人を一意に特定可能な番号を記載する	通知書番号を表示	36	無	半角	20	－	－		11		
9	期月			●			期月を表示	36	無	全角	4	－	－		11		例　１２期
10	未納額			●			金額を表示	36	無	数値	14	－	－		11		
11	延滞金			●			延滞金を表示	36	無	数値	10	－	－		11		
12	督促手数料			●			督促手数料を表示	36	無	数値	10	－	－		11		
13	期別合計額			●			期別合計額を表示	36	無	数値	14	－	－		11		
14	納付期日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。 令和・・・R、平成・・・Hといった記載を想定。	納付期日を表示	36	無	日付型	2	和暦	－		11		
15	納付期日	年月日		●			納付期日を表示	36	無	日付型	11	和暦	－		11		
16	備考（期別ごとの備考）			●			税目に応じて、情報を表示 ※国保記号番号や、標識番号など	36	無	全角	5	－	－		11		
17	合計	未納額		●			合計金額を表示	1	無	数値	14	－	－		11		
18	合計	延滞金		●			合計延滞金を表示	1	無	数値	10	－	－		11		
19	合計	督促手数料		●			合計督促手数料を表示	1	無	数値	10	－	－		11		
20	合計	総合計額		●			総合計額を表示	1	無	数値	14	－	－		11		
21	延滞金計算日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	延滞金計算日を表示	1	無	日付型	2	和暦	－		11		
22	延滞金計算日	年月日		●			延滞金計算日を表示	1	無	日付型	9	和暦	－		11		
23	延滞金にかかる注釈	※「延滞金」欄に掲げた金額は左記延滞金計算日までのものです。		●			延滞金の注釈を表示	1	無	全角	30	－	－		11		
24	備考（帳票全体の備考）			●			備考を表示	1	有	全角		－	－		11		税目略称の凡例を記載
25	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
26	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所 ●●税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
27	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
28	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
29	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
30	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
31	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11		

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮

別表第百二十一の二（第三条第七十六号関係）

帳票ＩＤ	0150439	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	納付計画明細書	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	文書タイトル			●			「納付計画明細書」のタイトルを表示	1	無	全角	7	－	－		18		
2	誓約者	住所（所在地）		●			誓約者住所を表示 住所＋番地＋△＋方書 ※△は全角スペース	1	有	全角	43/2	－	○		11		住所＋番地＋△＋方書 ※△は全角スペース
3	誓約者	氏名（名称）		●			誓約者氏名を表示	1	有	全角	43/2	－	○		11		
4	回			●			計画回を表示	36	無	半角	2	－	－		11		
5	賦課年度			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	賦課年度を表示	36	無	半角	3	和暦	－		11		例　R03
6	課税年度			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	課税年度を表示	36	無	半角	3	和暦	－		11		例　R03
7	税目			●		略称（普徴・固定　等）を使用する場合は、帳票内に凡例を記載すること	税目略称を表示	36	無	全角	2	－	－		11		
8	通知書番号			●		当初納税通知書に記載される通知書番号を記載する法人住民時の場合は、法人番号または法人を一意に特定可能な番号を記載する	通知書番号を表示	36	無	半角	20	－	－		11		
9	期月			●			期月を表示	36	無	全角	4	－	－		11		例　１２期
10	未納額			●			金額を表示	36	無	数値	14	－	－		11		
11	延滞金			●			延滞金を表示	36	無	数値	10	－	－		11		
12	督促手数料			●			督促手数料を表示	36	無	数値	10	－	－		11		
13	期別合計額			●			期別合計額を表示	36	無	数値	14	－	－		11		
14	納付期日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。 令和・・・R、平成・・・Hといった記載を想定。	納付期日を表示	36	無	日付型	2	和暦	－		11		
15	納付期日	年月日		●			納付期日を表示	36	無	日付型	11	和暦	－		11		
16	備考（期別ごとの備考）			●			税目に応じて、情報を表示 ※国保記号番号や、標識番号など	36	無	全角	5	－	－		11		
17	合計	未納額		●			合計金額を表示	1	無	数値	14	－	－		11		
18	合計	延滞金		●			合計延滞金を表示	1	無	数値	10	－	－		11		
19	合計	督促手数料		●			合計督促手数料を表示	1	無	数値	10	－	－		11		
20	合計	総合計額		●			総合計額を表示	1	無	数値	14	－	－		11		
21	延滞金計算日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	延滞金計算日を表示	1	無	日付型	2	和暦	－		11		
22	延滞金計算日	年月日		●			延滞金計算日を表示	1	無	日付型	9	和暦	－		11		
23	延滞金にかかる注釈	※「延滞金」欄に掲げた金額は左記延滞金計算日までのものです。		●			延滞金の注釈を表示	1	無	全角	30	－	－		11		
24	備考（帳票全体の備考）			●			備考を表示	1	有	全角	'62/5	－	－		11		税目略称の凡例を記載
25	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
26	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所 ●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
27	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	－	－	－	11		
28	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
29	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	－	－	－	11		
30	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
31	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11		

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮

別表第百二十二（第三条第七十七号関係）

帳票ＩＤ	0150440	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	不在者連絡票	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考
	大分類	中分類	小分類			
1	送付先	郵便番号		●		
2	送付先	住所又は所在地		●		
3	送付先	氏名又は名称		●		
4	送付先	カスタマーバーコード		●		
5	文書番号			●		
6	催告日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
7	催告日	年月日		●		
8	発行者名	肩書き		●		
9	発行者名	首長名		●		
10	公印			●		
11	文書タイトル			●		
12	文書本文			●		
13	指定期限	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
14	指定期限	年月日		●		
15	滞納者	住所（所在地）		●		
16	滞納者	氏名（名称）		●		
17	未納明細	税目		●		略称（普徴・固定　等）を使用する場合は、帳票内に凡例を記載すること。
18	未納明細	賦課年度		●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
19	未納明細	課税年度		●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
20	未納明細	期月		●		
21	未納明細	通知書番号		●		当初納税通知書に記載される通知書番号を記載する。 法人住民時の場合は、法人番号または法人を一意に特定可能な番号を記載する。
22	未納明細	未納額		●		
23	未納明細	督促手数料		●		
24	未納明細	延滞金		●		
25	未納明細	期別ごとの合計金額		●		
26	未納明細	納期限	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
27	未納明細	納期限	年月日	●		
28	未納明細	法定納期限等	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
29	未納明細	法定納期限等	年月日	●		

30	未納明細	督促発送日	元号	●		督促発送日を記載する。 元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
31	未納明細	督促発送日	年月日	●		
32	未納明細	繰上徴収日	元号	●		繰上徴収日を記載する。 元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
33	未納明細	繰上徴収日	年月日	●		
34	未納明細	課税情報		●		軽自動車の車両番号、法人住民税の事業年度等、課税にかかる情報を記載する。
35	未納明細	各合計	未納額	●		
36	未納明細	各合計	督促手数料	●		
37	未納明細	各合計	延滞金	●		
38	未納明細	各合計	総合計	●		
39	未納明細	延滞金計算日	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
40	未納明細	延滞金計算日	年月日	●		
41	備考			●		
42	特例基準割合に関する説明書き			●		
43	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●		
44	お問い合わせ先	担当部署		●		
45	お問い合わせ先	担当者名		●		
46	お問い合わせ先	郵便番号		●		
47	お問い合わせ先	所在地		●		
48	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●		
49	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。

別表第百二十三（第三条第七十八号関係）

帳票ＩＤ	0150441	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	催告書（差押え言及無）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
6	催告日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	催告日を表示	1	無	日付型	2	和暦	－		11		
7	催告日	年月日		●			催告日を表示	1	無	日付型	9	和暦	－		11		
8	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
9	発行者名	首長名		●			首長名など。例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
10	公印			●			公印を表示	1	無	－	－	－	－		－	－	
11	文書タイトル			●			催告書タイトルを表示	1	無	全角	3	－	－		18		
12	文書本文			●			催告書本文を表示	1	有	全角	50/8	－	－		11		
13	指定期限	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	指定期限を表示	1	無	日付型	2	和暦			14		
14	指定期限	年月日		●			指定期限を表示	1	無	日付型	9	和暦			14		
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者住所を表示 住所＋番地＋△＋方書 ※△は全角スペース	1	有	全角	43/2	－	○		11		住所＋番地＋△＋方書 ※△は全角スペース
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者氏名を表示	1	有	全角	43/2	－	○		11		
17	未納明細	税目		●		略称（普徴・固定　等）を使用する場合は、帳票内に凡例を記載すること	税目略称を表示	10	無	全角	2	－	－		11		
18	未納明細	賦課年度		●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	賦課年度を表示	10	無	半角	3	和暦	－		11		例　R03
19	未納明細	課税年度		●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	課税年度を表示	10	無	半角	3	和暦	－		11		例　R03
20	未納明細	期月		●			期月を表示	10	無	全角	4	－	－		11		例　１２期
21	未納明細	通知書番号		●		当初納税通知書に記載される通知書番号を記載する 法人住民税の場合は、法人番号または法人を一意に特定可能な番号を記載する	通知書番号を表示	10	無	半角	20	－	－		11		
22	未納明細	未納額		●			金額を表示	10	無	数値	14	－	－		11		
23	未納明細	督促手数料		●			督促手数料を表示	10	無	数値	10	－	－		11		
24	未納明細	延滞金		●			延滞金を表示	10	無	数値	10	－	－		11		
25	未納明細	期別ごとの合計金額		●			期別合計額を表示	10	無	数値	11	－	－		11		
26	未納明細	納期限	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	納期限を表示	10	無	日付型	2	和暦	－		11		
27	未納明細	納期限	年月日	●			納期限を表示	10	無	日付型	9	和暦	－		11		
28	未納明細	法定納期限等	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	法定納期限等を表示	10	無	日付型	2	和暦	－		11		
29	未納明細	法定納期限等	年月日	●			法定納期限等を表示	10	無	日付型	11	和暦	－		11		
30	未納明細	督促発送日	元号	●		督促発送日を記載する 元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	督促発送日を表示する。	10	無	日付型	2	和暦	－		11		
31	未納明細	督促発送日	年月日	●			督促発送日を表示する。	10	無	日付型	11	和暦	－		11		
32	未納明細	繰上徴収日	元号	●		繰上徴収日を記載する 元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	繰上徴収日を表示する。	10	無	日付型	2	和暦	－		11		
33	未納明細	繰上徴収日	年月日	●			繰上徴収日を表示する。	10	無	日付型	11	和暦	－		11		
34	未納明細	課税情報		●		軽自動車の車両番号、法人住民税の事業年度等、課税にかかる情報を記載する	車両番号、事業年度、記号番号を表示する。	10	無	全角	20	－	－		11		
35	未納明細	各合計	未納額	●			合計金額を表示	1	無	数値	14	－	－		11		
36	未納明細	各合計	督促手数料	●			合計督促手数料を表示	1	無	数値	10	－	－		11		

37	未納明細	各合計	延滞金	●			合計延滞金を表示	1	無	数値	10	—	—		11		
38	未納明細	各合計	総合計	●			総合計額を表示	1	無	数値	14	—	—		11		
39	未納明細	延滞金計算日	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	延滞金計算日を表示	1	無	日付型	2	和暦	—		11		
40	未納明細	延滞金計算日	年月日	●			延滞金計算日を表示	1	無	日付型	9	和暦	—		11		
41	備考			●			備考を表示	1	有	全角	50/3	—	—		11		税目略称の凡例を記載
42	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	—	—	—	11		
43	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所 ●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	—	—	—	11		
44	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	—	—	—	11		
45	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	—	—	—	11		
46	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	—	—	—	11		
47	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	—	—	—	11		
48	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	—	—		11		

※：単位は文字数、プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮

別表第百二十三の二（第三条第七十八号関係）

帳票ＩＤ	0150441	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	催告書（差押え言及無）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号		●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地		●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称		●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード		●			カスタマーバーコードを付す	－	－	－	－	－	－	－	－		
5	文書番号			●			文書番号を印字	1	無	番号型	10	－	－		11	－	
6	催告日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	催告日を表示	1	無	日付型	2	和暦	－		11		
7	催告日	年月日		●			催告日を表示	1	無	日付型	9	和暦	－		11		
8	発行者名	肩書き		●			首長肩書など。例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
9	発行者名	首長名		●			首長名など。例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
10	公印			●			公印を表示	1	無	－	－	－	－		－	－	
11	文書タイトル			●			催告書タイトルを表示	1	無	全角	3	－	－		18		
12	文書本文			●			催告書本文を表示	1	有	全角	50/8	－	－		11		
13	指定期限	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	指定期限を表示	1	無	日付型	2	和暦			14		
14	指定期限	年月日		●			指定期限を表示	1	無	日付型	9	和暦			14		
15	滞納者	住所（所在地）		●			滞納者住所を表示住所＋番地＋△＋方書※△は全角スペース	1	有	全角	43/2	－	○		11		住所＋番地＋△＋方書※△は全角スペース
16	滞納者	氏名（名称）		●			滞納者氏名を表示	1	有	全角	43/2	－	○		11		
17	未納明細	税目		●		略称（普徴・固定　等）を使用する場合は、帳票内に凡例を記載すること	税目略称を表示	10	無	全角	2	－	－		11		
18	未納明細	賦課年度		●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	賦課年度を表示	10	無	半角	3	和暦	－		11		例　R03
19	未納明細	課税年度		●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	課税年度を表示	10	無	半角	3	和暦	－		11		例　R03
20	未納明細	期月		●			期月を表示	10	無	全角	4	－	－		11		例　１２期
21	未納明細	通知書番号		●		当初納税通知書に記載される通知書番号を記載する法人住民税の場合は、法人番号または法人を一意に特定可能な番号を記載する	通知書番号を表示	10	無	半角	20	－	－		11		
22	未納明細	未納額		●			金額を表示	10	無	数値	14	－	－		11		
23	未納明細	督促手数料		●			督促手数料を表示	10	無	数値	10	－	－		11		
24	未納明細	延滞金		●			延滞金を表示	10	無	数値	10	－	－		11		
25	未納明細	期別ごとの合計金額		●			期別合計額を表示	10	無	数値	11	－	－		11		
26	未納明細	納期限	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	納期限を表示	10	無	日付型	2	和暦	－		11		
27	未納明細	納期限	年月日	●			納期限を表示	10	無	日付型	9	和暦	－		11		
28	未納明細	法定納期限等	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	法定納期限等を表示	10	無	日付型	2	和暦	－		11		
29	未納明細	法定納期限等	年月日	●			法定納期限等を表示	10	無	日付型	11	和暦	－		11		
30	未納明細	督促発送日	元号	●		督促発送日を記載する元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	督促発送日を表示する。	10	無	日付型	2	和暦	－		11		
31	未納明細	督促発送日	年月日	●			督促発送日を表示する。	10	無	日付型	11	和暦	－		11		
32	未納明細	繰上徴収日	元号	●		繰上徴収日を記載する元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	繰上徴収日を表示する。	10	無	日付型	2	和暦	－		11		
33	未納明細	繰上徴収日	年月日	●			繰上徴収日を表示する。	10	無	日付型	11	和暦	－		11		
34	未納明細	課税情報		●		軽自動車の車両番号、法人住民税の事業年度等、課税にかかる情報を記載する	車両番号、事業年度、記号番号を表示する。	10	無	全角	20	－	－		11		
35	未納明細	各合計	未納額	●			合計金額を表示	1	無	数値	14	－	－		11		
36	未納明細	各合計	督促手数料	●			合計督促手数料を表示	1	無	数値	10	－	－		11		

37	未納明細	各合計	延滞金	●			合計延滞金を表示	1	無	数値	10	―	―		11		
38	未納明細	各合計	総合計	●			総合計額を表示	1	無	数値	14	―	―		11		
39	未納明細	延滞金計算日	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	延滞金計算日を表示	1	無	日付型	2	和暦	―		11		
40	未納明細	延滞金計算日	年月日	●			延滞金計算日を表示	1	無	日付型	9	和暦	―		11		
41	備考			●			備考を表示	1	有	全角	50/3	―	―		11		税目略称の凡例を記載
42	お問い合わせ先	お問い合わせ先		●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	―	―	―	11		
43	お問い合わせ先	担当部署		●			例）●●●市役所 ●民税課　課税係	1	無	全角	26/2	―	―	―	11		
44	お問い合わせ先	担当者名		●			例）担当●●●	1	無	全角	10	―	―	―	11		
45	お問い合わせ先	郵便番号		●			郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	―	―	―	11		
46	お問い合わせ先	所在地		●			所在地	1	無	全角	26/2	―	―	―	11		
47	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）		●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	―	―	―	11		
48	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	―	―		11		
49	ページ数			●			ページ数を記載	1	無	半角	2	―	―		11		

※：単位は文字数、プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考

別表第百二十四（第三条第七十九号関係）

帳票ＩＤ	0150469	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	未納明細	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	頁数			●			ページ数を現在ページ数／全体ページ数＋”頁”で出力	1	無	全角	5	－	－		11	－	
2	帳票タイトル			●			「滞納明細」のタイトルを表示	1	無	全角	4	－	－		18		
3	滞納者	住所（所在地）		●			納税義務者住所を表示	1	有	宛名住所型	34/2	－	○		11		住所＋番地＋△＋方書 ※△は全角スペース
4	滞納者	氏名（名称）		●			納税義務者氏名を表示	1	有	宛名氏名型	17/2	－	○		11		
5	税目			●		略称（普徴・固定　等）を使用する場合は、帳票内に凡例を記載すること	税目略称を表示	20	無	全角	2	－	－		11		
6	賦課年度			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	賦課年度を表示	20	無	半角	3	和暦	－		11		例　R03
7	課税年度			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	課税年度を表示	20	無	半角	3	和暦	－		11		例　R03
8	期月			●			期月を表示	20	無	全角	4	－	－		11		例　１２期
9	通知書番号			●		当初納税通知書に記載される通知書番号を記載する 法人住民時の場合は、法人番号または法人を一意に特定可能な番号を記載する	通知書番号を表示	20	無	半角	20	－	－		11		
10	未納額			●			金額を表示	20	無	数値	14	－	－		11		
11	督促手数料			●			督促手数料を表示	20	無	数値	10	－	－		11		
12	延滞金			●			延滞金を表示	20	無	数値	10	－	－		11		
13	期別ごとの合計金額			●			期別合計額を表示	20	無	数値	14	－	－		11		
14	納期限	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	納期限を表示	20	無	日付型	2	和暦	－		11		
15	納期限	年月日		●			納期限を表示	20	無	日付型	9	和暦	－		11		
16	法定納期限等	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	法定納期限等を表示	20	無	日付型	2	和暦	－		11		
17	法定納期限等	年月日		●			法定納期限等を表示	20	無	日付型	9	和暦	－		11		
18	督促発送日	元号		●		督促発送日を記載する 元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	督促発送日を表示する。	20	無	日付型	2	和暦	－		11		
19	督促発送日	年月日		●			督促発送日を表示する。	20	無	日付型	9	和暦	－		11		
20	繰上徴収日	元号		●		繰上徴収日を記載する 元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	繰上徴収日を表示する。	20	無	日付型	2	和暦	－		11		
21	繰上徴収日	年月日		●			繰上徴収日を表示する。	20	無	日付型	9	和暦	－		11		
22	課税情報			●		軽自動車の車両番号、法人住民税の事業年度等、課税にかかる情報を記載する 共有者がある場合、”共有者●名”と表示する	車両番号、事業年度、記号番号を表示する。	20	無	全角	6/2	－	－		11		
23	各合計	未納額		●			合計金額を表示	1	無	数値	14	－	－		11		
24	各合計	督促手数料		●			合計督促手数料を表示	1	無	数値	10	－	－		11		
25	各合計	延滞金		●			合計延滞金を表示	1	無	数値	10	－	－		11		
26	各合計	総合計		●			総合計額を表示	1	無	数値	14	－	－		11		
27	延滞金計算日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	延滞金計算日を表示	1	無	日付型	2	和暦	－		11		
28	延滞金計算日	年月日		●			延滞金計算日を表示	1	無	日付型	9	和暦	－		11		
29	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11		

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百二十四の二（第三条第七十九号関係）

帳票ＩＤ	0150469
帳票名称	未納明細

適合基準日：令和９年４月１日

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	頁数			●			ページ数を現在ページ数／全体ページ数＋”頁”で出力	1	無	全角	5	－	－		11	－	
2	帳票タイトル			●			「未納明細」のタイトルを表示	1	無	全角	4	－	－		18		
3	滞納者	住所（所在地）		●			納税義務者住所を表示	1	有	宛名住所型	34/2	－	○		11		住所＋番地＋△＋方書 ※△は全角スペース
4	滞納者	氏名（名称）		●			納税義務者氏名を表示	1	有	宛名氏名型	17/2	－	○		11		
5	税目			●		略称（普徴・固定　等）を使用する場合は、帳票内に凡例を記載すること	税目略称を表示	20	無	全角	2	－	－		11		
6	賦課年度			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	賦課年度を表示	20	無	半角	3	和暦	－		11		例　R03
7	課税年度			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	課税年度を表示	20	無	半角	3	和暦	－		11		例　R03
8	期月			●			期月を表示	20	無	全角	4	－	－		11		例　１２期
9	通知書番号			●		当初納税通知書に記載される通知書番号を記載する 法人住民時の場合は、法人番号または法人を一意に特定可能な番号を記載する	通知書番号を表示	20	無	半角	20	－	－		11		
10	未納額			●			金額を表示	20	無	数値	14	－	－		11		
11	督促手数料			●			督促手数料を表示	20	無	数値	10	－	－		11		
12	延滞金			●			延滞金を表示	20	無	数値	10	－	－		11		
13	期別ごとの合計金額			●			期別合計額を表示	20	無	数値	14	－	－		11		
14	納期限	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	納期限を表示	20	無	日付型	2	和暦	－		11		
15	納期限	年月日		●			納期限を表示	20	無	日付型	9	和暦	－		11		
16	法定納期限等	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	法定納期限等を表示	20	無	日付型	2	和暦	－		11		
17	法定納期限等	年月日		●			法定納期限等を表示	20	無	日付型	9	和暦	－		11		
18	督促発送日	元号		●		督促発送日を記載する 元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	督促発送日を表示する。	20	無	日付型	2	和暦	－		11		
19	督促発送日	年月日		●			督促発送日を表示する。	20	無	日付型	9	和暦	－		11		
20	繰上徴収日	元号		●		繰上徴収日を記載する 元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	繰上徴収日を表示する。	20	無	日付型	2	和暦	－		11		
21	繰上徴収日	年月日		●			繰上徴収日を表示する。	20	無	日付型	9	和暦	－		11		
22	課税情報			●		軽自動車の車両番号、法人住民税の事業年度等、課税にかかる情報を記載する 共有者がある場合、”共有者●名”と表示する	車両番号、事業年度、記号番号を表示する。	20	無	全角	6/2	－	－		11		
23	各合計	未納額		●			合計金額を表示	1	無	数値	14	－	－		11		
24	各合計	督促手数料		●			合計督促手数料を表示	1	無	数値	10	－	－		11		
25	各合計	延滞金		●			合計延滞金を表示	1	無	数値	10	－	－		11		
26	各合計	総合計		●			総合計額を表示	1	無	数値	14	－	－		11		
27	延滞金計算日	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	延滞金計算日を表示	1	無	日付型	2	和暦	－		11		
28	延滞金計算日	年月日		●			延滞金計算日を表示	1	無	日付型	9	和暦	－		11		
29	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11		

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百二十五（第三条第八十号関係）

帳票ＩＤ	0150472	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	対象者名簿	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考
	大分類	中分類	小分類			
1	文書タイトル			●		
2	項番			●		
3	氏名（名称）			●		
4	フリガナ			●		
5	生年月日			●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。 邦人：和暦、外国人：西暦にて記載する。
6	住所（所在地）			●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。
7	前住所（所在地）			●		
8	性別			●		
9	該当有無				●	
10	備考				●	
11	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。

別表第百二十六（第四条第一号関係）

帳票ＩＤ	0100005
帳票名称	給与支払報告書（総括表）

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	指定番号		●				1	無	半角	12	－	－		18		
2	課税年度		●		表題の横に印字する想定	課税の対象となる年度を記載（「西暦」、「和暦」、の選択ができること）	1	無	日付型	11	和暦/西暦	－		12		
3	給与支払者の氏名又は名称（フリガナ）		●				1	無	全角	32	－	○		9		
4	給与支払者の氏名又は名称		●				1	有	本人氏名型	16/3	－	○		10		
5	同上の所在地（フリガナ）		●			回答事業所記載欄のため印字無し	－	無	－	－	－			－		
6	同上の所在地	所在地	●				1	有	住所型	16/2	－	○		10		
7		郵便番号	●				1	有	半角	8	－	－		10		
8	事業者電話番号		●			回答事業所記載欄のため印字無し	－	無	－	－	－	－		－		
9	担当者の係		●			回答事業所記載欄のため印字無し	－	無	－	－	－	－		－		
10	担当者の氏名		●			回答事業所記載欄のため印字無し	－	無	－	－	－	－		－		
11	担当者の連絡先		●			回答事業所記載欄のため印字無し	－	無	－	－	－	－		－		
12	報告人員	普通徴収対象者（退職者）	●			回答事業所記載欄のため印字無し	－	無	－	－	－	－		－		
13	会計事務所等名称		●			回答事業所記載欄のため印字無し	－	無	－	－	－	－		－		
14	会計事務所の電話番号		●			回答事業所記載欄のため印字無し	－	無	－	－	－	－		－		
15	担当税理士		●			回答事業所記載欄のため印字無し	－	無	－	－	－	－		－		
16	提出期限		●		表題の横に印字する想定	提出期限を和暦で記載（「西暦」、「和暦」、の選択ができること）	1	無	全角	14	和暦/西暦	－		12		
17	法人番号		●				1	無	半角	13	－	－	空欄	18		

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百二十七（第四条第二号関係）

帳票ＩＤ	0100015	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	個人住民税申告書	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	通知書番号		●		通知書番号を印字する	通知書番号を印字する	1	無	半角	22	－	－		11		
2	年度（西暦及び元号）		●			年度	1	無	日付型	11	和暦/西暦	－		11		和暦・西暦併記のため、和暦・西暦欄は、和暦/西暦を追加。 令和ＸＸ年（２０２１年）度 を想定した桁数だが 省令様式では、和暦が指定されている。（令和八年度となっている。）
3	現住所		●			現住所	1	有	住所型	21	－	○		9		2行表記の場合は、6ポイントで28文字
4	１月１日現在の住所		●			１月１日現在の住所	1	有	住所型	21	－	○		9		2行表記の場合は、6ポイントで28文字
5	フリガナ			●		氏名フリガナ	1	有	全角	21	－	○		11		
6	氏名		●			氏名	1	有	本人氏名型	14	－	○		11		
7	生年月日		●			生年月日	1	無	日付型	11	和暦	－		9		元号部分○表示（1桁）＋和暦年（2桁）＋月（2桁）＋日（2桁）
8	台帳番号			●	課税台帳上の世帯ごとに振られた番号	課税台帳上の世帯ごとに振られた番号	1	無	半角	12	－	－		11		
9	通し番号		●		引抜きに使用するための番号	引抜きに使用するための番号	1	無	半角	7	－	－		11		
10	宛名番号			●			1	無	半角	12	－	－	空欄	11	9	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百二十七の二（第四条第二号関係）

帳票ＩＤ	0100015	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	個人住民税申告書	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	通知書番号		●		通知書番号を印字する	通知書番号を印字する	1	無	半角	20	－	－		11		
2	年度（西暦及び元号）		●			年度	1	無	日付型	11	和暦/西暦	－		11		和暦・西暦併記のため、和暦・西暦欄は、和暦/西暦を追加。 令和ＸＸ年（２０２１年）度 を想定した桁数だが 省令様式では、和暦が指定されている。（令和△年度となっている。）
3	現住所		●			現住所	1	有	住所型	21	－	○		9		2行表記の場合は、6ポイントで28文字
4	１月１日現在の住所		●			１月１日現在の住所	1	有	住所型	21	－	○		9		2行表記の場合は、6ポイントで28文字
5	フリガナ			●		氏名フリガナ	1	有	全角	21	－	○		11		
6	氏名		●			氏名	1	有	本人氏名型	14	－	○		11		
7	生年月日		●			生年月日	1	無	日付型	11	和暦	－		9		元号部分〇表示（1桁）＋和暦年（2桁）＋月（2桁）＋日（2桁）
8	台帳番号			●	課税台帳上の世帯ごとに振られた番号	課税台帳上の世帯ごとに振られた番号	1	無	半角	12	－	－		11		
9	通し番号		●		引抜きに使用するための番号	引抜きに使用するための番号	1	無	半角	7	－	－		11		
10	宛名番号			●			1	無	半角	12	－	－	空欄	11	9	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百二十八（第四条第三号関係）

帳票ＩＤ	0100020	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	申告特例（ふるさと納税ワンストップ特例）不適用のお知らせ文書	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
27	文書番号		●			番号補記＋第９９９９９９９９９号	無	無	番号型	15	－	－	空白	11	11	
1	発行日		●			＜和暦を選択した場合＞ 令和Ｚ９年Ｚ９月Ｚ９日 ＜西暦を選択した場合＞ ９９９９年Ｚ９月Ｚ９日 ※選択した日付編集仕様で印字	無	無	日付型	11		－	空白	9	9	
2	送付先	郵便番号	●			送達先欄に印字する郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		郵便番号、所在地、氏名＋様をセットで編集
3		住所又は所在地	●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		同上
4		氏名又は名称	●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		同上 納税管理人等に送付する場合は、機能要件の規定に従い印字
5		カスタマーバーコード	●			カスタマーバーコードを付す	－	－	バーコード	－	－	－	－	－		
24	引抜き用番号		●			9999999999 ※連番を印字	無	無	半角	10	－	－	空白	9	9	
6	発行者名	肩書き	●			NNNNNNNNNN ※文字数超過の考慮不要の前提（データ登録時の桁数制限をかける想定）	無	無	全角	16	－	－	空白	9	9	
7		首長名	●			NNNNNNNNNN ※文字数超過の考慮不要の前提（データ登録時の桁数制限をかける想定）	無	無	全角	12	－	－	空白	12	12	
8	公印		●		導入時に印字又は省略を選択	公印イメージ	無	無	－		－	－	空白			
23	通知書番号		●		通知書番号を印字する	通知書番号を印字する	無	無	半角	22	－	－	空白	9	9	
9	帳票名		●			寄附金税額控除における申告特例が適用できない旨のお知らせ	無	無	全角	30	－	－	空白	12	12	

帳票ＩＤ	0100020	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	申告特例（ふるさと納税ワンストップ特例）不適用のお知らせ文書	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
10	通知文		●		記書きを含む	NNNNNNNNNN ※各行１～50文字までを入力可能とする。	有	有	全角	50/4	－	－	空白	9	9	帳票レイアウトに依存
11	寄附情報（ご参考）	寄附先の団体	●			NNNNNNNNNN ※1 明細印字仕様について ８団体までを印字する。 ・寄附先団体数が １～８の場合、 寄附先の団体名 を印字する。 ・寄附先団体数が ９以上の場合、 １～７行目に寄附先の団体名を印字し、 ８行目を「その他寄附先団体有り」の文言を表示する。 ※2 所在地の文字数が１～25文字の場合は9Pで印字する。 所在地の文字数が26～32文字の場合は7Pで印字する。 所在地の文字数が33文字～の場合は7Pで32文字まで印字し、超過文字は切り捨てる。	有	無	全角	15/8	－	－	空白	9	9	
12		寄附先ごとの寄附金額（円）	●			---, ---, ---, --- ※明細印字仕様について ８団体までの金額を印字する。 ・寄附先団体数が １～８の場合、 各団体の寄附金額 を印字する。 ・寄附先団体数が ９以上の場合、 １～７行目に 各団体の寄附金額を印字し、８行目は空白とする。	有	無	半角	14/8	－	－	空白	9	9	
13	申告特例が適用されない理由	確定申告義務があるため（地方税法附則第７条第６項第１号・第13項第１号）	●		※該当する否認理由に〇をつける。 ※複数該当する場合は、上位に記載のあるものを優先して〇をする。	〇 ※条件に該当する場合は「〇」非該当の場合は空白	無	無	全角	1	－	－	空白	9	9	
14		確定申告書・住民税申告書の提出があるため（地方税法附則第７条第６項第２号・第13項第２号）	●			〇 ※条件に該当する場合は「〇」非該当の場合は空白	無	無	全角	1	－	－	空白	9	9	
15		５団体を超えて特例申請書を提出したため（地方税法附則第７条第６項第３号・第13項第３号）	●			〇 ※条件に該当する場合は「〇」非該当の場合は空白	無	無	全角	1	－	－	空白	9	9	
16		賦課期日　ＮＮＺ９年９月Ｚ９日　現在の住所所在地が当Ｎではないため（地方税法附則第７条第６項第４号・第13項第４号）	●			〇 ※条件に該当する場合は「〇」非該当の場合は空白 【賦課期日時点の日付制御追記】 〇〇〇〇年１月１日 和暦の場合は元号（２桁）＋年（２桁）で制御 なお、導入時に「西暦」、「和暦」、の選択ができること 【市区町村制御追記】 出力元自治体に応じて、市・区・町・村（１文字）で出力	無	無	全角	1	－	－	空白	9	9	

帳票ＩＤ	0100020	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	申告特例（ふるさと納税ワンストップ特例）不適用のお知らせ文書	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
17	今後のお手続きのご案内		●		案内文として以下を印字 申告特例（ふるさと納税ワンストップ特例）が無効になった寄附金税額控除を受けるには、当該寄附金税額控除に関する事項を記載した確定申告書又は住民税の申告書の提出が必要です（寄附金受領証明書等の添付又は提示も必要です）。 なお、既に寄附の全額を記載した確定申告書を提出している方の再提出は不要です。		無	有	全角	50/5	－	－	空白	9	9	
26	注意事項		●		当初以外の時期は予約が必要である旨の注意事項を記載 寄附情報は、受理した「ふるさと納税申告特例申請」に基づき記載しており、全ての寄附情報が記載されていない可能性がある旨の注意事項を記載	NNNNNNNNNN ※文字数超過の考慮不要の前提（注意書き情報登録時に桁数制限をかける想定）	無	無	全角	50/2	－	－	空白	9	9	管理方法の検討必要
18	お問い合わせ先	お問い合わせ先	●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
19		担当部署	●			例）●●●市役所　●民税課　課税係	1	有	全角	26/2	－	－	－	11		
20		郵便番号	●			郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
21		所在地	●			所在地	1	有	全角	26/2	－	－	－	11		
22		電話番号（内線番号）	●			電話番号（内線番号）	1	無	半角	26	－	－	－	11		
25	所轄税務署名、連絡先		●			NNNNNNNNNN ※文字数超過の考慮不要の前提（所轄税務署情報登録時に桁数制限をかける想定）	無	無	全角	20/4	－	○	空白	9	9	管理方法の検討必要

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百二十八の二（第四条第三号関係）

帳票ＩＤ	0100020
帳票名称	申告特例（ふるさと納税ワンストップ特例）不適用のお知らせ文書

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
27	文書番号		●			番号補記＋第９９９９９９９９９号	無	無	番号型	15	－	－	空白	11	11	
1	発行日		●			＜和暦を選択した場合＞ 令和２９年２９月２９日 ＜西暦を選択した場合＞ ９９９９年２９月２９日 ※選択した日付編集仕様で印字	無	無	日付型	11		－	空白	9	9	
2	送付先	郵便番号	●			送達先欄に印字する郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		郵便番号、所在地、氏名＋様をセットで編集
3		住所又は所在地	●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		同上
4		氏名又は名称	●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		同上 納税管理人等に送付する場合は、機能要件の規定に従い印字
5		カスタマーバーコード	●			カスタマーバーコードを付す	－	－	バーコード	－	－	－	－	－		
24	引抜き用番号		●			9999999999 ※連番を印字	無	無	半角	10	－	－	空白	9	9	
6	発行者名	肩書き	●			NNNNNNNNNN ※文字数超過の考慮不要の前提（データ登録時の桁数制限をかける想定）	無	無	全角	16	－	－	空白	9	9	
7		首長名	●			NNNNNNNNNN ※文字数超過の考慮不要の前提（データ登録時の桁数制限をかける想定）	無	無	全角	12	－	－	空白	12	12	
8	公印		●		導入時に印字又は省略を選択	公印イメージ	無	無	－		－	－	空白			
23	通知書番号		●		通知書番号を印字する	通知書番号を印字する	無	無	半角	20	－	－	空白	9	9	
9	帳票名		●			寄附金税額控除における申告特例が適用できない旨のお知らせ	無	無	全角	30	－	－	空白	12	12	

帳票ＩＤ	0100020	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	申告特例（ふるさと納税ワンストップ特例）不適用のお知らせ文書	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	請元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
10	通知文		●		記書きを含む	NNNNNNNNNN ※各行１～50文字までを入力可能とする。	有	有	全角	50/4	－	－	空白	9	9	帳票レイアウトに依存
11	寄附情報（ご参考）	寄附先の団体	●			NNNNNNNNNN ※1 明細印字仕様について ８団体までを印字する。 ・寄附先団体数が １～８の場合、 寄附先の団体名 を印字する。 ・寄附先団体数が ９以上の場合、 １～７行目に寄附先の団体名を印字し、 ８行目を「その他寄附先団体有り」の文言を表示する。 ※2 所在地の文字数が１～25文字の場合は9Pで印字する。 所在地の文字数が26～32文字の場合は7Pで印字する。 所在地の文字数が33文字～の場合は7Pで32文字まで印字し、超過文字は切り捨てる。	有	無	全角	15/8	－	－	空白	9	9	
12		寄附先ごとの寄附金額（円）	●			---,---,---,--- ※明細印字仕様について ８団体までの金額を印字する。 ・寄附先団体数が １～８の場合、 各団体の寄附金額 を印字する。 ・寄附先団体数が ９以上の場合、 １～７行目に各団体の寄附金額を印字し、８行目は空白とする。	有	無	半角	14/8	－	－	空白	9	9	
13	否認理由	確定申告義務があるため（地方税法附則第７条第６項第１号・第13項第１号）	●		※該当する否認理由に○をつける。 ※複数該当する場合は、上位に記載のあるものを優先して○をする。	○ ※条件に該当する場合は「○」非該当の場合は空白	無	無	全角	1	－	－	空白	9	9	
14		確定申告書・住民税申告書の提出があるため（地方税法附則第７条第６項第２号・第13項第２号）	●			○ ※条件に該当する場合は「○」非該当の場合は空白	無	無	全角	1	－	－	空白	9	9	
15		5団体を超えて特例申請書を提出したため（地方税法附則第７条第６項第３号・第13項第３号）	●			○ ※条件に該当する場合は「○」非該当の場合は空白	無	無	全角	1	－	－	空白	9	9	
16		賦課期日　ＮＮＺ９年Ｚ９月Ｚ９日　現在の住所所在地が当Ｎではないため（地方税法附則第７条第６項第４号・第13項第４号）	●			○ ※条件に該当する場合は「○」非該当の場合は空白 【賦課期日時点の日付制御追記】 ○○○○年１月１日 和暦の場合は元号（２桁）＋年（２桁）で制御 なお、導入時に「西暦」、「和暦」、の選択ができること 【市区町村制御追記】 出力元自治体に応じて、市・区・町・村（１文字）で出力	無	無	全角	1	－	－	空白	9	9	

帳票ＩＤ	0100020	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	申告特例（ふるさと納税ワンストップ特例）不適用のお知らせ文書	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	請元表									
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和層・西層	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
17	今後のお手続きのご案内		●		案内文として以下を印字 申告特例（ふるさと納税ワンストップ特例）が無効になった寄附金税額控除を受けるには、当該寄附金税額控除に関する事項を記載した確定申告書又は住民税の申告書の提出が必要です（寄附金受領証明書等の添付又は提示も必要です）。 なお、既に寄附の全額を記載した確定申告書を提出している方の再提出は不要です。		無	有	全角	50/5	－	－	空白	9	9	
26	注意書き		●		当初以外の時期は予約が必要である旨の注意書き記載 寄附情報は、受理した「ふるさと納税申告特例申請」に基づき記載しており、全ての寄附情報が記載されていない可能性がある旨の注意書きを記載	NNNNNNNNNN ※文字数超過の考慮不要の前提（注意書き情報登録時に桁数制限をかける想定）	無	無	全角	50/2	－	－	空白	9	9	管理方法の検討必要
18	お問い合わせ先	お問い合わせ先	●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
19		担当部署	●			例）●●●市役所　●民税課　課税係	1	有	全角	26/2	－	－	－	11		
20		郵便番号	●			郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
21		所在地	●			所在地	1	有	全角	26/2	－	－	－	11		
22		電話番号（内線番号）	●			電話番号（内線番号）	1	無	半角	26	－	－	－	11		
25	所轄税務署名、連絡先			●		NNNNNNNNNN ※文字数超過の考慮不要の前提（所轄税務署情報登録時に桁数制限をかける想定）	無	無	全角	28/4	－	○	空白	9	9	管理方法の検討必要

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百二十九（第四条第四号関係）

帳票ＩＤ	0100040
帳票名称	特別徴収税額決定通知書（特別徴収義務者用）

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表									
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	課税年度		●			元号漢年度 タイトルは以下を想定 「令和漢年度　給与所得等に係る市町村民税・道府県民税・森林環境税　特別徴収税額の決定・変更通知書　（特別徴収義務者用）」	1	無	日付型	11	和暦	ー	空白	11	11	
2	公印		●			公印イメージ	1	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	プレプリントかシステム印字で選択可能
3	帳票名		●		決定・変更のどちらかわかるように出力する	帳票名の「・変更」部分に"===="など	1	無	全角	4	ー	ー	空白	11	11	
4	課税市町村名		●				1	無	自治体名型	12	ー	ー	空白	11	11	プレプリントも可
5	送付先	郵便番号	●			送達先欄に印字する郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	ー	ー	ー	11		
6		住所又は所在地	●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	20/3	ー	○	ー	11		
7		氏名又は名称	●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	15/2	ー	○	ー	11		納税管理人等に送付する場合は、機能要件の規定に従い印字
8		担当者宛名	●		個人住民税特別徴収担当者を印字		1	無	全角	15	ー	○	空白	11	9	
9		カスタマーバーコード	●			カスタマーバーコードを付す	ー	ー	バーコード	ー	ー	ー	ー	ー		
10	特別徴収税額		●		特別徴収対象者の特別徴収税額の合計 ２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	15	ー	ー	空欄	11	11	
11	課税人員		●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	12	ー	ー	空欄	11	11	
12	非課税人員		●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	9	ー	ー	空欄	11	11	
13	月割額	6月分人数	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	6	ー	ー	空欄	11	11	
14		6月分納付額	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	14	ー	ー	空欄	11	11	
15		7月分人数	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	6	ー	ー	空欄	11	11	
16		7月分納付額	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	14	ー	ー	空欄	11	11	
17		8月分人数	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	6	ー	ー	空欄	11	11	
18		8月分納付額	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	14	ー	ー	空欄	11	11	
19		9月分人数	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	6	ー	ー	空欄	11	11	
20		9月分納付額	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	14	ー	ー	空欄	11	11	
21		10月分人数	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	6	ー	ー	空欄	11	11	
22		10月分納付額	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	14	ー	ー	空欄	11	11	
23		11月分人数	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	6	ー	ー	空欄	11	11	
24		11月分納付額	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	14	ー	ー	空欄	11	11	
25		12月分人数	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	6	ー	ー	空欄	11	11	
26		12月分納付額	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	14	ー	ー	空欄	11	11	
27		1月分人数	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	6	ー	ー	空欄	11	11	

帳票ＩＤ	0100040
帳票名称	特別徴収税額決定通知書（特別徴収義務者用）

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	請元表									
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和層・西層	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
28		1月分納付額	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	14	－	－	空欄	11	11	
29		2月分人数	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	6	－	－	空欄	11	11	
30		2月分納付額	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	14	－	－	空欄	11	11	
31		3月分人数	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	6	－	－	空欄	11	11	
32		3月分納付額	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	14	－	－	空欄	11	11	
33		4月分人数	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	6	－	－	空欄	11	11	
34		4月分納付額	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	14	－	－	空欄	11	11	
35		5月分人数	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	6	－	－	空欄	11	11	
36		5月分納付額	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	14	－	－	空欄	11	11	
37	通知日		●			元号NN年NN月NN日/NNNN年NN月NN日	1	無	日付型	11	－	－	空欄	9	9	
38	発行者名	肩書き	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。 プレプリントも可とする。		1	無	全角	16	－	－	空欄	9	9	プレプリントかシステム印字で選択可能
39		首長名	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。 プレプリントも可とする。		1	無	全角	12	－	－	空欄	11	9	プレプリントかシステム印字で選択可能
40	指定番号		●				6	無	半角	12	－	－	空欄	11	9	
41	宛名番号		●				6	無	半角	12	－	－	空欄	11	9	
42	市町村コード		●				6	無	半角	6	－	－	空欄	11	11	
43	受給者番号		●				6	無	半角	25	－	－	空欄	11	11	
44	特別徴収税額		●		個々の特別徴収税額		6	無	数値型	14	－	－	空欄	11	11	
45	住所		●		＜通常の出力内容＞ ■導入時に、出力する内容を以下のいずれかから選択 ①賦課期日時点住所を印字 ②現住所（宛名等の最新）を印字 ③給与支払報告書の個人明細で申告された住所を印字 ＜ＤＶ等支援措置対象者の場合の出力内容＞ ■納税義務者がＤＶ等支援措置対象者の場合は、個人ごとに以下の中から、出力する内容を選択 ①賦課期日時点住所を印字 ②現住所（宛名等の最新）を印字 ③給与支払報告書の個人明細で申告された住所を印字 ④アスタリスク等の記号を枠内に印字 ⑤住所情報を印字しない ⑥本人からの申告住所（給与支払報告書とは別に印字する住所はここにしたい等の要望があった場合を想定） ■納税義務者がＤＶ等支援措置対象者で、個人ごとの選択がない場合は、下記の中から選択した情報を一律で印字 ①賦課期日時点住所を印字 ②現住所（宛名等の最新）を印字 ③給与支払報告書の個人明細で申告された住所を印字 ④アスタリスク等の記号を枠内に印字 ⑤住所情報を印字しない 方書（アパート・部屋番号等）の印字有無を選択		6	有	住所型	25/2	－	○	空欄	9	9	
46	氏名		●		賦課期日時点の氏名、現在の氏名、通称名のいずれかを任意に指定して出力。		6	有	本人氏名型	18/2	－	○	空欄	9	9	
47	個人番号		●		印字有無を出力時に選択		6	無	半角	12	－	－	空欄	11	11	
48	納付額	6月分	●				6	無	数値型	14	－	－	空欄	11	11	

帳票ＩＤ	0100040
帳票名称	特別徴収税額決定通知書（特別徴収義務者用）

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	読元表									
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
49		7月分	●				6	無	数値型	14	－	－	空欄	11	11	
50		8月分	●				6	無	数値型	14	－	－	空欄	11	11	
51		9月分	●				6	無	数値型	14	－	－	空欄	11	11	
52		10月分	●				6	無	数値型	14	－	－	空欄	11	11	
53		11月分	●				6	無	数値型	14	－	－	空欄	11	11	
54		12月分	●				6	無	数値型	14	－	－	空欄	11	11	
55		1月分	●				6	無	数値型	14	－	－	空欄	11	11	
56		2月分	●				6	無	数値型	14	－	－	空欄	11	11	
57		3月分	●				6	無	数値型	14	－	－	空欄	11	11	
58		4月分	●				6	無	数値型	14	－	－	空欄	11	11	
59		5月分	●				6	無	数値型	14	－	－	空欄	11	11	
60	変更月		●				6	無	数値型	2	－	－	空欄	11	11	決定通知では印字しない。
61	摘要		●			選択により非課税事由を印字。	6	有	全角	15/4	－	－	空欄	9	9	
62	特別徴収義務者	氏名又は名称	●				1	有	本人氏名型	17/2	－	○	空欄	11	9	
63		個人番号又は法人番号	●				1	無	半角	13	－	－	空欄	11	11	
64	頁番号		●			９９９／９９９（現在頁／総頁数）	1	無	半角	7	－	－	－	11	－	
65	備考		●		特別徴収義務者の情報に応じて、「納期特例適用あり」、「納入書なし」、「納税義務者用通知なし」、「全従業員０円」、「口座振替無」を印字		1	無	全角	20	－	－	空欄	9	9	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百三十（第四条第五号関係）

帳票ＩＤ	0100041
帳票名称	特別徴収税額変更通知書（特別徴収義務者用）

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表									
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	課税年度		●			元号/年度 タイトルは以下を想定 「令和8年度　給与所得等に係る市町村民税・道府県民税・森林環境税　特別徴収税額の決定・変更通知書　（特別徴収義務者用）」	1	無	日付型	11	和暦	－	空白	11	11	
2	公印		●			公印イメージ	1	無	－	－	－	－	－	－	－	プレプリントかシステム印字で選択可能
3	帳票名		●		決定・変更のどちらかわかるように出力する	帳票名の「・決定」部分に"===="など	1	無	全角	4	－	－	空白	11	11	
4	課税市町村名		●				1	無	自治体名型	12	－	－	空白	11	11	プレプリントも可
5	送付先	郵便番号	●			送達先欄に印字する郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
6		住所又は所在地	●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	20/3	－	○	－	11		
7		氏名又は名称	●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	15/2	－	○	－	11		納税管理人等に送付する場合は、機能要件の規定に従い印字
8		担当者宛名	●		個人住民税特別徴収担当者を印字		1	無	全角	15	－	○	空白	11	9	
9		カスタマーバーコード	●			カスタマーバーコードを付す	－	－	バーコード	－	－	－	－	－		
10	特別徴収税額		●		特別徴収対象者の特別徴収税額の合計 ２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	15	－	－	空欄	11	11	
11	課税人員		●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	12	－	－	空欄	11	11	
12	非課税人員		●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	9	－	－	空欄	11	11	
13	月割額	6月分人数	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	6	－	－	空欄	11	11	
14		6月分納付額	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	14	－	－	空欄	11	11	
15		7月分人数	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	6	－	－	空欄	11	11	
16		7月分納付額	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	14	－	－	空欄	11	11	
17		8月分人数	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	6	－	－	空欄	11	11	
18		8月分納付額	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	14	－	－	空欄	11	11	
19		9月分人数	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	6	－	－	空欄	11	11	
20		9月分納付額	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	14	－	－	空欄	11	11	
21		10月分人数	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	6	－	－	空欄	11	11	
22		10月分納付額	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	14	－	－	空欄	11	11	
23		11月分人数	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	6	－	－	空欄	11	11	
24		11月分納付額	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	14	－	－	空欄	11	11	
25		12月分人数	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	6	－	－	空欄	11	11	
26		12月分納付額	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	14	－	－	空欄	11	11	

帳票ＩＤ	0100041
帳票名称	特別徴収税額変更通知書（特別徴収義務者用）

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	読元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
27		1月分人数	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	6	－	－	空欄	11	11	
28		1月分納付額	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	14	－	－	空欄	11	11	
29		2月分人数	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	6	－	－	空欄	11	11	
30		2月分納付額	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	14	－	－	空欄	11	11	
31		3月分人数	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	6	－	－	空欄	11	11	
32		3月分納付額	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	14	－	－	空欄	11	11	
33		4月分人数	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	6	－	－	空欄	11	11	
34		4月分納付額	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	14	－	－	空欄	11	11	
35		5月分人数	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	6	－	－	空欄	11	11	
36		5月分納付額	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。		1	無	数値型	14	－	－	空欄	11	11	
37	通知日		●			元号NN年NN月NN日/NNNN年NN月NN日	1	無	日付型	11	－	－	空欄	9	9	
38	発行者名	肩書き	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。 プレプリントも可とする。		1	無	全角	16	－	－	空欄	9	9	プレプリントかシステム印字で選択可能
39		首長名	●		２ページ目以降の印字有無を出力時に選択できること。 プレプリントも可とする。		1	無	全角	12	－	－	空欄	11	9	プレプリントかシステム印字で選択可能
40	指定番号		●				6	無	半角	12	－	－	空欄	11	9	
41	宛名番号		●				6	無	半角	12	－	－	空欄	11	9	
42	市町村コード		●				6	無	半角	6	－	－	空欄	11	11	
43	受給者番号		●				6	無	半角	25	－	－	空欄	11	11	
44	特別徴収税額		●		納税義務者の特別徴収税額		6	無	数値型	14	－	－	空欄	11	11	
45	住所		●		＜通常の出力内容＞ ■導入時に、出力する内容を以下のいずれかから選択 ①賦課期日時点住所を印字 ②現住所（宛名等の最新）を印字 ③給与支払報告書の個人明細で申告された住所を印字 ＜ＤＶ等支援措置対象者の場合の出力内容＞ ■納税義務者がＤＶ等支援措置対象者の場合は、個人ごとに以下の中から、出力する内容を選択 ①賦課期日時点住所を印字 ②現住所（宛名等の最新）を印字 ③給与支払報告書の個人明細で申告された住所を印字 ④アスタリスク等の記号を枠内に印字 ⑤住所情報を印字しない ⑥本人からの申告住所（給与支払報告書とは別に印字する住所はここにしたい等の要望があった場合を想定） ■納税義務者がＤＶ等支援措置対象者で、個人ごとの選択がない場合は、下記の中から選択した情報を一律で印字 ①賦課期日時点住所を印字 ②現住所（宛名等の最新）を印字 ③給与支払報告書の個人明細で申告された住所を印字 ④アスタリスク等の記号を枠内に印字 ⑤住所情報を印字しない 方書（アパート・部屋番号等）の印字有無を選択		6	有	住所型	25/2	－	○	空欄	9	9	
46	氏名		●		賦課期日時点の氏名、現在の氏名、通称名のいずれかを任意に指定して出力。		6	有	本人氏名型	18/2	－	○	空欄	9	9	
47	個人番号		●		個人番号の印字有無を出力時に選択		6	無	半角	12	－	－	空欄	11	11	
48	納付額	6月分	●				6	無	数値型	14	－	－	空欄	11	11	
49		7月分	●				6	無	数値型	14	－	－	空欄	11	11	

帳票ＩＤ	0100041
帳票名称	特別徴収税額変更通知書（特別徴収義務者用）

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	請元表									
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
50		8月分	●				6	無	数値型	14	－	－	空欄	11	11	
51		9月分	●				6	無	数値型	14	－	－	空欄	11	11	
52		10月分	●				6	無	数値型	14	－	－	空欄	11	11	
53		11月分	●				6	無	数値型	14	－	－	空欄	11	11	
54		12月分	●				6	無	数値型	14	－	－	空欄	11	11	
55		1月分	●				6	無	数値型	14	－	－	空欄	11	11	
56		2月分	●				6	無	数値型	14	－	－	空欄	11	11	
57		3月分	●				6	無	数値型	14	－	－	空欄	11	11	
58		4月分	●				6	無	数値型	14	－	－	空欄	11	11	
59		5月分	●				6	無	数値型	14	－	－	空欄	11	11	
60	変更月		●				6	無	数値型	2	－	－	空欄	11	11	決定通知では印字しない。
61	摘要		●		異動内容に応じて、特別徴収開始、特別徴収停止、内容変更、一括徴収により増額・内容変更により減額、特別徴収義務者の変更が出力 徴収税額に変更がない場合、その旨を表記	選択により非課税事由を印字。	6	有	全角	15/4	－	－	空欄	9	9	
62	特別徴収義務者	氏名又は名称	●				1	有	本人氏名型	17/2	－	○	空欄	11	9	
63		個人番号又は法人番号	●				1	無	半角	13	－	－	空欄	11	11	
64	頁番号		●			９９９／９９９（現在頁／総頁数）	1	無	半角	7	－	－	－	11	－	
65	備考		●		特別徴収義務者の情報に応じて、「納期特例適用あり」、「納入書なし」、「納税義務者用通知なし」、「全従業員０円」、「口座振替無」を印字		1	無	全角	20	－	－	空欄	9	9	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百三十一（第四条第六号関係）

帳票ＩＤ	0100042	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	特別徴収税額決定通知書（納税義務者用）	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	課税年度		●			通知年度 タイトルは以下を想定 「令和NN年度　給与所得等に係る市町村民税・道府県民税・森林環境税　特別徴収税額の決定・変更通知書　（納税義務者用）」	3	無	日付型	11	和暦	ー	空欄	12	12	
2	公印		●			公印	3	無	ー	ー	ー	ー	空欄	ー	ー	プレプリントかシステム印字で選択可能
3	帳票名		●		決定・変更のどちらかわかるように出力する	帳票名の「・変更」部分に"====="など	1	無	全角	4	ー	ー	空白	11	11	
4	所得	給与収入	●			所得-給与収入	3	無	数値型	10	ー	ー	空欄	9	9	
5		給与所得（所得金額調整控除後）	●			所得-給与所得（所得金額調整控除後）	3	無	数値型	10	ー	ー	空欄	9	9	
6		その他の所得計	●			所得-その他の所得計	3	無	数値型	10	ー	ー	空欄	9	9	
7	主たる給与以外の合算所得区分	営業等	●			主たる給与以外の合算所得区分-営業等	3	無	半角	1	ー	ー	空欄	9	9	営業所得を有する場合、「＊」を記載
8		農業	●			主たる給与以外の合算所得区分-農業	3	無	半角	1	ー	ー	空欄	9	9	農業所得を有する場合、「＊」を記載
9		不動産	●			主たる給与以外の合算所得区分-不動産	3	無	半角	1	ー	ー	空欄	9	9	不動産所得を有する場合、「＊」を記載
10		利子	●			主たる給与以外の合算所得区分-利子	3	無	半角	1	ー	ー	空欄	9	9	利子所得を有する場合、「＊」を記載
11		配当	●			主たる給与以外の合算所得区分-配当	3	無	半角	1	ー	ー	空欄	9	9	配当所得を有する場合、「＊」を記載
12		給与	●			主たる給与以外の合算所得区分-給与	3	無	半角	1	ー	ー	空欄	9	9	主たる給与以外の給与所得を有する場合、「＊」を記載
13		雑	●			主たる給与以外の合算所得区分-雑	3	無	半角	1	ー	ー	空欄	9	9	雑所得を有する場合、「＊」を記載
14		譲渡・一時	●			主たる給与以外の合算所得区分-譲渡・一時	3	無	半角	1	ー	ー	空欄	9	9	譲渡・一時所得を有する場合、「＊」を記載
15	総所得金額①		●		10桁の印字が可能なこと。	総所得金額①	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
16	課税標準	総所得③	●			課税標準-総所得③	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
17		山林所得	●			課税標準-山林所得	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
18		分離短期譲渡	●			課税標準-分離短期譲渡	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
19		分離長期譲渡	●			課税標準-分離長期譲渡	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
20		株式等の譲渡	●			課税標準-株式等の譲渡	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
21		上場株式等の配当等	●			課税標準-上場株式等の配当等	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
22		先物取引	●			課税標準-先物取引	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
23	所得控除	雑損	●			所得控除-雑損	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
24		医療費	●			所得控除-医療費	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
25		社会保険料	●			所得控除-社会保険料	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
26		小規模企業共済	●			所得控除-小規模企業共済	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
27		生命保険料	●			所得控除-生命保険料	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
28		地震保険料	●			所得控除-地震保険料	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
29		障・寡・ひ・勤	●			所得控除-障・寡・ひ・勤	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
30		配偶者	●			所得控除-配偶者	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
31		配偶者特別	●			所得控除-配偶者特別	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
32		扶養	●			所得控除-扶養	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
97		特定親族特別	●			所得控除-特定親族特別	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
33		基礎	●			所得控除-基礎	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
34		所得控除合計②	●			所得控除-所得控除合計②	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
35	控配		●			控配	3	無	半角	1	ー	ー	空欄	9	9	控配有の場合「*」を記載
36	老配		●			老配	3	無	半角	1	ー	ー	空欄	9	9	老人控配有の場合「*」を記載
37	扶養親族該当区分	特定	●			扶養親族該当区分-特定	3	無	半角	1	ー	ー	空欄	9	9	

帳票ＩＤ	0100042	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	特別徴収税額決定通知書（納税義務者用）	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
38		同老	●			扶養親族該当区分-同老	3	無	半角	1	―	―	空欄	9	9	
39		老人	●			扶養親族該当区分-老人	3	無	半角	1	―	―	空欄	9	9	
40		16歳未満	●			扶養親族該当区分-16歳未満	3	無	半角	2	―	―	空欄	9	9	
41		その他	●			扶養親族該当区分-その他	3	無	半角	2	―	―	空欄	9	9	
42		同障	●			扶養親族該当区分-同障	3	無	半角	1	―	―	空欄	9	9	
43		特障	●			扶養親族該当区分-特障	3	無	半角	1	―	―	空欄	9	9	
44		他障	●			扶養親族該当区分-他障	3	無	半角	1	―	―	空欄	9	9	
98	特定親族特別控除該当区分	特親	●			特定親族特別控除該当区分	3	無	半角	1	―	―	空欄	9	9	
45	本人該当区分	未成年者	●			本人該当区分-未成年者	3	無	半角	1	―	―	空欄	9	9	本人未成年者の場合「*」を記載
46		特障	●			本人該当区分-特障	3	無	半角	1	―	―	空欄	9	9	本人特障の場合「*」を記載
47		他障	●			本人該当区分-他障	3	無	半角	1	―	―	空欄	9	9	本人他障の場合「*」を記載
48		寡婦	●			本人該当区分-寡婦	3	無	半角	1	―	―	空欄	9	9	本人寡婦の場合「*」を記載
49		ひとり親	●			本人該当区分-ひとり親	3	無	半角	1	―	―	空欄	9	9	本人ひとり親の場合「*」を記載
50		勤労学生	●			本人該当区分-勤労学生	3	無	半角	1	―	―	空欄	9	9	本人勤労学生の場合「*」を記載
51	繰越損失		●			繰越損失	3	無	半角	1	―	―	空欄	9	9	繰越損失がある場合「*」を記載
52	摘要		●		導入時に以下の項目から印字対象及び出力の優先順を選択する。 調整控除、配当控除、住宅借入金等特別税額控除、寄附金控除、外国税額控除、所得割調整額、配当割額控除額、株式等譲渡所得割額控除額のうち該当するものがそれぞれ市町村民税・道府県民税別に印字 ふるさと特例控除額、ワンストップ特例控除額、所得金額調整控除額に該当する場合に印字 通知事由を印字 合計所得金額を印字。 なお、上記項目以外にも、地方団体の判断のもと、本項目を用いて適宜必要な項目を印字できることとする。	摘要	3	有	全角	43/4	―	―	空欄	7	7	導入時に以下の項目から印字対象を選択する。 調整控除、配当控除、住宅借入金等特別税額控除、寄附金税額控除、外国税額控除、所得割調整額、配当割額控除額、株式等譲渡所得割額控除額のうち該当するものがそれぞれ市町村民税・道府県民税別に印字 ふるさと特例控除額、ワンストップ特例控除額、所得金額調整控除額に該当する場合に印字 通知事由を印字 合計所得金額を印字。 なお、上記項目以外にも、地方団体の判断のもと、本項目を用いて適宜必要な項目を印字できることとする。
53	税額	市町村　税額控除前所得割額④	●			税額-市町村　税額控除前所得割額④	3	無	数値型	14	―	―	空欄	9	9	
54		市町村　税額控除額⑤	●			税額-市町村　税額控除額⑤	3	無	数値型	14	―	―	空欄	9	9	
55		市町村　所得割額　⑥	●			税額-市町村　所得割額　⑥	3	無	数値型	14	―	―	空欄	9	9	
56		市町村　均等割額　⑦	●			税額-市町村　均等割額　⑦	3	無	数値型	14	―	―	空欄	9	9	
57		道府県　税額控除前所得割額④	●			税額-道府県　税額控除前所得割額④	3	無	数値型	14	―	―	空欄	9	9	
58		道府県　税額控除額⑤	●			税額-道府県　税額控除額⑤	3	無	数値型	14	―	―	空欄	9	9	
59		道府県　所得割額　⑥	●			税額-道府県　所得割額　⑥	3	無	数値型	14	―	―	空欄	9	9	
60		道府県　均等割額　⑦	●			税額-道府県　均等割額　⑦	3	無	数値型	14	―	―	空欄	9	9	
96		森林環境税額⑧	●			森林環境税額　⑧	3	無	数値型	14	―	―	空欄	9	9	
61		特別徴収税額⑨	●			税額-特別徴収税額⑨	3	無	数値型	14	―	―	空欄	9	9	
62		控除不足額⑩	●			税額-控除不足額⑩	3	無	数値型	14	―	―	空欄	9	9	
63		既充当又は委託納付額⑪	●			税額-既充当又は委託納付額⑪	3	無	数値型	14	―	―	空欄	9	9	当初課税に係る通知の場合、記載しない。 更正時期に係る通知の場合、既充当又は委託納付額を記載。
64		既納付額⑫	●			税額-既納付額⑫	3	無	数値型	14	―	―	空欄	9	9	当初課税に係る通知の場合、記載しない。 更正時期に係る通知の場合、既納付額を記載。
65		差引納付額（⑨－⑫－⑩,⑪）	●			税額-差引納付額（⑨－⑫－⑩,⑪）	3	無	数値型	14	―	―	空欄	9	9	
66		変更前税額⑬	●			税額-変更前税額⑬	3	無	数値型	14	―	―	空欄	9	9	当初課税に係る通知の場合、記載しない。 更正時期に係る通知の場合、特別徴収税合計額（確定前）を記載

帳票ＩＤ	0100042	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	特別徴収税額決定通知書（納税義務者用）	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ﾎﾟｲﾝﾄ）	最小フォントサイズ（ﾎﾟｲﾝﾄ）	その他編集条件
67		増減額（⑨－⑪）	●			税額-増減額（⑨－⑪）	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	当初課税に係る通知の場合、記載しない。 更正時期に係る通知の場合、増減額（特別徴収税額⑧－変更前税額⑫）を記載
68		変更月	●			税額-変更月	3	無	半角	2	－	－	空欄	9	9	
69	納付額	6月分	●			納付額-6月分	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
70		7月分	●			納付額-7月分	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
71		8月分	●			納付額-8月分	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
72		9月分	●			納付額-9月分	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
73		10月分	●			納付額-10月分	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
74		11月分	●			納付額-11月分	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
75		12月分	●			納付額-12月分	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
76		1月分	●			納付額-1月分	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
77		2月分	●			納付額-2月分	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
78		3月分	●			納付額-3月分	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
79		4月分	●			納付額-4月分	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
80		5月分	●			納付額-5月分	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
81	受給者番号		●			受給者番号	3	無	半角	20/2	－	－	空欄	9	9	
82	氏名		●		賦課期日時点の氏名、現在の氏名、通称名のいずれかを任意に指定して出力。	氏名	3	無	本人氏名型	19	－	○	空欄	9	9	
83	指定番号		●			指定番号	3	無	半角	12	－	－	空欄	10	10	
84	住所		●		＜通常の出力内容＞ ■導入時に、出力する内容を以下のいずれかから選択する。 ①賦課期日時点住所を印字 ②現住所（宛名等の最新）を印字 ③給与支払報告書の個人明細で申告された住所を印字 ＜ＤＶ等支援措置対象者の場合の出力内容＞ ■納税義務者がＤＶ等支援措置対象者の場合は、個人ごとに以下の中から、出力する内容を選択する。 ①賦課期日時点住所を印字 ②現住所（宛名等の最新）を印字 ③給与支払報告書の個人明細で申告された住所を印字 ④アスタリスク等の記号を枠内に印字 ⑤住所情報を印字しない ⑥本人からの申告住所（給与支払報告書とは別に印字する住所はここにしたい等の要望があった場合を想定） ■納税義務者がＤＶ等支援措置対象者で、個人ごとの選択がない場合は、下記の中から選択した情報を一律で印字する。 ①賦課期日時点住所を印字 ②現住所（宛名等の最新）を印字 ③給与支払報告書の個人明細で申告された住所を印字 ④アスタリスク等の記号を枠内に印字 ⑤住所情報を印字しない	住所	3	無	住所型	31	－	○	空欄	9	9	
85	通知書番号		●		通知書番号を印字する	通知書番号を印字する	3	無	半角	22	－	－	空欄	10	10	
86	通知日		●			通知日	3	無	日付型	11	和暦	－	空欄	9	9	
87	発行者名	肩書き	●			発行者名-肩書き	1	無	全角	16	－	－	空欄	9	9	プレプリントかシステム印字で選択可能
88		首長名	●			発行者名-首長名	1	無	全角	12	－	－	空欄	10	10	プレプリントかシステム印字で選択可能
89	問い合わせ先	お問い合わせ先	●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		プレプリントかシステム印字で選択可能
90		担当部署	●			例）●●●市役所　●民税課　課税係	2	有	全角	26	－	－	－	11		

帳票ＩＤ	01000042		
帳票名称	特別徴収税額決定通知書（納税義務者用）	適合基準日：令和８年４月１日	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行※	和暦・西暦	文字詰めの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
91		郵便番号	●			郵便番号（「999－9999」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
92		所在地	●			所在地	2	有	全角	26	－	－	－	11		
93		電話番号（内線番号）	●			電話番号（内線番号）	1	無	半角	26	－	－	－	11		
94	特別徴収義務者名		●			特別徴収義務者名	1	有	本人氏名型	31/2	－	○	空欄	9	9	
95	頁番号		●			999／999（現在頁／総頁数）	1	無	半角	7	－	－	－	11	－	

※　単位は文字数、プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

855　令和８年３月31日　火曜日　官　報　（号外特第16号）

別表第百三十一の二（第四条第六号関係）

帳票ＩＤ	0100042
帳票名称	特別徴収税額決定通知書（納税義務者用）

適合基準日：令和９年４月１日

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	課税年度		●			通知年度 タイトルは以下を想定 「令和NN年度　給与所得等に係る市町村民税・道府県民税・森林環境税　特別徴収税額の決定・変更通知書　（納税義務者用）」	3	無	日付型	11	和暦	－	空欄	12	12	
2	公印		●			公印	3	無	－	－	－	－	空欄	－	－	プレプリントかシステム印字で選択可能
3	帳票名		●		決定・変更のどちらかわかるように出力する	帳票名の「・変更」部分に"====="など	1	無	全角	4	－	－	空白	11	11	
4	所得	給与収入	●			所得-給与収入	3	無	数値型	10	－	－	空欄	9	9	
5		給与所得（所得金額調整控除後）	●			所得-給与所得（所得金額調整控除後）	3	無	数値型	10	－	－	空欄	9	9	
6		その他の所得計	●			所得-その他の所得計	3	無	数値型	10	－	－	空欄	9	9	
7	主たる給与以外の合算所得区分	営業等	●			主たる給与以外の合算所得区分-営業等	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	営業所得を有する場合、「＊」を記載
8		農業	●			主たる給与以外の合算所得区分-農業	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	農業所得を有する場合、「＊」を記載
9		不動産	●			主たる給与以外の合算所得区分-不動産	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	不動産所得を有する場合、「＊」を記載
10		利子	●			主たる給与以外の合算所得区分-利子	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	利子所得を有する場合、「＊」を記載
11		配当	●			主たる給与以外の合算所得区分-配当	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	配当所得を有する場合、「＊」を記載
12		給与	●			主たる給与以外の合算所得区分-給与	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	主たる給与以外の給与所得を有する場合、「＊」を記載
13		雑	●			主たる給与以外の合算所得区分-雑	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	雑所得を有する場合、「＊」を記載
14		譲渡・一時	●			主たる給与以外の合算所得区分-譲渡・一時	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	譲渡・一時所得を有する場合、「＊」を記載
15	総所得金額①		●		10桁の印字が可能なこと。	総所得金額①	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
16	課税標準	総所得③	●			課税標準-総所得③	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
17		山林所得	●			課税標準-山林所得	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
18		分離短期譲渡	●			課税標準-分離短期譲渡	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
19		分離長期譲渡	●			課税標準-分離長期譲渡	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
20		株式等の譲渡	●			課税標準-株式等の譲渡	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
21		上場株式等の配当等	●			課税標準-上場株式等の配当等	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
22		先物取引	●			課税標準-先物取引	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
23	所得控除	雑損	●			所得控除-雑損	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
24		医療費	●			所得控除-医療費	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
25		社会保険料	●			所得控除-社会保険料	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
26		小規模企業共済	●			所得控除-小規模企業共済	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
27		生命保険料	●			所得控除-生命保険料	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
28		地震保険料	●			所得控除-地震保険料	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
29		障・寡・ひ・勤	●			所得控除-障・寡・ひ・勤	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
30		配偶者	●			所得控除-配偶者	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
31		配偶者特別	●			所得控除-配偶者特別	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
32		扶養	●			所得控除-扶養	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
97		特定親族特別	●			所得控除-特定親族特別	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
33		基礎	●			所得控除-基礎	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
34		所得控除合計②	●			所得控除-所得控除合計②	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
35	控配		●			控配	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	控配有の場合「＊」を記載

帳票ＩＤ	0100042	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	特別徴収税額決定通知書（納税義務者用）	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	請元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
36	老配		●			老配	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	老人控配有の場合「*」を記載
37	扶養親族該当区分	特定	●			扶養親族該当区分-特定	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	
38		同老	●			扶養親族該当区分-同老	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	
39		老人	●			扶養親族該当区分-老人	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	
40		16歳未満	●			扶養親族該当区分-16歳未満	3	無	半角	2	－	－	空欄	9	9	
41		その他	●			扶養親族該当区分-その他	3	無	半角	2	－	－	空欄	9	9	
42		同障	●			扶養親族該当区分-同障	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	
43		特障	●			扶養親族該当区分-特障	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	
44		他障	●			扶養親族該当区分-他障	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	
98	特定親族特別控除該当区分	特親	●			特定親族特別控除該当区分	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	
45	本人該当区分	未成年者	●			本人該当区分-未成年者	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	本人未成年者の場合「*」を記載
46		特障	●			本人該当区分-特障	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	本人特障の場合「*」を記載
47		他障	●			本人該当区分-他障	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	本人他障の場合「*」を記載
48		寡婦	●			本人該当区分-寡婦	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	本人寡婦の場合「*」を記載
49		ひとり親	●			本人該当区分-ひとり親	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	本人ひとり親の場合「*」を記載
50		勤労学生	●			本人該当区分-勤労学生	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	本人勤労学生の場合「*」を記載
51	繰越損失		●			繰越損失	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	繰越損失がある場合「*」を記載
52	摘要		●		導入時に以下の項目から印字対象及び出力の優先順を選択する。 調整控除、配当控除、住宅借入金等特別税額控除、寄附金控除、外国税額控除、所得割調整額、配当割額控除額、株式等譲渡所得割額控除額のうち該当するものがそれぞれ市町村民税・道府県民税別に印字 ふるさと特例控除額、ワンストップ特例控除額、所得金額調整控除額に該当する場合に印字 通知事由を印字 合計所得金額を印字。 なお、上記項目以外にも、地方団体の判断のもと、本項目を用いて適宜必要な項目を印字できることとする。	摘要	3	有	全角	43/4	－	－	空欄	7	7	導入時に以下の項目から印字対象を選択する。 調整控除、配当控除、住宅借入金等特別税額控除、寄附金税額控除、外国税額控除、所得割調整額、配当割額控除額、株式等譲渡所得割額控除額のうち該当するものがそれぞれ市町村民税・道府県民税別に印字 ふるさと特例控除額、ワンストップ特例控除額、所得金額調整控除額に該当する場合に印字 通知事由を印字 合計所得金額を印字。 なお、上記項目以外にも、地方団体の判断のもと、本項目を用いて適宜必要な項目を印字できることとする。
53	税額	市町村　税額控除前所得割額④	●			税額-市町村　税額控除前所得割額④	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
54		市町村　税額控除額⑤	●			税額-市町村　税額控除額⑤	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
55		市町村　所得割額 ⑥	●			税額-市町村　所得割額 ⑥	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
56		市町村　均等割額 ⑦	●			税額-市町村　均等割額 ⑦	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
57		道府県　税額控除前所得割額④	●			税額-道府県　税額控除前所得割額④	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
58		道府県　税額控除額⑤	●			税額-道府県　税額控除額⑤	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
59		道府県　所得割額 ⑥	●			税額-道府県　所得割額 ⑥	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
60		道府県　均等割額 ⑦	●			税額-道府県　均等割額 ⑦	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
96		森林環境税額⑧	●			森林環境税額 ⑧	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
61		特別徴収税額⑨	●			税額-特別徴収税額⑨	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
62		控除不足額⑩	●			税額-控除不足額⑩	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
63		既充当又は委託納付額⑪	●			税額-既充当又は委託納付額⑪	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	当初課税に係る通知の場合、記載しない。 更正時期に係る通知の場合、既充当又は委託納付額を記載。
64		既納付額⑫	●			税額-既納付額⑫	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	当初課税に係る通知の場合、記載しない。 更正時期に係る通知の場合、既納付額を記載。
65		差引納付額（⑨－⑫－⑩､⑪）	●			税額-差引納付額（⑨－⑫－⑩､⑪）	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	

帳票ＩＤ	0100042	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	特別徴収税額決定通知書（納税義務者用）	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
66		変更前税額⑪	●			税額-変更前税額⑪	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	当初課税に係る通知の場合、記載しない。 更正時期に係る通知の場合、特別徴収税合計額（確定前）を記載
67		増減額（⑨－⑪）	●			税額-増減額（⑨－⑪）	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	当初課税に係る通知の場合、記載しない。 更正時期に係る通知の場合、増減額（特別徴収税額⑧－変更前税額⑫）を記載
68		変更月	●			税額-変更月	3	無	半角	2	－	－	空欄	9	9	
69	納付額	6月分	●			納付額-6月分	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
70		7月分	●			納付額-7月分	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
71		8月分	●			納付額-8月分	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
72		9月分	●			納付額-9月分	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
73		10月分	●			納付額-10月分	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
74		11月分	●			納付額-11月分	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
75		12月分	●			納付額-12月分	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
76		1月分	●			納付額-1月分	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
77		2月分	●			納付額-2月分	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
78		3月分	●			納付額-3月分	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
79		4月分	●			納付額-4月分	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
80		5月分	●			納付額-5月分	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
81	受給者番号		●			受給者番号	3	無	半角	20/2	－	－	空欄	9	9	
82	氏名		●		就課期日時点の氏名、現在の氏名、通称名のいずれかを任意に指定して出力。	氏名	3	無	本人氏名型	19	－	○	空欄	9	9	
83	指定番号		●			指定番号	3	無	半角	12	－	－	空欄	10	10	
84	住所		●		＜通常の出力内容＞ ■導入時に、出力する内容を以下のいずれかから選択する。 ①就課期日時点住所を印字 ②現住所（宛名等の最新）を印字 ③給与支払報告書の個人明細で申告された住所を印字 ＜ＤＶ等支援措置対象者の場合の出力内容＞ ■納税義務者がＤＶ等支援措置対象者の場合は、個人ごとに以下の中から、出力する内容を選択する。 ①就課期日時点住所を印字 ②現住所（宛名等の最新）を印字 ③給与支払報告書の個人明細で申告された住所を印字 ④アスタリスク等の記号を枠内に印字 ⑤住所情報を印字しない ⑥本人からの申告住所（給与支払報告書とは別に印字する住所はここにしたい等の要望があった場合を想定） ■納税義務者がＤＶ等支援措置対象者で、個人ごとの選択がない場合は、下記の中から選択した情報を一律で印字する。 ①就課期日時点住所を印字 ②現住所（宛名等の最新）を印字 ③給与支払報告書の個人明細で申告された住所を印字 ④アスタリスク等の記号を枠内に印字 ⑤住所情報を印字しない	住所	3	無	住所型	31	－	○	空欄	9	9	
85	通知書番号		●		通知書番号を印字する	通知書番号を印字する	3	無	半角	20	－	－	空欄	10	10	
86	通知日		●			通知日	3	無	日付型	11	和暦	－	空欄	9	9	
87	発行者名	肩書き	●			発行者名-肩書き	1	無	全角	16	－	－	空欄	9	9	プレプリントかシステム印字で選択可能
88		首長名	●			発行者名-首長名	1	無	全角	12	－	－	空欄	10	10	プレプリントかシステム印字で選択可能

帳票ＩＤ	0100042	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	特別徴収税額決定通知書（納税義務者用）	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表									
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
89	問い合わせ先	お問い合わせ先	●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	―	―	―	11		プレプリントかシステム印字で選択可能
90		担当部署	●			例）●●●市役所　●民税課　課税係	2	有	全角	26	―	―	―	11		
91		郵便番号	●			郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	―	―	―	11		
92		所在地	●			所在地	2	有	全角	26	―	―	―	11		
93		電話番号（内線番号）	●			電話番号（内線番号）	1	無	半角	26	―	―	―	11		
94	特別徴収義務者名		●			特別徴収義務者名	1	有	本人氏名型	31/2	―	○	空欄	9	9	
95	頁番号		●			９９／９９９（現在頁／総頁数）	1	無	半角	7	―	―	―	11	―	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百三十二（第四条第七号関係）

帳票ＩＤ	0100043	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	特別徴収税額変更通知書（納税義務者用）	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	課税年度		●			通知年度 タイトルは以下を想定 「令和纳年度　給与所得等に係る市町村民税・道府県民税・森林環境税　特別徴収税額の決定・変更通知書　（納税義務者用）」	3	無	日付型	11	和暦	ー	空欄	12	12	
2	公印		●			公印	3	無	ー	ー	ー	ー	空欄	ー	ー	プレプリントかシステム印字で選択可能
3	帳票名		●		決定・変更のどちらかわかるように出力する	帳票名の「・決定」部分に"===="など	1	無	全角	4	ー	ー	空白	11	11	
4	所得	給与収入	●			所得-給与収入	3	無	数値型	10	ー	ー	空欄	9	9	
5		給与所得（所得金額調整控除後）	●			所得-給与所得（所得金額調整控除後）	3	無	数値型	10	ー	ー	空欄	9	9	
6		その他の所得計	●			所得-その他の所得計	3	無	数値型	10	ー	ー	空欄	9	9	
7	主たる給与以外の合算所得区分	営業等	●			主たる給与以外の合算所得区分-営業等	3	無	半角	1	ー	ー	空欄	9	9	営業所得を有する場合、「*」を記載
8		農業	●			主たる給与以外の合算所得区分-農業	3	無	半角	1	ー	ー	空欄	9	9	農業所得を有する場合、「*」を記載
9		不動産	●			主たる給与以外の合算所得区分-不動産	3	無	半角	1	ー	ー	空欄	9	9	不動産所得を有する場合、「*」を記載
10		利子	●			主たる給与以外の合算所得区分-利子	3	無	半角	1	ー	ー	空欄	9	9	利子所得を有する場合、「*」を記載
11		配当	●			主たる給与以外の合算所得区分-配当	3	無	半角	1	ー	ー	空欄	9	9	配当所得を有する場合、「*」を記載
12		給与	●			主たる給与以外の合算所得区分-給与	3	無	半角	1	ー	ー	空欄	9	9	主たる給与以外の給与所得を有する場合、「*」を記載
13		雑	●			主たる給与以外の合算所得区分-雑	3	無	半角	1	ー	ー	空欄	9	9	雑所得を有する場合、「*」を記載
14		譲渡・一時	●			主たる給与以外の合算所得区分-譲渡・一時	3	無	半角	1	ー	ー	空欄	9	9	譲渡・一時所得を有する場合、「*」を記載
15	総所得金額①		●		10桁の印字が可能なこと。	総所得金額①	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
16	課税標準	総所得③	●			課税標準-総所得③	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
17		山林所得	●			課税標準-山林所得	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
18		分離短期譲渡	●			課税標準-分離短期譲渡	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
19		分離長期譲渡	●			課税標準-分離長期譲渡	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
20		株式等の譲渡	●			課税標準-株式等の譲渡	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
21		上場株式等の配当等	●			課税標準-上場株式等の配当等	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
22		先物取引	●			課税標準-先物取引	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
23	所得控除	雑損	●			所得控除-雑損	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
24		医療費	●			所得控除-医療費	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
25		社会保険料	●			所得控除-社会保険料	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
26		小規模企業共済	●			所得控除-小規模企業共済	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
27		生命保険料	●			所得控除-生命保険料	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
28		地震保険料	●			所得控除-地震保険料	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
29		障・寡・ひ・勤	●			所得控除-障・寡・ひ・勤	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
30		配偶者	●			所得控除-配偶者	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
31		配偶者特別	●			所得控除-配偶者特別	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
32		扶養	●			所得控除-扶養	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
97		特定親族特別	●			所得控除-特定親族特別	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
33		基礎	●			所得控除-基礎	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
34		所得控除合計②	●			所得控除-所得控除合計②	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
35	控配		●			控配	3	無	半角	1	ー	ー	空欄	9	9	控配有の場合「*」を記載

帳票ＩＤ	0100043	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	特別徴収税額変更通知書（納税義務者用）	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ｐｔ）	最小フォントサイズ（ｐｔ）	その他編集条件
36	老配		●			老配	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	老人控配有の場合「*」を記載
37	扶養親族該当区分	特定	●			扶養親族該当区分-特定	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	
38		同老	●			扶養親族該当区分-同老	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	
39		老人	●			扶養親族該当区分-老人	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	
40		16歳未満	●			扶養親族該当区分-16歳未満	3	無	半角	2	－	－	空欄	9	9	
41		その他	●			扶養親族該当区分-その他	3	無	半角	2	－	－	空欄	9	9	
42		同障	●			扶養親族該当区分-同障	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	
43		特障	●			扶養親族該当区分-特障	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	
44		他障	●			扶養親族該当区分-他障	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	
98	特定親族特別控除該当区分	特親	●			特定親族特別控除該当区分	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	
45	本人該当区分	未成年者	●			本人該当区分-未成年者	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	本人未成年者の場合「*」を記載
46		特障	●			本人該当区分-特障	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	本人特障の場合「*」を記載
47		他障	●			本人該当区分-他障	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	本人他障の場合「*」を記載
48		寡婦	●			本人該当区分-寡婦	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	本人寡婦の場合「*」を記載
49		ひとり親	●			本人該当区分-ひとり親	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	本人ひとり親の場合「*」を記載
50		勤労学生	●			本人該当区分-勤労学生	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	本人勤労学生の場合「*」を記載
51	繰越損失		●			繰越損失	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	繰越損失がある場合「*」を記載
52	摘要		●		導入時に以下の項目から印字対象及び出力の優先順を選択する。 調整控除、配当控除、住宅借入金等特別税額控除、寄附金控除、外国税額控除、所得割調整額、配当割額控除額、株式等譲渡所得割額控除額のうち該当するものがそれぞれ市町村民税・道府県民税別に印字 ふるさと特例控除額、ワンストップ特例控除額、所得金額調整控除額に該当する場合に印字 通知事由を印字 合計所得金額を印字。 なお、上記項目以外にも、地方団体の判断のもと、本項目を用いて適宜必要な項目を印字できることとする。	摘要	3	有	全角	43/4	－	－	空欄	7	7	導入時に以下の項目から印字対象を選択する。 調整控除、配当控除、住宅借入金等特別税額控除、寄附金税額控除、外国税額控除、所得割調整額、配当割額控除額、株式等譲渡所得割額控除額のうち該当するものがそれぞれ市町村民税・道府県民税別に印字 ふるさと特例控除額、ワンストップ特例控除額、所得金額調整控除額に該当する場合に印字 通知事由を印字 合計所得金額を印字。 なお、上記項目以外にも、地方団体の判断のもと、本項目を用いて適宜必要な項目を印字できることとする。
53	税額	市町村　税額控除前所得割額④	●			税額-市町村　税額控除前所得割額④	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
54		市町村　税額控除額⑤	●			税額-市町村　税額控除額⑤	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
55		市町村　所得割額 ⑥	●			税額-市町村　所得割額 ⑥	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
56		市町村　均等割額 ⑦	●			税額-市町村　均等割額 ⑦	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
57		道府県　税額控除前所得割額④	●			税額-道府県　税額控除前所得割額④	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
58		道府県　税額控除額⑤	●			税額-道府県　税額控除額⑤	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
59		道府県　所得割額 ⑥	●			税額-道府県　所得割額 ⑥	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
60		道府県　均等割額 ⑦	●			税額-道府県　均等割額 ⑦	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
96		森林環境税額⑧	●			森林環境税額 ⑧	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
61		特別徴収税額⑨	●			税額-特別徴収税額⑨	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
62		控除不足額⑩	●			税額-控除不足額⑩	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
63		既充当又は委託納付額⑪	●			税額-既充当又は委託納付額⑪	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	当初課税に係る通知の場合、記載しない。 更正時期に係る通知の場合、既充当又は委託納付額を記載。
64		既納付額⑫	●			税額-既納付額⑫	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	当初課税に係る通知の場合、記載しない。 更正時期に係る通知の場合、既納付額を記載。

帳票ＩＤ	0100043	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	特別徴収税額変更通知書（納税義務者用）	

連番	印字項目		実装必須項目	帳票オプション項目	備考	雛元表												
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行※	和田・雨冨	文字切れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	罫小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
65		変更前税額(③)	●			税額−変更前税額(③)	3	兼	数値型	14	−	−	空欄	9	9	当初課税に係る通知の場合、記載しない。特別徴収税額(⑧)−変更前税額(③)を記載
66		変更後税額(⑧)	●			税額−変更前税額(③)										
67		増減額（⑧−③）	●			税額−増減額（⑧−③）	3	兼	数値型	14	−	−	空欄	9	9	当初課税に係る通知の場合、記載しない。特別徴収税額(⑧)−変更前税額(③)を記載

帳票ＩＤ	0100043	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	特別徴収税額変更通知書（納税義務者用）	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
68		変更月	●			税額-変更月	3	無	半角	2	－	－	空欄	9	9	
69	納付額	6月分	●			納付額-6月分	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
70		7月分	●			納付額-7月分	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
71		8月分	●			納付額-8月分	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
72		9月分	●			納付額-9月分	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
73		10月分	●			納付額-10月分	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
74		11月分	●			納付額-11月分	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
75		12月分	●			納付額-12月分	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
76		1月分	●			納付額-1月分	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
77		2月分	●			納付額-2月分	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
78		3月分	●			納付額-3月分	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
79		4月分	●			納付額-4月分	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
80		5月分	●			納付額-5月分	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
81	受給者番号		●			受給者番号	3	無	半角	20/2	－	－	空欄	9	9	
82	氏名		●		賦課期日時点の氏名、現在の氏名、通称名のいずれかを任意に指定して出力。	氏名	3	無	本人氏名型	19	－	○	空欄	9	9	
83	指定番号		●			指定番号	3	無	半角	12	－	－	空欄	10	10	
84	住所		●		<通常の出力内容> ■導入時に、出力する内容を以下のいずれかから選択する。 ①賦課期日時点住所を印字 ②現住所（宛名等の最新）を印字 ③給与支払報告書の個人明細で申告された住所を印字 <ＤＶ等支援措置対象者の場合の出力内容> ■納税義務者がＤＶ等支援措置対象者の場合は、個人ごとに以下の中から、出力する内容を選択する。 ①賦課期日時点住所を印字 ②現住所（宛名等の最新）を印字 ③給与支払報告書の個人明細で申告された住所を印字 ④アスタリスク等の記号を枠内に印字 ⑤住所情報を印字しない ⑥本人からの申告住所（給与支払報告書とは別に印字する住所はここにしたい等の要望があった場合を想定） ■納税義務者がＤＶ等支援措置対象者で、個人ごとの選択がない場合は、下記の中から選択した情報を一律で印字する。 ①賦課期日時点住所を印字 ②現住所（宛名等の最新）を印字 ③給与支払報告書の個人明細で申告された住所を印字 ④アスタリスク等の記号を枠内に印字 ⑤住所情報を印字しない	住所	3	無	住所型	31	－	○	空欄	9	9	
85	通知書番号		●		通知書番号を印字する	通知書番号を印字する	3	無	半角	22	－	－	空欄	10	10	
86	通知日		●			通知日	3	無	日付型	11	和暦	－	空欄	9	9	
87	発行者名	肩書き	●			発行者名-肩書き	1	無	全角	16	－	－	空欄	9	9	プレプリントかシステム印字で選択可能
88		首長名	●			発行者名-首長名	1	無	全角	12	－	－	空欄	10	10	プレプリントかシステム印字で選択可能
89	問い合わせ先	お問い合わせ先	●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		プレプリントかシステム印字で選択可能
90		担当部署	●			例）●●●市役所　●民税課　課税係	2	有	全角	26	－	－	－	11		
91		郵便番号	●			郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
92		所在地	●			所在地	2	有	全角	26	－	－	－	11		
93		電話番号（内線番号）	●			電話番号（内線番号）	1	無	半角	26	－	－	－	11		

帳票ID	0100043		
帳票名称	特別徴収税額変更通知書（納税義務者用）	適合基準日：令和８年４月１日	

項番	印字項目				様式			補完表										
	大分類	小分類	帳票必須項目	帳票オプション項目	備考	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数（行※）	和田・岡田	文字区切り対応	データを自治体でいない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
94	特別徴収義務者名		●			特別徴収義務者名	1	有	半角	37/2	－	○	－	9	9	
95	宛名号		●			９９９／９９９（現在員／総員数）	1	無	半角	7	－	－	空欄	11	－	

※：単位は文字数、プリンターのハード仕様印刷プログラムにより全角できない場合を考慮し、本紙に近い文字数であればよしとする。

別表第百三十二の二（第四条第七号関係）

帳票ＩＤ	0100043	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	特別徴収税額変更通知書（納税義務者用）	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	課税年度		●			通知年度 タイトルは以下を想定 「令和纳年度　給与所得等に係る市町村民税・道府県民税・森林環境税　特別徴収税額の決定・変更通知書　（納税義務者用）」	3	無	日付型	11	和暦	ー	空欄	12	12	
2	公印		●			公印	3	無	ー	ー	ー	ー	空欄	ー	ー	プレプリントかシステム印字で選択可能
3	帳票名		●		決定・変更のどちらかわかるように出力する	帳票名の「・決定」部分に"===="など	1	無	全角	4	ー	ー	空白	11	11	
4	所得	給与収入	●			所得-給与収入	3	無	数値型	10	ー	ー	空欄	9	9	
5		給与所得（所得金額調整控除後）	●			所得-給与所得（所得金額調整控除後）	3	無	数値型	10	ー	ー	空欄	9	9	
6		その他の所得計	●			所得-その他の所得計	3	無	数値型	10	ー	ー	空欄	9	9	
7	主たる給与以外の合算所得区分	営業等	●			主たる給与以外の合算所得区分-営業等	3	無	半角	1	ー	ー	空欄	9	9	営業所得を有する場合、「*」を記載
8		農業	●			主たる給与以外の合算所得区分-農業	3	無	半角	1	ー	ー	空欄	9	9	農業所得を有する場合、「*」を記載
9		不動産	●			主たる給与以外の合算所得区分-不動産	3	無	半角	1	ー	ー	空欄	9	9	不動産所得を有する場合、「*」を記載
10		利子	●			主たる給与以外の合算所得区分-利子	3	無	半角	1	ー	ー	空欄	9	9	利子所得を有する場合、「*」を記載
11		配当	●			主たる給与以外の合算所得区分-配当	3	無	半角	1	ー	ー	空欄	9	9	配当所得を有する場合、「*」を記載
12		給与	●			主たる給与以外の合算所得区分-給与	3	無	半角	1	ー	ー	空欄	9	9	主たる給与以外の給与所得を有する場合、「*」を記載
13		雑	●			主たる給与以外の合算所得区分-雑	3	無	半角	1	ー	ー	空欄	9	9	雑所得を有する場合、「*」を記載
14		譲渡・一時	●			主たる給与以外の合算所得区分-譲渡・一時	3	無	半角	1	ー	ー	空欄	9	9	譲渡・一時所得を有する場合、「*」を記載
15	総所得金額①		●		10桁の印字が可能なこと。	総所得金額①	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
16	課税標準	総所得③	●			課税標準-総所得③	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
17		山林所得	●			課税標準-山林所得	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
18		分離短期譲渡	●			課税標準-分離短期譲渡	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
19		分離長期譲渡	●			課税標準-分離長期譲渡	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
20		株式等の譲渡	●			課税標準-株式等の譲渡	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
21		上場株式等の配当等	●			課税標準-上場株式等の配当等	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
22		先物取引	●			課税標準-先物取引	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
23	所得控除	雑損	●			所得控除-雑損	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
24		医療費	●			所得控除-医療費	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
25		社会保険料	●			所得控除-社会保険料	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
26		小規模企業共済	●			所得控除-小規模企業共済	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
27		生命保険料	●			所得控除-生命保険料	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
28		地震保険料	●			所得控除-地震保険料	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
29		障・寡・ひ・勤	●			所得控除-障・寡・ひ・勤	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
30		配偶者	●			所得控除-配偶者	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
31		配偶者特別	●			所得控除-配偶者特別	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
32		扶養	●			所得控除-扶養	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
97		特定親族特別	●			所得控除-特定親族特別	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
33		基礎	●			所得控除-基礎	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
34		所得控除合計②	●			所得控除-所得控除合計②	3	無	数値型	14	ー	ー	空欄	9	9	
35	控配		●			控配	3	無	半角	1	ー	ー	空欄	9	9	控配有の場合「*」を記載

865　令和８年３月31日　火曜日　官　報　（号外特第16号）

帳票ＩＤ	0100043	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	特別徴収税額変更通知書（納税義務者用）	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	請元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
36	老配		●			老配	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	老人控配有の場合「*」を記載
37	扶養親族該当区分	特定	●			扶養親族該当区分-特定	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	
38		同老	●			扶養親族該当区分-同老	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	
39		老人	●			扶養親族該当区分-老人	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	
40		16歳未満	●			扶養親族該当区分-16歳未満	3	無	半角	2	－	－	空欄	9	9	
41		その他	●			扶養親族該当区分-その他	3	無	半角	2	－	－	空欄	9	9	
42		同障	●			扶養親族該当区分-同障	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	
43		特障	●			扶養親族該当区分-特障	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	
44		他障	●			扶養親族該当区分-他障	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	
98	特定親族特別控除該当区分	特親	●			特定親族特別控除該当区分	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	
45	本人該当区分	未成年者	●			本人該当区分-未成年者	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	本人未成年者の場合「*」を記載
46		特障	●			本人該当区分-特障	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	本人特障の場合「*」を記載
47		他障	●			本人該当区分-他障	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	本人他障の場合「*」を記載
48		寡婦	●			本人該当区分-寡婦	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	本人寡婦の場合「*」を記載
49		ひとり親	●			本人該当区分-ひとり親	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	本人ひとり親の場合「*」を記載
50		勤労学生	●			本人該当区分-勤労学生	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	本人勤労学生の場合「*」を記載
51	繰越損失		●			繰越損失	3	無	半角	1	－	－	空欄	9	9	繰越損失がある場合「*」を記載
52	摘要		●		導入時に以下の項目から印字対象及び出力の優先順を選択する。 調整控除、配当控除、住宅借入金等特別税額控除、寄附金税額控除、外国税額控除、所得割調整額、配当割額控除額、株式等譲渡所得割額控除額のうち該当するものがそれぞれ市町村民税・道府県民税別に印字 ふるさと特例控除額、ワンストップ特例控除額、所得金額調整控除額に該当する場合に印字 通知事由を印字 合計所得金額を印字。 なお、上記項目以外にも、地方団体の判断のもと、本項目を用いて適宜必要な項目を印字できることとする。	摘要	3	有	全角	43/4	－	－	空欄	7	7	導入時に以下の項目から印字対象を選択する。 調整控除、配当控除、住宅借入金等特別税額控除、寄附金税額控除、外国税額控除、所得割調整額、配当割額控除額、株式等譲渡所得割額控除額のうち該当するものがそれぞれ市町村民税・道府県民税別に印字 ふるさと特例控除額、ワンストップ特例控除額、所得金額調整控除額に該当する場合に印字 通知事由を印字 合計所得金額を印字。 なお、上記項目以外にも、地方団体の判断のもと、本項目を用いて適宜必要な項目を印字できることとする。
53	税額	市町村　税額控除前所得割額④	●			税額-市町村　税額控除前所得割額④	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
54		市町村　税額控除額⑤	●			税額-市町村　税額控除額⑤	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
55		市町村　所得割額　⑥	●			税額-市町村　所得割額　⑥	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
56		市町村　均等割額　⑦	●			税額-市町村　均等割額　⑦	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
57		道府県　税額控除前所得割額④	●			税額-道府県　税額控除前所得割額④	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
58		道府県　税額控除額⑤	●			税額-道府県　税額控除額⑤	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
59		道府県　所得割額　⑥	●			税額-道府県　所得割額　⑥	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
60		道府県　均等割額　⑦	●			税額-道府県　均等割額　⑦	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
96		森林環境税額⑧	●			森林環境税額　⑧	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
61		特別徴収税額⑨	●			税額-特別徴収税額⑨	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
62		控除不足額⑩	●			税額-控除不足額⑩	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
63		既充当又は委託納付額⑪	●			税額-既充当又は委託納付額⑪	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	当初課税に係る通知の場合、記載しない。 更正時期に係る通知の場合、既充当又は委託納付額を記載。
64		既納付額⑫	●			税額-既納付額⑫	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	当初課税に係る通知の場合、記載しない。 更正時期に係る通知の場合、既納付額を記載。

帳票ＩＤ	0100043	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	特別徴収税額変更通知書（納税義務者用）	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
65		差引納付額（⑨－⑫－⑩,⑪）	●			税額-差引納付額（⑨－⑫－⑩,⑪）	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
66		変更前税額⑬	●			税額-変更前税額⑬	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	当初課税に係る通知の場合、記載しない。 更正時期に係る通知の場合、特別徴収税合計額（確定前）を記載

帳票ＩＤ	0100043	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	特別徴収税額変更通知書（納税義務者用）	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
67		増減額（⑨－⑬）	●			税額-増減額（⑨－⑬）	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	当初課税に係る通知の場合、記載しない。 更正時期に係る通知の場合、増減額（特別徴収税額⑧－変更前税額⑫）を記載
68		変更月	●			税額-変更月	3	無	半角	2	－	－	空欄	9	9	
69	納付額	6月分	●			納付額-6月分	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
70		7月分	●			納付額-7月分	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
71		8月分	●			納付額-8月分	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
72		9月分	●			納付額-9月分	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
73		10月分	●			納付額-10月分	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
74		11月分	●			納付額-11月分	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
75		12月分	●			納付額-12月分	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
76		1月分	●			納付額-1月分	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
77		2月分	●			納付額-2月分	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
78		3月分	●			納付額-3月分	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
79		4月分	●			納付額-4月分	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
80		5月分	●			納付額-5月分	3	無	数値型	14	－	－	空欄	9	9	
81	受給者番号		●			受給者番号	3	無	半角	20/2	－	－	空欄	9	9	
82	氏名		●		賦課期日時点の氏名、現在の氏名、通称名のいずれかを任意に指定して出力。	氏名	3	無	本人氏名型	19	－	○	空欄	9	9	
83	指定番号		●			指定番号	3	無	半角	12	－	－	空欄	10	10	
84	住所		●		＜通常の出力内容＞ ■導入時に、出力する内容を以下のいずれかから選択する。 ①賦課期日時点住所を印字 ②現住所（宛名等の最新）を印字 ③給与支払報告書の個人明細で申告された住所を印字 ＜ＤＶ等支援措置対象者の場合の出力内容＞ ■納税義務者がＤＶ等支援措置対象者の場合は、個人ごとに以下の中から、出力する内容を選択する。 ①賦課期日時点住所を印字 ②現住所（宛名等の最新）を印字 ③給与支払報告書の個人明細で申告された住所を印字 ④アスタリスク等の記号を枠内に印字 ⑤住所情報を印字しない ⑥本人からの申告住所（給与支払報告書とは別に印字する住所はここにしたい等の要望があった場合を想定） ■納税義務者がＤＶ等支援措置対象者で、個人ごとの選択がない場合は、下記の中から選択した情報を一律で印字する。 ①賦課期日時点住所を印字 ②現住所（宛名等の最新）を印字 ③給与支払報告書の個人明細で申告された住所を印字 ④アスタリスク等の記号を枠内に印字 ⑤住所情報を印字しない	住所	3	無	住所型	31	－	○	空欄	9	9	
85	通知書番号		●		通知書番号を印字する	通知書番号を印字する	3	無	半角	20	－	－	空欄	10	10	
86	通知日		●			通知日	3	無	日付型	11	和暦	－	空欄	9	9	
87	発行者名	肩書き	●			発行者名-肩書き	1	無	全角	16	－	－	空欄	9	9	プレプリントかシステム印字で選択可能
88		首長名	●			発行者名-首長名	1	無	全角	12	－	－	空欄	10	10	プレプリントかシステム印字で選択可能
89	問い合わせ先	お問い合わせ先	●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		プレプリントかシステム印字で選択可能
90		担当部署	●			例）●●●市役所　●●税課　課税係	2	有	全角	26	－	－	－	11		
91		郵便番号	●			郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		

帳票ＩＤ	0100043	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	特別徴収税額変更通知書（納税義務者用）	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
92		所在地	●			所在地	2	有	全角	26	－	－	－	11		
93		電話番号（内線番号）	●			電話番号（内線番号）	1	無	半角	26	－	－	－	11		
94	特別徴収義務者名		●			特別徴収義務者名	1	有	本人氏名型	31/2	－	○	空欄	9	9	
95	頁番号		●			９９９／９９９（現在頁／総頁数）	1	無	半角	7	－	－	－	11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百三十三（第四条第八号関係）

帳票ＩＤ	0100047
帳票名称	納税通知書
適合基準日：令和８年４月１日	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	請元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
16	送付先	郵便番号	●			XXX-XXXXxxxx	1	無	全角	12	－	－	空白	9	9	
18		住所	●			9Pで印字しきれない場合に7Pで印字。 それでも印字できない場合は空白とする。	1	有	宛名住所型	9P 25/7 7P 32/7	－	○	－	9	7	
19		氏名	●			9Pで印字しきれない場合に7Pで印字。 それでも印字できない場合は空白とする。	1	有	宛名氏名型	9P 25/7 7P 32/7	－	○	－	9	7	納税管理人等に送付する場合は、機能要件の規定に従い印字
20		カスタマーバーコード	●			カスタマーバーコード	1	無	－	－	－	－	空白	－	－	
21		返戻入力用バーコード		●		返戻入力用バーコード	1	無	－	－	－	－	空白	－	－	
17		同一世帯で同居の納税義務者の有無		●	郵便料の圧縮のため、同じ世帯を名寄せし、発送する際に使用する同一世帯で同居の納税義務者がいる者を特定するための印	NNNNNNNNNNNNNNNN 【編集例】 同一世帯で同居の納税義務者の有無：有 同一世帯で同居の納税義務者の有無：無	1	無	全角	18	－	－	印字無し	7	7	
22	引抜き用番号		●		納税通知書の種類ごとに連番を印字する、引抜き処理用の番号 納税通知書の種類は以下の中から 必要なものを導入時に選択する ４期・１期・口座・随時の区分ごと、郵便番号（７桁）ごと、課税年度ごと、徴収方法ごと、郵便番号（指定した複数の郵便番号（郵便局単位））ごと、納付書の枚数ごと、本人死亡ごと	9999999999	1	無	半角	10	－	－	－	9	9	
138	宛名欄通知文		●		納税義務者本人に決定、変更した旨の通知文を印字する。	「あなたのＮＮＮ民税・Ｎ民税、森林環境税を 本書のとおりＮＮＬましたので通知します。」 文言を、新規課税、更正の場合に分け、また、 導入時に当該市区町村が市・区・町・村・特別区、都・道・府・県のうち該当する値を設定した上で以下の通り編集する。 【編集例】 ＜新規課税の場合＞ あなたの市民税・県民税、森林環境税を 本書のとおり決定しましたので通知します。 ※特別区の場合 あなたの特別区民税・都民税、森林環境税を 本書のとおり決定しましたので通知します。 ※事業所・家屋敷課税のみの場合、森林環境税が無い年度の場合 あなたの市民税・県民税を 本書のとおり決定しましたので通知します。 ＜賦課更正の場合＞ あなたの市民税・県民税、森林環境税を 本書のとおり変更しましたので通知します。	1	有	全角	25/2	－	－	－	7	7	
29	通知日		●			NNNNNNNNNN 【編集例】 令和２年１０月１５日	1	無	日付型	11	和暦/西暦	－	印字無し	9	9	
30	首長肩書		●			NNNNNNNNNN	1	無	全角	16	－	－	－	9	9	
158	首長氏名		●			NNNNNNNNNN	1	無	全角	12	－	－	－	12	12	
2	公印		●			公印イメージ	1	無	－	－	－	－	－	－	－	
3	通知書番号	通知書番号	●		通知書番号を印字する	通知書番号を印字する	1	無	半角	22	－	－	－	9	9	
133	問い合わせ連絡先	担当部署	●			NNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNN	1	無	全角	30	－	－	－	7	7	
134		電話番号	●			NNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNN	1	無	全角	30	－	－	－	7	7	
9	口座情報	金融機関名	●			NNNNNNNNNNNNNN	1	無	全角	15	－	－	空白	7	7	
10		支店名	●		省略するか選択できる	NNNNNNNNNNNNNN	1	無	全角	15	－	－	空白	7	7	
11		預金種別	●			NN 【編集例】 普通	1	無	全角	2	－	－	空白	7	7	
8		口座番号	●		口座番号の一部又は全部を伏字で表示できること。	XXXXXXXXXXXX	1	無	半角	13	－	－	空白	9	9	

帳票ＩＤ	0100047	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	納税通知書	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
13		振替方法	●		各期または全期を印字（２期以降の変更通知書の場合、全期登録者でも各期を選択可能）	NNNNN 【編集例】 各期　or　全期	1	無	全角	5	—	—	空白	7	7	
12		口座名義人	●			NNNNNNNNNNNNNNN	1	無	半角	30	—	—	空白	7	7	
14	納税貯蓄組合情報	納税貯蓄組合名		●		NNNNNNNNNNNNNNN	1	無	全角	15	—	—	空白	7	7	
15		納税貯蓄組合コード番号		●		XXXXXXXXXXXXXXX	1	無	半角	15	—	—	空白	9	9	
1	帳票名		●			【編集例】 市民税・県民税・森林環境税　納税通知書　兼決定通知書 ・事業所・家屋敷課税のみの場合、森林環境税が無い年度の場合 市民税・県民税　納税通知書　兼決定通知書	1	無	全角	28	—	—	–	12	12	
4	課税年度		●		課税対象となる年度 元号から全てシステム印字	NNNNNN　NNNNN 【編集例】 令和２年度相当	1	無	日付型	11	和暦/西暦	—	–	12	12	
5	調定年度		●			NNNNNN 【編集例】 令和２年度	1	無	日付型	11	和暦/西暦	—	–	12	12	
6	納税者	住所	●		賦課期日現在の住所を印字 郵便番号あり	NNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNN	1	有	住所型	35/2	—	—	–	9	9	
7		氏名	●		賦課期日時点の氏名とするか現在の氏名とするかを任意に指定して出力 外国人など通称名の選択が可	NNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNN	1	無	本人氏名型	48/2	—	—	–	9	9	
139	年税額	税額見出前	●			【編集例】 以下の通り編集する。 ＜新規課税の場合＞ 通知年税前見出： 通知年税後見出：'新　規' ＜賦課更正の場合＞ 通知年税前見出：'変更前' 通知年税後見出：'変更後'	1	無	全角	3	—	—	印字無し	9	9	
140		税額見出後	●			【編集例】 以下の通り編集する。 ＜新規課税の場合＞ 通知年税前見出： 通知年税後見出：'新　規' ＜賦課更正の場合＞ 通知年税前見出：'変更前' 通知年税後見出：'変更後'	1	無	全角	3	—	—	印字無し	9	9	
23		年税額（合計）前	●			999,999,999,999 【編集例】 ＜新規の場合＞ 編集しない。 年税額を編集する。 ＜変更の場合＞ 年税額（変更前）を編集する。 年税額（変更後）を編集する。	1	無	数値型	15	—	—	印字無し	9	9	
141		年税額（合計）後	●			999,999,999,999 【編集例】 ＜新規の場合＞ 編集しない。 年税額を編集する。 ＜変更の場合＞ 年税額（変更前）を編集する。 年税額（変更後）を編集する。	1	無	数値型	15	—	—	印字無し	9	9	
24		年税額の内訳一給与からの特別徴収税額前	●			999,999,999,999 【編集例】 ＜新規の場合＞ 編集しない。 特徴税額を編集する。 ＜変更の場合＞ 特徴税額（変更前）を編集する。 特徴税額（変更後）を編集する。	1	無	数値型	15	—	—	印字無し	9	9	
159		年税額の内訳一給与からの特別徴収税額後	●			999,999,999,999 【編集例】 ＜新規の場合＞ 編集しない。 特徴税額を編集する。 ＜変更の場合＞ 特徴税額（変更前）を編集する。 特徴税額（変更後）を編集する。	1	無	数値型	15	—	—	印字無し	9	9	

帳票ＩＤ	0100047	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	納税通知書	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
25		年税額の内訳―年金からの特別徴収税額前	●			999,999,999,999 【編集例】 ＜新規の場合＞ 編集しない。 年金特徴税額を編集する。 ＜変更の場合＞ 年金特徴税額（変更前）を編集する。 年金特徴税額（変更後）を編集する。	1	無	数値型	15	―	―	印字無し	9	9	
160		年税額の内訳―年金からの特別徴収税額後	●			999,999,999,999 【編集例】 ＜新規の場合＞ 編集しない。 年金特徴税額を編集する。 ＜変更の場合＞ 年金特徴税額（変更前）を編集する。 年金特徴税額（変更後）を編集する。	1	無	数値型	15	―	―	印字無し	9	9	
26		年税額の内訳―普通徴収税額前	●			999,999,999,999 【編集例】 ＜新規の場合＞ 編集しない。 年金特徴税額を編集する。 ＜変更の場合＞ 年金特徴税額（変更前）を編集する。 年金特徴税額（変更後）を編集する。	1	無	数値型	15	―	―	印字無し	9	9	
161		年税額の内訳―普通徴収税額後	●			999,999,999,999 【編集例】 ＜新規の場合＞ 編集しない。 年金特徴税額を編集する。 ＜変更の場合＞ 年金特徴税額（変更前）を編集する。 年金特徴税額（変更後）を編集する。	1	無	数値型	15	―	―	印字無し	9	9	
142	異動（変更）事由		●		納税義務者本人に決定、変更した旨の通知文を印字する。	「下記のとおりＮＮしましたので通知いたします。」文言を、新規課税、変更の場合に分け、以下の例を参考に編集する。 【編集例】 ＜新規の場合＞ 下記のとおり決定しましたので通知いたします。 ＜変更の場合＞ 下記のとおり変更しましたので通知いたします。	1	無	全角	30/3	―	―	－	7	7	
132	備考欄			●	発行時に登録した内容を出力する 事業所・家屋敷課税に該当する場合は、その旨を印字できること	明確な印字領域は設けていないが、異動事由や問い合わせの近辺を想定している。異動事由領域に出力しても差し支えない。	1	有	全角	30/3	―	―	空白	9	9	
162	期別税額見出し	期別税額前見出	●		期割税額の見出しを印字する。	条件に応じて以下の文言を印字する。 ＜新規課税の場合＞ 期別税額前見出： 期別税額後見出：｢新　規｣ 期別充当額見出：｢充当額｣ 期別納付額見出： 期別差引額見出：｢差　引｣ ＜賦課更正の場合＞ 期別税額前見出：｢変更前｣ 期別税額後見出：｢変更後｣ 期別充当額見出：｢充当額｣ 期別納付額見出：｢納付済｣ 期別差引額見出：｢差　引｣	1	無	全角	3	―	―	－	9	9	
163		期別税額後見出	●				1	無	全角	3	―	―	－	9	9	
164		期別充当額見出	●				1	無	全角	3	―	―	－	9	9	
165		期別納付額見出	●				1	無	全角	3	―	―	－	9	9	
166		期別差引額見出	●				1	無	全角	3	―	―	－	9	9	
31	普通徴収の期別納付額と納期限	期別	●		全期適用時に印字	NNNNN 【編集例】 第１期	7	無	全角	5	―	―	印字無し	7	7	
32		納期限	●		全期適用時に印字	NN●年●月●日 【編集例】 令和　２年10月31日	7	無	日付型	11	和暦/西暦	―	印字無し	7	7	

帳票ＩＤ	0100047	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	納税通知書	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	読元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
33		普通徴収税額前	●		金額を記載 期ごとの普通徴収税額を印字	999,999,999,999 【編集例】※□は空白を表す ＜新規課税の場合＞ 第１期 納期限　令和　５年　６月３０日 □□□ 新　規　　５，０００ 充当額　　３，５００ □□□ 差　引　　１，５００ ＜賦課更正の場合＞ 第１期 納期限　令和　５年　６月３０日 変更前　　３７，８００ 変更後　　４５，０００ 充当額　　０ 納付済　　５，０００ 差　引　　２，２００	7	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
143		普通徴収税額後	●		金額を記載 期ごとの普通徴収税額を印字	999,999,999,999 【編集例】※□は空白を表す ＜新規課税の場合＞ 第１期 納期限　令和　５年　６月３０日 □□□ 新　規　　５，０００ 充当額　　３，５００ □□□ 差　引　　１，５００ ＜賦課更正の場合＞ 第１期 納期限　令和　５年　６月３０日 変更前　　３７，８００ 変更後　　４５，０００ 充当額　　０ 納付済　　５，０００ 差　引　　２，２００	7	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
34		充当又は委託納付額	●		金額を記載 充当又は委託納付の対象となる期ごとの充当額を印字	999,999,999,999	7	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
144		納付済額	●		金額を記載 期ごとの納付済額を印字	999,999,999,999	7	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
145		差引納付額	●		金額を記載 期ごとの差引納付額を印字	999,999,999,999	7	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
146	全期前納	全期前納納期限	●		全期前納対象の場合に全期前納の納期限を印字する。 導入時に「全期前納通知書を出力する」を選択する。 ＜全期前納対象の判定＞ 以下に全て該当する場合に全期前納対象とする。 ・導入時に「全期前納通知書を出力する」 　が設定されている。 ・現年度課税である（課税年度=調定年度） ・発付日≦普徴1期の納期限である ・普徴１期期割税額＞０である	【編集例】 ＜全期前納対象の場合＞ 令和　５年　６月３０日 ＜上記以外＞ '＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊'を編集	1	無	日付型	11	和暦/西暦	－	印字無し	7	7	
147		全期前納納付額	●		全期前納対象の場合に全期前納の納付額を印字する。	999,999,999,999 【編集例】 ＜全期前納対象の場合＞ 全期前納の納付額を印字する。 ＜上記以外＞ '＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊'を編集	1	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
148		全期前納報奨金		●	全期前納対象の場合に全期前納報奨金を印字する。	999,999,999,999 【編集例】 ＜全期前納対象の場合＞ 全期前納報奨金を印字する。 ＜上記以外＞ '＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊'を編集	1	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
149		全期前納差引納付額		●	全期前納対象の場合に全期前納差引納付額（全期前納納付額－全期前納報奨金の額）を印字する。	999,999,999,999 【編集例】 ＜全期前納対象の場合＞ 全期前納差引納付額（全期前納納付額－全期前納報奨金の額）を印字する。 ＜上記以外＞ '＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊'を編集	1	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
40	公的年金から特別徴収を行う公的年金の支払者の名称及び種類	公的年金の支払者名	●			9Pで印字しきれない場合に7Pで印字。 それでも印字できない場合は空白とする。	1	無	全角	9p:20 7p:25	－	○	印字無し	9	7	
41		支払者の法人番号	●			XXXXXXXXXXXX	1	無	半角	13	－	－	空白	9	9	
42		公的年金の種類	●			9Pで印字しきれない場合に7Pで印字。 それでも印字できない場合は空白とする。	1	無	全角	9p:20 7p:25	－	○	印字無し	9	7	

帳票ＩＤ	0100047	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	納税通知書	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	請元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
36	公的年金からの特別徴収の方法によって徴収する額及び徴収月	当年度分の仮特別徴収月	●			ＮＮＺ9年Ｚ9月 【編集例】 令和 ２年４月	3	無	日付型	11	和暦/西暦	－	印字無し	7	7	
37		当年度分の仮特別徴収金額	●		仮特別徴収月ごとの金額を記載	999,999,999,999	3	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
38		当年度分の特別徴収月	●			ＮＮＺ9年Ｚ9月 【編集例】 令和 ２年10月	3	無	日付型	11	和暦/西暦	－	印字無し	7	7	
150		年金特徴税額見出前	●			【編集例】 以下の通り編集する。 ＜新規課税の場合＞ 通知年税前見出： 通知年税後見出：'新　規' ＜賦課更正の場合＞ 通知年税前見出：'変更前' 通知年税後見出：'変更後'	1	無	全角	3	－	－	印字無し	9	9	
151		年金特徴税額見出後	●			【編集例】 以下の通り編集する。 ＜新規課税の場合＞ 通知年税前見出： 通知年税後見出：'新　規' ＜賦課更正の場合＞ 通知年税前見出：'変更前' 通知年税後見出：'変更後'	1	無	全角	3	－	－	印字無し	9	9	
39		当年度分の特別徴収金額前	●		特別徴収月ごとの金額を記載	999,999,999,999	3	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
152		当年度分の特別徴収金額後	●		特別徴収月ごとの金額を記載	999,999,999,999	3	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
43	年金特別徴収案内文	翌年度分の仮特別徴収月（地方税法第321条の７の８による通知）	●			ＮＮＺ9年Ｚ9月 【編集例】 令和 ３年 4月	3	無	日付型	11	和暦/西暦	－	印字無し	7	7	
44		翌年度分の仮特別徴収金額（地方税法第321条の７の８による通知）	●		仮特別徴収月ごとの金額を記載	999,999,999,999	3	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
45	市民税・県民税課税明細タイトル		●			市民税・県民税・森林環境税課税明細書 【編集例】 ※事業所・家屋敷課税のみの場合、森林環境税が無い年度の場合 市民税・県民税課税明細書	1	無	全角	45	－	－	印字無し	12	12	
167	課税明細調定年度		●			NNNNN 【編集例】 ＮＮ●年度	1	無	日付型	11	和暦/西暦	－	－	12	12	
168	課税明細課税年度		●		通知書（過年度）の場合に、 課税年度（本来、課税すべき年度）を（）書きで印字する。	NNNNNNNNNN 【編集例】 （ＮＮ●年度相当分）	1	無	日付型	11	和暦/西暦	－	－	12	12	
169	課税明細課税年度		●			【編集例】 令和YY年MM月DD日現在）	1	無	日付型	11	和暦/西暦	－	－	12	12	
52	合算所得区分	給与（収入金額）	●		金額を記載 該当する収入がある場合のみ出力	---,---,---,--9	1	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
54		（公的年金等収入）雑（収入金額）	●		金額を記載 該当する収入がある場合のみ出力	---,---,---,--9	1	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
153		所得項目名称	●		所得名称を記載 該当する所得がある場合のみ出力	営業等所得 農業所得 不動産所得 利子所得 配当所得 給与所得（所得金額調整控除後） 公的年金等雑所得 業務雑所得 その他雑所得 総合譲渡・一時所得 分離短期譲渡一般 分離短期譲渡軽減 分離長期譲渡一般 分離長期譲渡特定 分離長期譲渡軽課 一般株式等譲渡 上場株式等譲渡 上場株式等配当等 先物取引 山林 退職 分離譲渡所得特別控除 表示しきれない所得についてはその他所得とし、合算して表示する。	9	無	全角	15	－	－	印字無し	9	9	

帳票ＩＤ	0100047	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	納税通知書	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	請元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
46		所得項目金額	●		所得金額を記載	内容 ---,---,---,--9 印字対象となった所得項目名称に該当する金額を出力する。 該当する所得金額がある場合のみ出力（０円の場合でも出力）し、存在しない場合は印字しない（空白とする）。 表示しきれない所得についてはその他所得とし、合算して表示する。	9	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
82	合計所得金額	合計所得金額	●		０以上の金額を記載	---,---,---,--9	1	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
83	繰越損失	繰越損失の合計	●		純（雑）損失、株式譲渡等の損失、先物取引損失などの項目うち該当項目を合計した金額を印字	---,---,---,--9	1	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
84	総所得金額等	総所得金額等	●		０以上の金額を記載	-,---,---,---,--9	1	無	数値型	17	－	－	印字無し	9	9	
154	所得控除	所得控除項目名称	●		所得控除項目名称を記載 該当する控除がある場合のみ出力	以下の所得控除額がある場合に出力する 社会保険料控除 小規模企業共済等掛金控除 生命保険料控除 地震保険料控除 寡婦、ひとり親控除 ※1 勤労学生、障害者控除 配偶者（特別）控除 扶養控除 特定親族特別控除 基礎控除 雑損控除 医療費控除 課税年度が平成31年度以前は 「寡婦、寡夫控除」 表示しきれない所得についてはその他控除とし、合算して表示する。	11	無	全角	15	－	－	印字無し	9	9	
87		所得控除項目金額	●		所得控除金額を記載	---,---,---,--9 印字対象となった所得控除項目名称に該当する金額を出力する。 該当する所得控除額が存在する場合のみ出力し、存在しない場合は印字しない（空白とする）。 表示しきれない所得についてはその他控除とし、合算して表示する。	11	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
96		所得控除合計	●		金額を記載	---,---,---,--9	1	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
97	控配		●		該当の有無を記載 該当する場合のみ出力	N 【編集例】 有　or　無	1	無	全角	1	－	－	印字無し	7	7	
98	老配		●		該当の有無を記載 該当する場合のみ出力	N 【編集例】 有　or　無	1	無	全角	1	－	－	印字無し	7	7	
99	扶養親族該当区分	特定	●		該当の人数を記載 該当する場合のみ出力	ZZ	1	無	半角	2	－	－	印字無し	7	7	
100		同老	●		該当の人数を記載 該当する場合のみ出力	ZZ	1	無	半角	2	－	－	印字無し	7	7	
101		老人	●		該当の人数を記載 該当する場合のみ出力	ZZ	1	無	半角	2	－	－	印字無し	7	7	

帳票ID	0100047	適合基準日：令和8年4月1日
帳票名称	納税通知書	

項番	印字項目				標準オプション項目	構考	桁元表											
	大分類	小分類	実装必須項目				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数（付※）	桁冒・囲冒	文字認識の対応	データを登録していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
102	1億未満		●			該当の人数を記載 該当する場合のみ出力	ZZ	1	無	半角	2	—	—	印字無し	7	7	
103	その他		●			該当の人数を記載 該当する場合のみ出力	ZZ	1	無	半角	2	—	—	印字無し	7	7	
104	同居		●			該当の人数を記載 該当する場合のみ出力	ZZ	1	無	半角	2	—	—	印字無し	7	7	
105	特賀		●			該当の人数を記載 該当する場合のみ出力	ZZ	1	無	半角	2	—	—	印字無し	7	7	
106	他賀		●			該当の人数を記載 該当する場合のみ出力	ZZ	1	無	半角	2	—	—	印字無し	7	7	
177	特定税表特別控除対象区分																	
155	特賀		●			該当の人数を記載 該当する場合のみ出力	ZZ	1	無	半角	2	—	—	印字無し	7	7	
170	課税標準名称		●			該当課税標準額がある場合のみ出力	内容 ―、―、―、―9 印字対象となった課税標準名称に該当する金額を出力する。 該当する名称定義書が存在する場合のみ出力し、存在しない場合は印字しない所存について「空白とする」。 表示しきれない所存についてはその他課税標準とし、合算して表示する。	12	無	数値型	15	—	—	印字無し	9	9	
107	未成年者		●			該当の人数を記載 該当する場合のみ出力	N 【編集例】 者　or　無	1	無	全角	1	—	—	印字無し	7	7	
108	本人該当区分																	
108	特賀		●			該当の人数を記載 該当する場合のみ出力	N 【編集例】 者　or　無	1	無	全角	1	—	—	印字無し	7	7	
109	他賀		●			該当の人数を記載 該当する場合のみ出力	N 【編集例】 者　or　無	1	無	全角	1	—	—	印字無し	7	7	
110	親族		●			該当の人数を記載 該当する場合のみ出力	N 【編集例】 者　or　無	1	無	全角	1	—	—	印字無し	7	7	
156	ひとり親等名称		●															
111	ひとり親		●			該当の人数を記載 該当する場合のみ出力	N 【編集例】 者　or　無	1	無	全角	4	—	—	印字無し	7	7	

帳票ＩＤ	0100047	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	納税通知書	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	請元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
112		勤労学生	●		該当の人数を記載 該当する場合のみ出力	N 【編集例】 有　or　無	1	無	全角	1	―	―	印字無し	7	7	
171	税額控除	税額控除市区町村見出	●			ＮＮＮＮＮ 市の表記は導入自治体に対応した値とする。 ※特別区の場合、特別区民税と表記できる桁数とする 【編集例】 市民税、区民税、町民税、村民税、特別区民税	1	無	全角	15	―	―	印字無し	9	9	
172		税額控除都道府県見出	●			ＮＮＮＮＮ 県の表記は導入自治体に対応した値とする。 【編集例】 都民税、道民税、府民税、県民税	1	無	全角	15	―	―	印字無し	9	9	
81		税額控除前所得割額（市区町村民税）	●		金額を記載	---,---,---,--9	1	無	数値型	15	―	―	印字無し	9	9	
173		税額控除前所得割額（都道府県民税）	●		金額を記載	---,---,---,--9	1	無	数値型	15	―	―	印字無し	9	9	
157		税額控除項目名称	●		項目名称を記載 該当する控除がある場合のみ出力	調整控除 配当控除 住宅借入金等特別税額控除 寄附金税額控除 外国税額控除 所得割調整額 配当割・株式等譲渡所得割額控除 表示しきれない所得についてはその他税額控除とし、合算して表示する。	8	無	全角	15	―	―	印字無し	9	9	
175		税額控除項目名称（寄附金控除）		●	項目名称を記載 寄附金税額控除の内訳として、()表記で出力 寄附金税額控除の直下での出力を想定	（寄附金特例控除） （ワンストップ特例控除）	8	無	全角	15	―	―	印字無し	9	9	
174		税額控除項目金額	●		金額を記載 該当する控除がある場合のみ出力 市区町村民税分と都道府県民税それぞれを出力	---,---,---,--9 表示しきれない所得についてはその他税額控除とし、合算して表示する。	1	無	数値型	15	―	―	印字無し	9	9	
122		市区町村　所得割	●		減免前	---,---,---,--9	1	無	数値型	15	―	―	印字無し	9	9	
123		市区町村　均等割	●		減免前	---,---,---,--9	1	無	数値型	15	―	―	印字無し	9	9	
124		都道府県　所得割	●		減免前	---,---,---,--9	1	無	数値型	15	―	―	印字無し	9	9	
125		都道府県　均等割	●		減免前	---,---,---,--9	1	無	数値型	15	―	―	印字無し	9	9	
136		減免額・免除額	●			---,---,---,--9	1	無	数値型	15	―	―	印字無し	9	9	
126		森林環境税額	●		R5年度以前については、項目名及び金額をアスタリスク表示 免除前	---,---,---,--9	1	無	数値型	15	―	―	印字無し	9	9	
127		年税額	●			---,---,---,--9	1	無	数値型	15	―	―	印字無し	9	9	
128		給与からの特別徴収税額と公的年金からの特別徴収税額の合計額	●		給与からの特別徴収税額と公的年金からの特別徴収税額の合計額を出力する	---,---,---,--9	1	無	数値型	15	―	―	印字無し	9	9	
131		差引普通徴収税額	●			---,---,---,--9	1	無	数値型	15	―	―	印字無し	9	9	
27		控除不足額	●			---,---,---,--9	1	無	数値型	15	―	―	印字無し	9	9	
28		控除不足額のうち還付額	●			---,---,---,--9	1	無	数値型	15	―	―	印字無し	9	9	
176	宛名番号			●			1	無	半角	12	―	―	空欄	11	9	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百三十三の二（第四条第八号関係）

帳票ＩＤ	0100047	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	納税通知書	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	請元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
16	送付先	郵便番号	●			XXX-XXXXxxxx	1	無	全角	12	－	－	空白	9	9	
18		住所	●			9Pで印字しきれない場合に7Pで印字。 それでも印字できない場合は空白とする。	1	有	宛名住所型	9P 25/7 7P 32/7	－	○	－	9	7	
19		氏名	●			9Pで印字しきれない場合に7Pで印字。 それでも印字できない場合は空白とする。	1	有	宛名氏名型	9P 25/7 7P 32/7	－	○	－	9	7	納税管理人等に送付する場合は、機能要件の規定に従い印字
20		カスタマーバーコード	●			カスタマーバーコード	1	無	－	－	－	－	空白	－	－	
21		返戻入力用バーコード		●		返戻入力用バーコード	1	無	－	－	－	－	空白	－	－	
17		同一世帯で同居の納税義務者の有無		●	郵便料の圧縮のため、同じ世帯を名寄せし、発送する際に使用する同一世帯で同居の納税義務者がいる者を特定するための印	NNNNNNNNNNNNNNNN 【編集例】 同一世帯で同居の納税義務者の有無：有 同一世帯で同居の納税義務者の有無：無	1	無	全角	18	－	－	印字無し	7	7	
22	引抜き用番号		●		納税通知書の種類ごとに連番を印字する、引抜き処理用の番号 納税通知書の種類は以下の中から 必要なものを導入時に選択する ４期・１期・口座・随時の区分ごと、郵便番号（７桁）ごと、課税年度ごと、徴収方法ごと、郵便番号（指定した複数の郵便番号（郵便局単位））ごと、納付書の枚数ごと、本人死亡ごと	9999999999	1	無	半角	10	－	－	－	9	9	
138	宛名欄通知文		●		納税義務者本人に決定、変更した旨の通知文を印字する。	「あなたのＮＮＮ民税・Ｎ民税、森林環境税を 本書のとおりＮＮＬましたので通知します。」 文言を、新規課税、更正の場合に分け、また、 導入時に当該市区町村が市・区・町・村・特別区、都・道・府・県のうち該当する値を設定した上で以下の通り編集する。 【編集例】 ＜新規課税の場合＞ あなたの市民税・県民税、森林環境税を 本書のとおり決定しましたので通知します。 ※特別区の場合 あなたの特別区民税・都民税、森林環境税を 本書のとおり決定しましたので通知します。 ※事業所・家屋敷課税のみの場合、森林環境税が無い年度の場合 あなたの市民税・県民税を 本書のとおり決定しましたので通知します。 ＜賦課更正の場合＞ あなたの市民税・県民税、森林環境税を 本書のとおり変更しましたので通知します。	1	有	全角	25/2	－	－	－	7	7	
29	通知日		●			NNNNNNNNNN 【編集例】 令和２年１０月１５日	1	無	日付型	11	和暦/西暦	－	印字無し	9	9	
30	首長肩書		●			NNNNNNNNNN	1	無	全角	16/2	－	－	－	9	9	
158	首長氏名		●			NNNNNNNNNN	1	無	全角	12	－	－	－	12	12	
2	公印		●			公印イメージ	1	無	－	－	－	－	－	－	－	
3	通知書番号	通知書番号	●		通知書番号を印字する	通知書番号を印字する	1	無	半角	20	－	－	－	9	9	
133	問い合わせ連絡先	担当部署	●			NNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNN	1	無	全角	30	－	－	－	7	7	
134		電話番号	●			NNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNN	1	無	全角	30	－	－	－	7	7	
9	口座情報	金融機関名	●			NNNNNNNNNNNNN	1	無	全角	15	－	－	空白	7	7	
10		支店名	●		省略するか選択できる	NNNNNNNNNNNNN	1	無	全角	15	－	－	空白	7	7	
11		預金種別	●			NN 【編集例】 普通	1	無	全角	2	－	－	空白	7	7	
8		口座番号	●		口座番号の一部又は全部を伏字で表示できること。	XXXXXXXXXXXX	1	無	半角	13	－	－	空白	7	9	

帳票ＩＤ	0100047	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	納税通知書	

項番	印字項目 大分類	印字項目 小分類	実装必須項目	標準オプション項目	備考	請元表 内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
13		振替方法	●		各期または全期を印字（２期以降の変更通知書の場合、全期登録者でも各期を選択可能）	NNNNN 【編集例】 各期　or　全期	1	無	全角	5	−	−	空白	7	7	
12		口座名義人	●			NNNNNNNNNNNNNNN	1	無	半角	30	−	−	空白	7	7	
14	納税貯蓄組合情報	納税貯蓄組合名		●		NNNNNNNNNNNNNNN	1	無	全角	15	−	−	空白	7	7	
15		納税貯蓄組合コード番号		●		XXXXXXXXXXXXXXX	1	無	半角	15	−	−	空白	7	9	
1	帳票名		●			【編集例】 市民税・県民税・森林環境税　納税通知書　兼決定通知書 ・事業所・家屋敷課税のみの場合、森林環境税が無い年度の場合 市民税・県民税　納税通知書　兼決定通知書	1	無	全角	28	−	−	−	12	12	
4	課税年度		●		課税対象となる年度 元号から全てシステム印字	NNNNNN　NNNNN 【編集例】 令和２年度相当	1	無	日付型	11	和暦/西暦	−	−	12	12	
5	調定年度		●			NNNNNN 【編集例】 令和２年度	1	無	日付型	11	和暦/西暦	−	−	12	12	
6	納税者	住所	●		賦課期日現在の住所を印字 郵便番号あり	NNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNN	1	有	住所型	35/2	−	−	−	9	9	
7		氏名	●		賦課期日時点の氏名とするか現在の氏名とするかを任意に指定して出力 外国人など通称名の選択が可	NNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNN	1	無	本人氏名型	48/2	−	−	−	9	9	
139	年税額	税額見出前	●			【編集例】 以下の通り編集する。 <新規課税の場合> 通知年税前見出： 通知年税後見出：'新　規' <賦課更正の場合> 通知年税前見出：'変更前' 通知年税後見出：'変更後'	1	無	全角	3	−	−	印字無し	9	9	
140		税額見出後	●			【編集例】 以下の通り編集する。 <新規課税の場合> 通知年税前見出： 通知年税後見出：'新　規' <賦課更正の場合> 通知年税前見出：'変更前' 通知年税後見出：'変更後'	1	無	全角	3	−	−	印字無し	9	9	
23		年税額（合計）前	●			999,999,999,999 【編集例】 <新規の場合> 編集しない。 年税額を編集する。 <変更の場合> 年税額（変更前）を編集する。 年税額（変更後）を編集する。	1	無	数値型	15	−	−	印字無し	9	9	
141		年税額（合計）後	●			999,999,999,999 【編集例】 <新規の場合> 編集しない。 年税額を編集する。 <変更の場合> 年税額（変更前）を編集する。 年税額（変更後）を編集する。	1	無	数値型	15	−	−	印字無し	9	9	
24		年税額の内訳―給与からの特別徴収税額前	●			999,999,999,999 【編集例】 <新規の場合> 編集しない。 特徴税額を編集する。 <変更の場合> 特徴税額（変更前）を編集する。 特徴税額（変更後）を編集する。	1	無	数値型	15	−	−	印字無し	9	9	
159		年税額の内訳―給与からの特別徴収税額後	●			999,999,999,999 【編集例】 <新規の場合> 編集しない。 特徴税額を編集する。 <変更の場合> 特徴税額（変更前）を編集する。 特徴税額（変更後）を編集する。	1	無	数値型	15	−	−	印字無し	9	9	

帳票ＩＤ	0100047	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	納税通知書	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
25		年税額の内訳―年金からの特別徴収税額前	●			999,999,999,999 【編集例】 ＜新規の場合＞ 編集しない。 年金特徴税額を編集する。 ＜変更の場合＞ 年金特徴税額（変更前）を編集する。 年金特徴税額（変更後）を編集する。	1	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
160		年税額の内訳―年金からの特別徴収税額後	●			999,999,999,999 【編集例】 ＜新規の場合＞ 編集しない。 年金特徴税額を編集する。 ＜変更の場合＞ 年金特徴税額（変更前）を編集する。 年金特徴税額（変更後）を編集する。	1	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
26		年税額の内訳―普通徴収税額前	●			999,999,999,999 【編集例】 ＜新規の場合＞ 編集しない。 年金特徴税額を編集する。 ＜変更の場合＞ 年金特徴税額（変更前）を編集する。 年金特徴税額（変更後）を編集する。	1	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
161		年税額の内訳―普通徴収税額後	●			999,999,999,999 【編集例】 ＜新規の場合＞ 編集しない。 年金特徴税額を編集する。 ＜変更の場合＞ 年金特徴税額（変更前）を編集する。 年金特徴税額（変更後）を編集する。	1	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
142	異動（変更）事由		●		納税義務者本人に決定、変更した旨の通知文を印字する。	「下記のとおりＮＮしましたので通知いたします。」文言を、新規課税、変更の場合に分け、以下の例を参考に編集する。 【編集例】 ＜新規の場合＞ 下記のとおり決定しましたので通知いたします。 ＜変更の場合＞ 下記のとおり変更しましたので通知いたします。	1	無	全角	30/3	－	－	－	7	7	
132	備考欄			●	発行時に登録した内容を出力する 事業所・家屋敷課税に該当する場合は、その旨を印字できること	明確な印字領域は設けていないが、異動事由や問い合わせの近辺を想定している。異動事由領域に出力しても差し支えない。	1	有	全角	30/3	－	－	空白	9	9	
162	期別税額見出し	期別税額前見出	●		期割税額の見出しを印字する。	条件に応じて以下の文言を印字する。 ＜新規課税の場合＞ 期別税額前見出： 期別税額後見出：｢新　規｣ 期別充当額見出：｢充当額｣ 期別納付額見出： 期別差引額見出：｢差　引｣ ＜賦課更正の場合＞ 期別税額前見出：｢変更前｣ 期別税額後見出：｢変更後｣ 期別充当額見出：｢充当額｣ 期別納付額見出：｢納付済｣ 期別差引額見出：｢差　引｣	1	無	全角	3	－	－	－	9	9	
163		期別税額後見出	●				1	無	全角	3	－	－	－	9	9	
164		期別充当額見出	●				1	無	全角	3	－	－	－	9	9	
165		期別納付額見出	●				1	無	全角	3	－	－	－	9	9	
166		期別差引額見出	●				1	無	全角	3	－	－	－	9	9	
31	普通徴収の期別納付額と納期限	期別	●		全期通用時に印字	NNNN 【編集例】 第１期	7	無	全角	5	－	－	印字無し	7	7	
32		納期限	●		全期通用時に印字	NN●年●月●日 【編集例】 令和　２年10月31日	7	無	日付型	11	和暦/西暦	－	印字無し	7	7	
33		普通徴収税額前	●		金額を記載 期ごとの普通徴収税額を印字	999,999,999,999 【編集例】※□は空白を表す ＜新規課税の場合＞ 第１期 納期限　令和　５年　６月３０日 □□□ 新　規　　５，０００ 充当額　　３，５００ □□□ 差　引　　１，５００ ＜賦課更正の場合＞ 第１期 納期限　令和　５年　６月３０日 変更前　　３７，８００ 変更後　　４５，０００ 充当額　　０ 納付済　　５，０００ 差　引　　２，２００	7	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	

帳票ＩＤ	0100047	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	納税通知書	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
143		普通徴収税額後	●		金額を記載 期ごとの普通徴収税額を印字	999,999,999,999 【編集例】※□は空白を表す ＜新規課税の場合＞ 第１期 納期限　令和　５年　６月３０日 □□□ 新　規　　５，０００ 充当額　　３，５００ □□□ 差　引　　１，５００ ＜賦課更正の場合＞ 第１期 納期限　令和　５年　６月３０日 変更前　　３７，８００ 変更後　　４５，０００ 充当額　　０ 納付済　　５，０００ 差　引　　２，２００	7	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
34		充当又は委託納付額	●		金額を記載 充当又は委託納付の対象となる期ごとの充当額を印字	999,999,999,999	7	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
144		納付済額	●		金額を記載 期ごとの納付済額を印字	999,999,999,999	7	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
145		差引納付額	●		金額を記載 期ごとの差引納付額を印字	999,999,999,999	7	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
146	全期前納	全期前納納期限	●		全期前納対象の場合に全期前納の納期限を印字する。 導入時に「全期前納通知書を出力する」を選択する。 ＜全期前納対象の判定＞ 以下に全て該当する場合に全期前納対象とする。 ・導入時に「全期前納通知書を出力する」 　が設定されている。 ・現年度課税である（課税年度=調定年度） ・発付日≦普徴１期の納期限である ・普徴１期期割税額＞０である	【編集例】 ＜全期前納対象の場合＞ 令和　５年　６月３０日 ＜上記以外＞ '＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊'を編集	1	無	日付型	11	和暦/西暦	－	印字無し	7	7	
147		全期前納納付額	●		全期前納対象の場合に全期前納の納付額を印字する。	999,999,999,999 【編集例】 ＜全期前納対象の場合＞ 全期前納の納付額を印字する。 ＜上記以外＞ '＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊'を編集	1	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
148		全期前納報奨金		●	全期前納対象の場合に全期前納報奨金を印字する。	999,999,999,999 【編集例】 ＜全期前納対象の場合＞ 全期前納報奨金を印字する。 ＜上記以外＞ '＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊'を編集	1	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
149		全期前納差引納付額		●	全期前納対象の場合に全期前納差引納付額（全期前納納付額－全期前納報奨金の額）を印字する。	999,999,999,999 【編集例】 ＜全期前納対象の場合＞ 全期前納差引納付額（全期前納納付額－全期前納報奨金の額）を印字する。 ＜上記以外＞ '＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊'を編集	1	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
40	公的年金から特別徴収を行う公的年金の支払者の名称及び種類	公的年金の支払者名	●			9Pで印字しきれない場合に7Pで印字。 それでも印字できない場合は空白とする。	1	無	全角	9p:20 7p:25	－	○	印字無し	9	7	
41		支払者の法人番号	●			XXXXXXXXXXXX	1	無	半角	13	－	－	空白	9	9	
42		公的年金の種類	●			9Pで印字しきれない場合に7Pで印字。 それでも印字できない場合は空白とする。	1	無	全角	9p:20 7p:25	－	○	印字無し	9	7	
36	公的年金からの特別徴収の方法によって徴収する額及び徴収月	当年度分の仮特別徴収月	●			ＮＮ9年Z9月 【編集例】 令和　２年４月	3	無	日付型	11	和暦/西暦	－	印字無し	7	7	
37		当年度分の仮特別徴収金額	●		仮特別徴収月ごとの金額を記載	999,999,999,999	3	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
38		当年度分の特別徴収月	●			ＮＮZ9年Z9月 【編集例】 令和　２年10月	3	無	日付型	11	和暦/西暦	－	印字無し	7	7	

帳票ＩＤ	0100047	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	納税通知書	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
150		年金特徴税額見出前	●			【編集例】 以下の通り編集する。 ＜新規課税の場合＞ 通知年税前見出： 通知年税後見出：'新　規' ＜賦課更正の場合＞ 通知年税前見出：'変更前' 通知年税後見出：'変更後'	1	無	全角	3	－	－	印字無し	9	9	
151		年金特徴税額見出後	●			【編集例】 以下の通り編集する。 ＜新規課税の場合＞ 通知年税前見出： 通知年税後見出：'新　規' ＜賦課更正の場合＞ 通知年税前見出：'変更前' 通知年税後見出：'変更後'	1	無	全角	3	－	－	印字無し	9	9	
39		当年度分の特別徴収金額前	●		特別徴収月ごとの金額を記載	999,999,999,999	3	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
152		当年度分の特別徴収金額後	●		特別徴収月ごとの金額を記載	999,999,999,999	3	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
43	年金特別徴収案内文	翌年度分の仮特別徴収月（法第321条の7の8による通知）	●			ＮＮＺ9年Z9月 【編集例】 令和　３年　4月	3	無	日付型	11	和暦/西暦	－	印字無し	7	7	
44		翌年度分の仮特別徴収金額（法第321条の7の8による通知）	●		仮特別徴収月ごとの金額を記載	999,999,999,999	3	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
45	市民税・県民税課税明細タイトル		●			市民税・県民税・森林環境税課税明細書 【編集例】 ※事業所・家屋敷課税のみの場合、森林環境税が無い年度の場合 市民税・県民税課税明細書	1	無	全角	45	－	－	印字無し	12	12	
167	課税明細調定年度		●			NNNNN 【編集例】 ＮＮ●年度	1	無	日付型	11	和暦/西暦	－	－	12	12	
168	課税明細課税年度		●		通知書（過年度）の場合に、 課税年度（本来、課税すべき年度）を（）書きで印字する。	NNNNNNNNNN 【編集例】 （ＮＮ●年度相当分）	1	無	日付型	11	和暦/西暦	－	－	12	12	
169	課税明細課税年度		●			【編集例】 令和YY年MM月DD日現在）	1	無	日付型	11	和暦/西暦	－	－	12	12	
52	合算所得区分	給与（収入金額）	●		金額を記載 該当する収入がある場合のみ出力	----,----,----,--9	1	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
54		（公的年金等収入）雑（収入金額）	●		金額を記載 該当する収入がある場合のみ出力	----,----,----,--9	1	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
153		所得項目名称	●		所得名称を記載 該当する所得がある場合のみ出力	営業等所得 農業所得 不動産所得 利子所得 配当所得 給与所得（所得金額調整控除後） 公的年金等雑所得 業務雑所得 その他雑所得 総合譲渡・一時所得 分離短期譲渡一般 分離短期譲渡軽減 分離長期譲渡一般 分離長期譲渡特定 分離長期譲渡軽課 一般株式等譲渡 上場株式等譲渡 上場株式等配当等 先物取引 山林 退職 分離譲渡所得特別控除 表示しきれない所得についてはその他所得とし、合算して表示する。	9	無	全角	15	－	－	印字無し	9	9	
46		所得項目金額	●		所得金額を記載	----,----,----,--9 印字対象となった所得項目名称に該当する金額を出力する。 該当する所得金額がある場合のみ出力（0円の場合でも出力）し、存在しない場合は印字しない（空白とする）。 表示しきれない所得についてはその他所得とし、合算して表示する。	9	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
82	合計所得金額	合計所得金額	●		０以上の金額を記載	----,----,----,--9	1	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	

令和８年３月31日　火曜日　官　報　（号外特第16号）　882

帳票ＩＤ	0100047	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	納税通知書	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	請元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
83	繰越損失	繰越損失の合計	●		純（雑）損失、株式譲渡等の損失、先物取引損失などの項目うち該当項目を合計した金額を印字	----, ----, ----, --9	1	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
84	総所得金額等	総所得金額等	●		０以上の金額を記載	-, ----, ----, ----, --9	1	無	数値型	17	－	－	印字無し	9	9	
154	所得控除	所得控除項目名称	●		所得控除項目名称を記載 該当する控除がある場合のみ出力	以下の所得控除額がある場合に出力する 社会保険料控除 小規模企業共済等掛金控除 生命保険料控除 地震保険料控除 寡婦、ひとり親控除 ※1 勤労学生、障害者控除 配偶者（特別）控除 扶養控除 特定親族特別控除 基礎控除 雑損控除 医療費控除 課税年度が平成31年度以前は 「寡婦、寡夫控除」 表示しきれない所得についてはその他所得とし、合算して表示する。	11	無	全角	15	－	－	印字無し	9	9	
87		所得控除項目金額	●		所得控除金額を記載	----, ----, ----, --9 印字対象となった所得控除項目名称に該当する金額を出力する。 該当する所得控除額が存在する場合のみ出力し、存在しない場合は印字しない（空白とする）。 表示しきれない所得についてはその他所得とし、合算して表示する。	11	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
96		所得控除合計	●		金額を記載	----, ----, ----, --9	1	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
97	控配		●		該当の有無を記載 該当する場合のみ出力	N 【編集例】 有　or　無	1	無	全角	1	－	－	印字無し	7	7	
98	老配		●		該当の有無を記載 該当する場合のみ出力	N 【編集例】 有　or　無	1	無	全角	1	－	－	印字無し	7	7	
99	扶養親族該当区分	特定	●		該当の人数を記載 該当する場合のみ出力	ZZ	1	無	半角	2	－	－	印字無し	7	7	
100		同老	●		該当の人数を記載 該当する場合のみ出力	ZZ	1	無	半角	2	－	－	印字無し	7	7	
101		老人	●		該当の人数を記載 該当する場合のみ出力	ZZ	1	無	半角	2	－	－	印字無し	7	7	
102		16歳未満	●		該当の人数を記載 該当する場合のみ出力	ZZ	1	無	半角	2	－	－	印字無し	7	7	
103		その他	●		該当の人数を記載 該当する場合のみ出力	ZZ	1	無	半角	2	－	－	印字無し	7	7	
104		同障	●		該当の人数を記載 該当する場合のみ出力	ZZ	1	無	半角	2	－	－	印字無し	7	7	
105		特障	●		該当の人数を記載 該当する場合のみ出力	ZZ	1	無	半角	2	－	－	印字無し	7	7	
106		他障	●		該当の人数を記載 該当する場合のみ出力	ZZ	1	無	半角	2	－	－	印字無し	7	7	

帳票ＩＤ	0100047	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	納税通知書	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表									
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
177	特定親族特別控除該当区分	特親	●		該当の人数を記載 該当する場合のみ出力	ZZ	1	無	半角	2	―	―	印字無し	7	7	
155	課税標準	課税標準名称	●		課税標準項目名称を記載 該当する課税標準額がある場合のみ出力	総所得 山林 退職 分離短期譲渡一般 分離短期譲渡軽減 分離長期譲渡一般 分離長期譲渡特定 分離長期譲渡軽課 一般株式等譲渡 上場株式等譲渡 上場株式等配当 先物取引 特例肉用牛 表示しきれない所得についてはその他課税標準とし、合算して表示する。	12	無	全角	15	―	―	印字無し	9	9	
170		課税標準金額	●		金額を記載 該当する課税標準額がある場合のみ出力	---,---,---,--9 印字対象となった課税標準名称に該当する金額を出力する。 該当する課税標準額が存在する場合のみ出力し、存在しない場合は印字しない（空白とする）。 表示しきれない所得についてはその他課税標準とし、合算して表示する。	12	無	数値型	15	―	―	印字無し	9	9	
107	本人該当区分	未成年者	●		該当の人数を記載 該当する場合のみ出力	N 【編集例】 有　or　無	1	無	全角	1	―	―	印字無し	7	7	
108	本人該当区分	特障	●		該当の人数を記載 該当する場合のみ出力	N 【編集例】 有　or　無	1	無	全角	1	―	―	印字無し	7	7	
109		他障	●		該当の人数を記載 該当する場合のみ出力	N 【編集例】 有　or　無	1	無	全角	1	―	―	印字無し	7	7	
110		寡婦	●		該当の人数を記載 該当する場合のみ出力	N 【編集例】 有　or　無	1	無	全角	1	―	―	印字無し	7	7	
156		ひとり親等名称	●			【編集例】 <令和２年度以降> ひとり親 <上記以外の場合> 寡夫　特寡	1	無	全角	4	―	―	印字無し	7	7	
111		ひとり親	●		該当の人数を記載 該当する場合のみ出力	N 【編集例】 有　or　無	1	無	全角	1	―	―	印字無し	7	7	
112		勤労学生	●		該当の人数を記載 該当する場合のみ出力	N 【編集例】 有　or　無	1	無	全角	1	―	―	印字無し	7	7	
171	税額控除	税額控除市区町村見出	●			ＮＮＮＮＮ 市の表記は導入自治体に対応した値とする。 ※特別区の場合、特別区民税と表記できる桁数とする 【編集例】 市民税、区民税、町民税、村民税、特別区民税	1	無	全角	15	―	―	印字無し	9	9	
172		税額控除都道府県見出	●			ＮＮＮＮＮ 県の表記は導入自治体に対応した値とする。 【編集例】 都民税、道民税、府民税、県民税	1	無	全角	15	―	―	印字無し	9	9	
81		税額控除前所得割額（市区町村民税）	●		金額を記載	---,---,---,--9	1	無	数値型	15	―	―	印字無し	9	9	
173		税額控除前所得割額（都道府県民税）	●		金額を記載	---,---,---,--9	1	無	数値型	15	―	―	印字無し	9	9	

帳票ＩＤ	0100047	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	納税通知書	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
157		税額控除項目名称	●		項目名称を記載 該当する控除がある場合のみ出力	調整控除 配当控除 住宅借入金等特別税額控除 寄附金税額控除 外国税額控除 所得割調整額 配当割・株式等譲渡所得割額控除 表示しきれない所得についてはその他税額控除とし、合算して表示する。	8	無	全角	15	－	－	印字無し	9	9	
175		税額控除項目名称（寄附金控除）		●	項目名称を記載 寄附金税額控除の内訳として、()表記で出力 寄附金税額控除の直下での出力を想定	（寄附金特例控除） （ワンストップ特例控除）	8	無	全角	15	－	－	印字無し	9	9	
174		税額控除項目金額	●		金額を記載 該当する控除がある場合のみ出力 市区町村民税分と都道府県民税それぞれを出力	---,---,---,--9 表示しきれない所得についてはその他税額控除とし、合算して表示する。	1	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
122		市区町村　所得割	●		減免前	---,---,---,--9	1	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
123		市区町村　均等割	●		減免前	---,---,---,--9	1	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
124		都道府県　所得割	●		減免前	---,---,---,--9	1	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
125		都道府県　均等割	●		減免前	---,---,---,--9	1	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
136		減免額・免除額	●			---,---,---,--9	1	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
126		森林環境税額	●		R5年度以前については、項目名及び金額をアスタリスク表示 免除前	---,---,---,--9	1	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
127		年税額	●			---,---,---,--9	1	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
128		給与からの特別徴収税額と公的年金からの特別徴収税額の合計額	●		給与からの特別徴収税額と公的年金からの特別徴収税額の合計額を出力する	---,---,---,--9	1	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
131		差引普通徴収税額	●			---,---,---,--9	1	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
27		控除不足額	●			---,---,---,--9	1	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
28		控除不足額のうち還付額	●			---,---,---,--9	1	無	数値型	15	－	－	印字無し	9	9	
176	宛名番号			●			1	無	半角	12	－	－	空欄	11	9	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百三十四（第四条第九号関係）

帳票ＩＤ	0100067	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	扶養調査に関する照会文書	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	文書番号		●			番号補記＋第９９９９９９９９９号	1	無	番号型	15	－	－	－	11		
2	発行日		●				1	無	日付型	11	和暦/西暦	－	－	11		
3	送付先	郵便番号	●			送達先欄に印字する郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
4		住所又は所在地	●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	18/3	－	○	－	11		
5		氏名又は名称	●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		納税管理人等に送付する場合は、機能要件の規定に従い印字
6		カスタマーバーコード	●			カスタマーバーコードを付す	－	－	バーコード	－	－	－	－	－		
7	発行者名	肩書き	●			首長職名	1	無	全角	16	－	－	－	11		
8		首長名	●			首長氏名	1	無	全角	12	－	－	－	11		
9	公印		●		導入時に印字又は省略を選択	公印イメージ	1	無	－	－	－	－	－	－	－	
11	発行年度		●			NNNN年度	1	無	日付型	11	和暦/西暦	－	－	－	－	
12	帳票名		●				1	無	全角	28	－	－	－	11	－	
13	照会文	本文	●				5	有	全角	40	－	－	－	11	－	
14		返送期限	●			NN●年●月●日	1	無	日付型	11	－	－	－	11	－	
15	お問い合わせ先	お問い合わせ先	●			【お問い合わせ先】	1	無	全角	9	－	－	－	11		
16		担当部署	●			例）●●●市役所　●民税課　課税係	1	有	全角	26/2	－	－	－	11		
17		郵便番号	●			郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
18		所在地	●			所在地	1	有	全角	26/2	－	－	－	11		
19		電話番号（内線番号）	●			電話番号（内線番号）	1	無	半角	26	－	－	－	11		
20		担当者名		●	導入時に以下のどちらかを選択する。 ①納税義務者別に担当者を自由入力で登録し、登録した担当者名を出力する ②調査書の発行時に担当者を登録（ユーザマスタから設定）する		1	無	全角	12	－	－	－	11	－	
10	返送先	首長名	●				1	無	全角	12	－	－	－	11	－	
70		肩書	●				1	無	全角	16	－	－	－	11	－	
66	通知書番号		●		項目名及び番号を印字 通知ごとの整理番号とする		1	無	数字	22	－	－	－	11	－	
22	回答書名		●				1	無	全角	26	－	－	－	11	－	
62	回答書本文		●		「扶養親族の状況について、次の通り回答します。」の定型文を印字		1	無	全角	25	－	－	－	11	－	プレプリント可
21	照会回答欄通番		●				1	無	数字	11	－	－	－	11	－	
23	回答書名	住所	●		回答欄の項目名のみ	住所	1	無	全角	2	－	－	－	11	－	プレプリントも可
24		氏名	●		回答欄の項目名のみ	氏名	1	無	全角	2	－	－	－	11	－	プレプリントも可
71		生年月日	●		回答欄の項目名のみ	生年月日	1	無	全角	13	－	－	－	11	－	
25		電話番号	●		回答欄の項目名のみ	電話番号	1	無	全角	4	－	－	－	11	－	プレプリントも可
26	年度内に扶養親族として申告した人数		●			Ｚ９	1	無	半角	2	－	－	－	11	－	

帳票ＩＤ	0100067	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	扶養調査に関する照会文書	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	読元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
27	現ページ/総ページ数		●			NN／NN　ページ（現在頁／総頁数）	1	無	半角	2	－	－	－	11	－	
28	未確認の扶養親族の記入欄	合計人数	●			Ｚ９	1	無	半角	2	－	－	－	11	－	
29		内訳：配偶者有無	●			有無	1	無	全角	1	－	－	－	11	－	
30		内訳：特定扶養親族人数	●			Ｚ９	1	無	半角	2	－	－	－	11	－	
31		内訳：老人扶養親族人数	●			Ｚ９	1	無	半角	2	－	－	－	11	－	
32		内訳：その他	●			Ｚ９	1	無	半角	2	－	－	－	11	－	
33		内訳：年少（16歳未満）扶養人数	●			Ｚ９	1	無	半角	2	－	－	－	11	－	
34		氏名	●		回答欄の項目名のみ 調査対象者の氏名が明確な場合は印字	氏名	1	無	全角	2	－	－	－	11	－	"調査対象者の氏名が明確な場合"の条件
35		フリガナ	●		回答欄の項目名のみ	（フリガナ）	1	無	半角	6	－	－	－	11	－	プレプリント可
36		生年月日	●		回答欄の項目名のみ	生年月日	1	無	全角	4	－	－	－	11	－	プレプリント可
37		続柄	●		回答欄の項目名のみ	続柄	1	無	全角	2	－	－	－	11	－	プレプリント可
38		居住（同居・別居）	●		回答欄の項目名のみ	同居　別居	1	無	全角	4	－	－	－	11	－	プレプリント可
39		障害種類（該当○・級を記載） 身体・精神・知的　　級	●		回答欄の項目名・選択肢のみ	特別　その他	1	無	全角	5	－	－	－	11	－	プレプリント可
42		所得金額調整控除対象扶養親族の該当有無	●			該当する場合は"○" 該当なしの場合は印字なし	1	無	全角	1	－	－	－	11	－	
40		賦課期日現在の住民登録地	●		回答欄の項目名のみ	NNNN年１月１日現在の住民登録地	1	無	全角	17	和暦/西暦	－	－	11	－	
41		現住所	●		回答欄の項目名のみ	現住所	1	無	全角	3	－	－	－	11	－	プレプリント可
67	確認のとれた扶養親族の氏名		●		氏名		6	無	全角	25	－	○	空欄	9	9	
68	確認のとれた扶養親族の生年月日		●		生年月日		6	無	全角	11	－	○	空欄	9	9	
69	確認のとれた扶養親族の扶養の種類		●		扶養の種類		6	有	全角	12	－	○	空欄	9	9	
40		賦課期日現在の住民登録地	●		回答欄の項目名のみ	NNNN年１月１日現在の住民登録地	6	無	全角	17	和暦/西暦	－	－	11	－	
61	確認のとれた扶養親族の住所（賦課期日現在の住民登録地）		●		複数人いる場合には、複数人の出力 <通常の出力内容> ■導入時に、出力する内容を以下のいずれかから選択 ①賦課期日時点住所を印字 ②現住所（宛名等の最新）を印字 ③給与支払報告書の個人明細で申告された住所を印字 ④住所情報を印字しない <ＤＶ等支援措置対象者の場合の出力内容> ■納税義務者がＤＶ等支援措置対象者の場合は、個人ごとに以下の中から、出力する内容を選択 ①賦課期日時点住所を印字 ②現住所（宛名等の最新）を印字 ③給与支払報告書の個人明細で申告された住所を印字 ④アスタリスク等の記号を枠内に印字 ⑤住所情報を印字しない ⑥本人からの申告住所（給与支払報告書とは別に印字する住所はここにしたい等の要望があった場合を想定） ■納税義務者がＤＶ等支援措置対象者で、個人ごとの選択がない場合は、下記の中から選択した情報を一律で印字 ①賦課期日時点住所を印字 ②現住所（宛名等の最新）を印字 ③給与支払報告書の個人明細で申告された住所を印字 ④アスタリスク等の記号を枠内に印字 ⑤住所情報を印字しない 方書（アパート・部屋番号等）の印字有無を選択		6	有	全角	25/2	－	○	空欄	9	9	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百三十四の二（第四条第九号関係）

帳票ＩＤ	0100067	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	扶養調査に関する照会文書	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	文書番号		●			番号補記＋第９９９９９９９９９号	1	無	番号型	15	－	－	－	11		
2	発行日		●				1	無	日付型	11	和暦/西暦	－	－	11		
3	送付先	郵便番号	●			送達先欄に印字する郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
4		住所又は所在地	●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	18/3	－	○	－	11		
5		氏名又は名称	●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		納税管理人等に送付する場合は、機能要件の規定に従い印字
6		カスタマーバーコード	●			カスタマーバーコードを付す	－	－	バーコード	－	－	－	－	－		
7	発行者名	肩書き	●			首長職名	1	無	全角	16	－	－	－	11		
8		首長名	●			首長氏名	1	無	全角	12	－	－	－	11		
9	公印		●		導入時に印字又は省略を選択	公印イメージ	1	無	－	－	－	－	－	－	－	
11	発行年度		●			NNNN年度	1	無	日付型	11	和暦/西暦	－	－	－	－	
12	帳票名		●				1	無	全角	28	－	－	－	11	－	
13	照会文	本文	●				5	有	全角	40	－	－	－	11	－	
14		返送期限	●			NN●年●月●日	1	無	日付型	11	－	－	－	11	－	
15	お問い合わせ先	お問い合わせ先	●			【お問い合わせ先】	1	無	全角	9	－	－	－	11		
16		担当部署	●			例）●●●市役所　●民税課　課税係	1	有	全角	26/2	－	－	－	11		
17		郵便番号	●			郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
18		所在地	●			所在地	1	有	全角	26/2	－	－	－	11		
19		電話番号（内線番号）	●			電話番号（内線番号）	1	無	半角	26	－	－	－	11		
20		担当者名		●	導入時に以下のどちらかを選択する。 ①納税義務者別に担当者を自由入力で登録し、登録した担当者名を出力する ②調査書の発行時に担当者を登録（ユーザマスタから設定）する		1	無	全角	12	－	－	－	11	－	
10	返送先	首長名	●				1	無	全角	12	－	－	－	11	－	
70		肩書	●				1	無	全角	16	－	－	－	11	－	
66	通知書番号		●		項目名及び番号を印字 通知ごとの整理番号とする		1	無	数字	20	－	－	－	11	－	
22	回答書名		●				1	無	全角	26	－	－	－	11	－	
62	回答書本文		●		「扶養親族の状況について、次の通り回答します。」の定型文を印字		1	無	全角	25	－	－	－	11	－	プレプリント可
21	照会回答欄通番		●				1	無	数字	11	－	－	－	11	－	
23	回答書名	住所	●		回答欄の項目名のみ	住所	1	無	全角	2	－	－	－	11	－	プレプリントも可
24		氏名	●		回答欄の項目名のみ	氏名	1	無	全角	2	－	－	－	11	－	プレプリントも可
71		生年月日	●		回答欄の項目名のみ	生年月日	1	無	全角	13	－	－	－	11	－	
25		電話番号	●		回答欄の項目名のみ	電話番号	1	無	全角	4	－	－	－	11	－	プレプリントも可
26	年度内に扶養親族として申告した人数		●			Ｚ９	1	無	半角	2	－	－	－	11	－	

令和８年３月31日　火曜日　官　報　（号外特第16号）　888

帳票ＩＤ	0100067	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	扶養調査に関する照会文書	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
27	現ページ/総ページ数		●			NN／NN　ページ（現在頁／総頁数）	1	無	半角	2	－	－	－	11	－	
28	未確認の扶養親族の記入欄	合計人数	●			Ｚ９	1	無	半角	2	－	－	－	11	－	
29		内訳：配偶者有無	●			有無	1	無	全角	1	－	－	－	11	－	
30		内訳：特定扶養親族人数	●			Ｚ９	1	無	半角	2	－	－	－	11	－	
31		内訳：老人扶養親族人数	●			Ｚ９	1	無	半角	2	－	－	－	11	－	
32		内訳：その他	●			Ｚ９	1	無	半角	2	－	－	－	11	－	
33		内訳：年少（16歳未満）扶養人数	●			Ｚ９	1	無	半角	2	－	－	－	11	－	
34		氏名	●		回答欄の項目名のみ 調査対象者の氏名が明確な場合は印字	氏名	1	無	全角	2	－	－	－	11	－	“調査対象者の氏名が明確な場合”の条件
35		フリガナ	●		回答欄の項目名のみ	（フリガナ）	1	無	半角	6	－	－	－	11	－	プレプリント可
36		生年月日	●		回答欄の項目名のみ	生年月日	1	無	全角	4	－	－	－	11	－	プレプリント可
37		続柄	●		回答欄の項目名のみ	続柄	1	無	全角	2	－	－	－	11	－	プレプリント可
38		居住（同居・別居）	●		回答欄の項目名のみ	同居　別居	1	無	全角	4	－	－	－	11	－	プレプリント可
39		障害種類（該当○・級を記載） 身体・精神・知的　　級	●		回答欄の項目名・選択肢のみ	特別　その他	1	無	全角	5	－	－	－	11	－	プレプリント可
42		所得金額調整控除対象扶養親族の該当有無	●			該当する場合は“○” 該当なしの場合は印字なし	1	無	全角	1	－	－	－	11	－	
40		賦課期日現在の住民登録地	●		回答欄の項目名のみ	NNNN年１月１日現在の住民登録地	1	無	全角	17	和暦/西暦	－	－	11	－	
41		現住所	●		回答欄の項目名のみ	現住所	1	無	全角	3	－	－	－	11	－	プレプリント可
67	確認のとれた扶養親族の氏名		●		氏名		6	無	全角	25	－	○	空欄	9	9	
68	確認のとれた扶養親族の生年月日		●		生年月日		6	無	全角	11	－	○	空欄	9	9	
69	確認のとれた扶養親族の扶養の種類		●		扶養の種類		6	有	全角	12	－	○	空欄	9	9	
40		賦課期日現在の住民登録地	●		回答欄の項目名のみ	NNNN年１月１日現在の住民登録地	6	無	全角	17	和暦/西暦	－	－	11	－	
61	確認のとれた扶養親族の住所（賦課期日現在の住民登録地）		●		複数入いる場合には、複数人の出力 <通常の出力内容> ■導入時に、出力する内容を以下のいずれかから選択 ①賦課期日時点住所を印字 ②現住所（宛名等の最新）を印字 ③給与支払報告書の個人明細で申告された住所を印字 ④住所情報を印字しない <ＤＶ等支援措置対象者の場合の出力内容> ■納税義務者がＤＶ等支援措置対象者の場合は、個人ごとに以下の中から、出力する内容を選択 ①賦課期日時点住所を印字 ②現住所（宛名等の最新）を印字 ③給与支払報告書の個人明細で申告された住所を印字 ④アスタリスク等の記号を枠内に印字 ⑤住所情報を印字しない ⑥本人からの申告住所（給与支払報告書とは別に印字する住所はここにしたい等の要望があった場合を想定） ■納税義務者がＤＶ等支援措置対象者で、個人ごとの選択がない場合は、下記の中から選択した情報を一律で印字 ①賦課期日時点住所を印字 ②現住所（宛名等の最新）を印字 ③給与支払報告書の個人明細で申告された住所を印字 ④アスタリスク等の記号を枠内に印字 ⑤住所情報を印字しない 方書（アパート・部屋番号等）の印字有無を選択		6	有	全角	25/2	－	○	空欄	9	9	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百三十五（第四条第十号関係）

帳票ＩＤ	0100068	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	扶養親族の状況について（照会）（事業所）	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	文書番号		●			番号補記＋第９９９９９９９９９号	1	無	番号型	15	－	－	－	11		
2	発行日		●				1	無	日付型	11	－	－	－	11		
3	送付先	郵便番号	●			送達先欄に印字する郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
4		住所又は所在地	●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	18/3	－	○	－	11		
5		氏名又は名称	●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
6		担当部署名＋様	●		別表第一の機能要件「1.5.1. 送付先の記載」に記載の優先順位で出力する	給与事務担当者様	1	無	全角	10	－	－	－	11		
60		カスタマーバーコード	●			カスタマーバーコードを付す	－	－	バーコード	－	－	－	－	－		
7		事業所指定番号	●			ZZZZZZZZZ9	1	無	半角	10	－	－	－	11		
8	発行者名	肩書き	●			首長職名	1	無	全角	16	－	－	－	11		
9		首長名	●			首長氏名	1	無	全角	12	－	－	－	11		
10	公印		●		導入時に印字又は省略を選択	公印イメージ	1	無	－	－	－	－	－	－	－	
11	発行年度		●			NNNN年度	1	無	日付型	11	和暦/西暦	－	－	－	－	
12	帳票名		●				1	無	全角	28	－	－	－	11	－	
13	照会文		●				8	有	全角	35	－	－	－	11	－	
14	記		●			記	1	無	全角	1	－	－	－	11	－	プレプリント可
16	回答希望日		●			N(14) NN●年●月●日	1	無	日付型	11	和暦/西暦	－	－	11	－	
17	お問い合わせ先	お問い合わせ先	●			【お問い合わせ先】	1	無	全角	9	－	－	－	11		
18		担当部署	●			例）●●●市役所　●民税課　課税係	1	有	全角	26/2	－	－	－	11		
19		郵便番号	●			郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
61		所在地	●			所在地	1	有	全角	26/2	－	－	－	11		
62		電話番号（内線番号）	●			電話番号（内線番号）	1	無	半角	26	－	－	－	11		
20		担当者名		●	導入時に以下のどちらかを選択する。 ①納税義務者別に担当者を自由入力で登録し、登録した担当者名を出力する ②調査書の発行時に担当者を登録（ユーザマスタから設定）する	担当者名	1	無	全角	10	－	－	－	11	－	

帳票ＩＤ	0100068	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	扶養親族の状況について（照会）（事業所）	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
59	通知書番号		●		項目名及び番号を印字 通知ごとの整理番号とする		1	無	数字	22	－	－	－	11	－	
21	照会対象者	住所	●		＜通常の出力内容＞ ■導入時に、出力する内容を以下のいずれかから選択 ①賦課期日時点住所を印字 ②現住所（宛名等の最新）を印字 ③給与支払報告書の個人明細で申告された住所を印字 ④住所情報を印字しない ＜ＤＶ等支援措置対象者の場合の出力内容＞ ■納税義務者がＤＶ等支援措置対象者の場合は、個人ごとに以下の中から、出力する内容を選択 ①賦課期日時点住所を印字 ②現住所（宛名等の最新）を印字 ③給与支払報告書の個人明細で申告された住所を印字 ④アスタリスク等の記号を枠内に印字 ⑤住所情報を印字しない ⑥本人からの申告住所（給与支払報告書とは別に印字する住所はここにしたい等の要望があった場合を想定） ■納税義務者がＤＶ等支援措置対象者で、個人ごとの選択がない場合は、下記の中から選択した情報を一律で印字 ①賦課期日時点住所を印字 ②現住所（宛名等の最新）を印字 ③給与支払報告書の個人明細で申告された住所を印字 ④アスタリスク等の記号を枠内に印字 ⑤住所情報を印字しない 方書（アパート・部屋番号等）の印字有無を選択	N(45)	1	無	住所型	45	－	○	－	11	－	
22		氏名	●			N(30)	1	無	本人氏名型	30	－	○	－	11	－	
23		受給者番号	●			N(25)	1	無	半角	25	－	－	－	11	－	
24		特別徴収個人番号	●			ZZZZZ	1	無	半角	5	－	－	－	11	－	
25	給与支払報告書記載の扶養親族人数		●			Z9	1	無	半角	2	－	－	－	11	－	
26	現ページ/総ページ数		●			NN／NN　ページ	1	無	半角	2	－	－	－	11	－	
27	未確認の扶養親族の記入欄	合計人数	●			Z9	1	無	半角	2	－	－	－	11	－	
28		内訳：配偶者有無	●			有無	1	無	全角	1	－	－	－	11	－	
29		内訳：特定扶養親族人数	●			Z9	1	無	半角	2	－	－	－	11	－	
30		内訳：老人扶養親族人数	●			Z9	1	無	半角	2	－	－	－	11	－	
31		内訳：その他	●			Z9	1	無	半角	2	－	－	－	11	－	
32		内訳：年少（16歳未満）扶養人数	●			Z9	1	無	半角	2	－	－	－	11	－	
33		氏名	●		回答欄の項目名のみ	氏名	1	無	全角	2	－	－	－	11	－	プレプリント可
34		フリガナ	●		回答欄の項目名のみ	（フリガナ）	1	無	半角	6	－	－	－	11	－	プレプリント可
35		生年月日	●		回答欄の項目名のみ	生年月日	1	無	全角	4	－	－	－	11	－	プレプリント可
36		続柄	●		回答欄の項目名のみ	続柄	1	無	全角	2	－	－	－	11	－	プレプリント可
37		居住（同居・別居）	●		回答欄の項目名のみ	同居　別居	1	無	全角	4	－	－	－	11	－	プレプリント可

帳票ＩＤ	0100068	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	扶養親族の状況について（照会）（事業所）	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
38		障害種類（該当なら○） 特別障害・普通障害	●		回答欄の項目名・選択肢のみ	特別　その他	1	無	全角	5	－	－	－	11	－	プレプリント可
39		賦課期日現在の住民登録地	●		回答欄の項目名のみ	NNNN年１月１日現在の住民登録地	1	無	全角	17	和暦/西暦	－	－	11	－	
40		現住所	●		回答欄の項目名のみ	現住所	1	無	全角	3	－	－	－	11	－	プレプリント可
39		賦課期日現在の住民登録地	●		回答欄の項目名のみ	NNNN年１月１日現在の住民登録地 導入時に和暦又は西暦を選択できること	1	無	全角	17	和暦/西暦	－	－	11	－	
60	確認のとれた扶養親族の氏名		●		氏名		6	無	全角	25	－	○	空欄	9	9	
61	確認のとれた扶養親族の生年月日		●		生年月日		6	無	全角	11	－	○	空欄	9	9	
57	確認のとれた扶養親族の住所（賦課期日現在の住民登録地）		●		＜通常の出力内容＞ ■導入時に、出力する内容を以下のいずれかから選択 ①賦課期日時点住所を印字 ②現住所（宛名等の最新）を印字 ③給与支払報告書の個人明細で申告された住所を印字 ④住所情報を印字しない ＜ＤＶ等支援措置対象者の場合の出力内容＞ ■納税義務者がＤＶ等支援措置対象者の場合は、個人ごとに以下の中から、出力する内容を選択 ①賦課期日時点住所を印字 ②現住所（宛名等の最新）を印字 ③給与支払報告書の個人明細で申告された住所を印字 ④アスタリスク等の記号を枠内に印字 ⑤住所情報を印字しない ⑥本人からの申告住所（給与支払報告書とは別に印字する住所はここにしたい等の要望があった場合を想定） ■納税義務者がＤＶ等支援措置対象者で、個人ごとの選択がない場合は、下記の中から選択した情報を一律で印字 ①賦課期日時点住所を印字 ②現住所（宛名等の最新）を印字 ③給与支払報告書の個人明細で申告された住所を印字 ④アスタリスク等の記号を枠内に印字 ⑤住所情報を印字しない 方書（アパート・部屋番号等）の印字有無を選択		6	有	住所型	25/2	－	○	空欄	9	9	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百三十五の二（第四条第十号関係）

帳票ＩＤ	0100068	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	扶養親族の状況について（照会）（事業所）	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	文書番号		●			番号補記＋第９９９９９９９９９号	1	無	番号型	15	－	－	－	11		
2	発行日		●				1	無	日付型	11	－	－	－	11		
3	送付先	郵便番号	●			送達先欄に印字する郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
4		住所又は所在地	●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	18/3	－	○	－	11		
5		氏名又は名称	●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
6		担当部署名＋様	●		別表第一の機能要件「1.5.1. 送付先の記載」に記載の優先順位で出力する	給与事務担当者様	1	無	全角	10	－	－	－	11		
60		カスタマーバーコード	●			カスタマーバーコードを付す	－	－	バーコード	－	－	－	－	－		
7		事業所指定番号	●			ZZZZZZZZZ9	1	無	半角	12	－	－	－	11		
8	発行者名	肩書き	●			首長職名	1	無	全角	16	－	－	－	11		
9		首長名	●			首長氏名	1	無	全角	12	－	－	－	11		
10	公印		●		導入時に印字又は省略を選択	公印イメージ	1	無	－	－	－	－	－	－	－	
11	発行年度		●			NNNN年度	1	無	日付型	11	和暦/西暦	－	－	－	－	
12	帳票名		●				1	無	全角	28	－	－	－	11	－	
13	照会文		●				8	有	全角	35	－	－	－	11	－	
14	記		●			記	1	無	全角	1	－	－	－	11	－	プレプリント可
16	回答希望日		●			N(14) NN●年●月●日	1	無	日付型	11	和暦/西暦	－	－	11	－	
17	お問い合わせ先	お問い合わせ先	●			【お問い合わせ先】	1	無	全角	9	－	－	－	11		
18		担当部署	●			例）●●●市役所　●民税課　課税係	1	有	全角	26/2	－	－	－	11		
19		郵便番号	●			郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
61		所在地	●			所在地	1	有	全角	26/2	－	－	－	11		
62		電話番号（内線番号）	●			電話番号（内線番号）	1	無	半角	26	－	－	－	11		
20		担当者名		●	導入時に以下のどちらかを選択する。 ①納税義務者別に担当者を自由入力で登録し、登録した担当者名を出力する ②調査書の発行時に担当者を登録（ユーザマスタから設定）する	担当者名	1	無	全角	10	－	－	－	11	－	

帳票ＩＤ	0100068	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	扶養親族の状況について（照会）（事業所）	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
59	通知書番号		●		項目名及び番号を印字 通知ごとの整理番号とする		1	無	数字	20	－	－	－	11	－	
21	照会対象者	住所	●		＜通常の出力内容＞ ■導入時に、出力する内容を以下のいずれかから選択 ①賦課期日時点住所を印字 ②現住所（宛名等の最新）を印字 ③給与支払報告書の個人明細で申告された住所を印字 ④住所情報を印字しない ＜ＤＶ等支援措置対象者の場合の出力内容＞ ■納税義務者がＤＶ等支援措置対象者の場合は、個人ごとに以下の中から、出力する内容を選択 ①賦課期日時点住所を印字 ②現住所（宛名等の最新）を印字 ③給与支払報告書の個人明細で申告された住所を印字 ④アスタリスク等の記号を枠内に印字 ⑤住所情報を印字しない ⑥本人からの申告住所（給与支払報告書とは別に印字する住所はここにしたい等の要望があった場合を想定） ■納税義務者がＤＶ等支援措置対象者で、個人ごとの選択がない場合は、下記の中から選択した情報を一律で印字 ①賦課期日時点住所を印字 ②現住所（宛名等の最新）を印字 ③給与支払報告書の個人明細で申告された住所を印字 ④アスタリスク等の記号を枠内に印字 ⑤住所情報を印字しない 方書（アパート・部屋番号等）の印字有無を選択	N(45)	1	無	住所型	45	－	○	－	11	－	
22		氏名	●			N(30)	1	無	本人氏名型	30	－	○	－	11	－	
23		受給者番号	●			N(25)	1	無	半角	25	－	－	－	11	－	
24		特別徴収個人番号	●			ZZZZZ	1	無	半角	5	－	－	－	11	－	
25	給与支払報告書記載の扶養親族人数		●			Z9	1	無	半角	2	－	－	－	11	－	
26	現ページ/総ページ数		●			NN／NN　ページ	1	無	半角	2	－	－	－	11	－	
27	未確認の扶養親族の記入欄	合計人数	●			Z9	1	無	半角	2	－	－	－	11	－	
28		内訳：配偶者有無	●			有無	1	無	全角	1	－	－	－	11	－	
29		内訳：特定扶養親族人数	●			Z9	1	無	半角	2	－	－	－	11	－	
30		内訳：老人扶養親族人数	●			Z9	1	無	半角	2	－	－	－	11	－	
31		内訳：その他	●			Z9	1	無	半角	2	－	－	－	11	－	
32		内訳：年少（16歳未満）扶養人数	●			Z9	1	無	半角	2	－	－	－	11	－	
33		氏名	●		回答欄の項目名のみ	氏名	1	無	全角	2	－	－	－	11	－	プレプリント可
34		フリガナ	●		回答欄の項目名のみ	（フリガナ）	1	無	半角	6	－	－	－	11	－	プレプリント可
35		生年月日	●		回答欄の項目名のみ	生年月日	1	無	全角	4	－	－	－	11	－	プレプリント可
36		続柄	●		回答欄の項目名のみ	続柄	1	無	全角	2	－	－	－	11	－	プレプリント可
37		居住（同居・別居）	●		回答欄の項目名のみ	同居　別居	1	無	全角	4	－	－	－	11	－	プレプリント可

帳票ＩＤ	0100068	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	扶養親族の状況について（照会）（事業所）	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
38		障害種類（該当なら○） 特別障害・普通障害	●		回答欄の項目名・選択肢のみ	特別　その他	1	無	全角	5	－	－	－	11	－	プレプリント可
39		賦課期日現在の住民登録地	●		回答欄の項目名のみ	NNNN年１月１日現在の住民登録地	1	無	全角	17	和暦/西暦	－	－	11	－	
40		現住所	●		回答欄の項目名のみ	現住所	1	無	全角	3	－	－	－	11	－	プレプリント可
39		賦課期日現在の住民登録地	●		回答欄の項目名のみ	NNNN年１月１日現在の住民登録地 導入時に和暦又は西暦を選択できること	1	無	全角	17	和暦/西暦	－	－	11	－	
60	確認のとれた扶養親族の氏名		●		氏名		6	無	全角	25	－	○	空欄	9	9	
61	確認のとれた扶養親族の生年月日		●		生年月日		6	無	全角	11	－	○	空欄	9	9	
57	確認のとれた扶養親族の住所（賦課期日現在の住民登録地）		●		＜通常の出力内容＞ ■導入時に、出力する内容を以下のいずれかから選択 ①賦課期日時点住所を印字 ②現住所（宛名等の最新）を印字 ③給与支払報告書の個人明細で申告された住所を印字 ④住所情報を印字しない ＜ＤＶ等支援措置対象者の場合の出力内容＞ ■納税義務者がＤＶ等支援措置対象者の場合は、個人ごとに以下の中から、出力する内容を選択 ①賦課期日時点住所を印字 ②現住所（宛名等の最新）を印字 ③給与支払報告書の個人明細で申告された住所を印字 ④アスタリスク等の記号を枠内に印字 ⑤住所情報を印字しない ⑥本人からの申告住所（給与支払報告書とは別に印字する住所はここにしたい等の要望があった場合を想定） ■納税義務者がＤＶ等支援措置対象者で、個人ごとの選択がない場合は、下記の中から選択した情報を一律で印字 ①賦課期日時点住所を印字 ②現住所（宛名等の最新）を印字 ③給与支払報告書の個人明細で申告された住所を印字 ④アスタリスク等の記号を枠内に印字 ⑤住所情報を印字しない 方書（アパート・部屋番号等）の印字有無を選択		6	有	住所型	25/2	－	○	空欄	9	9	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百三十六（第四条第十一号関係）

帳票ＩＤ	0100069
帳票名称	扶養親族の所得状況等について（照会、回答）
適合基準日：令和８年４月１日	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	文書番号		●			番号補記＋第９９９９９９９９９号	1	無	番号型	15	－	－		11		
2	発行日		●			発行日	1	無	日付型	11	和暦/西暦	－		11		
3	送付先	郵便番号	●			送達先欄に印字する郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
4		住所又は所在地	●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
5		首長肩書	●			首長職名	1	無	全角	16	－	－		11		
83		首長名	●			首長氏名	1	無	全角	12	－	－	印字無し	11		
6		担当部署名＋御中	●			「（住民税担当課御中）」	1	無	全角	10	－	－		11		
80		カスタマーバーコード	●			カスタマーバーコードを付す	－	－	バーコード	－	－	－	－	－		
7	発行者名	肩書き	●			肩書	1	無	全角	16	－	－		12		
8		首長名	●			首長名	1	無	全角	12	－	－		12		
9	公印		●		導入時に印字又は省略を選択	公印イメージ	1	無	－		－	－		11		
10	発行年度		●			和暦の場合：令和９９年度	1	無	日付型	11	和暦/西暦	－		12		
11	照会文書名		●			「市民税・県民税にかかる控除対象配偶者及び扶養親族の確認について（照会）」	1	無	全角	35	－	－		12		市と県は使用する自治体によって変更する。
12	照会文	本文	●				1	無	全角		－	－		11		
13		返送期限	●				1	無	日付型	11	－	－		11		
14	記		●			「記」	1	無	全角	1	－	－		12		
15	照会書発行連番		●				1	無	半角	5	－	－		11		
17	納税義務者情報（照会部）	氏名フリガナ	●				1	無	全角		－	－		11		
18		氏名	●				1	無	本人氏名型		－	－		11		
16		住所	●				1	無	住所型		－	－		11		
20	調査対象者情報（照会部）	氏名フリガナ	●				1	無	全角		－	－		11		
21		氏名	●				1	無	本人氏名型		－	－		11		
22		生年月日	●				1	無	日付型	11	－	－		11		
19		住所	●				1	無	住所型		－	－		11		
23	お問い合わせ先	お問い合わせ先	●			【お問い合わせ先】	1	無	全角	9	－	－	－	11		
24		担当部署	●			例）●●●市役所　●民税課　課税係	2	有	全角	26	－	－	－	11		
25		郵便番号	●			郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
26		所在地	●			所在地	2	有	全角	26	－	－	－	11		
27		電話番号（内線番号）	●			電話番号（内線番号）	1	無	半角	26	－	－	－	11		

帳票ＩＤ	0100069	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	扶養親族の所得状況等について（照会、回答）	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	読元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
28		担当者名		●	導入時に以下のどちらかを選択する。 ①納税義務者別に担当者を自由入力で登録し、登録した担当者名を出力する ②調査書の発行時に担当者を登録（ユーザマスタから設定）する	担当者名	1	無	全角	10	－	－	－	11		
29	切り取り線		●			「------切り取り線------」	1	無	全角	65	－	－		11		
30	返信日付記入欄	元号	●		返信用回答書記載日の手書き用	「令和」 返送期限と同じ元号を使用する。	1	無	全角	2	－	－		11		
31		年	●		返信用回答書記載日の手書き用	「年」	1	無	全角	1	－	－		11		
32		月	●		返信用回答書記載日の手書き用	「月」	1	無	全角	1	－	－		11		
33		日	●		返信用回答書記載日の手書き用	「日」	1	無	全角	1	－	－		11		
35	返信用宛先	肩書き	●				1	無	全角	16	－	－		11		
34		首長名	●				1	無	全角	16	－	－		11		
36		地方団体名	●				1	無	全角	11	－	－		11		
37		担当部署名	●			「（住民税担当課）」	1	無	全角	8	－	－		11		
38	発行年度		●			回答書のタイトルに追加する年度	1	無	全角	6	－	－		11		
39	回答文書名		●			「控除対象配偶者及び扶養親族の確認について（回答）」	1	無	全角	24	－	－		11		
81	回答文	令和〇年〇月〇日≪文書番号≫の照会について、以下のとおり回答します。	●			発行日＋文書番号＋「の照会について、以下のとおり回答します。」	1	無	全角	46	－	－		11		
40	納税義務者情報（回答部）	住所	●			納税義務者の住所	1	有	住所型	14/2	－	－		11		
41		氏名フリガナ	●				1	無	全角	25	－	－		11		
42		氏名	●				1	無	本人氏名型	14	－	－		11		
44	調査対象者情報（回答部）	住所	●			当市が把握している被扶養者の住所	1	有	住所型	14/3	－	－		11		
45		氏名フリガナ	●				1	無	全角	25	－	－		11		
46		氏名	●				1	無	本人氏名型	14	－	－		11		
47		生年月日	●				1	無	日付型	11	－	－		11		
82	課税年度		●				1	無	全角	6	－	－		11		
48	調査対象の所得状況等記入欄	１月１日住民登録有無の選択	●		回答欄の項目名のみ	「１月１日住民登録有無」	1	無	全角	10	－	－		11		
49		無の場合の理由	●		回答欄の項目名のみ	「無の場合の理由」	1	無	全角	7	－	－		11		
54		異動日	●		回答欄の項目名のみ	「異動日」	1	無	全角	3	－	－		11		
56		申告状況	●		回答欄の項目名のみ	「申告状況」	1	無	全角	4	－	－		11		
53		転入前・転出先住所	●		回答欄の項目名のみ	「転入前・転出先住所」	1	無	全角	9	－	－		11		
50		氏名フリガナ	●		回答欄の項目名のみ	「フリガナ」	1	無	全角	4	－	－		11		
51		氏名	●		回答欄の項目名のみ	「氏名」	1	無	全角	2	－	－		11		
52		生年月日	●		回答欄の項目名のみ	「生年月日」	1	無	全角	4	－	－		11		
57		収入（　）	●		回答欄の項目名のみ	「収入（　）」	1	無	全角	4	－	－		11		
58		所得（　）	●		回答欄の項目名のみ	「所得（　）」	1	無	全角	4	－	－		11		
59		収入（　）	●		回答欄の項目名のみ	「収入（　）」	1	無	全角	4	－	－		11		

帳票ＩＤ	0100069	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	扶養親族の所得状況等について（照会、回答）	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	請元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
60		所得（　）	●		回答欄の項目名のみ	「所得（　）」	1	無	全角	4	－	－		11		
61		分離所得（特別控除前）	●		回答欄の項目名のみ	「分離所得（特別控除前）」	1	無	全角	11	－	－		11		
62		分離所得	●		回答欄の項目名のみ	「分離所得」	1	無	全角	4	－	－		11		
63		合計所得	●		回答欄の項目名のみ	「合計所得」	1	無	全角	4	－	－		11		
77	被扶養者の障害控除区分		●		「普通」又は「特別」を丸で囲む	「普通・特別」	1	無	全角	5	－	－		11		
75	連絡事項記入欄		●		回答欄の項目名のみ	「連絡事項」	1	無	全角	4	－	－		11		
64	従かの者の扶養親族・専従者の場合記入欄	配偶者・扶養・専従者・年少扶養となっているかの選択	●		回答欄の項目名のみ	「配偶者・扶養・専従者・年少扶養」	1	無	全角	12	－	－		11		
67		扶養者氏名フリガナ	●		回答欄の項目名のみ	「扶養者氏名フリガナ」	1	無	全角	9	－	－		11		
66		扶養者氏名	●		回答欄の項目名のみ	「扶養者氏名」	1	無	全角	5	－	－		11		
68		扶養者生年月日	●		回答欄の項目名のみ	「扶養者生年月日」	1	無	全角	7	－	－		11		
69		被扶養者との続柄	●		回答欄の項目名のみ	「被扶養者との続柄」	1	無	全角	8	－	－		11		
65		扶養者住所	●		回答欄の項目名のみ	「扶養者住所」	1	無	全角	5	－	－		11		
73		課税資料の選択	●		回答欄の項目名のみ	「課税資料の選択」	1	無	全角	7	－	－		11		
70		合計所得	●		回答欄の項目名のみ	「合計所得」	1	無	全角	4	－	－		11		
71		住民税額所得割額	●		回答欄の項目名のみ	「所」	1	無	全角	1	－	－		11		
72		住民税額均等割額	●		回答欄の項目名のみ	「均」	1	無	全角	1	－	－		11		
76	通知書番号		●		通知書番号を印字する	通知書番号を印字する	1	無	半角	22	－	－		11		
78	注意書き		●		「調査対象者に扶養控除限度額を超える所得がある場合は、課税資料等の写しを添付していただきますよう併せてお願いいたします。」	「調査対象者に扶養控除限度額を超える所得がある場合は、課税資料等の写しを添付していただきますよう併せてお願いいたします。」	1	無	全角	59	－	－		8		
79	注意書き		●		「扶養親族等の所得状況については、原則、情報提供ネットワークシステムを用いて照会しておりますが、当市でシステムを用いて照会できない被扶養者や、重複扶養につきましては、文書にて照会しております。」	「扶養親族等の所得状況については、原則、情報提供ネットワークシステムを用いて照会しておりますが、当市でシステムを用いて照会できない被扶養者や、重複扶養につきましては、文書にて照会しております。」	1	無	全角	95	－	－		8		

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百三十六の二（第四条第十一号関係）

帳票ＩＤ	0100069	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	扶養親族の所得状況等について（照会、回答）	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	文書番号		●			番号補記＋第９９９９９９９９９号	1	無	番号型	15	―	―		11		
2	発行日		●			発行日	1	無	日付型	11	和暦/西暦	―		11		
3	送付先	郵便番号	●			送達先欄に印字する郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	―	―	―	11		
4		住所又は所在地	●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	―	○	―	11		
5		首長肩書	●			首長職名	1	無	全角	16	―	―		11		
83		首長名	●			首長氏名	1	無	全角	12	―	―	印字無し	11		
6		担当部署名＋御中	●			「（住民税担当課御中）」	1	無	全角	10	―	―		11		
80		カスタマーバーコード	●			カスタマーバーコードを付す	―	―	バーコード	―	―	―	―	―		
7	発行者名	肩書き	●			肩書	1	無	全角	16	―	―		12		
8		首長名	●			首長名	1	無	全角	12	―	―		12		
9	公印		●		導入時に印字又は省略を選択	公印イメージ	1	無	―		―	―		11		
10	発行年度		●			和暦の場合：令和９９年度	1	無	日付型	11	和暦/西暦	―		12		
11	照会文書名		●			「市民税・県民税にかかる控除対象配偶者及び扶養親族の確認について（照会）」	1	無	全角	35	―	―		12		市と県は使用する自治体によって変更する。
12	照会文	本文	●				1	無	全角		―	―		11		
13		返送期限	●				1	無	日付型	11	―	―		11		
14	記		●			「記」	1	無	全角	1	―	―		12		
15	照会書発行連番		●				1	無	半角	5	―	―		11		
17	納税義務者情報（照会部）	氏名フリガナ	●				1	無	全角		―	―		11		
18		氏名	●				1	無	本人氏名型		―	―		11		
16		住所	●				1	無	住所型		―	―		11		
20	調査対象者情報（照会部）	氏名フリガナ	●				1	無	全角		―	―		11		
21		氏名	●				1	無	本人氏名型		―	―		11		
22		生年月日	●				1	無	日付型	11	―	―		11		
19		住所	●				1	無	住所型		―	―		11		
23	お問い合わせ先	お問い合わせ先	●			【お問い合わせ先】	1	無	全角	9	―	―	―	11		
24		担当部署	●			例）●●●市役所　●民税課　課税係	2	有	全角	26	―	―	―	11		
25		郵便番号	●			郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	―	―	―	11		
26		所在地	●			所在地	2	有	全角	26	―	―	―	11		
27		電話番号（内線番号）	●			電話番号（内線番号）	1	無	半角	26	―	―	―	11		

帳票ＩＤ	0100069	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	扶養親族の所得状況等について（照会、回答）	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	読元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
28		担当者名		●	導入時に以下のどちらかを選択する。 ①納税義務者別に担当者を自由入力で登録し、登録した担当者名を出力する ②調査書の発行時に担当者を登録（ユーザマスタから設定）する	担当者名	1	無	全角	10	－	－	－	11		
29	切り取り線		●			「------切り取り線------」	1	無	全角	65	－	－		11		
30	返信日付記入欄	元号	●		返信用回答書記載日の手書き用	「令和」 返送期限と同じ元号を使用する。	1	無	全角	2	－	－		11		
31		年	●		返信用回答書記載日の手書き用	「年」	1	無	全角	1	－	－		11		
32		月	●		返信用回答書記載日の手書き用	「月」	1	無	全角	1	－	－		11		
33		日	●		返信用回答書記載日の手書き用	「日」	1	無	全角	1	－	－		11		
35	返信用宛先	肩書き	●				1	無	全角	16	－	－		11		
34		首長名	●				1	無	全角	16	－	－		11		
36		地方団体名	●				1	無	全角	11	－	－		11		
37		担当部署名	●			「（住民税担当課）」	1	無	全角	8	－	－		11		
38	発行年度		●			回答書のタイトルに追加する年度	1	無	全角	6	－	－		11		
39	回答文書名		●			「控除対象配偶者及び扶養親族の確認について（回答）」	1	無	全角	24	－	－		11		
81	回答文	令和〇年〇月〇日≪文書番号≫の照会について、以下のとおり回答します。	●			発行日＋文書番号＋「の照会について、以下のとおり回答します。」	1	無	全角	46	－	－		11		
40	納税義務者情報（回答部）	住所	●			納税義務者の住所	1	有	住所型	14/2	－	－		11		
41		氏名フリガナ	●				1	無	全角	25	－	－		11		
42		氏名	●				1	無	本人氏名型	14	－	－		11		
44	調査対象者情報（回答部）	住所	●			当市が把握している被扶養者の住所	1	有	住所型	14/3	－	－		11		
45		氏名フリガナ	●				1	無	全角	25	－	－		11		
46		氏名	●				1	無	本人氏名型	14	－	－		11		
47		生年月日	●				1	無	日付型	11	－	－		11		
82	課税年度		●				1	無	全角	6	－	－		11		
48	調査対象の所得状況等記入欄	１月１日住民登録有無の選択	●		回答欄の項目名のみ	「１月１日住民登録有無」	1	無	全角	10	－	－		11		
49		無の場合の理由	●		回答欄の項目名のみ	「無の場合の理由」	1	無	全角	7	－	－		11		
54		異動日	●		回答欄の項目名のみ	「異動日」	1	無	全角	3	－	－		11		
56		申告状況	●		回答欄の項目名のみ	「申告状況」	1	無	全角	4	－	－		11		
53		転入前・転出先住所	●		回答欄の項目名のみ	「転入前・転出先住所」	1	無	全角	9	－	－		11		
50		氏名フリガナ	●		回答欄の項目名のみ	「フリガナ」	1	無	全角	4	－	－		11		
51		氏名	●		回答欄の項目名のみ	「氏名」	1	無	全角	2	－	－		11		
52		生年月日	●		回答欄の項目名のみ	「生年月日」	1	無	全角	4	－	－		11		
57		収入（　）	●		回答欄の項目名のみ	「収入（　）」	1	無	全角	4	－	－		11		
58		所得（　）	●		回答欄の項目名のみ	「所得（　）」	1	無	全角	4	－	－		11		
59		収入（　）	●		回答欄の項目名のみ	「収入（　）」	1	無	全角	4	－	－		11		

令和８年３月31日　火曜日　官　報　（号外特第16号）　900

帳票ＩＤ	0100069	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	扶養親族の所得状況等について（照会、回答）	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	読元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
60		所得（　）	●		回答欄の項目名のみ	「所得（　）」	1	無	全角	4	－	－		11		
61		分離所得（特別控除前）	●		回答欄の項目名のみ	「分離所得（特別控除前）」	1	無	全角	11	－	－		11		
62		分離所得	●		回答欄の項目名のみ	「分離所得」	1	無	全角	4	－	－		11		
63		合計所得	●		回答欄の項目名のみ	「合計所得」	1	無	全角	4	－	－		11		
77	被扶養者の障害控除区分		●		「普通」か「特別」を丸する	「普通・特別」	1	無	全角	5	－	－		11		
75	連絡事項記入欄		●		回答欄の項目名のみ	「連絡事項」	1	無	全角	4	－	－		11		
64	従かの者の扶養親族・専従者の場合記入欄	配偶者・扶養・専従者・年少扶養となっているかの選択	●		回答欄の項目名のみ	「配偶者・扶養・専従者・年少扶養」	1	無	全角	12	－	－		11		
67		扶養者氏名フリガナ	●		回答欄の項目名のみ	「扶養者氏名フリガナ」	1	無	全角	9	－	－		11		
66		扶養者氏名	●		回答欄の項目名のみ	「扶養者氏名」	1	無	全角	5	－	－		11		
68		扶養者生年月日	●		回答欄の項目名のみ	「扶養者生年月日」	1	無	全角	7	－	－		11		
69		被扶養者との続柄	●		回答欄の項目名のみ	「被扶養者との続柄」	1	無	全角	8	－	－		11		
65		扶養者住所	●		回答欄の項目名のみ	「扶養者住所」	1	無	全角	5	－	－		11		
73		課税資料の選択	●		回答欄の項目名のみ	「課税資料の選択」	1	無	全角	7	－	－		11		
70		合計所得	●		回答欄の項目名のみ	「合計所得」	1	無	全角	4	－	－		11		
71		住民税額所得割額	●		回答欄の項目名のみ	「所」	1	無	全角	1	－	－		11		
72		住民税額均等割額	●		回答欄の項目名のみ	「均」	1	無	全角	1	－	－		11		
76	通知書番号		●		通知書番号を印字する	通知書番号を印字する	1	無	半角	20	－	－		11		
78	注意書き		●		「調査対象者に扶養控除限度額を超える所得がある場合は、課税資料等の写しを添付していただきますよう併せてお願いいたします。」	「調査対象者に扶養控除限度額を超える所得がある場合は、課税資料等の写しを添付していただきますよう併せてお願いいたします。」	1	無	全角	59	－	－		8		
79	注意書き		●		「扶養親族等の所得状況については、原則、情報提供ネットワークシステムを用いて照会しておりますが、当市でシステムを用いて照会できない被扶養者や、重複扶養につきましては、文書にて照会しております。」	「扶養親族等の所得状況については、原則、情報提供ネットワークシステムを用いて照会しておりますが、当市でシステムを用いて照会できない被扶養者や、重複扶養につきましては、文書にて照会しております。」	1	無	全角	95	－	－		8		

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百三十七（第四条第十二号関係）

帳票ＩＤ	0100070	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	所得照会書（事業所・家屋敷課税者）	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	文書番号		●			番号補記＋第９９９９９９９９９号	1	無	番号型	15	―	―		11		
2	発行日		●			発行日	1	無	日付型	11	和暦/西暦	―		11		
3	送付先	郵便番号	●			送達先欄に印字する郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	―	―	―	11		
4		住所又は所在地	●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	―	○	―	11		
5		首長肩書	●			首長職名	1	無	全角	16	―	○		11		
53		首長名	●			首長氏名	1	無	全角	12	―	―	印字無し	11		
6		担当部署名＋御中	●			（住民税担当課御中）	1	無	全角	10	―	―		11		
55		カスタマーバーコード	●			カスタマーバーコードを付す	―	―	バーコード	―	―	―	―	―		
7	発行者名	肩書き	●				1	無	全角	16	―	―		12		
8		首長名	●				1	無	全角	12	―	―		12		
9	公印		●		導入時に印字又は省略を選択	公印イメージ	1	無	―		―	―		11		
10	発行年度		●			照会文書タイトル前の年度 「令和９９年度」	1	無	日付型	11	―	―		11		
11	照会文書名		●			照会文書タイトル 「住民税課税状況について（照会）」	1	無	全角	15	―	―		11		
12	照会文	本文	●				1	有	全角		―	―		11		
13	記		●			記	1	無	全角	1	―	―		11		
14	返送期限		●			返送期限日	1	無	日付型	11	和暦/西暦	―		11		
15	お問い合わせ先	お問い合わせ先	●			【お問い合わせ先】	1	無	全角	9	―	―	―	11		
16		担当部署	●			例）●●●市役所　●民税課　課税係	2	有	全角	26	―	―	―	11		
17		郵便番号	●			郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	―	―	―	11		
18		所在地	●			所在地	2	有	全角	26	―	―	―	11		
19		電話番号（内線番号）	●			電話番号（内線番号）	1	無	半角	26	―	―	―	11		
20		担当者名		●	導入時に以下のどちらかを選択する。 ①納税義務者別に担当者を自由入力で登録し、登録した担当者名を出力する ②調査書の発行時に担当者を登録（ユーザマスタから設定）する	担当者名	1	無	全角	10	―	―	―	11		
22	調査対象者情報（照会部）	氏名フリガナ	●				1	無	全角	40	―	―		11		
24		生年月日	●				1	無	日付型	11	和暦/西暦	―		11		
23		氏名	●				1	無	本人氏名型	38	―	―		11		
21		住所	●				1	無	住所型	38	―	―		11		
43	切り取り線		●		照会文と回答欄の切り離し用の線	----切り取り線----	1	無	全角	60	―	―		11		
44	宛先	首長肩書	●			肩書	1	無	全角	16	―	―		11		
50		首長名＋宛	●			首長名＋宛	1	無	全角	12	―	―		11		
45	回答日	回答　年月日	●			「年△△月△△日」	1	無	日付型	11	―	―		11		扶養親族の照会では元号の印字も行われている。
51		自治体名	●			自治体名	1	無	全角	11	―	―		11		
52	発行年度		●			回答書のタイトルに追加する年度	1	無	全角	6	―	―		11		

（号外特第16号）

官報

令和8年3月31日　火曜日

帳票ＩＤ	0100070	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	所得照会書（事業所・家屋敷課税者）	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	読元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
54	回答タイトル		●			住民税課税状況について（回答）	1	無	全角	20	－	－		11		
46	回答文	令和〇年〇月〇日≪文書番号≫の照会について、以下のとおり回答します。	●			発行日＋文書番号＋「の照会について、以下のとおり回答します。」	1	無	全角	46	－	－		11		
48	通知書番号		●		通知書番号を印字する	通知書番号を印字する	1	無	半角	22	－	－		11		
26	調査対象者情報（回答部）	氏名フリガナ	●				1	無	本人氏名型	40	－	－		11		
28		生年月日	●				1	無	日付型	11	和暦/西暦	－		11		
27		氏名	●				1	無	本人氏名型	38	－	－		11		
25		住所	●				1	無	住所型	38	－	－		11		
29	回答欄	住民登録有無の選択	●		回答欄の項目名のみ	「住民登録」	1	無	全角	4	－	－		11		
30		無の場合の理由	●		回答欄の項目名のみ	「無の場合の理由」	1	無	全角	7	－	－		11		
31		氏名フリガナ	●		回答欄の項目名のみ	「フリガナ」	1	無	全角	4	－	－		11		
33		生年月日	●		回答欄の項目名のみ	「生年月日」	1	無	全角	4	－	－		11		
32		氏名	●		回答欄の項目名のみ	「氏名」	1	無	全角	2	－	－		11		
34		住所	●		回答欄の項目名のみ	「住所」	1	無	全角	2	－	－		11		
35		課税資料の選択（給報・年報・確定申告書・住民税申告書・資料なし・未申告・その他）	●		回答欄の項目名のみ	「課税資料」	1	無	全角	4	－	－		11		
36		所得内訳	●		回答欄の項目名のみ	「所得内訳」	1	無	全角	4	－	－		11		
37		合計所得金額	●		回答欄の項目名のみ	「合計所得金額」	1	無	全角	6	－	－		11		
38		配偶者控除等の選択（一般の控除対象配偶者・老人控除対象配偶者・控除対象配偶者を除く同一生計配偶者・無）	●		回答欄の項目名のみ	「配偶者控除等」	1	無	全角	6	－	－		11		
39		扶養人数	●		回答欄の項目名のみ	「扶養人数」	1	無	全角	4	－	－		11		
40		本人該当の選択（生活扶助・障害者・寡婦・ひとり親・未成年）	●		回答欄の項目名のみ	「本人該当」	1	無	全角	4	－	－		11		
42	均等割の課税の有無		●			「均等割の課税の有無」	1	無	全角	9	－	－		11		
41	連絡事項記入欄		●		回答欄の項目名のみ	「連絡事項」	1	無	全角	4	－	－		11		
47	回答者		●			送付先自治体名	1	無	全角	7	－	－		11		
49	注意書き		●		回答時の参考に以下の固定文言を印字。 ※住民登録無しの場合は、理由として異動事由（転出・転入・死亡）と事象が発生した時期（可能な限り具体的な日付）について記載してください。 ※「転入前・転出先住所」を把握している場合、課税資料として「その他」を選択した場合は連絡事項として詳細を記載してください。	※住民登録無しの場合は、理由として異動事由（転出・転入・死亡）と事象が発生した時期（可能な限り具体的な日付）について記載してください。 ※「転入前・転出先住所」を把握している場合、課税資料として「その他」を選択した場合、被扶養者の場合は連絡事項として詳細を記載してください。	1	無	全角	35	－	－		11		固定文言を印字

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百三十七の二（第四条第十二号関係）

帳票ＩＤ	0100070
帳票名称	所得照会書（事業所・家屋敷課税者）
適合基準日：令和９年４月１日	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	文書番号		●			番号補記＋第９９９９９９９９９号	1	無	番号型	15	－	－		11		
2	発行日		●			発行日	1	無	日付型	11	和暦/西暦	－		11		
3	送付先	郵便番号	●			送達先欄に印字する郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
4		住所又は所在地	●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
5		首長肩書	●			首長職名	1	無	全角	16	－	○		11		
53		首長名	●			首長氏名	1	無	全角	12	－	－	印字無し	11		
6		担当部署名＋御中	●			（住民税担当課御中）	1	無	全角	10	－	－		11		
55		カスタマーバーコード	●			カスタマーバーコードを付す	－	－	バーコード	－	－	－	－	－		
7	発行者名	肩書き	●				1	無	全角	16	－	－		12		
8		首長名	●				1	無	全角	12	－	－		12		
9	公印		●		導入時に印字又は省略を選択	公印イメージ	1	無	－		－	－		11		
10	発行年度		●			照会文書タイトル前の年度 「令和９９年度」	1	無	日付型	11	－	－		11		
11	照会文書名		●			照会文書タイトル 「住民税課税状況について（照会）」	1	無	全角	15	－	－		11		
12	照会文	本文	●				1	有	全角		－	－		11		
13	記		●			記	1	無	全角	1	－	－		11		
14	返送期限		●			返送期限日	1	無	日付型	11	和暦/西暦	－		11		
15	お問い合わせ先	お問い合わせ先	●			【お問い合わせ先】	1	無	全角	9	－	－	－	11		
16		担当部署	●			例）●●●市役所　●民税課　課税係	2	有	全角	26	－	－	－	11		
17		郵便番号	●			郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
18		所在地	●			所在地	2	有	全角	26	－	－	－	11		
19		電話番号（内線番号）	●			電話番号（内線番号）	1	無	半角	26	－	－	－	11		
20		担当者名		●	導入時に以下のどちらかを選択する。 ①納税義務者別に担当者を自由入力で登録し、登録した担当者名を出力する ②調査書の発行時に担当者を登録（ユーザマスタから設定）する	担当者名	1	無	全角	10	－	－	－	11		
22	調査対象者情報（照会部）	氏名フリガナ	●				1	無	全角	40	－	－		11		
24		生年月日	●				1	無	日付型	11	和暦/西暦	－		11		
23		氏名	●				1	無	本人氏名型	38	－	－		11		
21		住所	●				1	無	住所型	38	－	－		11		
43	切り取り線		●		照会文と回答欄の切り離し用の線	----切り取り線----	1	無	全角	60	－	－		11		
44	宛先	首長肩書	●			肩書	1	無	全角	16	－	－		11		
50		首長名＋宛	●			首長名＋宛	1	無	全角	12	－	－		11		
45	回答日	回答　年月日	●			「年△△月△△日」	1	無	日付型	11	－	－		11		扶養親族の照会では元号の印字も行われている。
51		自治体名	●			自治体名	1	無	全角	11	－	－		11		
52	発行年度		●			回答書のタイトルに追加する年度	1	無	全角	6	－	－		11		

帳票ＩＤ	0100070	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	所得照会書（事業所・家屋敷課税者）	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	請元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
54	回答タイトル		●			住民税課税状況について（回答）	1	無	全角	20	－	－		11		
46	回答文	令和〇年〇月〇日≪文書番号≫の照会について、以下のとおり回答します。	●			発行日＋文書番号＋「の照会について、以下のとおり回答します。」	1	無	全角	46	－	－		11		
48	通知書番号		●		通知書番号を印字する	通知書番号を印字する	1	無	半角	20	－	－		11		
26	調査対象者情報（回答部）	氏名フリガナ	●				1	無	本人氏名型	40	－	－		11		
28		生年月日	●				1	無	日付型	11	和暦/西暦	－		11		
27		氏名	●				1	無	本人氏名型	38	－	－		11		
25		住所	●				1	無	住所型	38	－	－		11		
29	回答欄	住民登録有無の選択	●		回答欄の項目名のみ	「住民登録」	1	無	全角	4	－	－		11		
30		無の場合の理由	●		回答欄の項目名のみ	「無の場合の理由」	1	無	全角	7	－	－		11		
31		氏名フリガナ	●		回答欄の項目名のみ	「フリガナ」	1	無	全角	4	－	－		11		
33		生年月日	●		回答欄の項目名のみ	「生年月日」	1	無	全角	4	－	－		11		
32		氏名	●		回答欄の項目名のみ	「氏名」	1	無	全角	2	－	－		11		
34		住所	●		回答欄の項目名のみ	「住所」	1	無	全角	2	－	－		11		
35		課税資料の選択（給報・年報・確定申告書・住民税申告書・資料なし・未申告・その他）	●		回答欄の項目名のみ	「課税資料」	1	無	全角	4	－	－		11		
36		所得内訳	●		回答欄の項目名のみ	「所得内訳」	1	無	全角	4	－	－		11		
37		合計所得金額	●		回答欄の項目名のみ	「合計所得金額」	1	無	全角	6	－	－		11		
38		配偶者控除等の選択（一般の控除対象配偶者・老人控除対象配偶者・控除対象配偶者を除く同一生計配偶者・無）	●		回答欄の項目名のみ	「配偶者控除等」	1	無	全角	6	－	－		11		
39		扶養人数	●		回答欄の項目名のみ	「扶養人数」	1	無	全角	4	－	－		11		
40		本人該当の選択（生活扶助・障害者・寡婦・ひとり親・未成年）	●		回答欄の項目名のみ	「本人該当」	1	無	全角	4	－	－		11		
42	均等割の課税の有無		●			「均等割の課税の有無」	1	無	全角	9	－	－		11		
41	連絡事項記入欄		●		回答欄の項目名のみ	「連絡事項」	1	無	全角	4	－	－		11		
47	回答者		●			送付先自治体名	1	無	全角	7	－	－		11		
49	注意書き		●		回答時の参考に以下の固定文言を印字。 ※住民登録無しの場合は、理由として異動事由（転出・転入・死亡）と事象が発生した時期（可能な限り具体的な日付）について記載してください。 ※「転入前・転出先住所」を把握している場合、課税資料として「その他」を選択した場合は連絡事項として詳細を記載してください。	※住民登録無しの場合は、理由として異動事由（転出・転入・死亡）と事象が発生した時期（可能な限り具体的な日付）について記載してください。 ※「転入前・転出先住所」を把握している場合、課税資料として「その他」を選択した場合、被扶養者の場合は連絡事項として詳細を記載してください。	1	無	全角	35	－	－		11		固定文言を印字

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百三十八（第四条第十三号関係）

帳票ＩＤ	0100095
帳票名称	所得証明書

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	請元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	帳票名		●		「所得証明書」の固定文言を印字 なお、個人住民税と森林環境税の課税状況が異なる場合であっても、別々の証明書を出力するのではなく、同一証明書の中で記載されるものとなる。 <個人住民税が非課税で森林環境税が課税の場合> 「非課税証明書」が出力され、森林環境税の項目は課税額を印字	発行時の指定は課税状況により以下の見出しを切り替えて編集する。 <所得証明書を選択した場合> ・「所得証明書」を印字 <課税証明書を選択した場合> ・「課税証明書」を印字 <課税証明を選択時、非課税者（被扶養者で申告がない場合を含む）に該当する場合> ・「非課税証明書」を印字	1	無し	全角	12	－	－		18		
13	証明年度		●		「証明書発行年度（証明対象年分）」の形式で出力 【印字例】 令和２年度（令和元年分）	課税対象年度を記載する	1	無し	日付型	14	和暦	－		9		
3	証明書対象者	住所	●		賦課期日時点の住所とするか現在の住所とするか導入時に選択 転出者の場合は、印字内容の任意入力が可能		1	無し	住所型	40/2	－	○		11		
4		氏名	●		印字内容の任意入力が可能 外国人など通称名の選択が可 賦課期日時点の氏名とするか現在の氏名とするかは導入時に選択		1	連続	本人氏名型	40/2	－	○		11		
5		生年月日	●			日本人の場合　生年月日型（日本人） 外国人の場合　生年月日型（外国人）	1	無し	日付型	11	和暦/西暦	－		11		
16	収入・所得の内訳	合計収入・所得の内訳（種類名）	●		印字有無を出力時に任意に選択 ※収入・所得がある全ての種類を印字 ※証明する所得が全くない場合や、印字されている種類以外に所得がない場合は「＊以下余白＊」と印字 ※該当を出力する場合は以下の順で印字する 【収入】 給与収入、 （うち単従給与収入）、 年金収入 【所得】 営業所得、農業所得、 不動産所得、利子所得、 配当所得、 給与所得、（うち所得金額調整控除）、 公的年金等雑所得、業務雑所得、その他雑所得、 譲渡・一時所得、 山林所得、 退職所得、 特別控除前・分離短期譲渡所得、 特別控除後・分離短期譲渡所得、 特別控除前・分離短期譲渡−軽減所得、 特別控除後・分離短期譲渡−軽減所得、 特別控除前・分離長期譲渡所得、 特別控除後・分離長期譲渡所得、 特別控除前・分離長期譲渡−優良住宅等所得、 特別控除後・分離長期譲渡−優良住宅等所得、 特別控除前・分離長期譲渡−居住用財産所得、 特別控除後・分離長期譲渡−居住用財産所得、 株式等の譲渡所得、 上場株式等の配当等所得、 先物取引所得 表示しきれない所得についてはその他所得とし、合算して表示する。	所得金額を19桁まで記載する。 余白が発生する場合、最後に印字した項目の次に各枠の部分は「＊以下余白＊」を記載する。 ・【収入】に記載された項目は、金額○０ ・【所得】に記載された項目は、申告された所得の種類を０を含め表示 ・給与年金は収入も ・分離は特別控除前、後	1～19	無し	全角	－	－	－		9		
17		合計収入・所得の内訳（金額）	●		印字有無を出力時に任意に選択 ※証明する所得が全くない場合や、印字されている種類以外に所得がない場合は「**********」と印字	余白が発生する場合、最後に印字した項目の次に「**********」を記載する。		無し	数値型	14	－	－		9		
14	合計所得金額		●		印字有無を出力時に任意に選択 ０円の場合、０円を印字 ただし、被扶養者で本人の申告が無い場合は、合計所得金額欄は「０」でなく、アスタリスクを印字	合計所得金額を記載する。	1	無し	数値型	14	－	－		9		
35	繰越損失額		●		印字有無を出力時に任意に選択	繰越損失額を印字する	1	無し	数値型	14	－	－		9		
34	総所得金額等		●		印字有無を出力時に任意に選択 ※所得証明書を発行する際に印字の有無を選択 ※印字しない場合「**********」を表示	総所得金額等を記載する。	1	無し	数値型	14	－	－		9		
15	合計所得金額説明		●		備考：合計所得金額は、分離譲渡所得の特別控除前の金額が含まれます。	「合計所得金額は、分離譲渡所得の特別控除前の金額が含まれます。」を記載する。	1	無し	全角	－	－	－		9		

帳票ＩＤ	0100095
帳票名称	所得証明書

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	読元表									
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
19	所得控除	所得控除の内訳（種類名）	●		印字有無を出力時に任意に選択 ※所得証明書を発行する際に印字の有無を選択 ※印字しない場合は「＊以下余白＊」と印字 社会保険料控除 小規模企業共済等掛金控除 生命保険料控除 地震保険料控除 寡婦・ひとり親控除 勤労学生控除 障害者控除 配偶者控除 配偶者特別控除 扶養控除 特定親族特別控除 基礎控除 雑損控除 医療費控除 表示しきれない所得控除についてはその他所得とし、合算して表示する。	所得控除を13個まで記載する。 余白が発生する場合、最後に印字した項目の次に名称の部分は「＊以下余白＊」を記載する。	1～13	無し	全角	―	―	―		9		
20		所得控除の内訳（金額）	●		印字有無を出力時に任意に選択 ※所得証明書を発行する際に印字の有無を選択 ※印字しない場合は「**********」と印字			無し	数値型	14	―	―		9		
21		所得控除合計	●		※所得証明書を発行する際に印字の有無を選択 ※印字しない場合は「**********」と印字	所得控除合計を記載する。	1	無し	数値型	14	―	―		9		
32	課税標準額	区分ごとの名称	●		印字有無を出力時に任意に選択 ※所得証明書を発行する際に印字の有無を選択 ※印字しない場合「＊以下余白＊」を表示 総所得 山林 退職 分離短期譲渡一般 分離短期譲渡軽減 分離長期譲渡一般 分離長期譲渡特定 分離長期譲渡軽課 一般株式等譲渡 上場株式等譲渡 上場株式等配当 先物取引 特例肉用牛 表示しきれない所得控除についてはその他課税標準とし、合算して表示する。	課税標準額を６個まで記載する。 余白が発生する場合、最後に印字した項目の次に名称の部分は「＊以下余白＊」を記載する。	1～6	無し	全角	―	―	―		9		
33		区分ごとの金額	●		印字有無を出力時を任意に選択 ※所得証明書を発行する際に印字の有無を選択 ※印字しない場合「**********」を表示			無し	数値型	14	―	―		9		
37		（一般・老人）控除対象配偶者の有無	●		※所得証明書を発行する際に印字の有無を選択 ※印字しない場合「****」を表示	以下の区分で印字すること。 ・控除対象配偶者の場合は”控配” ・控除対象配偶者老人の場合は”控配老” ・同一生計配偶者の場合は”同配”	1	無し	全角	―	―	―		9		証明年度によってタイトルを打ち分ける（控除対象配偶者、同一生計配偶者）
52		（一般・老人）同一生計配偶者の有無		●	※所得証明書を発行する際に印字の有無を選択 ※印字しない場合「****」を表示	以下の区分で印字すること。 ・同一生計配偶者老人の場合は”同配老”	1	無し	全角	―	―	―		9		証明年度によってタイトルを打ち分ける（控除対象配偶者、同一生計配偶者）
36	人的控除内訳		●		※所得証明書を発行する際に印字の有無を選択 ※印字しない場合「****」を表示	老人（同居）、特定、16歳未満、その他、障害者（特別、同居、その他）の人数	8	無し	数値型	2	―	―		9		
56		特定親族特別控除対象者の人数	●		※所得証明書を発行する際に印字の有無を選択 ※印字しない場合「****」を表示	特定親族特別控除対象者の人数	1	無し	数値型	2	―	―		9		
38		本人控除該当の有無・内訳	●		※所得証明書を発行する際に印字の有無を選択 ※印字しない場合「****」を表示	未成年、特別障害、その他障害、寡婦、 特別寡婦、寡夫、ひとり親、勤労学生 ※該当する場合に見出しと、「該当」を印字する。該当しない場合は空白とする。	1	無し	全角	―	―	―		9		
22	税額控除等	税額控除前所得割額（項目名称及び金額）	●		印字有無を出力時に任意に選択 ※所得証明書を発行する際に印字の有無を選択 ※印字しない場合は「**********」と印字	市区町村民税、都道府県民税の税額控除前所得割額を記載する。	1	無し	数値型	14	―	―		9		
23		調整控除額（項目名称及び金額）	●		印字有無を出力時に任意に選択 ※所得証明書を発行する際に印字の有無を選択 ※印字しない場合は「**********」と印字	市区町村民税分及び都道府県民税分調整控除額（項目名称及び金額）を記載する。	1	無し	数値型	14	―	―		9		

907　令和８年３月31日　火曜日　官　報　（号外特第16号）

帳票ＩＤ	0100095
帳票名称	所得証明書

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	読元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
25		配当控除（項目名称及び金額）	●		印字有無を出力時に任意に選択 ※所得証明書を発行する際に印字の有無を選択 ※印字しない場合は「**********」と印字	市区町村民税分及び都道府県民税分配当控除（項目名称及び金額）を記載する。	1	無し	数値型	14	－	－		9		
26		住宅借入金等特別税額控除額（項目名称及び金額）	●		印字有無を出力時に任意に選択 ※所得証明書を発行する際に印字の有無を選択 ※印字しない場合は「**********」と印字	市区町村民税分及び都道府県民税分住宅借入金等特別税額控除額（項目名称及び金額）を記載する。	1	無し	数値型	14	－	－		9		
27		寄附金税額控除額（項目名称及び金額）	●		印字有無を出力時に任意に選択 ※所得証明書を発行する際に印字の有無を選択 ※印字しない場合は「**********」と印字	市区町村民税分及び都道府県民税分寄附金税額控除額（項目名称及び金額）を記載する。	1	無し	数値型	14	－	－		9		
28		外国税額控除（項目名称及び金額）	●		印字有無を出力時に任意に選択 ※所得証明書を発行する際に印字の有無を選択 ※印字しない場合は「**********」と印字	市区町村民税分及び都道府県民税分外国税額控除（項目名称及び金額）を記載する。	1	無し	数値型	14	－	－		9		
29		所得割調整額（項目名称及び金額）	●		印字有無を出力時に任意に選択 ※所得証明書を発行する際に印字の有無を選択 ※印字しない場合は「**********」と印字	市区町村民税分及び都道府県民税分所得割調整額（項目名称及び金額）を記載する。	1	無し	数値型	14	－	－		9		
30		配当割額・株式等譲渡所得割額控除額（項目名称及び金額）	●		印字有無を出力時に任意に選択 ※所得証明書を発行する際に印字の有無を選択 ※印字しない場合は「**********」と印字	市区町村民税分及び都道府県民税分配当割額・株式等譲渡所得割額控除額（項目名称及び金額）を記載する。	1	無し	数値型	14	－	－		9		
31		所得割額（項目名称及び金額）	●		※所得証明書を発行する際に印字の有無を選択 ※印字しない場合「**********」を表示	市区町村民税分及び都道府県民税分市区町村民税、都道府県民税の所得割額を記載する。	1	無し	数値型	14	－	－		9		
7	所得割・均等割	減免前所得割額	●		印字有無を出力時に任意に選択 被扶養者で本人の申告がない場合、印字する情報を選択し設定する。 ①「０」 ②「**********」	市区町村民税分及び都道府県民税分に分けて印字する。	1	無し	数値型	14	－	－		9		
9		所得割減免額	●		印字有無を出力時に任意に選択 被扶養者で本人の申告がない場合、印字する情報を選択し設定する。 ①「０」 ②「**********」	市区町村民税分及び都道府県民税分に分けて印字する。	1	無し	数値型	14	－	－		9		
53		減免後所得割額	●		印字有無を出力時に任意に選択 被扶養者で本人の申告がない場合、印字する情報を選択し設定する。 ①「０」 ②「**********」	市区町村民税分及び都道府県民税分に分けて印字する。	1	無し	数値型	14	－	－		9		
54		減免前均等割額	●		印字有無を出力時に任意に選択 被扶養者で本人の申告がない場合、印字する情報を選択し設定する。 ①「０」 ②「**********」	市区町村民税分及び都道府県民税分に分けて印字する。	1	無し	数値型	14	－	－		9		
55		均等割減免額	●		印字有無を出力時に任意に選択 被扶養者で本人の申告がない場合、印字する情報を選択し設定する。 ①「０」 ②「**********」	市区町村民税分及び都道府県民税分に分けて印字する。	1	無し	数値型	14	－	－		9		
11		減免後均等割額	●		印字有無を出力時に任意に選択 被扶養者で本人の申告がない場合、印字する情報を選択し設定する。 ①「０」 ②「**********」	市区町村民税分及び都道府県民税分に分けて印字する。	1	無し	数値型	14	－	－		9		
46	森林環境税額	免除前森林環境税額	●		印字有無を出力時に任意に選択 被扶養者で本人の申告がない場合、または森林環境税が非課税となる場合、印字する情報を選択し設定する。 ①「０」 ②「**********」 ＜個人住民税が非課税で森林環境税が課税の場合＞ 「非課税証明書」が出力され、森林環境税の項目は課税額を印字		1	無し	数値型	14	－	－		9		

帳票ＩＤ	0100095
帳票名称	所得証明書

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	読元表									
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
47		森林環境税免除額	●		免除がある場合は、免除前、免除後をそれぞれ印字 印字有無を出力時に任意に選択 印字する情報を選択し設定する。 ①「０」 ②「**********」 <個人住民税が非課税で森林環境税が課税の場合> 「非課税証明書」が出力され、森林環境税の項目は課税額を印字	森林環境税の免除額を印字する。	1	無し	数値型	14	－	－		9		
48		免除後森林環境税額	●		印字有無を出力時に任意に選択 印字する情報を選択し設定する。 ①「０」 ②「**********」 <個人住民税が非課税で森林環境税が課税の場合> 「非課税証明書」が出力され、森林環境税の項目は課税額を印字		1	無し	数値型	14	－	－		9		
6	年税額	年税額減免・免除前	●		印字有無を出力時に任意に選択 被扶養者で本人の申告がない場合、印字する情報を選択し設定する。 ①「０」 ②「**********」	個人住民税および森林環境税の年税額を印字する。	1	無し	数値型	14	－	－		9		
50		年税額減免・免除後	●		印字有無を出力時に任意に選択 被扶養者で本人の申告がない場合、印字する情報を選択し設定する。 ①「０」 ②「**********」	個人住民税および森林環境税の年税額を印字する。	1	無し	数値型	14	－	－		9		
45	備考	特記事項等	●		導入時に、以下の中から印字する情報を選択し、設定 ・被扶養者で本人の申告がない場合 「この証明書は記載省略のない書式です。　**部分は該当がないため表示されません」 ・被扶養者の場合　「被扶養者」 ・家屋敷が設定されている場合 「地方税法第２４条第１項第２号該当　地方税法第２９４条第１項第２号該当」 ・配当割額・株式等譲渡所得割額控除額がある場合 「税額は控除控除後、配当割額・株式等譲渡所得割額控除後、１００円未満の端数処理後の金額です」 ・青色申告者の事業所得は青色申告特別控除後の金額 ・白色事業専従者―配有、他０人 ・分離譲渡所得は特別控除適用前の金額 ・「青色申告」（青色申告している方の証明書に印字） ・自由記入（出力画面にて制御　自由な言葉を入れられる） ・租税条約非課税者の場合「租税条約非課税者」 ・個人住民税が非課税の場合、該当する文言を印字 「地方税法第２９５条第１項第１号該当により非課税」 「地方税法第２９５条第１項第２号該当により非課税」 「地方税法第２９５条第３項該当により非課税」 ・森林環境税が非課税の場合、該当する文言を印字 「森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律第４条第１項第１号該当により非課税」 「森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律第４条第１項第２号該当により非課税」 「森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律第４条第１項第３号該当により非課税」	非課税条文、被扶養情報、任意の文言など	4	無し	全角	50/4	－	－		9		
41	証明文		●		例：上記のとおり相違ないことを証明する。 印字内容の任意入力が可能	「上記のとおり、相違ないことを証明します。」など、任意に設定する内容を記載する。	1	無し	全角	40	－	－		11		
2	文書番号		●			番号補記＋第９９９９９９９９９号	1	無し	番号型	－	－	－		12		
51	発行番号			●			1	無し	全角	任意	－	－		11		
44	発行日		●			発行年月日を記載する。	1	無し	日付型	11	和暦	－		11		
40	首長肩書		●		例：○○県▲▲市長　××　□□	肩書を記載する。	1	無し	全角	16	－	－		11		
49	首長氏名		●			首長名を記載する。	1	無し	全角	12	－	－		11		
42	公印		●				1	無し	－	－	－	－		－		
43	ただし書き（電子公印について）	この証明書は黒色の電子公印を使用しています。	●			「この証明書は黒色の電子公印を使用しています。」を記載する。	1	無し	全角	－	－	－		11		

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百三十九（第四条第十四号関係）

帳票ＩＤ	0100154
帳票名称	減免・免除決定通知書

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	文書番号		●			番号補記＋第９９９９９９９９９号	1	無	数値型	15	－	－	－	11		
2	通知日		●			＜和暦を選択した場合＞ 令和Ｚ９年Ｚ９月Ｚ９日 ＜西暦を選択した場合＞ ９９９９年Ｚ９月Ｚ９日 ※選択した日付編集仕様で印字	1	無	日付型	11	－	－	－	11		
4	送付先	郵便番号	●			送達先欄に印字する郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
5		住所又は所在地	●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
6		氏名又は名称	●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		納税管理人等に送付する場合は、機能要件の規定に従い印字
7		カスタマーバーコード	●			カスタマーバーコードを付す	－	－	バーコード	－	－	－	－	－		
8	発行者名	肩書き	●				1	有	全角	16	－	－	－	11		
9		首長名	●				1	無	全角	12	－	－	－	11		
3	公印		●			公印イメージ	1	無	－	－	－	－	－	－		
10	帳票名	市区町村	●			導入自治体に合わせて、市／区／町／村を設定する。 タイトルは以下の文言を想定。 ①個人住民税の減免及び森林環境税の免除がある場合 「Ｎ民税・Ｎ民税・森林環境税　減免・免除決定通知書」 ②個人住民税のみが減免となる場合 「Ｎ民税・Ｎ民税　減免決定通知書」 ③森林環境税のみが免除となる場合 「森林環境税　免除決定通知書」	1	無	全角	1	－	－	－	14		
11		都道府県	●			導入自治体に合わせて、都／道／府／県を設定する。	1	無	全角	1	－	－	－	11		
12	控え			●		控え出力の場合、控え分に『（控）』を設定	1	無	全角	3	－	－	－	11		
13	通知文	通知文本文	●		出力時に和暦又は西暦を選択する 想定される文言について、必要に応じて出力できること。	導入自治体に合わせて設定する。 以下の文言を想定。 ①個人住民税の減免及び森林環境税の免除がある場合 「NNNN年XX月XX日付けで申請のありました○民税・○民税の減免及び森林環境税の免除については、地方税法第４５条、第３２３条及び森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律第１１条並びに△△○税条例第□□条の規定により次のとおり決定しましたので通知します。」 ②個人住民税のみが減免となる場合 「NNNN年XX月XX日付けで申請のありました○民税・○民税の減免については、地方税法第４５条及び第３２３条並びに△△○税条例第□□条の規定により次のとおり決定しましたので通知します。」 ③森林環境税のみが免除となる場合 「NNNN年XX月XX日付けで申請のありました森林環境税の免除については、森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律第１１条の規定により次のとおり決定しましたので通知します。」 ※○には導入自治体に合わせて、市区町村、都道府県を設定する。△△には導入自治体名を設定する。□□には各自治体の減免に関する条例を設定する。	2	無	全角	50	－	－	－	11		
14	減免情報	課税年度	●			＜和暦を選択した場合＞ 令和Ｚ９年度 ＜西暦を選択した場合＞ ９９９９年度 ※選択した日付編集仕様で印字	1	無	全角	6	和暦	－	－	11		
15		減免・免除決定内容	●				1	無	全角	20	－	－	－	11		

帳票ＩＤ	0100154
帳票名称	減免・免除決定通知書

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
16		減免・免除理由	●				1	無	全角	15	－	－	－	11		
17		賦課期日住所	●			賦課期日時点の住所を設定する。	2	有	住所型	40	和暦	○	－	11		
18		納税者氏名	●			賦課期日時点の氏名を設定する。	1	無	本人氏名型	40	和暦	○	－	11		
19		税額		●		999,999,999,999	1	無	数値型	14	－	－	印字無し	9	9	
20		減免・免除額		●		999,999,999,999	1	無	数値型	14	－	－	印字無し	9	9	
21	教示文	市区町村１	●			導入自治体に合わせて、市／区／町／村を設定する。	1	無	全角	1	－	－	－	10		
22		市区町村２	●			導入自治体に合わせて、市／区／町／村を設定する。	1	無	全角	1	－	－	－	10		
23		市区町村３	●			導入自治体に合わせて、市／区／町／村を設定する。	1	無	全角	1	－	－	－	10		
24	お問い合わせ先	お問い合わせ先	●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
25		担当部署	●			例）●●●市役所　●民税課　課税係	2	有	全角	26	－	－	－	11		
26		郵便番号	●			郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
27		所在地	●			所在地	2	有	全角	26	－	－	－	11		
28		電話番号（内線番号）	●			電話番号（内線番号）	1	無	半角	26	－	－	－	11		

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百四十（第四条第十五号関係）

帳票ＩＤ	0108006	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	所得証明書	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	読元表									
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持しているが印字しない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	税源移譲前の項目名称	税源移譲前の項目名称	●		印字有無を出力時に任意に選択 ※所得証明書を発行する際に印字の有無を選択 ※印字しない場合「＊以下余白＊」を表示 調整控除（税源移譲前）□ 住宅借入金等税額控除（税源移譲前）□ 寄附金税額控除（税源移譲前）□ 所得割調整額（税源移譲前）□ 減免前所得割（税源移譲前）□ 所得割減免額（税源移譲前）□ 減免後所得割（税源移譲前）	税源移譲前の項目名称を7個まで記載する。 余白が発生する場合、最後に印字した項目の次に名称の部分は「＊以下余白＊」を記載する。	1～7	無し	全角	－	－	－		6		
2	税源移譲前の金額	調整控除　税源移譲前	●		印字有無を出力時に任意に選択 ※所得証明書を発行する際に印字の有無を選択 ※印字しない場合は「**********」と印字	項目名称に（税源移譲前）を記載する。 金額に税源移譲前の市区町村民税分調整控除額を記載する。	1	無し	数値型	14	－	－		9		
3		住宅借入金等特別税額控除　税源移譲前	●		印字有無を出力時に任意に選択 ※所得証明書を発行する際に印字の有無を選択 ※印字しない場合は「**********」と印字	項目名称に（税源移譲前）を記載する。 金額に税源移譲前の市区町村民税分住宅借入金等特別税額控除額を記載する。	1	無し	数値型	14	－	－		9		
4		寄付金税額控除　税源移譲前	●		印字有無を出力時に任意に選択 ※所得証明書を発行する際に印字の有無を選択 ※印字しない場合は「**********」と印字	項目名称に（税源移譲前）を記載する。 金額に税源移譲前の市区町村民税分寄附金税額控除額を記載する。	1	無し	数値型	14	－	－		9		
5		所得割調整額　税源移譲前	●		印字有無を出力時に任意に選択 ※所得証明書を発行する際に印字の有無を選択 ※印字しない場合は「**********」と印字	項目名称に（税源移譲前）を記載する。 金額に税源移譲前の市区町村民税分所得割調整額を記載する。	1	無し	数値型	14	－	－		9		
6		減免前所得割　税源移譲前	●		印字有無を出力時に任意に選択 被扶養者で本人の申告がない場合、印字する情報を選択し設定する。 ①「０」 ②「**********」	項目名称に（税源移譲前）を記載する。 金額に税源移譲前の市区町村民税分を記載する。	1	無し	数値型	14	－	－		9		
7		所得割減免額　税源移譲前	●		印字有無を出力時に任意に選択 被扶養者で本人の申告がない場合、印字する情報を選択し設定する。 ①「０」 ②「**********」	項目名称に（税源移譲前）を記載する。 金額に税源移譲前の市区町村民税分減免額を印字する。	1	無し	数値型	14	－	－		9		
8		減免後所得割　税源移譲前	●		印字有無を出力時に任意に選択 被扶養者で本人の申告がない場合、印字する情報を選択し設定する。 ①「０」 ②「**********」	項目名称に（税源移譲前）を記載する。 金額に税源移譲前の市区町村民税分を記載する。	1	無し	数値型	14	－	－		9		

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百四十一（第五条第一号関係）

帳票ＩＤ	0110001	適合基準日：令和８年４月１日目
帳票名称	営業証明書	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	請元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	文書タイトル		●			例）営業証明書、事業証明書、所在証明書	1	無	全角	20	－	－	空白	18	－	
2	文書番号		●			『番号補記＋第９９９９９９９９９号』	1	無	番号型	20	－	－	空白	11	－	
3	法人名称		●		支店の場合には支店名を併記		1	有	全角	50	－	○	空白	11	－	
4	法人所在地		●		証明書の発行対象となる事業所の所在地を出力		1	有	住所型	50/2	－	○	空白	11	－	
5	代表者氏名		●		空欄または＊＊＊＊を印字することも可能とする。		1	有	全角	50	－	○	空白	11	－	
6	事業種目		●		空欄または＊＊＊＊を印字することも可能とする。		1	有	全角	50	－	－	空白	11	－	
7	備考		●		空白スペース必須。任意の文字列を出力する機能は標準オプション。		1	有	全角	任意	－	－	空白	11	－	本店所在地や設立・設置日などの出力も可。
8	証明文		●			例）上記のとおり相違ないことを証明します。	1	有	全角	任意	－	－	空白	11	－	
9	証明発行日		●				1	無	日付型	11	和暦	－	空白	11	－	
10	発行者	肩書き	●			首長肩書など。 例）●●●長（職務代理者）	1	無	全角	13/2	－	－	空白	11	－	
11		首長名	●		通知者の肩書と首長名は別の行で印字する。	首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	20	－	－	空白	18	－	
12	公印		●				－	無	－	－	－	－	空白	－	－	
13	公印の注釈			●		例）この証明書は黒色の電子公印を使用しています。	1	無	全角	30	－	－	空白	8	－	
14	発行番号			●			1	無	全角	任意	－	－	空白	11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百四十二（第五条第二号関係）

帳票ＩＤ	0110002	適合基準日：令和８年４月１日目
帳票名称	更正決定通知書	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ﾎﾟｲﾝﾄ）	最小フォントサイズ（ﾎﾟｲﾝﾄ）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号	●			送達先欄に印字する郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2		住所又は所在地	●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	3	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3		法人名称	●			送達先欄に印字する宛名法人名称	2	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		敬称（様、御中、殿のいずれか）を付加する。
4		カスタマーバーコード	●			カスタマーバーコードを付す	－	－	バーコード	－	－	－	－	－		
5	納税義務者名：所在地		●				1	有	住所型	50/2	－	－	空白	11	－	
6	納税義務者名：法人名		●				1	有	全角	50	－	－	空白	11	－	
7	法人管理番号		●				1	無	半角	任意	－	－	空白	11	－	
8	法人番号			●			1	無	半角	16	－	－	空白	11	－	先頭から「1桁＋△＋4桁＋△＋4桁＋△＋4桁」で編集して印字することも可。
9	文書番号			●	地方団体により、文書番号を記載するか運用がわかれているため。	『番号補記＋第９９９９９９９９９号』	1	無	番号型	22	－	－	空白	11	－	
10	法人税の更正・修正申告日		●				1	無	日付型	11	和暦	－	空白	11	－	
11	更正・決定事由		●				1	有	全角	25	－	－	空白	11	－	
12	更正・決定事由（詳細入力）		●		11.更正・決定事由だけで不足する場合に、通知書単位で文字列を出力して補足説明する。		1	有	全角	25	－	－	空白	11	－	
13	通知日		●				1	無	日付型	11	和暦	－	空白	11	－	
14	通知者	肩書き	●			普長肩書など。 例）○○○○長	1	無	全角	13/2	－	－	空白	11	－	
15		普長名	●		通知者の肩書と普長名は別の行で印字する。	普長名など。 例）○○　○○	1	無	全角	20	－	－	空白	11	－	
16	公印		●				－	無	－	－	－	－	空白	－	－	
17	通知書タイトル		●			例）法人市民税更正・決定通知書	1	無	全角	20	－	－	空白	18	－	
18	通知書本文	次のとおり更正・決定しましたので通知します。	●				1	有	全角	任意	－	－	空白	11	－	
19	申告区分			●	申告区分を示すことは必須ではないが、更正決定の対象が明確になる利点もあるため、標準オプション項目とする。		1	無	全角	10	－	－	空白	11	－	
20	事業年度		●			例）令和○○年○○月○○日から令和○○年○○月○○日まで	1	無	全角	30	－	－	空白	11	－	
21	区分（更正・決定後）	課税標準となる法人税額又は個別帰属法人税額	●				1	無	半角	12	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
22		分割基準となる従業者数（本●/総数）	●		「本●」は、地方団体に合わせ「本市・本町・本村」いずれかを出力する。	例）500/1,000	1	無	半角	15	－	－	空白	10	－	
23		課税標準額又は分割課税標準額	●		課税標準となる法人税額等（分割基準による分割後）を指す。		1	無	半角	12	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
24		税率	●			例）8.4%	1	無	半角	4	－	－	空白	10	－	
25		法人税割額（控除前）	●				1	無	半角	12	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
26		市町村民税の特定寄附金税額控除額	●				1	無	半角	12	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
27		税額控除超過額相当額の加算額	●				1	無	半角	12	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
28		外国関係会社等に係る控除対象所得税額等相当額又は個別控除対象所得税額等相当額の控除額	●				1	無	半角	12	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
29		外国の法人税等の額の控除額	●				1	無	半角	12	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
30		仮装経理に基づく法人税割額の控除額	●				1	無	半角	12	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
31		差引法人税割額	●				1	無	半角	12	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
32		租税条約の実施に係る法人税割額の控除額	●		「差引法人税割額」（第20号様式⑬）を出力したうえで、「租税条約の実施に係る法人税割額の控除額」（第20号様式⑭）を出力しないと、「納付すべき法人税割額」との計算の繋がりが分かりづらくなるため、出力は必須とする。		1	無	半角	12	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
33		納付すべき法人税割額	●				1	無	半角	12	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
34		均等割月数	●		【指定都市要件】 行政区ごとの均等割月数、均等割額を出力できること。	例）12/12月	1	無	半角	2	－	－	空白	10	－	
35		納付すべき均等割額	●		【指定都市要件】 行政区ごとの均等割月数、均等割額を出力できること。		1	無	半角	12	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
36		合計税額	●		項番33(納付すべき法人税割額)と項番35(納付すべき均等割額)の合計額		1	無	半角	12	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
37	区分（更正・決定前）	課税標準となる法人税額又は個別帰属法人税額	●				1	無	半角	12	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
38		分割基準	●			例）500/1,000	1	無	半角	15	－	－	空白	10	－	
39		課税標準額又は分割課税標準額	●				1	無	半角	12	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
40		税率	●			例）8.4%	1	無	半角	4	－	－	空白	10	－	
41		法人税割額（控除前）	●				1	無	半角	12	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
42		市町村民税の特定寄附金税額控除額	●				1	無	半角	12	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
43		税額控除超過額相当額の加算額	●				1	無	半角	12	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
44		外国関係会社等に係る控除対象所得税額等相当額又は個別控除対象所得税額等相当額の控除額	●				1	無	半角	12	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
45		外国の法人税等の額の控除額	●				1	無	半角	12	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。

別表第百四十二（第五条第二号関係）

帳票ＩＤ	0110002	適合基準日：令和８年４月１日日
帳票名称	更正決定通知書	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
46		仮装経理に基づく法人税割額の控除額	●				1	無	半角	12	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
47		差引法人税割額	●				1	無	半角	12	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
48		租税条約の実施に係る法人税割額の控除額	●				1	無	半角	12	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
49		納付すべき法人税割額	●		更正・決定前の納付すべき法人税割額には、前回申告にて計算された最新の税額を出力する。 前回申告が修正申告の場合は、第20号様式における「差引法人税割額㉟－租税条約の実施に係る法人税割額の控除額㊱」を出力する。 いずれの場合も、「既に納付の確定した当期分の法人税割額㊲」は考慮しない。		1	無	半角	12	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
50		均等割月数	●			例）12/12月	1	無	半角	2	－	－	空白	10	－	
51		納付すべき均等割額	●		更正・決定前の納付すべき均等割額には、前回申告にて計算された最新の税額を出力する。 前回申告が修正申告の場合は、第20号様式における㊶を出力する。 いずれの場合も、「既に納付の確定した当期分の均等割額㊷」は考慮しない。		1	無	半角	12	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
52		合計税額	●				1	無	半角	12	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
53	差引増減分	この通知により納付すべき又は還付（-印）すべき税額（⑦）－（㊽―㊺の差引増減額）	●				1	無	半角	12	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
54		⑦の内訳　法人税割額	●				1	無	半角	12	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
55		⑦の内訳　均等割額	●				1	無	半角	12	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
56	指定納期限		●				1	無	日付型	11	和暦	－	空白	10	－	
57	教示文		●				1	有	全角	任意	－	－	空白	9	－	
58	任意案内文		●		（例）「不足税額を収められる場合は、指定納期限までに、指定金融機関又は収納代理金融機関へ納付してください。」など団体固有の案内用の文章。		1	有	全角	任意	－	－	空白	9	－	
59	お問い合わせ先	お問い合わせ先	●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
60		担当部署	●			例）●●●市役所　●民税課　課税係	2	有	全角	26	－	－	－	11		
61		郵便番号	●			郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
62		所在地	●			所在地	2	有	全角	26	－	－	－	11		
63		電話番号（内線番号）	●			電話番号（内線番号）	1	無	半角	26	－	－	－	11		

※　単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百四十三（第五条第三号関係）

帳票ＩＤ	0110004	適合基準日：令和８年４月１日目	
帳票名称	減免決定通知書		

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号	●			送達先欄に印字する郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2		住所又は所在地	●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	3	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3		法人名称	●			送達先欄に印字する宛名法人名称	2	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		敬称（様、御中、殿のいずれか）を付加する。
4		カスタマーバーコード	●			カスタマーバーコードを付す	－	－	バーコード	－	－	－	－	－		
5	文書番号			●			1	無	番号型	20	－	－	空白	11	－	
6	通知日		●				1	無	日付型	11	和暦	－	空白	10	－	
7	通知者	肩書き	●			首長肩書など。 例）〇〇〇〇長	1	無	全角	13/2	－	－	空白	11	－	
8		首長名	●		通知者の肩書と首長名は別の行で印字する。	首長名など。 例）〇〇　〇〇	1	無	全角	20	－	－	空白	11	－	
9	公印		●				－	無	－	－	－	－	空白	－	－	
10	通知書タイトル		●			例）法人市民税減免決定通知書	1	無	全角	20	－	－	空白	16	－	地方団体に応じて税目名部分を編集する。
11	通知文		●				1	有	全角	20/3	－	－	空白	11	－	
12	事業年度		●			例）令和〇〇年〇〇月〇〇日から令和〇〇年〇〇月〇〇日まで	1	無	全角	30	－	－	空白	11	－	
13	課定年度		●			例）令和〇〇年	1	無	全角	30	－	－	空白	11	－	
14	減免前税額	法人税割	●				1	無	半角	9	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
15		均等割	●				1	無	半角	9	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
16		合計	●		法人税割及び均等割の減免前額の合計を出力する。		1	無	半角	9	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
17	減免額	法人税割	●		（減免する金額を記載）		1	無	半角	9	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
18		均等割	●		（減免する金額を記載）		1	無	半角	9	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
19		合計	●		法人税割及び均等割の減免額の合計を出力する。		1	無	半角	9	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
20	減免後税額	法人税割	●				1	無	半角	9	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
21		均等割	●				1	無	半角	9	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
22		合計	●		法人税割及び均等割の減免後額の合計を出力する。		1	無	半角	9	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
23	減免申請日		●				1	無	日付型	11	和暦	－	空白	10	－	
24	納税義務者名		●				1	有	全角	25/2	－	－	空白	11	－	
25	所在地		●				1	有	住所型	25/2	－	－	空白	11	－	
26	法人管理番号		●				1	無	半角	任意	－	－	空白	11	－	
27	法人番号			●			1	無		13	－	－	空白	11	－	先頭から「1桁＋△＋4桁＋△＋4桁＋△＋4桁」で編集して印字することも可。
28	教示文		●		印字を必要としない場合は空白印字も可とする。		1	有	全角	任意	－	－	空白	11	－	
29	減免理由		●		通知書ごとに選択して出力		1	有	全角	任意	－	－	空白	11	－	
30	お問い合わせ先	お問い合わせ先	●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
31		担当部署	●			例）●●●市役所　●民税課　課税係	2	有	全角	26	－	－	－	11		
32		郵便番号	●			郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
33		所在地	●			所在地	2	有	全角	26	－	－	－	11		
34		電話番号（内線番号）	●			電話番号（内線番号）	1	無	半角	26	－	－	－	11		

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百四十四（第五条第四号関係）

帳票ＩＤ	0110007
帳票名称	みなす申告通知書

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表											
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号	●			送達先欄に印字する郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2		住所又は所在地	●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	3	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3		法人名称	●			送達先欄に印字する宛名法人名称	2	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		敬称（様、御中、殿のいずれか）を付加する。
4		カスタマーバーコード	●			カスタマーバーコードを付す。	－	－	バーコード	－	－	－	－	－		
5	文書番号			●			1	無	番号型	20	－	－	空白	11	－	
6	通知日		●				1	無	日付型	11	和暦	－	空白	11	－	
7	通知者	肩書き	●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	空白	11	－	
8		首長名	●		通知者の肩書と首長名は別の行で印字する。	首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	20	－	－	空白	11	－	
9		通知書タイトル	●			例）法人●民税みなす申告通知書	1	無	全角	20	－	－	空白	18	－	地方団体に応じて税目名部分を編集する。
10		通知文	●		行政処分ではないため、公印・教示文は不要	例）予定申告書の提出期限までに申告書の提出がなかったことから、地方税法第321条の8の規定により、下記のとおり申告があったものとみなしましたので通知します。納付がまだの場合は、速やかに納付をお願いします。（納期限からの経過日数に応じた延滞金が発生します。）	1	無	全角	任意	－	－	空白	11	－	
11		法人管理番号	●				1	無	半角	任意	－	－	空白	11	－	
12		法人番号		●			1	無	半角	16	－	－	空白	11	－	先頭から「1桁＋△＋4桁＋△＋4桁＋△＋4桁」で編集して印字することも可。
13		納税義務者名：法人名	●				1	無	全角	50	－	－	空白	11	－	
14		納税義務者名：所在地	●				1	無	住所型	50/2	－	－	空白	11	－	
15	申告情報	前事業年度	●			例）令和●年●月●日から令和●年●月●日まで	1	無	全角	30	－	－	空白	11	－	
16		この申告の期間	●			例）令和●年●月●日から令和●年●月●日まで	1	無	全角	30	－	－	空白	11	－	
17		納期限	●			例）令和●年●月●日	1	無	全角	11	－	－	空白	11	－	
18		前期末現在の資本金の額又は出資金の額	●				1	無	半角	14	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
19		前期末現在の資本金の額及び資本準備金の額の合算額	●				1	無	半角	14	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
20		前期末現在の資本金等の額	●				1	無	半角	14	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
21	申告情報（法人税割）	前事業年度の法人税割額	●				1	無	半角	12	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
22		前事業年度の月数	●			例）12月	1	無	半角	2	－	－	空白	10	－	
23		この申告により納付すべき法人税割額	●				1	無	半角	12	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
24	申告情報（均等割）	均等割税率適用区分	●			例）50,000円	1	無	半角	12	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
25		均等割月数	●		算定期間中において事務所等を有していた月数	例）6月	1	無	半角	2	－	－	空白	10	－	
26		この申告により納付すべき均等割額	●				1	無	半角	12	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
27	申告情報（合計）	この申告により納付すべき法人●民税額	●				1	無	半角	12	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
28	お問い合わせ先	お問い合わせ先	●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
29		担当部署	●			例）●●●市役所　●民税課　課税係	2	有	全角	26	－	－	－	11		
30		郵便番号	●			郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
31		所在地	●			所在地	2	有	全角	26	－	－	－	11		
32		電話番号（内線番号）	●			電話番号（内線番号）	1	無	半角	26	－	－	－	11		

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百四十五（第五条第五号関係）

帳票ＩＤ	0110010	適合基準日：令和８年４月１日目
帳票名称	予定申告書（汎用紙）	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	読元表											その他編集条件
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	
1	法人管理番号		●				1	無	半角	任意	－	－	空白	9	－	※法人管理番号以下全ての項目において、標準仕様2.0及2.1.17.1により当ブランク発行可の制御を行えること。
2	提出日	元号		●		例）令和	1	無	全角	2	－	－	空白	9	－	固定文字列またはシステム出力とする。
3	首長肩書		●		受付印横の欄に首長肩書を出力する。 受付印横の欄に出力する首長肩書（○○○○長）の後に続いて、「殿」若しくは「宛」といった首長名方を出力することも許容する。	例）○○○○長	1	無	全角	20	－	－	空白	14	－	
4	法人番号		●				1	無	半角	13	－	－	空白	9	－	既定の枠があるため、先頭から「1桁＋△＋4桁＋△＋4桁＋△＋4桁」の編集は不要とする。
5	納税義務者名：法人名かな		●				1	無	－	50	－	○	空白	11	－	
6	納税義務者名：法人名		●				1	無	全角	20/2	－	○	空白	11	－	
7	納税義務者名：郵便番号			●	所在地欄の上段に表示。地方団体が公開する記載例により異なるため標準オプション項目とする。		1	無	全角	8	－	－	空白	11	－	
8	納税義務者名：所在地		●				1	有	住所型	20/2	－	○	空白	11	－	
9	電話番号			●			1	無	半角	15	－	－	空白	11	－	ハイフン切りを考慮した桁数とする。
10	事業年度自	元号	●			例）令和	1	無	全角	2	－	－	空白	10	－	固定文字列またはシステム出力とする。
11		年	●				1	無	半角	2	－	－	空白	10	－	
12		月	●				1	無	半角	2	－	－	空白	10	－	
13		日	●				1	無	半角	2	－	－	空白	10	－	
14	事業年度至	元号	●			例）令和	1	無	全角	2	－	－	空白	10	－	固定文字列またはシステム出力とする。
15		年	●				1	無	半角	2	－	－	空白	10	－	
16		月	●				1	無	半角	2	－	－	空白	10	－	
17		日	●				1	無	半角	2	－	－	空白	10	－	
18	申告区分			●	整理番号欄横の申告区分欄に出力	例）1	1	無	半角	3	－	－	空白	10	－	
19	整理番号（発行整理番号）			●	申告書の整理番号欄に出力		1	無	半角	8	－	－	空白	10	－	
20	予定申告額	①前事業年度又は前連結事業年度の法人税割額（㉘の金額）	●				1	無	半角	14	－	－	空白	11	－	末尾2桁は固定文字列とする。 非表示も可とする。
21		②予定申告税額	●				1	無	半角	14	－	－	空白	11	－	末尾2桁は固定文字列とする。 非表示も可とする。
22		④この申告により納付すべき法人税割額	●				1	無	半角	14	－	－	空白	11	－	末尾2桁は固定文字列とする。 非表示も可とする。
23		⑤均等割月数	●		この月数は、暦に従って計算し、1月に満たないときは1月とし、1月に満たない端数を生じたときは切り捨てて記載する。 設定期間中に事務所等又は寮等の新設又は廃止があった場合は、その月数には新設又は廃止の日を含む。		1	無	半角	14	－	－	空白	11	－	非表示も可とする。
24		均等割税率	●			例）50,000円 × ⑤/12	1	無	半角	14	－	－	空白	11	－	カンマ区切りに編集する。 非表示も可とする。
25		⑥均等割額	●				1	無	半角	14	－	－	空白	11	－	末尾2桁は固定文字列とする。 非表示も可とする。
26		⑦この申告により納付すべき市町村民税額	●				1	無	半角	14	－	－	空白	11	－	末尾2桁は固定文字列とする。 非表示も可とする。
27	前事業年度又は前連結事業年度の法人税割額の明細	⑧課税標準となる法人税額又は個別帰属法人税額	●				1	無	半角	14	－	－	空白	11	－	非表示も可とする。
28		⑨法人税割額	●				1	無	半角	14	－	－	空白	11	－	非表示も可とする。
29		⑪市町村民税の特定寄附金税額控除額	●				1	無	半角	14	－	－	空白	11	－	非表示も可とする。
30		⑫税額控除超過額相当額等の加算額	●				1	無	半角	14	－	－	空白	11	－	非表示も可とする。
31		⑬外国関係会社等に係る控除対象所得税額等相当額又は個別控除対象所得税額等相当額の控除額	●				1	無	半角	14	－	－	空白	11	－	非表示も可とする。
32		⑭外国の法人税等の額の控除額	●				1	有	半角	14	－	－	空白	11	－	非表示も可とする。
33		⑮収益経理に基づく法人税割額の控除額	●				1	無	半角	14	－	－	空白	11	－	非表示も可とする。
34		⑯租税条約の実施に係る法人税割額の控除額	●				1	無	半角	14	－	－	空白	11	－	非表示も可とする。
35		⑰納付すべき法人税割額	●				1	無	半角	14	－	－	空白	11	－	非表示も可とする。
36		⑱⑰のうち特別控除取戻税額等又は個別帰属特別控除取戻税額等に係る法人税割額	●				1	無	半角	14	－	－	空白	11	－	非表示も可とする。
37		⑲差引法人税割額	●				1	無	半角	14	－	－	空白	11	－	非表示も可とする。
38		前期末現在の資本金の額又は出資金の額	●				1	無	半角	14	－	－	空白	11	－	非表示も可とする。
39		前期末現在の資本金の額及び資本準備金の額の合算額	●				1	無	半角	14	－	－	空白	11	－	非表示も可とする。
40		前期末現在の資本金等の額	●				1	無	半角	14	－	－	空白	11	－	非表示も可とする。
41	前事業年度又は前連結事業年度の期間：事業年度開始	元号		●		例）令和	1	無	全角	2	－	－	空白	10	－	以下、前０埋めは行わない。 元年は"1"表記とする。
42		年		●			1	無	半角	2	－	－	空白	10	－	
43		月		●			1	無	半角	2	－	－	空白	10	－	
44		日		●			1	無	半角	2	－	－	空白	10	－	
45	前事業年度又は前連結事業年度の期間：事業年度終了	元号		●		例）令和	1	無	全角	2	－	－	空白	10	－	以下、前０埋めは行わない。 元年は"1"表記とする。
46		年		●			1	無	半角	2	－	－	空白	10	－	
47		月		●			1	無	半角	2	－	－	空白	10	－	
48		日		●			1	無	半角	2	－	－	空白	10	－	
49	通算親法人の事業年度の期間：事業年度開始	元号		●		例）令和	1	無	全角	2	－	－	空白	10	－	以下、前０埋めは行わない。 元年は"1"表記とする。

別表第百四十五（第五条第五号関係）

帳票ＩＤ	0110010	適合基準日：令和８年４月１日日
帳票名称	予定申告書（汎用紙）	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表											
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
50		年		●			1	無	半角	2	－	－	空白	10	－	
51		月		●			1	無	半角	2	－	－	空白	10	－	
52		日		●			1	無	半角	2	－	－	空白	10	－	
53	通算親法人の事業年度の期間：事業年度終了	元号		●		例）令和	1	無	全角	2	－	－	空白	10	－	以下、前０埋めは行わない。 元年は"１"表記とする。
54		年		●			1	無	半角	2	－	－	空白	10	－	
55		月		●			1	無	半角	2	－	－	空白	10	－	
56		日		●			1	無	半角	2	－	－	空白	10	－	
57	この申告の期間：事業年度開始	元号		●		例）令和	1	無	全角	2	－	－	空白	10	－	以下、前０埋めは行わない。 元年は"１"表記とする。
58		年		●			1	無	半角	2	－	－	空白	10	－	
59		月		●			1	無	半角	2	－	－	空白	10	－	
60		日		●			1	無	半角	2	－	－	空白	10	－	
61	この申告の期間：事業年度終了	元号		●		例）令和	1	無	全角	2	－	－	空白	10	－	以下、前０埋めは行わない。 元年は"１"表記とする。
62		年		●			1	無	半角	2	－	－	空白	10	－	
63		月		●			1	無	半角	2	－	－	空白	10	－	
64		日		●			1	無	半角	2	－	－	空白	10	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百四十六（第五条第六号関係）

帳票ＩＤ	0110013	
帳票名称	中間申告書（汎用紙）	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	法人管理番号		●				1	無	半角	任意	－	－	空白	9	－	※法人管理番号以下全ての項目において、標準仕様2.0版2.1.18.によりブランク発行可の制御を行えること。
2	提出日	元号		●		例）令和	1	無	全角	2	－	－	空白	9	－	固定文字列またはシステム出力とする。
3	申告区分			●	管理番号欄横の申告区分欄に出力	例）1	1	無	半角	3	－	－	空白	10	－	
4	首長肩書		●		受付印横の欄に首長肩書を出力する。 受付印横の欄に出力する首長肩書（○○○○長）の後に続いて、「殿」若しくは「宛」といった首長名方を出力することも許容する。	例）○○○○長	1	無	全角	20	－	－	空白	14	－	
5	法人番号		●				1	無	半角	13	－	－	空白	9	－	既定の枠があるため、先頭から「1桁＋△＋4桁＋△＋4桁」の編集は不要とする。
6	納税義務者名：法人名かな		●				1	無	－	50	－	○	空白	11	－	
7	納税義務者名：法人名		●				1	無	全角	20/2	－	○	空白	11	－	
8	納税義務者名：郵便番号			●	所在地欄の上段に表示。地方団体が公開する記載例により異なるため標準オプション扱とする。		1	無	全角	8	－	－	空白	11	－	
9	納税義務者名：所在地		●				1	有	住所型	20/2	－	○	空白	11	－	
10	電話番号			●	法人が支店の番号を記載するケースがあるため標準オプション項目とする。		1	無	半角	15	－	－	空白	11	－	ハイフン切りを考慮した桁数とする。
11	事業年度自	元号	●		改元を考慮し刷り込みでなく可変項目を可とする。	例）令和	1	無	全角	2	－	－	空白	11	－	
12		年	●			例）“３”	1	無	半角	2	－	－	空白	11	－	前０埋めは行わない。 元年は“１”表記とする。
13		月	●			例）“４”	1	無	半角	2	－	－	空白	11	－	前０埋めは行わない。
14		日	●			例）“１”	1	無	半角	2	－	－	空白	11	－	前０埋めは行わない。
15	事業年度至	元号	●		改元を考慮し刷り込みでなく可変項目を可とする。	例）令和	1	無	全角	2	－	－	空白	11	－	
16		年	●			例）“４”	1	無	半角	2	－	－	空白	11	－	前０埋めは行わない。 元年は“１”表記とする。
17		月	●			例）“３”	1	無	半角	2	－	－	空白	11	－	前０埋めは行わない。
18		日	●			例）“31”	1	無	半角	2	－	－	空白	11	－	前０埋めは行わない。
19	申告名称		●			“中間”、“修正中間”	1	無	全角	4	－	－	空白	11	－	
20	整理番号（発行整理番号）			●	申告書の整理番号欄に出力		1	無	半角	15	－	－	空白	11	－	
21	既に納付の確定した当期分の法人税割額		●				1	無	半角	10	－	－	空白	11	－	末尾2桁は刷り込みとし、1/100を乗じた額を出力する。 非表示も可とする。
22	既に納付の確定した当期分の均等割額		●				1	無	半角	10	－	－	空白	11	－	末尾2桁は刷り込みとし、1/100を乗じた額を出力する。 非表示も可とする。

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百四十七（第五条第七号関係）

帳票ＩＤ	0110016	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	確定申告書（汎用紙）	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	法人管理番号		●				1	無	半角	任意	－	－	空白	9	－	※法人管理番号以下全ての項目において、標準仕様3-6版2.1.15-1により改行コード発行可の制御を行えること。
2	提出日	元号		●		例）令和	1	無	全角	2	－	－	空白	9	－	固定文字列またはシステム出力とする。
3	申告区分			●	管理番号欄横の申告区分欄に出力	例）1	1	無	半角	3	－	－	空白	10	－	
4	首長肩書		●		受付印横の欄に首長肩書を出力する。 受付印欄の横に出力する首長肩書（○○○○長）の後に続いて、「殿」若しくは「宛」といった首長名万を出力することも許容する。	例）○○○○長	1	無	全角	20	－	－	空白	14	－	
5	法人番号		●				1	無	半角	13	－	－	空白	9	－	既定の枠があるため、先頭から「1桁＋△＋4桁＋△＋4桁＋△＋4桁」の編集は不要とする。
6	納税義務者名：法人名かな		●				1	無	－	50	－	○	空白	11	－	
7	納税義務者名：法人名		●				1	無	全角	20/2	－	○	空白	11	－	
8	納税義務者名：郵便番号			●	所在地欄の上段に表示。地方団体が公開する記載例により異なるため標準オプション項目とする。		1	無	全角	8	－	－	空白	11	－	
9	納税義務者名：所在地		●				1	有	住所型	20/2	－	○	空白	11	－	
10	電話番号			●	法人が支店の番号を記載するケースがあるため標準オプション項目とする。		1	無	半角	15	－	－	空白	11	－	ハイフン切りを考慮した桁数とする。
11	事業年度自	元号	●		改元を考慮し刷り込みでなく可変項目を可とする。	例）令和	1	無	全角	2	－	－	空白	11	－	
12		年	●			例）" 3"	1	無	半角	2	－	－	空白	11	－	前０埋めは行わない。 元年は" 1"表記とする。
13		月	●			例）" 4"	1	無	半角	2	－	－	空白	11	－	前０埋めは行わない。
14		日	●			例）" 1"	1	無	半角	2	－	－	空白	11	－	前０埋めは行わない。
15	事業年度至	元号	●		改元を考慮し刷り込みでなく可変項目を可とする。	例）令和	1	無	全角	2	－	－	空白	11	－	
16		年	●			例）" 4"	1	無	半角	2	－	－	空白	11	－	前０埋めは行わない。 元年は" 1"表記とする。
17		月	●			例）" 3"	1	無	半角	2	－	－	空白	11	－	前０埋めは行わない。
18		日	●			例）"31"	1	無	半角	2	－	－	空白	11	－	前０埋めは行わない。
19	申告名称		●			"確定"、"修正確定"	1	無	全角	4	－	－	空白	11	－	
20	整理番号（発行整理番号）			●	申告書の整理番号欄に出力		1	無	半角	15	－	－	空白	11	－	
21	既に納付の確定した当期分の法人税割額		●				1	無	半角	10	－	－	空白	11	－	末尾2桁は刷り込みとし、1/100を乗じた額を出力する。 非表示も可とする。
22	既に納付の確定した当期分の均等割額		●				1	無	半角	10	－	－	空白	11	－	末尾2桁は刷り込みとし、1/100を乗じた額を出力する。 非表示も可とする。

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百四十八（第五条第八号関係）

帳票ＩＤ	0110019	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	均等割申告書（汎用紙）	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	請元表											
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	法人管理番号		●				1	無	半角	任意	－	－	空白	9	－	※法人管理番号以下全ての項目において、標準仕様~~2.0版2.1.18.1~~によりブランク発行可の制御を行えること。
2	提出日	元号		●		例）令和	1	無	全角	2	－	－	空白	9	－	固定文字列またはシステム出力とする。
3	申告区分			●	管理番号欄横の申告区分欄に出力	例）1	1	無	半角	3	－	－	空白	10	－	
4	首長肩書		●		受付印欄の欄に首長肩書を出力する。 受付印欄の横に出力する首長肩書（○○○○長）の後に続いて、「殿」若しくは「宛」といった首長名方を出力することも許容する。	例）○○○○長	1	無	全角	20	－	－	空白	11	－	
5	法人番号			●			1	無	半角	13	－	－	空白	9	－	既定の枠があるため、先頭から「1桁＋△＋4桁＋△＋4桁＋△＋4桁」の編集は不要とする。
6	納税義務者名：所在地		●				1	有	住所型	25/2	－	○	空白	11	－	
7	納税義務者名：電話番号			●			1	無	半角	15	－	－	空白	11	－	ハイフン切りを考慮した桁数とする。
8	納税義務者名：法人名かな		●				1	無	－	50	－	○	空白	11	－	
9	納税義務者名：法人名		●				1	無	－	20/2	－	○	空白	11	－	
10	納税義務者名：郵便番号			●	所在地欄の上段に表示。地方団体が公開する記載例により異なるため標準オプション項目とする。		1	無	全角	8	－	－	空白	11	－	
11	本店：所在地			●			1	有	住所型	30/2	－	－	空白	9	－	
12	本店：電話番号			●			1	無	半角	15	－	－	空白	8	－	ハイフン切りを考慮した桁数とする。
13	本店：法人名かな			●			1	無	－	50	－	－	空白	8	－	
14	本店：法人名			●			1	無	全角	20/2	－	－	空白	8	－	
15	整理番号（発行整理番号）			●	申告書の整理番号欄に出力		1	無	半角	8	－	－	空白	10	－	省令様式に前り、下8桁に編集する。
16	年度元号		●			例）令和	1	無	全角	2	－	－	空白	11	－	
17	年度		●			例）〝4〟	1	無	半角	2	和暦	－	空白	11	－	申告期限が属する年度とする。 前０埋めは行わない。 元年は〝1〟又は〝元〟表記とする。
18	前年4月1日から3月31日までの間に市町村に事務所又は事業所を有していた期間	開始元号		●	法人基本情報における設立日や解散日を考慮して月数計算されて出力できること。（例.6月1日設立の法人においては、「6月1日から3月31日」と出力される） 改元を考慮し刷り込みでなく可変項目を可とする。	例）令和	1	無	全角	2	－	－	空白	10	－	
19		開始年		●	法人基本情報における設立日や解散日を考慮して月数計算されて出力できること。（例.6月1日設立の法人においては、「6月1日から3月31日」と出力される）	例）〝3〟	1	無	半角	2	和暦	－	空白	10	－	前０埋めは行わない。 元年は〝1〟又は〝元〟表記とする。
20		開始月		●	同上	例）〝4〟	1	無	半角	2	－	－	空白	10	－	前０埋めは行わない。
21		開始日		●	同上	例）〝1〟	1	無	半角	2	－	－	空白	10	－	前０埋めは行わない。
22		終了元号		●	法人基本情報における設立日や解散日を考慮して月数計算されて出力できること。（例.6月1日設立の法人においては、「6月1日から3月31日」と出力される） 改元を考慮し刷り込みでなく可変項目を可とする。	例）令和	1	無	全角	2	－	－	空白	10	－	
23		終了年		●	法人基本情報における設立日や解散日を考慮して月数計算されて出力できること。（例.6月1日設立の法人においては、「6月1日から3月31日」と出力される）	例）〝4〟	1	無	半角	2	和暦	－	空白	10	－	前０埋めは行わない。 元年は〝1〟又は〝元〟表記とする。
24		終了月		●	同上	例）〝3〟	1	無	半角	2	－	－	空白	10	－	前０埋めは行わない。
25		終了日		●	同上	例）〝31〟	1	無	半角	2	－	－	空白	10	－	前０埋めは行わない。

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百四十九（第五条第九号関係）

帳票ＩＤ	0110022
帳票名称	清算予納申告書（汎用紙）

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	法人管理番号		●				1	無	半角	任意	－	－	空白	9	－	※法人管理番号以下全ての項目において、標準仕様2.4(8)2-1-16によりブランク発行可の制御を行えること。
2	提出日	元号		●		例）令和	1	無	全角	2	－	－	空白	9	－	固定文字列またはシステム出力とする。
3	申告区分			●	管理番号横横の申告区分欄に出力	例）1	1	無	半角	3	－	－	空白	10	－	
4	首長肩書		●		受付印様の横に首長肩書を出力する。 受付印様の横に出力する首長肩書（○○○○長）の後に続いて、「殿」若しくは「宛」といった首長名方を出力することも許容する。	例）○○○○長	1	無	全角	20	－	－	空白	14	－	
5	納税義務者名：法人名かな		●				1	無	－	50	－	○	空白	11	－	
6	納税義務者名：法人名		●				1	無	全角	20/2	－	○	空白	11	－	
7	納税義務者名：郵便番号			●	所在地横の上段に表示。地方団体が公開する記載例により異なるため標準オプション項目とする。		1	無	全角	8	－	－	空白	11	－	
8	納税義務者名：所在地		●				1	有	住所型	20/2	－	○	空白	11	－	
9	電話番号			●	法人が支店の番号を記載するケースがあるため標準オプション項目とする。		1	無	半角	15	－	－	空白	11	－	ハイフン切りを考慮した桁数とする。
10	事業年度自	元号	●		改元を考慮し刷り込みでなく可変項目を可とする。	例）令和	1	無	全角	2	－	－	空白	11	－	
11		年	●			例）"3"	1	無	半角	2	－	－	空白	11	－	前０埋めは行わない。 元年は"1"表記とする。
12		月	●			例）"4"	1	無	半角	2	－	－	空白	11	－	前０埋めは行わない。
13		日	●			例）"1"	1	無	半角	2	－	－	空白	11	－	前０埋めは行わない。
14	事業年度至	元号	●		改元を考慮し刷り込みでなく可変項目を可とする。	例）令和	1	無	全角	2	－	－	空白	11	－	
15		年	●			例）"4"	1	無	半角	2	－	－	空白	11	－	前０埋めは行わない。 元年は"1"表記とする。
16		月	●			例）"3"	1	無	半角	2	－	－	空白	11	－	前０埋めは行わない。
17		日	●			例）"31"	1	無	半角	2	－	－	空白	11	－	前０埋めは行わない。
18	申告名称		●			"清算予納"、"修正清算予納"	1	無	全角	4	－	－	空白	11	－	
19	整理番号（発行整理番号）			●	申告書の整理番号欄に出力		1	無	半角	15	－	－	空白	11	－	
20	当該事業年度の既に納付の確定した法人税割額		●				1	無	半角	10	－	－	空白	11	－	末尾2桁は刷り込みとし、1/100を乗じた額を出力する。 非表示も可とする。
21	当該事業年度の既に納付の確定した均等割額		●				1	無	半角	10	－	－	空白	11	－	末尾2桁は刷り込みとし、1/100を乗じた額を出力する。 非表示も可とする。

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百五十（第五条第十号関係）

帳票ＩＤ	0110024	適合基準日：令和８年４月１日目
帳票名称	納付書（汎用紙）	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ｐｔ）	最小フォントサイズ（ｐｔ）	その他編集条件
1	法人管理番号		●				3	無	半角	任意	－	－	空白	9	－	
2	納税義務者名：法人名		●				3	無	全角	20/2	－	○	空白	9	－	
3	納税義務者名：所在地		●				3	有	住所型	20/3	－	○	空白	9	－	
4	地方税統一QRコード			●		共通納税システム仕様書より	－	－	－	－	－	－	印字しない	－		
5	eL-QR			●	地方税統一QRコードを印字するとき、下または横に「eL-QR」と印字する。		1	無	半角	5	－	－	－	9		
6	eLマーク			●			－	－	－	－	－	－	印字しない	－		
7	eL番号			●		地方税統一QRコードを出力する場合のみ 「eL番号：」＋共通納税機関コード-案件特定キー-確認番号-税目料金番号	1	有	半角	20/2	－	－	－	9		
8	年度		●			令●	3	無	全角	－	和暦	－	空白	9	－	前０埋めは行わない。
9	事業年度自	年	●			例）＂ 2＂	3	無	半角	2	－	－	空白	9	－	前０埋めは行わない。 元年は＂1＂表記とする。
10		月	●			例）＂ 4＂	3	無	半角	2	－	－	空白	9	－	前０埋めは行わない。
11		日	●			例）＂ 1＂	3	無	半角	2	－	－	空白	9	－	前０埋めは行わない。
12	事業年度至	年	●			例）＂ 3＂	3	無	半角	2	－	－	空白	9	－	前０埋めは行わない。 元年は＂1＂表記とする。
13		月	●			例）＂ 3＂	3	無	半角	2	－	－	空白	9	－	前０埋めは行わない。
14		日	●			例）＂ 31＂	3	無	半角	2	－	－	空白	9	－	前０埋めは行わない。
15	申告区分		●			該当申告区分の文字を○で囲む または 「確定」「予定」などの文字列を印字する	3	無	－	－	－	－	空白	－	－	
16	申告区分：その他		●				3	無	全角	任意	－	○	空白	9	－	
17	納期限		●			令和●年●月●日	3	無	日付型	－	和暦	－	空白	11	－	
18	整理番号（発行整理番号）			●	納付書の処理事項欄に出力		3	無	半角	19	－	－	空白	9	－	
19	法人税割額		●		予定申告書の場合に出力要否を選択。 増額更正、決定の場合に出力可能。 再発行納付書の場合は金額修正が可能。		3	無	全角	11	－	－	空白	11	－	
20	均等割額		●		予定申告書の場合に出力要否を選択。 増額更正、決定の場合に出力可能。 再発行納付書の場合は金額修正が可能。		3	無	全角	11	－	－	空白	11	－	
21	延滞金		●		予定申告書の場合に出力要否を選択。 増額更正、決定の場合に出力可能。 再発行納付書の場合は金額修正が可能。		3	無	全角	11	－	－	空白	11	－	
22	督促手数料		●		予定申告書の場合に出力要否を選択。 増額更正、決定の場合に出力可能。 再発行納付書の場合は金額修正が可能。		3	無	全角	11	－	－	空白	11	－	
23	合計額		●		予定申告書の場合に出力要否を選択。 増額更正、決定の場合に出力可能。 再発行納付書の場合は金額修正が可能。		3	無	全角	11	－	－	空白	11	－	
24	市町村コード（納付書上部）		●		OCR用紙の場合にプレプリント可		3	無	半角	6	－	－	空白	9	－	
25	都道府県名、市町村名（納付書上部）		●		OCR用紙の場合にプレプリント可		3	無	全角	7	－	○	空白	9	－	
26	口座番号		●		OCR用紙の場合にプレプリント可		3	無	半角	14	－	－	空白	9	－	
27	加入者（会計管理者）		●		OCR用紙の場合にプレプリント可		3	無	全角	任意	－	○	空白	9	－	
28	指定金融機関名		●		OCR用紙の場合にプレプリント可		1	有	全角	任意	－	○	空白	8	－	

別表第百五十（第五条第十号関係）

帳票ＩＤ	0110024	適合基準日：令和８年４月１日目
帳票名称	納付書（汎用紙）	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	読元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
29	取りまとめ局		●		OCR用紙の場合にプレプリント可		1	有	全角	任意	－	○	空白	6	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百五十一（第五条第十一号関係）

帳票ＩＤ	0110027	適合基準日：令和８年４月１日目
帳票名称	申告書送付案内（法人送付）	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	請元表											
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和屋・西屋	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号	●			送達先欄に印字する郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2		住所又は所在地	●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	3	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3		法人名称	●			送達先欄に印字する宛名法人名称	2	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		敬称（様、御中、殿のいずれか）を付加する。
4		カスタマーバーコード	●			カスタマーバーコードを付す。	－	－	バーコード	－	－	－	－	－		
5	文書番号			●		『番号補記＋第９９９９９９９９９号』	1	無	番号型	22	－	－	空白	11	－	
6	発送日			●			1	無	日付型	11	和屋	－	空白	11	－	
7	通知者		●			課名、通知者名など。 例）○○市役所　市民税課	1	無	全角	20/2	－	－	空白	11	－	
8	文書タイトル		●			例）法人●民税の申告及び納付ついてのお知らせ	1	無	全角	20	－	－	空白	18	－	各地方団体に応じて税目名部分を編集する。
9	通知文		●				1	有	全角	任意	－	－	空白	11	－	
10	法人管理番号		●		印刷の束から帳票右上をめくり、対象の法人を引き抜く作業を考慮し、帳票右上に配置		1	無	半角	任意	－	－	空白	11	－	
11	法人番号			●			1	無	半角	16	－	－	空白	11	－	先頭から「1桁＋△＋4桁＋△＋4桁＋△＋4桁」で編集して印字することも可。
12	納税義務者名：法人名		●				1	有	全角	50	－	－	空白	11	－	
13	納税義務者名：所在地		●				1	有	住所型	50/2	－	－	空白	11	－	
14	事業年度		●			例）令和●年●月●日から令和●年●月●日まで	1	無	全角	30	－	－	空白	11	－	
15	申告納付期限		●				1	無	日付型	11	和屋	－	空白	11	－	
16	申告区分		●				1	無	全角	10	－	－	空白	11	－	
17	申告情報（予定申告の場合）	前事業年度又は前連結事業年度の法人税割額		●			1	無	半角	12	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
18		予定申告税額		●			1	無	半角	12	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
19		既に納付の確定した当期分の法人税割額		●			1	無	半角	12	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
20		納付すべき法人税割額		●			1	無	半角	12	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
21		前事業年度又は前連結事業年度の法人税割額の明細情報		●			1	無	半角	12	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
22	申告情報（中間申告、確定申告の場合）	既に納付の確定した当期分の法人税割額		●			1	無	半角	12	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
23		既に納付の確定した当期分の均等割額		●			1	無	半角	12	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
24		見込納付額		●			1	無	半角	12	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
25	自由入力欄		●		システム入力機能		1	有	全角	任意	－	－	空白	11	－	税率を表形式で記載することも可。
26	お問い合わせ先	お問い合わせ先	●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
27		担当部署	●			例）●●●市役所　●民税課　課税係	2	有	全角	26	－	－	－	11		
28		郵便番号	●			郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
29		所在地	●			所在地	2	有	全角	26	－	－	－	11		
30		電話番号（内線番号）	●			電話番号（内線番号）	1	無	半角	26	－	－	－	11		

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百五十二（第五条第十二号関係）

帳票ＩＤ	0110036	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	申告勧奨通知	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号	●			送達先欄に印字する郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
2		住所又は所在地	●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	3	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3		法人名称	●			送達先欄に印字する宛名法人名称	2	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		敬称（様、御中、殿のいずれか）を付加する。
4		カスタマーバーコード	●			カスタマーバーコードを付す	－	－	バーコード	－	－	－	－	－		
5	通知日			●			1	無	日付型	11	和暦	－	空白	11	－	
6	文書番号			●		『番号補記＋第９９９９９９９９９号』	1	無	番号型	22	－	－	空白	11	－	
7	通知者	肩書き	●			首長肩書など。 例）○○○市長	1	無	全角	13/2	－	－	空白	11	－	
8		首長名	●		通知者の肩書と首長名は別の行で印字する。	首長名など。 例）○○　○○	1	無	全角	20	－	－	空白	11	－	
9	公印			●			－	無	－	－	－	－	空白	－	－	
10	通知書タイトル		●			例）法人●民税の申告書提出について（依頼）	1	無	全角	20	－	－	空白	18	－	地方団体に応じて税目名部分を編集する。
11	通知書本文		●				1	有	全角	任意	－	－	空白	11	－	
12	しるし（記）		●		固定文字列		1	無	全角	1	－	－	空白	11	－	
13	法人管理番号		●				1	無	半角	任意	－	－	空白	11	－	
14	法人番号			●			1	無	半角	16	－	－	空白	11	－	先頭から「1桁＋△＋4桁＋△＋4桁＋△＋4桁」で編集して印字することも可。
15	納税義務者名：法人名		●				1	有	全角	50	－	－	空白	11	－	
16	納税義務者名：所在地		●				1	有	住所型	50/2	－	－	空白	11	－	
17	事業年度		●			例）令和○○年○○月○○日から令和○○年○○月○○日まで	1	無	全角	30	－	－	空白	11	－	
18	申告区分		●				1	無	全角	10	－	－	空白	11	－	
19	申告期限		●				1	無	日付型	11	和暦	－	空白	11	－	
20	お問い合わせ先	お問い合わせ先	●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
21		担当部署	●			例）●●●市役所　●民税課　課税係	2	有	全角	26	－	－	－	11		
22		郵便番号	●			郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
23		所在地	●			所在地	2	有	全角	26	－	－	－	11		
24		電話番号（内線番号）	●			電話番号（内線番号）	1	無	半角	26	－	－	－	11		

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百五十三（第六条第一号関係）

帳票ＩＤ	0120001	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	土地（補充）課税台帳（閲覧用）	

項番	表示項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ﾎﾟｲﾝﾄ）	最小フォントサイズ（ﾎﾟｲﾝﾄ）	その他編集条件
1	共通	帳票タイトル	●			帳票タイトル　「土地（補充）課税台帳（閲覧用）」	1	無	全角	15	－	－	－	14		土地（補充）課税台帳（閲覧用）
2	共通	課税年度	●			課税年度	1	無	日付型	11	和暦	－	－	14		「令和99年度」と表記
3	共通	発行年月日	●			発行年月日	1	無	日付型	11	和暦	－	－	11		「令和９９年９９月９９日」と表記
4	共通	発行者名　肩書き	●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
5	共通	発行者名（首長名）	●		・本項目は、スペースのみを設けて欄を設けない。 ・印字有無を団体が選択できること。	首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
6	納税義務者情報	氏名又は名称	●		現に所有する者の氏名又は名称が印字される場合は、その後に「（現に所有する者）」と印字する。	納税義務者氏名又は名称	1	無	全角	50	－	－	－	11		
7	納税義務者情報	住所又は所在地	●			納税義務者住所又は所在地	1	無	住所型	50	－	－	－	11		
8	現況情報	物件番号	●		・本項目は、スペースのみを設けて欄を設けない。 ・印字有無を団体が選択できること。 ・レイアウトにおいては欄外に印字する。 ・欄外の右下に記載する。	土地の物件番号	1	無	半角	8	－	－	－	11		
9	現況情報	土地の所在地	●			土地の所在地番	1	無	全角	50	－	－	－	11		
10	登記情報	地目	●			登記地目名称	1	無	全角	8	－	－	空白	11		
11	登記情報	地積（㎡）	●			登記地積（㎡）	1	無	数値型	8	－	－	空白	11		「Z,ZZZ,ZZ9.99」と表記（前ゼロなし）
12	登記情報	不動産番号	●			不動産番号	1	無	半角	13	－	－	空白	11		
13	現況情報	地目	●			現況地目名称	1	無	全角	8	－	－	空白	11		
14	現況情報	地積（㎡）	●			現況地積（㎡）	1	無	数値型	8	－	－	空白	11		「Z,ZZZ,ZZ9.99」と表記（前ゼロなし）
15	現況情報	区分所有家屋の敷地の用に供する土地の持分割合	●			土地の区分所有の持分割合	1	無	半角	14/14	－	－	空白	11		「ZZZZZZZZZZZZ9/ZZZZZZZZZZZZ9」と表記（前ゼロなし）
16	登記情報	持分	●		共有所有の場合は、持ち分を備考に印字する。	持分	1	無	全角	8	－	－	空白	11		例）「ZZZZZZZZZZZ9/ZZZZZZZZZZZ9」と表記
17	登記情報	登記年月日		●	備考に印字する。	登記年月日	1	無	日付型	11	和暦	－	空白	11		「令和９９年９９月９９日」と表記
18	登記情報	受付年月日		●	備考に印字する。	受付年月日	1	無	日付型	11	和暦	－	空白	11		「令和９９年９９月９９日」と表記
19	登記情報	登記事由（権利）	●		備考に印字する。	登記事由名称（権利部）	1	無	全角	6	－	－	空白	11		
20	登記情報	備考	●		登記持分や登記事由等を印字する欄。	地目等の備考	1	有	全角	50/5	－	－	空白	11		
21	評価情報	評価額	●			土地の評価額	1	無	数値型	13	－	－	空白	11		「Z,ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9」と表記（前ゼロなし）
22	評価情報	評価額の登録年月日		●	印字する場合は備考に印字する。	土地の評価額の登録年月日	1	無	日付型	11	和暦	－	空白	11		「令和９９年９９月９９日」と表記
23	評価情報	下落修正措置の適用の有無	●		下落措置が適用されている場合は備考に印字する。	土地の下落修正措置の適用の有無	1	無	全角	6	－	－	空白	11		
24	評価情報	課税標準の特例措置の類型	●		適用されている場合は備考に印字する。	土地の課税標準の特例措置の類型	1	無	全角	20	－	－	空白	11		
25	評価情報	非課税措置の適用を受ける地積（㎡）	●		適用されている場合は備考に印字する。	土地の非課税措置の適用を受ける地積（㎡）	1	無	数値型	7.2	－	－	空白	11		「Z,ZZZ,ZZ9.99」と表記（前ゼロなし）
26	評価情報	非課税措置の類型	●		適用されている場合は備考に印字する。	土地の非課税措置の類型	1	無	全角	20	－	－	空白	11		
27	固定資産税	前年度課税標準額又は比準課税標準額	●		備考に印字する。	固定資産税 前年度課税標準額又は比準課税標準額	1	無	数値型	13	－	－	空白	11		「Z,ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9」と表記（前ゼロなし）
28	固定資産税	課税標準額	●			固定資産税 課税標準額	1	無	数値型	13	－	－	空白	11		「Z,ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9」と表記（前ゼロなし）
29	都市計画税	前年度課税標準額／比準課税標準額	●		備考に印字する。	都市計画税 前年度課税標準額／比準課税標準額	1	無	数値型	8	－	－	空白	11		「Z,ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9」と表記（前ゼロなし）
30	都市計画税	課税標準額	●		都市計画税を課税していない団体は、斜線等を用いてその旨を示す。	都市計画税 課税標準額	1	無	数値型	8	－	－	空白	11		「Z,ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9」と表記（前ゼロなし）
31	固定資産税	相当税額		●	印字する場合は備考に印字する。	固定資産税 相当税額	1	無	数値型	8	－	－	空白	11		「ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9」と表記（前ゼロなし）
32	都市計画税	相当税額		●	印字する場合は備考に印字する。	都市計画税 相当税額	1	無	数値型	8	－	－	空白	11		「ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9」と表記（前ゼロなし）
33	評価情報	備考	●		前年度課税標準額又は比準課税標準額や相当税額等を印字する欄。	評価情報の備考	1	有	全角	50/5	－	－	空白	11		
34	評価情報	負担水準		●	備考に印字する。	負担水準	1	無	全角	6	－	－	空白	11		小数点で記載するのか割合（%）で記載するかは、事業者の判断に委ねる
35	共通	備考	●			全体の備考	1	有	全角	50/5	－	－	空白	11		
36	個人番号			●	備考に印字する。	個人番号	1	無	全角	12	－	－	空白	11		納税義務者本人に対してのみ出力する（地方税法（昭和二十五年法律第二百二十六号）第382条の２）。
37	法人番号			●	備考に印字する。	法人番号	1	無	全角	13	－	－	空白	11		納税義務者本人に対してのみ出力する（地方税法第382条の２）。

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百五十三の二（第六条第一号関係）

帳票ＩＤ	0120001
帳票名称	土地（補充）課税台帳（閲覧用）
適合基準日：令和９年４月１日	

項番	表示項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	雛元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行当	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	共通	帳票タイトル	●			帳票タイトル　「土地（補充）課税台帳（閲覧用）」	1	無	全角	15	－	－	－	14		土地（補充）課税台帳（閲覧用）
2	共通	課税年度	●			課税年度	1	無	日付型	11	和暦	－	－	14		「令和99年度」と表記
3	共通	発行年月日	●			発行年月日	1	無	日付型	11	和暦	－	－	11		「令和９９年９９月９９日」と表記
4	共通	発行者名　肩書き	●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
5	共通	発行者名（首長名）	●		・本項目は、スペースのみを設けて欄を設けない。 ・印字有無を団体が選択できること。	首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
6	納税義務者情報	氏名又は名称	●		現に所有する者の氏名又は名称が印字される場合は、その後に「（現に所有する者）」と印字する。	納税義務者氏名又は名称	1	無	全角	50	－	－	－	11		
7	納税義務者情報	住所又は所在地	●			納税義務者住所又は所在地	1	無	住所型	50	－	－	－	11		
8	現況情報	物件番号	●		・本項目は、スペースのみを設けて欄を設けない。 ・印字有無を団体が選択できること。 ・レイアウトにおいては欄外に印字する。 ・欄外の右下に記載する。	土地の物件番号	1	無	半角	12	－	－	－	11		
9	現況情報	土地の所在地	●			土地の所在地番	1	無	全角	50	－	－	－	11		
10	登記情報	地目	●			登記地目名称	1	無	全角	8	－	－	空白	11		
11	登記情報	地積（㎡）	●			登記地積（㎡）	1	無	数値型	8,2	－	－	空白	11		「ZZ,ZZZ,ZZ9.99」と表記（前ゼロなし）
12	登記情報	不動産番号	●			不動産番号	1	無	半角	13	－	－	空白	11		
13	現況情報	地目	●			現況地目名称	1	無	全角	8	－	－	空白	11		
14	現況情報	地積（㎡）	●			現況地積（㎡）	1	無	数値型	8,2	－	－	空白	11		「ZZ,ZZZ,ZZ9.99」と表記（前ゼロなし）
15	現況情報	区分所有家屋の敷地の用に供する土地の持分割合	●		備考に印字する。	土地の区分所有の持分割合	1	無	半角	29	－	－	空白	11		「ZZZZZZZZZZZZ9/ZZZZZZZZZZZZ9」と表記（前ゼロなし）
16	登記情報	持分	●		共有所有の場合は、持ち分を備考に印字する。	持分	1	無	半角	29	－	－	空白	11		例）「ZZZZZZZZZZZ9/ZZZZZZZZZZZ9」と表記
17	登記情報	登記年月日		●	ただし、未登記の場合は原因事由。 備考に印字する。	登記年月日	1	無	日付型	11	和暦	－	空白	11		「令和９９年９９月９９日」と表記
18	登記情報	受付年月日		●	備考に印字する。	受付年月日	1	無	日付型	11	和暦	－	空白	11		「令和９９年９９月９９日」と表記
19	登記情報	登記事由	●		ただし、未登記の場合は原因事由（登記によらない所有権の移転の事由を記載するもの）。 備考に印字する。	登記事由名称（権利部）	1	無	全角	6	－	－	空白	11		
20	登記情報	備考	●		登記持分や登記事由等を印字する欄。	地目等の備考	1	有	全角	50/5	－	－	空白	11		
21	評価情報	評価額	●			土地の評価額	1	無	数値型	13	－	－	空白	11		「Z,ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9」と表記（前ゼロなし）
22	評価情報	評価額の登録年月日		●	印字する場合は備考に印字する。	土地の評価額の登録年月日	1	無	日付型	11	和暦	－	空白	11		「令和９９年９９月９９日」と表記
23	評価情報	下落修正措置の適用の有無	●		下落措置が適用されている場合は備考に印字する。	土地の下落修正措置の適用の有無	1	無	全角	6	－	－	空白	11		
24	評価情報	課税標準の特例措置の類型	●		適用されている場合は備考に印字する。	土地の課税標準の特例措置の類型	1	無	全角	20	－	－	空白	11		
25	評価情報	非課税措置の適用を受ける地積（㎡）	●		適用されている場合は備考に印字する。	土地の非課税措置の適用を受ける地積（㎡）	1	無	数値型	8,2	－	－	空白	11		「ZZ,ZZZ,ZZ9.99」と表記（前ゼロなし）
26	評価情報	非課税措置の類型	●		適用されている場合は備考に印字する。	土地の非課税措置の類型	1	無	全角	20	－	－	空白	11		
27	固定資産税	前年度課税標準額又は比準課税標準額	●		備考に印字する。	固定資産税 前年度課税標準額又は比準課税標準額	1	無	数値型	13	－	－	空白	11		「Z,ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9」と表記（前ゼロなし）
28	固定資産税	課税標準額	●			固定資産税 課税標準額	1	無	数値型	13	－	－	空白	11		「Z,ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9」と表記（前ゼロなし）
29	都市計画税	前年度課税標準額／比準課税標準額	●		備考に印字する。	都市計画税 前年度課税標準額／比準課税標準額	1	無	数値型	8	－	－	空白	11		「Z,ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9」と表記（前ゼロなし）
30	都市計画税	課税標準額	●		都市計画税を課税していない団体は、斜線等を用いてその旨を示す。	都市計画税 課税標準額	1	無	数値型	8	－	－	空白	11		「Z,ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9」と表記（前ゼロなし）
31	固定資産税	相当税額		●	印字する場合は備考に印字する。	固定資産税 相当税額	1	無	数値型	11	－	－	空白	11		「ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9」と表記（前ゼロなし）
32	都市計画税	相当税額		●	印字する場合は備考に印字する。	都市計画税 相当税額	1	無	数値型	11	－	－	空白	11		「ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9」と表記（前ゼロなし）
33	評価情報	備考	●		前年度課税標準額又は比準課税標準額や相当税額等を印字する欄。	評価情報の備考	1	有	全角	50/5	－	－	空白	11		
34	評価情報	負担水準		●	備考に印字する。	負担水準	1	無	全角	6	－	－	空白	11		小数点で記載するのか割合（%）で記載するかは、事業者の判断に委ねる
35	共通	備考	●			全体の備考	1	有	全角	50/5	－	－	空白	11		

36	個人番号			●	備考に印字する。	個人番号	1	無	全角	12	ー	ー	空白	11		納税義務者本人に対してのみ出力する（地方税法第382条の２）。
37	法人番号			●	備考に印字する。	法人番号	1	無	全角	13	ー	ー	空白	11		納税義務者本人に対してのみ出力する（地方税法第382条の２）。

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百五十四（第六条第二号関係）

帳票ＩＤ	0120007	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	家屋（補充）課税台帳（閲覧用）	

項番	表示項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	共通	帳票タイトル	●			帳票タイトル　「家屋（補充）課税台帳（閲覧用）」	1	無	全角	15	－	－	－	14		家屋（補充）課税台帳（閲覧用）
2	共通	課税年度	●			課税年度	1	無	日付型	11	和暦	－	－	14		「令和99年度」と表記
3	共通	発行年月日	●			発行年月日	1	無	日付型	11	和暦	－	－	11		「令和９９年９９月９９日」と表記
4	共通	発行者名　肩書き	●			首長肩書など。 例）●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
5	共通	発行者名（首長名）	●		・本項目は、スペースのみを設けて欄を設けない。 ・印字有無を団体が選択できること。	首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
6	納税義務者情報	氏名又は名称	●		現に所有する者の氏名又は名称が印字される場合は、その後に「（現に所有する者）」と印字する。	納税義務者氏名又は名称	1	無	全角	50	－	－	－	11		
7	納税義務者情報	住所又は所在地	●			納税義務者住所又は所在地	1	無	住所型	50	－	－	－	11		
8	現況情報	物件番号	●		・本項目は、スペースのみを設けて欄を設けない。 ・印字有無を団体が選択できること。 ・レイアウトにおいては欄外に印字する。 ・欄外の右下に記載する。	家屋の物件番号	1	無	半角	8	－	－	－	11		
9	現況情報	建物の所在地	●			家屋の所在地番	1	無	全角	50	－	－	－	11		
10	登記情報	家屋番号	●			家屋番号	1	無	全角	18	－	－	－	11		
11	登記情報	種類	●			種類名称	1	無	全角	10	－	－	空白	11		
12	登記情報	構造	●			登記構造名称	1	無	全角	10	－	－	空白	11		
13	登記情報	不動産番号	●			不動産番号	1	無	半角	13	－	－	空白	11		
14	登記情報	床面積（㎡）	●		区分所有家屋については「専有部分の床面積」が記載される。	登記延床面積（㎡）	1	無	数値型	7,2	－	－	空白	11		「Z,ZZZ,ZZ9.99」と表記（前ゼロなし）
15	登記情報	受付年月日		●	備考に印字する。	登記受付年月日	1	無	日付型	11	和暦	－	空白	11		「令和９９年９９月９９日」と表記
16	登記情報	異動事由	●		備考に印字する。	登記事由名称	1	無	全角	6	－	－	空白	11		
17	登記情報	敷地権が設定された土地の所在地	●		備考に印字する。	敷地権が設定された土地の所在地	1	無	全角	50	－	－	空白	11		
18	登記情報	敷地権の種類	●		備考に印字する。	敷地権の種類名称	1	無	全角	6	－	－	空白	11		
19	登記情報	備考	●		登記事由等を印字する欄。	地目等の備考	1	有	全角	50/5	－	－	空白	11		
20	現況情報	主符番	●		「主棟」「附属棟」等と印字する方法のほか、「1-1」「1-2」等番号で印字する方法も可能。備考に印字する。	主棟と附属棟の別	1	無	半角	7	－	－	空白	11		「XXX-XXX」と表記
21	現況情報	増改築の別		●	印字する場合は備考に印字する。	増改築の別	1	無	全角	2	－	－	空白	11		「増築」または「改築」と表記
22	現況情報	建築年月日		●	「月日」は「標準オプション項目」とする。 備考に印字する。	建築年月日	1	無	日付型	11	和暦	－	空白	11		「令和９９年９９月９９日」と表記
23	現況情報	構造	●		この項目は現況の構造等に印字する。	現況構造名称	1	無	全角	10	－	－	空白	11		
24	現況情報	用途	●		この項目は現況の構造等に印字する。	用途名称	1	無	全角	10	－	－	空白	11		
25	現況情報	屋根	●		この項目は現況の構造等に印字する。	屋根名称	1	無	全角	10	－	－	空白	11		
26	現況情報	階層	●		この項目は現況の構造等に印字する。	階層	1	無	全角	3	－	－	空白	11		1～2桁目に階層地上、3桁目に階層地下を印字。 「Z9」階「Z」と表記（前ゼロなし）
27	現況情報	現況床面積（㎡）	●		区分所有家屋である場合には、専有部分の床面積に持ち分相当の共用部分の床面積を加えた床面積が印字される。	現況延床面積（㎡）	1	無	数値型	7,2	－	－	空白	11		「Z,ZZZ,ZZ9.99」と表記（前ゼロなし）
28	現況情報	現況床面積		●	印字する場合は備考欄に印字する。	区分所有の専有部分の床面積（㎡）	1	無	数値型	7,2	－	－	空白	11		「Z,ZZZ,ZZ9.99」と表記（前ゼロなし）
29	現況情報	共用部分の床面積（㎡）		●	印字する場合は備考欄に印字する。	区分所有の共用部分の床面積（㎡）	1	無	数値型	7,2	－	－	空白	11		「Z,ZZZ,ZZ9.99」と表記（前ゼロなし）
30	評価情報	評価額	●		区分所有家屋については「1棟全体の評価額」が記載される。	家屋の評価額	1	無	数値型	13	－	－	空白	11		「Z,ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9」と表記（前ゼロなし）
31	評価情報	区分所有家屋の専有部分ごとの評価相当額	●		区分所有家屋である場合に印字される項目。 タワーマンションである場合は、タワーマンション補正後の評価相当額が印字される。 印字する場合は備考に印字する。	家屋の評価額	1	無	数値型	13	－	－	空白	11		
32	評価情報	区分所有家屋の専有部分ごとの評価相当額（補正前）		●	タワーマンション補正前の持分按分した評価相当額。 印字する場合は備考に印字する。	家屋の評価額	1	無	数値型	13	－	－	空白	11		
33	評価情報	評価額の登録年月日		●	印字する場合は備考に印字する。	家屋の評価額の登録年月日	1	無	全角	11	和暦	－	空白	11		「令和９９年９９月９９日」と表記
34	評価情報	非課税措置の適用を受ける床面積（㎡）	●		適用されている場合は備考に印字する。	家屋の非課税措置の適用を受ける床面積（㎡）	1	無	数値型	7,2	－	－	空白	11		「Z,ZZZ,ZZ9.99」と表記（前ゼロなし）
35	評価情報	非課税措置の類型	●		適用されている場合は備考に印字する。	家屋の非課税措置の類型	1	無	全角	20	－	－	空白	11		
36	評価情報	課税標準の特例措置の類型	●		適用されている場合は備考に印字する。	家屋の課税標準の特例措置の類型	1	無	全角	20	－	－	空白	11		
37	評価情報	備考	●		区分所有家屋の専有部分ごとの評価相当額等を印字する欄。	評価情報の備考	1	有	全角	50/5	－	－	空白	11		
38	共通	備考	●			家屋の備考	1	有	全角	50/5	－	－	空白	11		
39	固定資産税	課税標準額	●			固定資産税 家屋課税標準額	1	無	数値型	13	－	－	空白	11		「Z,ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9」と表記（前ゼロなし）

40	固定資産税	区分所有家屋の専有部分ごとの課税標準相当額		●	区分所有家屋である場合に印字される項目。区分所有家屋を所有している場合は、区分所有家屋の専有部分ごとの課税標準相当額に持ち分相当額を乗じた課税標準相当額を加えた課税標準相当額が印字される。タワーマンションである場合は、タワーマンション補正後の課税標準相当額が印字される。	固定資産税家屋課税標準額	1	無	数値型	13	－	－	空白	11	
41	固定資産税	区分所有家屋の専有部分ごとの課税標準相当額（補正前）				固定資産税家屋課税標準額	1	無	数値型	13	－	－	空白	11	
42	都市計画税	課税標準額	●		タワーマンション補正前の按分按分した課税標準相当額。印字する場合は備考に印字する。	都市計画税家屋課税標準額	1	無	数値型	13	－	－	空白	11	「ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9」と表記（例 ゼロなし）
43	都市計画税	区分所有家屋の専有部分ごとの課税標準相当額	●		都市計画税を課税していない団体は、斜線等を用いてその旨を示す。なお、印字される項目区分所有家屋を所有している場合は、区分所有家屋の専有部分ごとの課税標準相当額に持ち分相当額の共用部分の課税標準相当額を加えた課税標準相当額を表示。タワーマンションである場合は、タワーマンション補正後の課税標準相当額が印字される。	都市計画税家屋課税標準額	1	無	数値型	13	－	－	空白	11	
44	都市計画税	区分所有家屋の専有部分ごとの課税標準相当額（補正前）			タワーマンション補正前の按分按分した課税標準相当額。印字する場合は備考に印字する。	都市計画税家屋課税標準額	1	無	数値型	13	－	－	空白	11	
45	固定資産税	相当税額		●	印字する場合は備考に印字する。	固定資産税相当額	1	無	数値型	11	－	－	空白	11	「ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9」と表記（例 ゼロなし）
46	都市計画税	相当税額		●	印字する場合は備考に印字する。	都市計画税相当額	1	無	数値型	11	－	－	空白	11	「ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9」と表記（例 ゼロなし）
47	個人番号			●	備考に印字する。	個人番号	1	無	数値型	12	－	－	空白	11	機構が個人に対してのみ出力する（地方税法第323条の2）。
48	法人番号			●	備考に印字する。	法人番号	1	無	数値型	13	－	－	空白	11	機構が法人に対してのみ出力する（地方税法第323条の2）。

※　単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより印字できない場合を考慮し、本値に近い文字数であればよいとする。

別表第百五十四の二（第六条第二号関係）

帳票ＩＤ	0120007	適合基準日：令和９年４月１日	
帳票名称	家屋（補充）課税台帳（閲覧用）		

項番	表示項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	共通	帳票タイトル	●			帳票タイトル　「家屋（補充）課税台帳（閲覧用）」	1	無	全角	15	－	－	－	14		家屋（補充）課税台帳（閲覧用）
2	共通	課税年度	●			課税年度	1	無	日付型	11	和暦	－	－	14		「令和99年度」と表記
3	共通	発行年月日	●			発行年月日	1	無	日付型	11	和暦	－	－	11		「令和９９年９９月９９日」と表記
4	共通	発行者名　肩書き	●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
5	共通	発行者名（首長名）	●		・本項目は、スペースのみを設けて欄を設けない。 ・印字有無を団体が選択できること。	首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
6	納税義務者情報	氏名又は名称	●		現に所有する者の氏名又は名称が印字される場合は、その後に「（現に所有する者）」と印字する。	納税義務者氏名又は名称	1	無	全角	50	－	－	－	11		
7	納税義務者情報	住所又は所在地	●			納税義務者住所又は所在地	1	無	住所型	50	－	－	－	11		
8	現況情報	物件番号	●		・本項目は、スペースのみを設けて欄を設けない。 ・印字有無を団体が選択できること。 ・レイアウトにおいては欄外に印字する。 ・欄外の右下に記載する。	家屋の物件番号	1	無	半角	12	－	－	－	11		
9	現況情報	建物の所在地	●			家屋の所在地番	1	無	全角	50	－	－	－	11		
10	登記情報	家屋番号	●			家屋番号	1	無	全角	18	－	－	－	11		
11	登記情報	種類	●		※ただし、文字溢れが生じる場合、別表第一の機能ＩＤ0160058に則り文字溢れ対応を執り行うこと。	種類名称	1	無	全角	10	－	○	空白	11		
12	登記情報	構造	●		※ただし、文字溢れが生じる場合、別表第一の機能ＩＤ0160058に則り文字溢れ対応を執り行うこと。	登記構造名称	1	無	全角	10	－	○	空白	11		
13	登記情報	不動産番号	●			不動産番号	1	無	半角	13	－	－	空白	11		
14	登記情報	床面積（㎡）	●		区分所有家屋については「専有部分の床面積」が記載される。	登記延床面積（㎡）	1	無	数値型	8,2	－	－	空白	11		「ZZ,ZZZ,ZZ9.99」と表記（前ゼロなし）
15	登記情報	受付年月日		●	備考に印字する。	登記受付年月日	1	無	日付型	11	和暦	－	空白	11		「令和９９年９９月９９日」と表記
16	登記情報	敷地権が設定された土地の所在地	●		備考に印字する。	敷地権が設定された土地の所在地	1	無	全角	50	－	－	空白	11		
17	登記情報	登記事由	●		ただし、未登記の場合は原因事由（登記によらない所有権の移転の事由を記載するもの）。 備考に印字する。	敷地権の種類名称	1	無	全角	6	－	－	空白	11		
18	登記情報	備考	●		登記事由等を印字する欄。	地目等の備考	1	有	全角	50/5	－	－	空白	11		
19	現況情報	主符番	●		「主棟」「附属棟」等と印字する方法のほか、「1-1」「1-2」等番号で印字する方法も可能。備考に印字する。	主棟と附属棟の別	1	無	半角	7	－	－	空白	11		「XXX-XXX」と表記
20	現況情報	増改築の別		●	印字する場合は備考に印字する。	増改築の別	1	無	全角	2	－	－	空白	11		「増築」または「改築」と表記
21	現況情報	建築年	●		備考に印字する。	建築年	1	無	日付型	11	和暦	－	空白	11		「令和９９年」と表記
22	現況情報	建築年月日		●	備考に印字する。 本項目を印字する場合は建築年項目は不要。	建築年月日	1	無	日付型	11	和暦	－	空白	11		「令和９９年９９月９９日」と表記
23	現況情報	構造	●		この項目は現況の構造等に印字する。 ※ただし、文字溢れが生じる場合、別表第一の機能ＩＤ0160058に則り文字溢れ対応を執り行うこと。	現況構造名称	1	無	全角	10	－	○	空白	11		
24	現況情報	用途	●		この項目は現況の構造等に印字する。 ※ただし、文字溢れが生じる場合、別表第一の機能ＩＤ0160058に則り文字溢れ対応を執り行うこと。	用途名称	1	無	全角	10	－	○	空白	11		
25	現況情報	屋根	●		この項目は現況の構造等に印字する。 ※ただし、文字溢れが生じる場合、別表第一の機能ＩＤ0160058に則り文字溢れ対応を執り行うこと。	屋根名称	1	無	全角	10	－	○	空白	11		
26	現況情報	階層	●		この項目は現況の構造等に印字する。 ※ただし、文字溢れが生じる場合、別表第一の機能ＩＤ0160058に則り文字溢れ対応を執り行うこと。	階層	1	無	全角	3	－	○	空白	11		1～2桁目に階層地上、3桁目に階層地下を印字。 「Z9」階「Z」と表記（前ゼロなし）
27	現況情報	現況床面積（㎡）	●		区分所有家屋である場合には、専有部分の床面積に持ち分相当の共用部分の床面積を加えた床面積が印字される。	現況延床面積（㎡）	1	無	数値型	8,2	－	－	空白	11		「ZZ,ZZZ,ZZ9.99」と表記（前ゼロなし）
28	現況情報	専有部分の床面積（㎡）		●	印字する場合は備考欄に印字する。	区分所有の専有部分の床面積（㎡）	1	無	数値型	8,2	－	－	空白	11		「ZZ,ZZZ,ZZ9.99」と表記（前ゼロなし）
29	現況情報	共用部分の床面積（㎡）		●	印字する場合は備考欄に印字する。	区分所有の共用部分の床面積（㎡）	1	無	数値型	8,2	－	－	空白	11		「ZZ,ZZZ,ZZ9.99」と表記（前ゼロなし）
30	評価情報	評価額	●		区分所有家屋については「1棟全体の評価額」が記載される。	家屋の評価額	1	無	数値型	13	－	－	空白	11		「Z,ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9」と表記（前ゼロなし）
31	評価情報	区分所有家屋の専有部分ごとの評価相当額	●		区分所有家屋である場合に印字される項目。 タワーマンションである場合は、タワーマンション補正後の評価相当額が印字される。 印字する場合は備考に印字する。	家屋の評価額	1	無	数値型	13	－	－	空白	11		

32	評価情報	区分所有家屋の専有部分ごとの評価相当額（補正前）		●	タワーマンション補正前の持分按分した評価相当額。印字する場合は備考に印字する。	1	無	数値型	13	－	－	空白	11	
33	評価情報	評価額の登録年月日			印字する場合は備考に印字する。	1	無	日付型	11	和暦	－	空白	11	「令和０９年９９月９９日」と表記
34	評価情報	非課税措置の適用を受ける床面積（㎡）		●	適用されている場合は備考に印字する。	1	無	数値型	8.2	－	－	空白	11	「ZZ,ZZZ,ZZ9.99」と表記（省ZロなL）
35	評価情報	非課税措置の類型		●	適用されている場合は備考に印字する。	1	無	全角	20	－	－	空白	11	
36	評価情報	課税標準の特例措置の類型		●	適用されている場合は備考に印字する。	1	無	全角	20	－	－	空白	11	
37	評価情報	備考		●	区分所有家屋の専有部分ごとの評価相当額を印字する旨。	1	有	全角	50.5	－	－	空白	11	
38	共通	備考		●		1	有	全角	50.5	－	－	空白	11	
39	固定資産税	課税標準額		●		1	無	数値型	13	－	－	空白	11	「ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9」と表記（省ZロなL）
40	固定資産税	区分所有家屋の専有部分ごとの課税標準相当額		●	区分所有家屋である場合に印字され、タワーマンション補正後の課税標準相当額が印字される。印字する場合は備考に印字する。	1	無	数値型	13	－	－	空白	11	
41	固定資産税	区分所有家屋の専有部分ごとの課税標準相当額（補正前）		●	タワーマンション補正前の持分按分した課税標準相当額。印字する場合は備考に印字する。	1	無	数値型	13	－	－	空白	11	
42	都市計画税	課税標準額		●	都市計画税を課税していない団体は、斜線等を用いて区分所有家屋である場合に印字される項目。	1	無	数値型	13	－	－	空白	11	「ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9」と表記（省ZロなL）
43	都市計画税	区分所有家屋の専有部分ごとの課税標準相当額		●	区分所有家屋である場合は、タワーマンション補正後の課税標準相当額が印字される。印字する場合は備考に印字する。	1	無	数値型	13	－	－	空白	11	
44	都市計画税	区分所有家屋の専有部分ごとの課税標準相当額（補正前）		●	タワーマンション補正前の持分按分した課税標準相当額。印字する場合は備考に印字する。	1	無	数値型	13	－	－	空白	11	
45	固定資産税	相当税額		●	区分所有家屋について区分所有家屋の専有部分ごとの相当税額が印字される。印字する場合は備考に印字する。	1	無	数値型	11	－	－	空白	11	「ZZ,ZZZ,ZZZ,Z29」と表記（省ZロなL）
46	都市計画税	相当税額		●	区分所有家屋については区分所有家屋の専有部分ごとの相当税額が印字される。印字する場合は備考に印字する。	1	無	数値型	11	－	－	空白	11	「ZZ,ZZZ,ZZZ,Z29」と表記（省ZロなL）
47	個人番号			●	備考に印字する。	1	無	数値型	12	－	－	空白	11	特別徴収義務者本人においてのみ出力する（地方税法第321条の２）。
48	法人番号			●	備考に印字する。	1	無	数値型	13	－	－	空白	11	特別徴収義務者本人においてのみ出力する（地方税法第321条の２）。
49	登記情報	持分	●		共有所有の場合は、持ち分を備考に印字する。	1	無	半角	29	－	－	空白	11	「ZZZZZZZZZZZZ9/ZZZZZZZZZZZZ9」と表記

※　単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより印数できない場合を考慮し、本値に近い文字数であればよいとする。

32	評価情報	家屋の評価額											
33	評価情報	家屋の評価額の登録年月日				1	無	日付型	11	和暦	－	空白	11
34	評価情報	家屋の非課税措置の適用を受ける床面積（㎡）				1	無	数値型	8.2	－	－	空白	11
35	評価情報	家屋の非課税措置の類型				1	無	全角	20	－	－	空白	11
36	評価情報	家屋の課税標準の特例措置の類型				1	無	全角	20	－	－	空白	11
37	評価情報	評価情報の備考				1	有	全角	50.5	－	－	空白	11
38	共通	家屋の備考				1	有	全角	50.5	－	－	空白	11
39	固定資産税	課税標準額				1	無	数値型	13	－	－	空白	11
40	固定資産税	家屋の課税標準額				1	無	数値型	13	－	－	空白	11
41	固定資産税	家屋の課税標準額				1	無	数値型	13	－	－	空白	11
42	都市計画税	課税標準額				1	無	数値型	13	－	－	空白	11
43	都市計画税	家屋の課税標準額				1	無	数値型	13	－	－	空白	11
44	都市計画税	家屋の課税標準額				1	無	数値型	13	－	－	空白	11
45	固定資産税	相当税額				1	無	数値型	11	－	－	空白	11
46	都市計画税	相当税額				1	無	数値型	11	－	－	空白	11
47	個人番号					1	無	数値型	12	－	－	空白	11
48	法人番号					1	無	数値型	13	－	－	空白	11
49	登記情報	持分				1	無	半角	29	－	－	空白	11

別表第百五十四の三（第六条第二号関係）

帳票ＩＤ	0120007	適合基準日：令和10年１月１日
帳票名称	家屋（補充）課税台帳（閲覧用）	

項番	表示項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	共通	帳票タイトル	●			帳票タイトル　「家屋（補充）課税台帳（閲覧用）」	1	無	全角	15	－	－	－	14		家屋（補充）課税台帳（閲覧用）
2	共通	課税年度	●			課税年度	1	無	日付型	11	和暦	－	－	14		「令和99年度」と表記
3	共通	発行年月日	●			発行年月日	1	無	日付型	11	和暦	－	－	11		「令和９９年９９月９９日」と表記
4	共通	発行者名　肩書き	●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
5	共通	発行者名（首長名）	●		・本項目は、スペースのみを設けて欄を設けない。 ・印字有無を団体が選択できること。	首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
6	納税義務者情報	氏名又は名称	●		現に所有する者の氏名又は名称が印字される場合は、その後に「（現に所有する者）」と印字する。	納税義務者氏名又は名称	1	無	全角	50	－	－	－	11		
7	納税義務者情報	住所又は所在地	●			納税義務者住所又は所在地	1	無	住所型	50	－	－	－	11		
8	現況情報	物件番号	●		・本項目は、スペースのみを設けて欄を設けない。 ・印字有無を団体が選択できること。 ・レイアウトにおいては欄外に印字する。 ・欄外の右下に記載する。	家屋の物件番号	1	無	半角	12	－	－	－	11		
9	現況情報	建物の所在地	●			家屋の所在地番	1	無	全角	50	－	－	－	11		
10	登記情報	家屋番号	●			家屋番号	1	無	全角	18	－	－	－	11		
11	登記情報	種類	●		※ただし、文字溢れが生じる場合、別表第一の機能ＩＤ0160058に則り文字溢れ対応を執り行うこと。	種類名称	1	無	全角	10	－	○	空白	11		
12	登記情報	構造	●		※ただし、文字溢れが生じる場合、別表第一の機能ＩＤ0160058に則り文字溢れ対応を執り行うこと。	登記構造名称	1	無	全角	10	－	○	空白	11		
13	登記情報	不動産番号	●			不動産番号	1	無	半角	13	－	－	空白	11		
14	登記情報	床面積（㎡）	●		区分所有家屋については「専有部分の床面積」が記載される。	登記延床面積（㎡）	1	無	数値型	8,2	－	－	空白	11		「Z,ZZZ.ZZ9.99」と表記（前ゼロなし）
15	登記情報	受付年月日		●	備考に印字する。	登記受付年月日	1	無	日付型	11	和暦	－	空白	11		「令和９９年９９月９９日」と表記
16	登記情報	敷地権が設定された土地の所在地	●		備考に印字する。	敷地権が設定された土地の所在地	1	無	全角	50	－	－	空白	11		
17	登記情報	登記事由	●		ただし、未登記の場合は原因事由（登記によらない所有権の移転の事由を記載するもの）。 備考に印字する。	敷地権の種類名称	1	無	全角	6	－	－	空白	11		
18	登記情報	備考	●		登記事由等を印字する欄。	地目等の備考	1	有	全角	50/5	－	－	空白	11		
19	現況情報	主符番	●		「主棟」「附属棟」等と印字する方法のほか、「1-1」「1-2」等番号で印字する方法も可能。備考に印字する。	主棟と附属棟の別	1	無	半角	7	－	－	空白	11		「XXX-XXX」と表記
20	現況情報	増改築の別		●	印字する場合は備考に印字する。	増改築の別	1	無	全角	2	－	－	空白	11		「増築」または「改築」と表記
21	現況情報	建築年	●		備考に印字する。	建築年	1	無	日付型	11	和暦	－	空白	11		「令和９９年」と表記
22	現況情報	建築年月日		●	備考に印字する。 本項目を印字する場合は建築年項目は不要。	建築年月日	1	無	日付型	11	和暦	－	空白	11		「令和９９年９９月９９日」と表記
23	現況情報	構造	●		この項目は現況の構造等に印字する。 ※ただし、文字溢れが生じる場合、別表第一の機能ＩＤ0160058に則り文字溢れ対応を執り行うこと。	現況構造名称	1	無	全角	10	－	○	空白	11		
24	現況情報	用途	●		この項目は現況の構造等に印字する。 ※ただし、文字溢れが生じる場合、別表第一の機能ＩＤ0160058に則り文字溢れ対応を執り行うこと。	用途名称	1	無	全角	10	－	○	空白	11		
25	現況情報	屋根	●		この項目は現況の構造等に印字する。 ※ただし、文字溢れが生じる場合、別表第一の機能ＩＤ0160058に則り文字溢れ対応を執り行うこと。	屋根名称	1	無	全角	10	－	○	空白	11		
26	現況情報	階層	●		この項目は現況の構造等に印字する。 ※ただし、文字溢れが生じる場合、別表第一の機能ＩＤ0160058に則り文字溢れ対応を執り行うこと。	階層	1	無	全角	3	－	○	空白	11		1～2桁目に階層地上、3桁目に階層地下を印字。 「Z9」階「Z」と表記（前ゼロなし）
27	現況情報	現況床面積（㎡）	●		区分所有家屋である場合には、専有部分の床面積に持ち分相当の共用部分の床面積を加えた床面積が印字される。	現況延床面積（㎡）	1	無	数値型	8,2	－	－	空白	11		「Z,ZZZ.ZZ9.99」と表記（前ゼロなし）
28	現況情報	専有部分の床面積（㎡）		●	印字する場合は備考欄に印字する。	区分所有の専有部分の床面積（㎡）	1	無	数値型	8,2	－	－	空白	11		「Z,ZZZ.ZZ9.99」と表記（前ゼロなし）
29	現況情報	共用部分の床面積（㎡）		●	印字する場合は備考欄に印字する。	区分所有の共用部分の床面積（㎡）	1	無	数値型	8,2	－	－	空白	11		「Z,ZZZ.ZZ9.99」と表記（前ゼロなし）
30	評価情報	評価額	●		区分所有家屋については区分所有家屋の専有部分ごとの評価相当額。タワーマンションである場合は、タワーマンション補正後の評価相当額が印字される。	家屋の評価額	1	無	数値型	13	－	－	空白	11		「Z,ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9」と表記（前ゼロなし） 令和10年度課税分の帳票において本改訂が反映されていれば、令和9年度課税の帳票において対応する必要はない。
31	評価情報	区分所有家屋における1棟全体の評価額	●		印字する場合は備考に印字する。	家屋の評価額	1	無	数値型	13	－	－	空白	11		

32	評価情報	区分所有家屋の専有部分ごとの評価相当額（補正前）		●	タワーマンション補正前の持分按分した評価相当額。 印字する場合は備考に印字する。 共有者ごとの持分を表記。 各ごとの印字する想定。	1	無	数値型	13	－	空白	11	
33	評価情報	評価額の登録年月日			印字する場合は備考に印字する。	1	無	日付型	11	和暦	空白	11	「令和９年９９９９９日」と表記
34	評価情報	非課税措置の適用を受ける床面積（㎡）		●	適用されている場合は備考に印字する。	1	無	数値型	8.2	－	空白	11	「ZZ,ZZZ,Z29.99」と表記（前ゼロなし）
35	評価情報	非課税措置の類型		●	適用されている場合は備考に印字する。	1	無	全角	20	－	空白	11	
36	評価情報	課税標準の特例措置の類型		●	適用されている場合は備考に印字する。	1	無	全角	20	－	空白	11	
37	評価情報	備考		●	区分所有家屋の専有部分ごとの評価相当額等を印字する旨。	1	有	全角	50.5	－	空白	11	
38	共通	備考		●		1	有	数値型	50.5	－	空白	11	
39	固定資産税	課税標準額		●		1	有	数値型	13	－	空白	11	「ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZZ,Z29」と表記（前ゼロなし）
40	固定資産税	区分所有家屋における棟全体の課税標準額		●	区分所有家屋については区分所有家屋の専有部分ごとの課税標準相当額が印字される。タワーマンション補正後の課税標準相当額が印字される。	1	無	数値型	13	－	空白	11	
41	固定資産税	区分所有家屋の専有部分ごとの課税標準相当額（補正前）		●	タワーマンション補正前の持分按分した課税標準相当額。 印字する場合は備考に印字する。	1	無	数値型	13	－	空白	11	
42	都市計画税	課税標準額	●		区分所有家屋については区分所有家屋の専有部分ごとの課税標準相当額。タワーマンションである旨、タワーマンション補正後の課税標準相当額が印字される。 都市計画税を課税していない団体は、斜線等を用いてその旨を示す。	1	無	数値型	13	－	空白	11	「ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZZ,Z29」と表記（前ゼロなし）
43	都市計画税	区分所有家屋における棟全体の課税標準額	●		印字する場合は備考に印字する。	1	無	数値型	13	－	空白	11	
44	都市計画税	区分所有家屋の専有部分ごとの課税標準相当額（補正前）		●	タワーマンション補正前の持分按分した課税標準相当額。 印字する場合は備考に印字する。	1	無	数値型	13	－	空白	11	
45	固定資産税	相当税額		●	区分所有家屋については区分所有家屋の専有部分ごとの相当税額が印字される。 印字する場合は備考に印字する。	1	無	数値型	11	－	空白	11	「ZZ,ZZZ,ZZZ,Z29」と表記（前ゼロなし）
46	都市計画税	相当税額		●	区分所有家屋については区分所有家屋の専有部分ごとの相当税額が印字される。 印字する場合は備考に印字する。	1	無	数値型	11	－	空白	11	「ZZ,ZZZ,ZZZ,Z29」と表記（前ゼロなし）
47	個人番号			●	備考に印字する。	1	無	数値型	12	－	空白	11	納税義務者本人に対してのみ出力する（地方税法第323条の２）。
48	法人番号			●	備考に印字する。	1	無	数値型	13	－	空白	11	納税義務者本人に対してのみ出力する（地方税法第323条の２）。
49	登記情報	持分	●		共有者の場合は、持ち分を備考に印字する。	1	無	半角	29	－	空白	11	（例） 「ZZZZZZZZZZZZ29/ZZZZZZZZZZZZ29」 と表記

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百五十五（第六条第三号関係）

帳票ＩＤ	0120011	
帳票名称	償却資産申告書（償却資産課税台帳）（専用紙かつ複写式）	

項番	表示項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	共通		課税年度	●			賦課の対象となる年度 例）令和３年度	1	無	日付型	11	和暦	－	－	13	－	
2	共通		申告日	●													※記入欄のため記載なし
3	共通		申告先（地方団体の長等）	●			市町村名＋「長」	1	無	全角	12	－	－	－	11	－	
4	共通		帳票タイトル	●			帳票タイトル 「償却資産申告書（償却資産課税台帳）」	1	無	全角	17	－	－	－	16	－	
5	所有者情報		申告書等送付番号	●			申告書等送付番号	1	無	番号型	15	－	－	－	11	－	
6	共通		帳票識別コード	●		償却資産申告書、種類別明細書（全資産用・プレ申告用）、（増減資産用）であるかを判別するためのコード。	帳票識別コード	1	無	半角	4	－	－	－	9	－	
7	共通	申告区分	当初申告、修正申告の別	●		チェックボックス形式	当初申告、修正申告の別	1	無	半角	1	－	－	－	9	－	※記入欄のため記載なし
8	共通	処理方式	一般処理、電算処理の別	●		チェックボックス形式	一般処理、電算処理の別	1	無	半角	1	－	－	－	9	－	※記入欄のため記載なし
9	所有者情報		郵便番号	●		「住所（納税通知書等送付先）」欄に記載する。	郵便番号	1	無	半角	8	－	－	－	11	－	
10	所有者情報		住所（納税通知書等送付先）	●		「（納税義務者情報）納税義務者住所又は所在地」又は「（納税義務者情報-納税通知書等送付先情報）送付先の住所又は所在地」のどちらかが印字されるもの。	住所（納税通知書等送付先）	1	有	住所型	25/2	－	－	－	11	－	
11	所有者情報		住所（納税通知書等送付先）（フリガナ）	●		「（納税義務者情報）納税義務者住所又は所在地」又は「（納税義務者情報-納税通知書等送付先情報）送付先の住所又は所在地」のどちらかが印字されるもの。	住所（納税通知書等送付先）（フリガナ）	1	有	全角	50/2	－	－	－	11	－	
12	所有者情報		電話	●			電話番号	1	無	半角	13	－	－	－	11	－	
13	所有者情報		公簿上の住所又は所在地	●			公簿上の住所又は所在地	1	無	住所型	25/2	－	－	－	11	－	
14	所有者情報		公簿上の住所又は所在地（フリガナ）	●			公簿上の住所又は所在地（フリガナ）	1	有	全角	50/2	－	－	－	11	－	
15	所有者情報		氏名（法人にあってはその名称及び代表者の氏名）	●		「（納税義務者情報）納税義務者氏名又は名称」又は「（納税義務者情報-納税通知書等送付先情報）送付先の氏名又は名称」のどちらかが印字されるもの、●●様（納税義務者）分といった記載もここに含まれる。	氏名（法人にあってはその名称及び代表者の氏名）	1	有	全角	20/2	－	－	－	11	－	
16	所有者情報		氏名（法人にあってはその名称及び代表者の氏名）（フリガナ）	●		「（納税義務者情報）納税義務者氏名又は名称」又は「（納税義務者情報-納税通知書等送付先情報）送付先の氏名又は名称」のどちらかが印字されるもの、●●様（納税義務者）分といった記載もここに含まれる。	氏名（法人にあってはその名称及び代表者の氏名）（フリガナ）	1	有	全角	40/2	－	－	－	11	－	
17	所有者情報		屋号	●			屋号	1	無	全角	20	－	－	－	11	－	
18	所有者情報		公簿上の生年月日又は設立年月日	●			公簿上の生年月日又は設立年月日	1	無	日付型	11	－	－	－	11	－	
19	所有者情報		個人番号または法人番号	●		マイナンバーの登録がある場合は「******」を印字し、登録がない場合は空白とすることができる。	マイナンバーの登録があれば「**********」なければ空白	1	無	半角	13	－	－	－	11	－	
20	所有者情報	事業種目	名称	●			事業種目名称	1	無	全角	10	－	－	－	11	－	
21	所有者情報	事業種目	コード		●	日本標準産業分類の大分類（アルファベット）と中分類（数字）を記載	事業種目コード 記載例「A01（日本標準産業分類より、農業）」	1	無	半角	3	－	－	－	11	－	
22	所有者情報	事業種目	資本金又は出資金の額	●			資本金又は出資金の額	1	無	数値	14	－	－	－	11	－	1円単位で出力
23	所有者情報		事業開始年月	●			事業開始年月	1	無	日付型	11	－	－	－	11	－	令和１２　１２
24	所有者情報	この申告に応答するものの係及び氏名	氏名	●			この申告に応答するものの係及び氏名	1	無	全角	12	－	－	－	9	－	※記入欄のため記載なし
25	所有者情報	この申告に応答するものの係及び氏名	電話	●			この申告に応答するものの電話番号	1	無	半角	13	－	－	－	9	－	※記入欄のため記載なし
26	所有者情報	税理士等の氏名	氏名	●			税理士等の氏名	1	無	全角	12	－	－	－	9	－	※記入欄のため記載なし
27	所有者情報	税理士等の氏名	電話	●			税理士等の電話番号	1	無	半角	13	－	－	－	9	－	※記入欄のため記載なし
28	資産情報		短縮耐用年数の承認	●			短縮耐用年数の承認	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	※記入欄のため記載なし
29	資産情報	短縮耐用年数の承認（マークシート形式）	有・無（マークシート形式）		●		短縮耐用年数の承認（マークシート形式）	1	無	全角		－	－	－	13	－	該当の項目に｜を印字
30	資産情報	増加償却の届出	有・無	●			増加償却の届出	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	※記入欄のため記載なし
31	資産情報	増加償却の届出（マークシート形式）	有・無（マークシート形式）		●		増加償却の届出（マークシート形式）	1	無	全角		－	－	－	13	－	該当の項目に｜を印字
32	資産情報	非課税該当資産	有・無	●			非課税該当資産	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	※記入欄のため記載なし
33	資産情報	非課税該当資産（マークシート形式）	有・無（マークシート形式）		●		非課税該当資産（マークシート形式）	1	無	全角		－	－	－	13	－	該当の項目に｜を印字
34	資産情報	課税標準の特例	有・無	●			課税標準の特例	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	※記入欄のため記載なし
35	資産情報	課税標準の特例（マークシート形式）	有・無（マークシート形式）		●		課税標準の特例（マークシート形式）	1	無	全角		－	－	－	13	－	該当の項目に｜を印字
36	資産情報	特別償却又は圧縮記帳	有・無	●			特別償却又は圧縮記帳	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	※記入欄のため記載なし
37	資産情報	特別償却又は圧縮記帳（マークシート形式）	有・無（マークシート形式）		●		特別償却又は圧縮記帳（マークシート形式）	1	無	全角		－	－	－	13	－	該当の項目に｜を印字
38	資産情報	税務会計上の償却方法	定率法・定額法	●			税務会計上の償却方法	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	※記入欄のため記載なし
39	資産情報	税務会計上の償却方法（マークシート形式）	有・無（マークシート形式）		●		税務会計上の償却方法（マークシート形式）	1	無	全角		－	－	－	13	－	該当の項目に｜を印字
40	資産情報	青色申告	有・無	●			青色申告	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	※記入欄のため記載なし
41	資産情報	青色申告（マークシート形式）	有・無（マークシート形式）		●		青色申告（マークシート形式）	1	無	全角		－	－	－	13	－	該当の項目に｜を印字
42	資産情報	市区町村における事業所等資産の所在地	所在地①	●			資産所在地１	1	無	住所型	20	－	－	－	9	－	
43	資産情報	市区町村における事業所等資産の所在地	所在地②	●			資産所在地２	1	無	住所型	20	－	－	－	9	－	

44	資産情報	市区町村における事業所等資産の所在地	所在地③	●			資産所在地３	1	無	住所型	20	－	－	－	9	－	
45	資産情報	借用資産	有・無	●			借用資産	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	※記入欄のため記載なし
46	資産情報	借用資産（マークシート形式）	有・無（マークシート形式）		●		借用資産（マークシート形式）	1	無	全角		－	－	－	13	－	該当の項目に｜を印字
47	資産情報	借用資産	貸主の名称等	●			貸主の名称等	1	無	全角	20	－	－	－	9	－	※記入欄のため記載なし
48	資産情報	事業所用家屋の所有区分	自己所有家屋・借家	●			事業所用家屋の所有区分	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	※記入欄のため記載なし
49	資産情報	事業所用家屋の所有区分（マークシート形式）	自己所有家屋・借家（マークシート形式）		●		事業所用家屋の所有区分（マークシート形式）	1	無	全角		－	－	－	13	－	該当の項目に｜を印字
50	資産情報		資産に増減なし	●		チェックボックス形式											※記入欄のため記載なし
51	資産情報		該当資産なし	●		チェックボックス形式											※記入欄のため記載なし
52	資産情報		転出・廃業・解散・その他の年月日	●		チェックボックス形式 転出等に該当する場合はチェックした上で、年月日を記載する。											※記入欄のため記載なし
53	資産情報		備考（添付書類等）	●													※記入欄のため記載なし
54	共通		担当者		●	印字する場合は「備考（添付書類等）」欄に印字する。	担当者（地方団体の職員）	1	無	全角	12	－	－	－	9	－	
55	共通		前年度申告有無		●	印字する場合は「備考（添付書類等）」欄に印字する。	前年度申告の有無	1	無	全角	6	－	－	－	9	－	
56	共通		注意書き	●		評価額、決定価格、課税標準額の表題部分に「※」を記載する。	※印欄は企業の電算処理による申告をする方のみ記入してください。	1	無	全角	31	－	－	－	9	－	
57	資産の種類	構築物	取得価額（前年前に取得したもの（イ））	●			前年度の取得価額　構築物	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
58	資産の種類	機械及び装置	取得価額（前年前に取得したもの（イ））	●			前年度の取得価額　機械及び装置	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
59	資産の種類	船舶	取得価額（前年前に取得したもの（イ））	●			前年度の取得価額　船舶	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
60	資産の種類	航空機	取得価額（前年前に取得したもの（イ））	●			前年度の取得価額　航空機	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
61	資産の種類	車両及び運搬具	取得価額（前年前に取得したもの（イ））	●			前年度の取得価額　車両及び運搬具	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
62	資産の種類	工具、器具及び備品	取得価額（前年前に取得したもの（イ））	●			前年度の取得価額　工具、器具及び備品	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
63	資産の種類	合計	取得価額（前年前に取得したもの（イ））	●			前年度の取得価額　合計	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
64	資産の種類	構築物	取得価額（前年中に減少したもの（ロ））	●													※記入欄のため記載なし
65	資産の種類	機械及び装置	取得価額（前年中に減少したもの（ロ））	●													※記入欄のため記載なし
66	資産の種類	船舶	取得価額（前年中に減少したもの（ロ））	●													※記入欄のため記載なし
67	資産の種類	航空機	取得価額（前年中に減少したもの（ロ））	●													※記入欄のため記載なし
68	資産の種類	車両及び運搬具	取得価額（前年中に減少したもの（ロ））	●													※記入欄のため記載なし
69	資産の種類	工具、器具及び備品	取得価額（前年中に減少したもの（ロ））	●													※記入欄のため記載なし
70	資産の種類	合計	取得価額（前年中に減少したもの（ロ））	●													※記入欄のため記載なし
71	資産の種類	構築物	取得価額（前年中に取得したもの（ハ））	●													※記入欄のため記載なし
72	資産の種類	機械及び装置	取得価額（前年中に取得したもの（ハ））	●													※記入欄のため記載なし
73	資産の種類	船舶	取得価額（前年中に取得したもの（ハ））	●													※記入欄のため記載なし
74	資産の種類	航空機	取得価額（前年中に取得したもの（ハ））	●													※記入欄のため記載なし
75	資産の種類	車両及び運搬具	取得価額（前年中に取得したもの（ハ））	●													※記入欄のため記載なし
76	資産の種類	工具、器具及び備品	取得価額（前年中に取得したもの（ハ））	●													※記入欄のため記載なし
77	資産の種類	合計	取得価額（前年中に取得したもの（ハ））	●													※記入欄のため記載なし
78	資産の種類	構築物	取得価額（計(イ)−(ロ)+(ハ)）	●													※記入欄のため記載なし
79	資産の種類	機械及び装置	取得価額（計(イ)−(ロ)+(ハ)）	●													※記入欄のため記載なし
80	資産の種類	船舶	取得価額（計(イ)−(ロ)+(ハ)）	●													※記入欄のため記載なし
81	資産の種類	航空機	取得価額（計(イ)−(ロ)+(ハ)）	●													※記入欄のため記載なし
82	資産の種類	車両及び運搬具	取得価額（計(イ)−(ロ)+(ハ)）	●													※記入欄のため記載なし
83	資産の種類	工具、器具及び備品	取得価額（計(イ)−(ロ)+(ハ)）	●													※記入欄のため記載なし
84	資産の種類	合計	取得価額（計(イ)−(ロ)+(ハ)）	●													※記入欄のため記載なし
85	資産の種類	構築物	評価額	●													※記入欄のため記載なし
86	資産の種類	機械及び装置	評価額	●													※記入欄のため記載なし
87	資産の種類	船舶	評価額	●													※記入欄のため記載なし
88	資産の種類	航空機	評価額	●													※記入欄のため記載なし
89	資産の種類	車両及び運搬具	評価額	●													※記入欄のため記載なし
90	資産の種類	工具、器具及び備品	評価額	●													※記入欄のため記載なし
91	資産の種類	合計	評価額	●													※記入欄のため記載なし
92	資産の種類	構築物	決定価格	●													※記入欄のため記載なし
93	資産の種類	機械及び装置	決定価格	●													※記入欄のため記載なし
94	資産の種類	船舶	決定価格	●													※記入欄のため記載なし
95	資産の種類	航空機	決定価格	●													※記入欄のため記載なし
96	資産の種類	車両及び運搬具	決定価格	●													※記入欄のため記載なし
97	資産の種類	工具、器具及び備品	決定価格	●													※記入欄のため記載なし
98	資産の種類	合計	決定価格	●													※記入欄のため記載なし
99	資産の種類	構築物	課税標準額	●													※記入欄のため記載なし
100	資産の種類	機械及び装置	課税標準額	●													※記入欄のため記載なし
101	資産の種類	船舶	課税標準額	●													※記入欄のため記載なし
102	資産の種類	航空機	課税標準額	●													※記入欄のため記載なし
103	資産の種類	車両及び運搬具	課税標準額	●													※記入欄のため記載なし
104	資産の種類	工具、器具及び備品	課税標準額	●													※記入欄のため記載なし
105	資産の種類	合計	課税標準額	●													※記入欄のため記載なし
106	資産の種類	構築物	数量	●													※記入欄のため記載なし
107	資産の種類	機械及び装置	数量	●													※記入欄のため記載なし
108	資産の種類	船舶	数量	●													※記入欄のため記載なし
109	資産の種類	航空機	数量	●													※記入欄のため記載なし
110	資産の種類	車両及び運搬具	数量	●													※記入欄のため記載なし
111	資産の種類	工具、器具及び備品	数量	●													※記入欄のため記載なし
112	資産の種類	合計	数量	●													※記入欄のため記載なし
113	所有者情報		申告書等送付番号	●		複写式（入力用）											※複写想定のため記載なし
114	資産の種類	構築物	取得価額（前年前に取得したもの（イ））	●		複写式（入力用）											※複写想定のため記載なし
115	資産の種類	機械及び装置	取得価額（前年前に取得したもの（イ））	●		複写式（入力用）											※複写想定のため記載なし

116	資産の種類	船舶	取得価額（前年前に取得したもの（イ））	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
117	資産の種類	航空機	取得価額（前年前に取得したもの（ロ））	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
118	資産の種類	車両及び運搬具	取得価額（前年前に取得したもの（ハ））	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
119	資産の種類	工具、器具及び備品	取得価額（前年前に取得したもの（ニ））	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
120	資産の種類	合計	取得価額（前年前に取得したもの（ホ））	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
121	資産の種類	構築物	取得価額（前年中に減少したもの（イ））	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
122	資産の種類	機械及び装置	取得価額（前年中に減少したもの（ロ））	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
123	資産の種類	船舶	取得価額（前年中に減少したもの（ハ））	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
124	資産の種類	航空機	取得価額（前年中に減少したもの（ニ））	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
125	資産の種類	車両及び運搬具	取得価額（前年中に減少したもの（ホ））	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
126	資産の種類	工具、器具及び備品	取得価額（前年中に減少したもの（ヘ））	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
127	資産の種類	合計	取得価額（前年中に減少したもの（ト））	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
128	資産の種類	構築物	取得価額（前年中に取得したもの（イ））	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
129	資産の種類	機械及び装置	取得価額（前年中に取得したもの（ロ））	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
130	資産の種類	船舶	取得価額（前年中に取得したもの（ハ））	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
131	資産の種類	航空機	取得価額（前年中に取得したもの（ニ））	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
132	資産の種類	車両及び運搬具	取得価額（前年中に取得したもの（ホ））	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
133	資産の種類	工具、器具及び備品	取得価額（前年中に取得したもの（ヘ））	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
134	資産の種類	合計	取得価額（前年中に取得したもの（ト））	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
135	資産の種類	構築物	取得価額（計（イ）-（ロ）+（ハ））	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
136	資産の種類	機械及び装置	取得価額（計（イ）-（ロ）+（ハ））	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
137	資産の種類	船舶	取得価額（計（イ）-（ロ）+（ハ））	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
138	資産の種類	航空機	取得価額（計（イ）-（ロ）+（ハ））	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
139	資産の種類	車両及び運搬具	取得価額（計（イ）-（ロ）+（ハ））	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
140	資産の種類	工具、器具及び備品	取得価額（計（イ）-（ロ）+（ハ））	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
141	資産の種類	合計	取得価額（計（イ）-（ロ）+（ハ））	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
142	資産の種類	構築物	計画額	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
143	資産の種類	機械及び装置	計画額	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
144	資産の種類	船舶	計画額	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
145	資産の種類	航空機	計画額	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
146	資産の種類	車両及び運搬具	計画額	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
147	資産の種類	工具、器具及び備品	計画額	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
148	資産の種類	合計	計画額	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
149	資産の種類	構築物	決定申告	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
150	資産の種類	機械及び装置	決定申告	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
151	資産の種類	船舶	決定申告	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
152	資産の種類	航空機	決定申告	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
153	資産の種類	車両及び運搬具	決定申告	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
154	資産の種類	工具、器具及び備品	決定申告	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
155	資産の種類	合計	決定申告	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
156	資産の種類	構築物	課税価格準額	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
157	資産の種類	機械及び装置	課税価格準額	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
158	資産の種類	船舶	課税価格準額	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
159	資産の種類	航空機	課税価格準額	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
160	資産の種類	車両及び運搬具	課税価格準額	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
161	資産の種類	工具、器具及び備品	課税価格準額	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
162	資産の種類	合計	課税価格準額	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
163	資産の種類	構築物	数量	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
164	資産の種類	機械及び装置	数量	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
165	資産の種類	船舶	数量	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
166	資産の種類	航空機	数量	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
167	資産の種類	車両及び運搬具	数量	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
168	資産の種類	工具、器具及び備品	数量	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし
169	資産の種類	合計	数量	●		複写式（入力用）				※複写想定のため記載なし

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百五十六（第六条第四号関係）

帳票ＩＤ	0120012	
帳票名称	償却資産申告書（償却資産課税台帳）（専用紙）	

項番	表示項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	共通		課税年度	●			賦課の対象となる年度 例）令和３年度	1	無	日付型	11	和暦	－	－	13	－	
2	共通		申告日	●													※記入欄のため記載なし
3	共通		申告先（地方団体の長等）	●			市町村名＋「長」	1	無	全角	12	－	－	－	11	－	
4	共通		帳票タイトル	●			帳票タイトル 「償却資産申告書（償却資産課税台帳）」	1	無	全角	17	－	－	－	16	－	
5	所有者情報		申告書等送付番号	●			申告書等送付番号	1	無	番号型	15	－	－	－	11	－	
6	共通		帳票識別コード	●		償却資産申告書、種類別明細書（全資産用・プレ申告用）、（増減資産用）であるかを判別するためのコード。	帳票識別コード	1	無	半角	4	－	－	－	9	－	
7	共通	申告区分	当初申告、修正申告の別	●		チェックボックス形式	当初申告、修正申告の別	1	無	半角	1	－	－	－	9	－	※記入欄のため記載なし
8	共通	処理方式	一般処理、電算処理の別	●		チェックボックス形式	一般処理、電算処理の別	1	無	半角	1	－	－	－	9	－	※記入欄のため記載なし
9	所有者情報		郵便番号	●		「住所（納税通知書等送付先）」欄に記載する。	郵便番号	1	無	半角	8	－	－	－	11	－	
10	所有者情報		住所（納税通知書等送付先）	●		「（納税義務者情報）納税義務者住所又は所在地」又は「（納税義務者情報-納税通知書等送付先情報）送付先の住所又は所在地」のどちらかが印字されるもの。	住所（納税通知書等送付先）	1	有	住所型	25/2	－	－	－	11	－	
11	所有者情報		住所（納税通知書等送付先）（フリガナ）	●		「（納税義務者情報）納税義務者住所又は所在地」又は「（納税義務者情報-納税通知書等送付先情報）送付先の住所又は所在地」のどちらかが印字されるもの。	住所（納税通知書等送付先）（フリガナ）	1	有	全角	50/2	－	－	－	11	－	
12	所有者情報		電話	●			電話番号	1	無	半角	13	－	－	－	11	－	
13	所有者情報		公簿上の住所又は所在地	●			公簿上の住所又は所在地	1	無	住所型	25/2	－	－	－	11	－	
14	所有者情報		公簿上の住所又は所在地（フリガナ）	●			公簿上の住所又は所在地（フリガナ）	1	有	全角	50/2	－	－	－	11	－	
15	所有者情報		氏名（法人にあってはその名称及び代表者の氏名）	●		「（納税義務者情報）納税義務者氏名又は名称」又は「（納税義務者情報-納税通知書等送付先情報）送付先の氏名又は名称」のどちらかが印字されるもの、●●様（納税義務者）分といった記載もここに含まれる。	氏名（法人にあってはその名称及び代表者の氏名）	1	有	全角	20/2	－	－	－	11	－	
16	所有者情報		氏名（法人にあってはその名称及び代表者の氏名）（フリガナ）	●		「（納税義務者情報）納税義務者氏名又は名称」又は「（納税義務者情報-納税通知書等送付先情報）送付先の氏名又は名称」のどちらかが印字されるもの、●●様（納税義務者）分といった記載もここに含まれる。	氏名（法人にあってはその名称及び代表者の氏名）（フリガナ）	1	有	全角	40/2	－	－	－	11	－	
17	所有者情報		屋号	●			屋号	1	無	全角	20	－	－	－	11	－	
18	所有者情報		公簿上の生年月日又は設立年月日	●			公簿上の生年月日又は設立年月日	1	無	日付型	11	－	－	－	11	－	
19	所有者情報		個人番号または法人番号	●		マイナンバーの登録がある場合は「******」を印字し、登録がない場合は空白とすることができる。	マイナンバーの登録があれば「**********」なければ空白	1	無	半角	13	－	－	－	11	－	
20	所有者情報	事業種目	名称	●			事業種目名称	1	無	全角	10	－	－	－	11	－	
21	所有者情報	事業種目	コード		●	日本標準産業分類の大分類（アルファベット）と中分類（数字）を記載	事業種目コード 記載例「A01（日本標準産業分類より、農業）」	1	無	半角	3	－	－	－	11	－	
22	所有者情報	事業種目	資本金又は出資金の額	●			資本金又は出資金の額	1	無	数値型	14	－	－	－	11	－	1円単位で出力
23	所有者情報		事業開始年月	●			事業開始年月	1	無	日付型	11	－	－	－	11	－	令和１２　１２
24	所有者情報	この申告に応答するものの係及び氏名	氏名	●			この申告に応答するものの係及び氏名	1	無	全角	12	－	－	－	9	－	※記入欄のため記載なし
25	所有者情報	この申告に応答するものの係及び氏名	電話	●			この申告に応答するものの電話番号	1	無	半角	13	－	－	－	9	－	※記入欄のため記載なし
26	所有者情報	税理士等の氏名	氏名	●			税理士等の氏名	1	無	全角	12	－	－	－	9	－	※記入欄のため記載なし
27	所有者情報	税理士等の氏名	電話	●			税理士等の電話番号	1	無	半角	13	－	－	－	9	－	※記入欄のため記載なし
28	資産情報	短縮耐用年数の承認	有・無	●			短縮耐用年数の承認	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	※記入欄のため記載なし
29	資産情報	短縮耐用年数の承認（マークシート形式）	有・無（マークシート形式）		●		短縮耐用年数の承認（マークシート形式）	1	無	全角		－	－	－	13	－	該当の項目に｜を印字
30	資産情報	増加償却の届出	有・無	●			増加償却の届出	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	※記入欄のため記載なし
31	資産情報	増加償却の届出（マークシート形式）	有・無（マークシート形式）		●		増加償却の届出（マークシート形式）	1	無	全角		－	－	－	13	－	該当の項目に｜を印字
32	資産情報	非課税該当資産	有・無	●			非課税該当資産	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	※記入欄のため記載なし
33	資産情報	非課税該当資産（マークシート形式）	有・無（マークシート形式）		●		非課税該当資産（マークシート形式）	1	無	全角		－	－	－	13	－	該当の項目に｜を印字
34	資産情報	課税標準の特例	有・無	●			課税標準の特例	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	※記入欄のため記載なし
35	資産情報	課税標準の特例（マークシート形式）	有・無（マークシート形式）		●		課税標準の特例（マークシート形式）	1	無	全角		－	－	－	13	－	該当の項目に｜を印字
36	資産情報	特別償却又は圧縮記帳	有・無	●			特別償却又は圧縮記帳	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	※記入欄のため記載なし
37	資産情報	特別償却又は圧縮記帳（マークシート形式）	有・無（マークシート形式）		●		特別償却又は圧縮記帳（マークシート形式）	1	無	全角		－	－	－	13	－	該当の項目に｜を印字
38	資産情報	税務会計上の償却方法	定率法・定額法	●			税務会計上の償却方法	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	※記入欄のため記載なし
39	資産情報	税務会計上の償却方法（マークシート形式）	有・無（マークシート形式）		●		税務会計上の償却方法（マークシート形式）	1	無	全角		－	－	－	13	－	該当の項目に｜を印字
40	資産情報	青色申告	有・無	●			青色申告	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	※記入欄のため記載なし
41	資産情報	青色申告（マークシート形式）	有・無（マークシート形式）		●		青色申告（マークシート形式）	1	無	全角		－	－	－	13	－	該当の項目に｜を印字
42	資産情報	市区町村における事業所等資産の所在地	所在地①	●			資産所在地１	1	無	住所型	20	－	－	－	9	－	
43	資産情報	市区町村における事業所等資産の所在地	所在地②	●			資産所在地２	1	無	住所型	20	－	－	－	9	－	

44	資産情報	市区町村における事業所等資産の所在地	所在地③	●			資産所在地３	1	無	住所型	20	－	－	－	9	－	
45	資産情報	借用資産	有・無	●			借用資産	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	※記入欄のため記載なし
46	資産情報	借用資産（マークシート形式）	有・無（マークシート形式）		●		借用資産（マークシート形式）	1	無	全角		－	－	－	13	－	該当の項目に｜を印字
47	資産情報	借用資産	貸主の名称等	●			貸主の名称等	1	無	全角	20	－	－	－	9	－	※記入欄のため記載なし
48	資産情報	事業所用家屋の所有区分	自己所有家屋・借家	●			事業所用家屋の所有区分	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	※記入欄のため記載なし
49	資産情報	事業所用家屋の所有区分（マークシート形式）	自己所有家屋・借家（マークシート形式）		●		事業所用家屋の所有区分（マークシート形式）	1	無	全角		－	－	－	13	－	該当の項目に｜を印字
50	資産情報		資産に増減なし	●		チェックボックス形式											※記入欄のため記載なし
51	資産情報		該当資産なし	●		チェックボックス形式											※記入欄のため記載なし
52	資産情報		転出・廃業・解散・その他の年月日	●		チェックボックス形式 転出等に該当する場合はチェックした上で、年月日を記載する。											※記入欄のため記載なし
53	資産情報		備考（添付書類等）	●													※記入欄のため記載なし
54	共通		担当者		●	印字する場合は「備考（添付書類等）」欄に印字する。	担当者（地方団体の職員）	1	無	全角	12	－	－	－	9	－	
55	共通		前年度申告有無		●	印字する場合は「備考（添付書類等）」欄に印字する。	前年度申告の有無	1	無	全角	6	－	－	－	9	－	
56	共通		注意書き	●		評価額、決定価格、課税標準額の表題部分に「※」を記載する。	※印欄は企業の電算処理による申告をする方のみ記入してください。	1	無	全角	31	－	－	－	9	－	
57	資産の種類	構築物	取得価額（前年前に取得したもの（イ））	●			前年度の取得価額　構築物	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
58	資産の種類	機械及び装置	取得価額（前年前に取得したもの（イ））	●			前年度の取得価額　機械及び装置	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
59	資産の種類	船舶	取得価額（前年前に取得したもの（イ））	●			前年度の取得価額　船舶	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
60	資産の種類	航空機	取得価額（前年前に取得したもの（イ））	●			前年度の取得価額　航空機	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
61	資産の種類	車両及び運搬具	取得価額（前年前に取得したもの（イ））	●			前年度の取得価額　車両及び運搬具	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
62	資産の種類	工具、器具及び備品	取得価額（前年前に取得したもの（イ））	●			前年度の取得価額　工具、器具及び備品	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
63	資産の種類	合計	取得価額（前年前に取得したもの（イ））	●			前年度の取得価額　合計	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
64	資産の種類	構築物	取得価額（前年中に減少したもの（ロ））	●													※記入欄のため記載なし
65	資産の種類	機械及び装置	取得価額（前年中に減少したもの（ロ））	●													※記入欄のため記載なし
66	資産の種類	船舶	取得価額（前年中に減少したもの（ロ））	●													※記入欄のため記載なし
67	資産の種類	航空機	取得価額（前年中に減少したもの（ロ））	●													※記入欄のため記載なし
68	資産の種類	車両及び運搬具	取得価額（前年中に減少したもの（ロ））	●													※記入欄のため記載なし
69	資産の種類	工具、器具及び備品	取得価額（前年中に減少したもの（ロ））	●													※記入欄のため記載なし
70	資産の種類	合計	取得価額（前年中に減少したもの（ロ））	●													※記入欄のため記載なし
71	資産の種類	構築物	取得価額（前年中に取得したもの（ハ））	●													※記入欄のため記載なし
72	資産の種類	機械及び装置	取得価額（前年中に取得したもの（ハ））	●													※記入欄のため記載なし
73	資産の種類	船舶	取得価額（前年中に取得したもの（ハ））	●													※記入欄のため記載なし
74	資産の種類	航空機	取得価額（前年中に取得したもの（ハ））	●													※記入欄のため記載なし
75	資産の種類	車両及び運搬具	取得価額（前年中に取得したもの（ハ））	●													※記入欄のため記載なし
76	資産の種類	工具、器具及び備品	取得価額（前年中に取得したもの（ハ））	●													※記入欄のため記載なし
77	資産の種類	合計	取得価額（前年中に取得したもの（ハ））	●													※記入欄のため記載なし
78	資産の種類	構築物	取得価額（計（イ）−（ロ）+（ハ））	●													※記入欄のため記載なし
79	資産の種類	機械及び装置	取得価額（計（イ）−（ロ）+（ハ））	●													※記入欄のため記載なし
80	資産の種類	船舶	取得価額（計（イ）−（ロ）+（ハ））	●													※記入欄のため記載なし
81	資産の種類	航空機	取得価額（計（イ）−（ロ）+（ハ））	●													※記入欄のため記載なし
82	資産の種類	車両及び運搬具	取得価額（計（イ）−（ロ）+（ハ））	●													※記入欄のため記載なし
83	資産の種類	工具、器具及び備品	取得価額（計（イ）−（ロ）+（ハ））	●													※記入欄のため記載なし
84	資産の種類	合計	取得価額（計（イ）−（ロ）+（ハ））	●													※記入欄のため記載なし
85	資産の種類	構築物	評価額	●													※記入欄のため記載なし
86	資産の種類	機械及び装置	評価額	●													※記入欄のため記載なし
87	資産の種類	船舶	評価額	●													※記入欄のため記載なし
88	資産の種類	航空機	評価額	●													※記入欄のため記載なし
89	資産の種類	車両及び運搬具	評価額	●													※記入欄のため記載なし
90	資産の種類	工具、器具及び備品	評価額	●													※記入欄のため記載なし
91	資産の種類	合計	評価額	●													※記入欄のため記載なし
92	資産の種類	構築物	決定価格	●													※記入欄のため記載なし
93	資産の種類	機械及び装置	決定価格	●													※記入欄のため記載なし
94	資産の種類	船舶	決定価格	●													※記入欄のため記載なし
95	資産の種類	航空機	決定価格	●													※記入欄のため記載なし
96	資産の種類	車両及び運搬具	決定価格	●													※記入欄のため記載なし
97	資産の種類	工具、器具及び備品	決定価格	●													※記入欄のため記載なし
98	資産の種類	合計	決定価格	●													※記入欄のため記載なし
99	資産の種類	構築物	課税標準額	●													※記入欄のため記載なし
100	資産の種類	機械及び装置	課税標準額	●													※記入欄のため記載なし
101	資産の種類	船舶	課税標準額	●													※記入欄のため記載なし
102	資産の種類	航空機	課税標準額	●													※記入欄のため記載なし
103	資産の種類	車両及び運搬具	課税標準額	●													※記入欄のため記載なし
104	資産の種類	工具、器具及び備品	課税標準額	●													※記入欄のため記載なし
105	資産の種類	合計	課税標準額	●													※記入欄のため記載なし
106	資産の種類	構築物	数量	●													※記入欄のため記載なし
107	資産の種類	機械及び装置	数量	●													※記入欄のため記載なし
108	資産の種類	船舶	数量	●													※記入欄のため記載なし
109	資産の種類	航空機	数量	●													※記入欄のため記載なし
110	資産の種類	車両及び運搬具	数量	●													※記入欄のため記載なし
111	資産の種類	工具、器具及び備品	数量	●													※記入欄のため記載なし
112	資産の種類	合計	数量	●													※記入欄のため記載なし

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百五十七（第六条第五号関係）

帳票ＩＤ	0120013	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	償却資産申告書（償却資産課税台帳）（汎用紙）	

項番	表示項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	共通		課税年度	●		本帳票は汎用紙のため、色指定はない。	賦課の対象となる年度 例）令和３年度	1	無	日付型	11	和暦	－	－	13	－	
2	共通		申告日	●													※記入欄のため記載なし
3	共通		申告先（地方団体の長等）	●			市町村名＋「長」	1	無	全角	12	－	－	－	11	－	
4	共通		帳票タイトル	●			帳票タイトル 「償却資産申告書（償却資産課税台帳）」	1	無	全角	17	－	－	－	16	－	
5	所有者情報		申告書等送付番号	●			申告書等送付番号	1	無	番号型	15	－	－	－	11	－	
6	共通		帳票識別コード	●		償却資産申告書、種類別明細書（全資産用・プレ申告用）、（増減資産用）であるかを判別するためのコード。	帳票識別コード	1	無	半角	4	－	－	－	9	－	
7	共通	申告区分	当初申告、修正申告の別	●		チェックボックス形式	当初申告、修正申告の別	1	無	半角	1	－	－	－	9	－	※記入欄のため記載なし
8	共通	処理方式	一般処理、電算処理の別	●		チェックボックス形式	一般処理、電算処理の別	1	無	半角	1	－	－	－	9	－	※記入欄のため記載なし
9	所有者情報		郵便番号	●		「住所又は納税通知書送付先」欄に記載する。	送達先欄に印字する郵便番号 ※ハイフン編集	1	無	半角	8	－	－	－	11	－	
10	所有者情報		住所（納税通知書送付先）	●			送達先欄に印字する住所	1	有	住所型	25/2	－	－	－	11	－	
11	所有者情報		住所（納税通知書送付先）（フリガナ）	●			送達先欄に印字する住所（フリガナ）	1	有	全角	50/2	－	－	－	11	－	
12	所有者情報		電話	●			送達先欄に印字する電話番号	1	無	半角	13	－	－	－	11	－	
13	所有者情報		公簿上の住所又は所在地	●			送達先欄に印字する公簿上の住所又は所在地	1	無	住所型	25/2	－	－	－	11	－	
14	所有者情報		公簿上の住所又は所在地（フリガナ）	●			送達先欄に印字する公簿上の住所又は所在地（フリガナ）	1	有	全角	50/2	－	－	－	11	－	
15	所有者情報		氏名（法人にあってはその名称及び代表者の氏名）	●			送達先欄に印字する氏名	1	有	全角	20/2	－	－	－	11	－	
16	所有者情報		氏名（法人にあってはその名称及び代表者の氏名）（フリガナ）	●			送達先欄に印字する氏名（フリガナ）	1	有	全角	40/2	－	－	－	11	－	
17	所有者情報		屋号	●			送達先欄に印字する屋号	1	無	全角	20	－	－	－	11	－	
18	所有者情報		公簿上の生年月日又は設立年月日	●			送達先欄に印字する公簿上の生年月日又は設立年月日	1	無	日付型	11	－	－	－	11	－	
19	所有者情報		個人番号または法人番号	●		マイナンバーの登録がある場合は「******」を印字し、登録がない場合は空白とすることができる。	マイナンバーの登録があれば「**********」なければ空白	1	無	半角	13	－	－	－	11	－	
20	所有者情報	事業種目	名称	●			事業種目名称	1	無	全角	10	－	－	－	11	－	
21	所有者情報	事業種目	資本金又は出資金の額	●			資本金又は出資金の額	1	無	数値型	14	－	－	－	11	－	1円単位で出力
22	所有者情報		事業開始年月	●			事業開始年月	1	無	日付型	11	－	－	－	11	－	令和１２　１２
23	所有者情報	この申告に応答するものの係及び氏名	氏名	●			この申告に応答するものの係及び氏名	1	無	全角	12	－	－	－	9	－	※記入欄のため記載なし
24	所有者情報	この申告に応答するものの係及び氏名	電話	●			この申告に応答するものの電話番号	1	無	半角	13	－	－	－	9	－	※記入欄のため記載なし
25	所有者情報	税理士等の氏名	氏名	●			税理士等の氏名	1	無	全角	12	－	－	－	9	－	※記入欄のため記載なし
26	所有者情報	税理士等の氏名	電話	●			税理士等の電話番号	1	無	半角	13	－	－	－	9	－	※記入欄のため記載なし
27	資産情報	短縮耐用年数の承認	有・無	●			短縮耐用年数の承認	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	※記入欄のため記載なし
28	資産情報	短縮耐用年数の承認（マークシート形式）	有・無（マークシート形式）		●		短縮耐用年数の承認（マークシート形式）	1	無	全角		－	－	－	13	－	該当の項目に｜を印字
29	資産情報	増加償却の届出	有・無	●			増加償却の届出	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	※記入欄のため記載なし
30	資産情報	増加償却の届出（マークシート形式）	有・無（マークシート形式）		●		増加償却の届出（マークシート形式）	1	無	全角		－	－	－	13	－	該当の項目に｜を印字
31	資産情報	非課税該当資産	有・無	●			非課税該当資産	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	※記入欄のため記載なし
32	資産情報	非課税該当資産（マークシート形式）	有・無（マークシート形式）		●		非課税該当資産（マークシート形式）	1	無	全角		－	－	－	13	－	該当の項目に｜を印字
33	資産情報	課税標準の特例	有・無	●			課税標準の特例	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	※記入欄のため記載なし
34	資産情報	課税標準の特例（マークシート形式）	有・無（マークシート形式）		●		課税標準の特例（マークシート形式）	1	無	全角		－	－	－	13	－	該当の項目に｜を印字
35	資産情報	特別償却又は圧縮記帳	有・無	●			特別償却又は圧縮記帳	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	※記入欄のため記載なし
36	資産情報	特別償却又は圧縮記帳（マークシート形式）	有・無（マークシート形式）		●		特別償却又は圧縮記帳（マークシート形式）	1	無	全角		－	－	－	13	－	該当の項目に｜を印字
37	資産情報	税務会計上の償却方法	定率法・定額法	●			税務会計上の償却方法	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	※記入欄のため記載なし
38	資産情報	税務会計上の償却方法（マークシート形式）	有・無（マークシート形式）		●		税務会計上の償却方法（マークシート形式）	1	無	全角		－	－	－	13	－	該当の項目に｜を印字
39	資産情報	青色申告	有・無	●			青色申告	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	※記入欄のため記載なし
40	資産情報	青色申告（マークシート形式）	有・無（マークシート形式）		●		青色申告（マークシート形式）	1	無	全角		－	－	－	13	－	該当の項目に｜を印字
41	資産情報	市区町村における事業所等資産の所在地	所在地①	●			資産所在地１	1	無	住所型	20	－	－	－	9	－	
42	資産情報	市区町村における事業所等資産の所在地	所在地②	●			資産所在地２	1	無	住所型	20	－	－	－	9	－	
43	資産情報	市区町村における事業所等資産の所在地	所在地③	●			資産所在地３	1	無	住所型	20	－	－	－	9	－	
44	資産情報	借用資産	有・無	●			借用資産	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	※記入欄のため記載なし
45	資産情報	借用資産（マークシート形式）	有・無（マークシート形式）		●		借用資産（マークシート形式）	1	無	全角		－	－	－	13	－	該当の項目に｜を印字
46	資産情報	借用資産	貸主の名称等	●			貸主の名称等	1	無	全角	20	－	－	－	9	－	※記入欄のため記載なし
47	資産情報	事業所用家屋の所有区分	自己所有家屋・借家	●			事業所用家屋の所有区分	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	※記入欄のため記載なし
48	資産情報	事業所用家屋の所有区分（マークシート形式）	自己所有家屋・借家（マークシート形式）		●		事業所用家屋の所有区分（マークシート形式）	1	無	全角		－	－	－	13	－	該当の項目に｜を印字
49	資産情報		資産に増減なし	●		チェックボックス形式											※記入欄のため記載なし
50	資産情報		該当資産なし	●		チェックボックス形式											※記入欄のため記載なし
51	資産情報		転出・廃業・解散・その他の年月日	●		チェックボックス形式 転出等に該当する場合はチェックした上で、年月日を記載する。											※記入欄のため記載なし
52	資産情報		備考（添付書類等）	●													※記入欄のため記載なし
53	共通		担当者		●	印字する場合は「備考（添付書類等）」欄に印字する。	担当者（地方団体の職員）	1	無	全角	12	－	－	－	9	－	

54	共通		前年度申告有無		●	印字する場合は「備考（添付書類等）」欄に印字する。	前年度申告の有無	1	無	全角	6	－	－	－	9	－	
55	共通		注意書き	●		評価額、決定価格、課税標準額の表題部分に「※」を記載する。	※印欄は企業の電算処理による申告をする方のみ記入してください。	1	無	全角	31	－	－	－	9	－	
56	資産の種類	構築物	取得価額（前年前に取得したもの（イ））	●			前年度の取得価額　構築物	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
57	資産の種類	機械及び装置	取得価額（前年前に取得したもの（イ））	●			前年度の取得価額　機械及び装置	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
58	資産の種類	船舶	取得価額（前年前に取得したもの（イ））	●			前年度の取得価額　船舶	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
59	資産の種類	航空機	取得価額（前年前に取得したもの（イ））	●			前年度の取得価額　航空機	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
60	資産の種類	車両及び運搬具	取得価額（前年前に取得したもの（イ））	●			前年度の取得価額　車両及び運搬具	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
61	資産の種類	工具、器具及び備品	取得価額（前年前に取得したもの（イ））	●			前年度の取得価額　工具、器具及び備品	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
62	資産の種類	合計	取得価額（前年前に取得したもの（イ））	●			前年度の取得価額　合計	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
63	資産の種類	構築物	取得価額（前年中に減少したもの（ロ））	●													※記入欄のため記載なし
64	資産の種類	機械及び装置	取得価額（前年中に減少したもの（ロ））	●													※記入欄のため記載なし
65	資産の種類	船舶	取得価額（前年中に減少したもの（ロ））	●													※記入欄のため記載なし
66	資産の種類	航空機	取得価額（前年中に減少したもの（ロ））	●													※記入欄のため記載なし
67	資産の種類	車両及び運搬具	取得価額（前年中に減少したもの（ロ））	●													※記入欄のため記載なし
68	資産の種類	工具、器具及び備品	取得価額（前年中に減少したもの（ロ））	●													※記入欄のため記載なし
69	資産の種類	合計	取得価額（前年中に減少したもの（ロ））	●													※記入欄のため記載なし
70	資産の種類	構築物	取得価額（前年中に取得したもの（ハ））	●													※記入欄のため記載なし
71	資産の種類	機械及び装置	取得価額（前年中に取得したもの（ハ））	●													※記入欄のため記載なし
72	資産の種類	船舶	取得価額（前年中に取得したもの（ハ））	●													※記入欄のため記載なし
73	資産の種類	航空機	取得価額（前年中に取得したもの（ハ））	●													※記入欄のため記載なし
74	資産の種類	車両及び運搬具	取得価額（前年中に取得したもの（ハ））	●													※記入欄のため記載なし
75	資産の種類	工具、器具及び備品	取得価額（前年中に取得したもの（ハ））	●													※記入欄のため記載なし
76	資産の種類	合計	取得価額（前年中に取得したもの（ハ））	●													※記入欄のため記載なし
77	資産の種類	構築物	取得価額（計(イ)−(ロ)+(ハ)）	●													※記入欄のため記載なし
78	資産の種類	機械及び装置	取得価額（計(イ)−(ロ)+(ハ)）	●													※記入欄のため記載なし
79	資産の種類	船舶	取得価額（計(イ)−(ロ)+(ハ)）	●													※記入欄のため記載なし
80	資産の種類	航空機	取得価額（計(イ)−(ロ)+(ハ)）	●													※記入欄のため記載なし
81	資産の種類	車両及び運搬具	取得価額（計(イ)−(ロ)+(ハ)）	●													※記入欄のため記載なし
82	資産の種類	工具、器具及び備品	取得価額（計(イ)−(ロ)+(ハ)）	●													※記入欄のため記載なし
83	資産の種類	合計	取得価額（計(イ)−(ロ)+(ハ)）	●													※記入欄のため記載なし
84	資産の種類	構築物	評価額	●													※記入欄のため記載なし
85	資産の種類	機械及び装置	評価額	●													※記入欄のため記載なし
86	資産の種類	船舶	評価額	●													※記入欄のため記載なし
87	資産の種類	航空機	評価額	●													※記入欄のため記載なし
88	資産の種類	車両及び運搬具	評価額	●													※記入欄のため記載なし
89	資産の種類	工具、器具及び備品	評価額	●													※記入欄のため記載なし
90	資産の種類	合計	評価額	●													※記入欄のため記載なし
91	資産の種類	構築物	決定価格	●													※記入欄のため記載なし
92	資産の種類	機械及び装置	決定価格	●													※記入欄のため記載なし
93	資産の種類	船舶	決定価格	●													※記入欄のため記載なし
94	資産の種類	航空機	決定価格	●													※記入欄のため記載なし
95	資産の種類	車両及び運搬具	決定価格	●													※記入欄のため記載なし
96	資産の種類	工具、器具及び備品	決定価格	●													※記入欄のため記載なし
97	資産の種類	合計	決定価格	●													※記入欄のため記載なし
98	資産の種類	構築物	課税標準額	●													※記入欄のため記載なし
99	資産の種類	機械及び装置	課税標準額	●													※記入欄のため記載なし
100	資産の種類	船舶	課税標準額	●													※記入欄のため記載なし
101	資産の種類	航空機	課税標準額	●													※記入欄のため記載なし
102	資産の種類	車両及び運搬具	課税標準額	●													※記入欄のため記載なし
103	資産の種類	工具、器具及び備品	課税標準額	●													※記入欄のため記載なし
104	資産の種類	合計	課税標準額	●													※記入欄のため記載なし
105	資産の種類	構築物	数量	●													※記入欄のため記載なし
106	資産の種類	機械及び装置	数量	●													※記入欄のため記載なし
107	資産の種類	船舶	数量	●													※記入欄のため記載なし
108	資産の種類	航空機	数量	●													※記入欄のため記載なし
109	資産の種類	車両及び運搬具	数量	●													※記入欄のため記載なし
110	資産の種類	工具、器具及び備品	数量	●													※記入欄のため記載なし
111	資産の種類	合計	数量	●													※記入欄のため記載なし
112	様式名		第二十六号様式（提出用）	●													

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百五十七の二（第六条第五号関係）

帳票ＩＤ	0120013	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	償却資産申告書（償却資産課税台帳）（汎用紙）	

項番	表示項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	共通		課税年度	●		本帳票は汎用紙のため、色指定はない。	賦課の対象となる年度 例）令和３年度	1	無	日付型	11	和暦	－	－	13	－	
2	共通		申告日	●													※記入欄のため記載なし
3	共通		申告先（地方団体の長等）	●			市町村名＋「長」	1	無	全角	12	－	－	－	11	－	
4	共通		帳票タイトル	●			帳票タイトル 「償却資産申告書（償却資産課税台帳）」	1	無	全角	17	－	－	－	16	－	
5	所有者情報		申告書等送付番号	●			申告書等送付番号	1	無	番号型	15	－	－	－	11	－	
6	共通		帳票識別コード	●		償却資産申告書、種類別明細書（全資産用・プレ申告用）、（増減資産用）であるかを判別するためのコード。	帳票識別コード	1	無	半角	4	－	－	－	9	－	
7	共通	申告区分	当初申告、修正申告の別	●		チェックボックス形式	当初申告、修正申告の別	1	無	半角	1	－	－	－	9	－	※記入欄のため記載なし
8	共通	処理方式	一般処理、電算処理の別	●		チェックボックス形式	一般処理、電算処理の別	1	無	半角	1	－	－	－	9	－	※記入欄のため記載なし
9	所有者情報		郵便番号	●		「住所（納税通知書等送付先）」欄に記載する。	郵便番号	1	無	半角	8	－	－	－	11	－	
10	所有者情報		住所（納税通知書等送付先）	●		「（納税義務者情報）納税義務者住所又は所在地」又は「（納税義務者情報-納税通知書等送付先情報）送付先の住所又は所在地」のどちらかが印字されるもの。	住所（納税通知書等送付先）	1	有	住所型	25/2	－	－	－	11	－	
11	所有者情報		住所（納税通知書等送付先）（フリガナ）	●		「（納税義務者情報）納税義務者住所又は所在地」又は「（納税義務者情報-納税通知書等送付先情報）送付先の住所又は所在地」のどちらかが印字されるもの。	住所（納税通知書等送付先）（フリガナ）	1	有	全角	50/2	－	－	－	11	－	
12	所有者情報		電話	●			電話番号	1	無	半角	13	－	－	－	11	－	
13	所有者情報		公簿上の住所又は所在地	●			公簿上の住所又は所在地	1	無	住所型	25/2	－	－	－	11	－	
14	所有者情報		公簿上の住所又は所在地（フリガナ）	●			公簿上の住所又は所在地（フリガナ）	1	有	全角	50/2	－	－	－	11	－	
15	所有者情報		氏名（法人にあってはその名称及び代表者の氏名）	●		「（納税義務者情報）納税義務者氏名又は名称」又は「（納税義務者情報-納税通知書等送付先情報）送付先の氏名又は名称」のどちらかが印字されるもの、●●様（納税義務者）分といった記載もここに含まれる。	氏名（法人にあってはその名称及び代表者の氏名）	1	有	全角	20/2	－	－	－	11	－	
16	所有者情報		氏名（法人にあってはその名称及び代表者の氏名）（フリガナ）	●		「（納税義務者情報）納税義務者氏名又は名称」又は「（納税義務者情報-納税通知書等送付先情報）送付先の氏名又は名称」のどちらかが印字されるもの、●●様（納税義務者）分といった記載もここに含まれる。	氏名（法人にあってはその名称及び代表者の氏名）（フリガナ）	1	有	全角	40/2	－	－	－	11	－	
17	所有者情報		屋号	●			屋号	1	無	全角	20	－	－	－	11	－	
18	所有者情報		公簿上の生年月日又は設立年月日	●			公簿上の生年月日又は設立年月日	1	無	日付型	11	－	－	－	11	－	
19	所有者情報		個人番号または法人番号	●		マイナンバーの登録がある場合は「******」を印字し、登録がない場合は空白とすることができる。	マイナンバーの登録があれば「**********」なければ空白	1	無	半角	13	－	－	－	11	－	
20	所有者情報	事業種目	名称	●			事業種目名称	1	無	全角	10	－	－	－	11	－	
21	所有者情報	事業種目	コード		●	日本標準産業分類の大分類（アルファベット）と中分類（数字）を記載	事業種目コード 記載例「A01（日本標準産業分類より、農業）」	1	無	半角	3	－	－	－	11	－	
22	所有者情報	事業種目	資本金又は出資金の額	●			資本金又は出資金の額	1	無	数値型	14	－	－	－	11	－	1円単位で出力
23	所有者情報		事業開始年月	●			事業開始年月	1	無	日付型	11	－	－	－	11	－	令和１２　１２
24	所有者情報	この申告に応答するものの係及び氏名	氏名	●			この申告に応答するものの係及び氏名	1	無	全角	12	－	－	－	9	－	※記入欄のため記載なし
25	所有者情報	この申告に応答するものの係及び氏名	電話	●			この申告に応答するものの電話番号	1	無	半角	13	－	－	－	9	－	※記入欄のため記載なし
26	所有者情報	税理士等の氏名	氏名	●			税理士等の氏名	1	無	全角	12	－	－	－	9	－	※記入欄のため記載なし
27	所有者情報	税理士等の氏名	電話	●			税理士等の電話番号	1	無	半角	13	－	－	－	9	－	※記入欄のため記載なし
28	資産情報	短縮耐用年数の承認	有・無	●			短縮耐用年数の承認	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	※記入欄のため記載なし
29	資産情報	短縮耐用年数の承認（マークシート形式）	有・無（マークシート形式）		●		短縮耐用年数の承認（マークシート形式）	1	無	全角		－	－	－	13	－	該当の項目に｜を印字
30	資産情報	増加償却の届出	有・無	●			増加償却の届出	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	※記入欄のため記載なし
31	資産情報	増加償却の届出（マークシート形式）	有・無（マークシート形式）		●		増加償却の届出（マークシート形式）	1	無	全角		－	－	－	13	－	該当の項目に｜を印字
32	資産情報	非課税該当資産	有・無	●			非課税該当資産	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	※記入欄のため記載なし
33	資産情報	非課税該当資産（マークシート形式）	有・無（マークシート形式）		●		非課税該当資産（マークシート形式）	1	無	全角		－	－	－	13	－	該当の項目に｜を印字
34	資産情報	課税標準の特例	有・無	●			課税標準の特例	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	※記入欄のため記載なし
35	資産情報	課税標準の特例（マークシート形式）	有・無（マークシート形式）		●		課税標準の特例（マークシート形式）	1	無	全角		－	－	－	13	－	該当の項目に｜を印字
36	資産情報	特別償却又は圧縮記帳	有・無	●			特別償却又は圧縮記帳	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	※記入欄のため記載なし
37	資産情報	特別償却又は圧縮記帳（マークシート形式）	有・無（マークシート形式）		●		特別償却又は圧縮記帳（マークシート形式）	1	無	全角		－	－	－	13	－	該当の項目に｜を印字
38	資産情報	税務会計上の償却方法	定率法・定額法	●			税務会計上の償却方法	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	※記入欄のため記載なし
39	資産情報	税務会計上の償却方法（マークシート形式）	有・無（マークシート形式）		●		税務会計上の償却方法（マークシート形式）	1	無	全角		－	－	－	13	－	該当の項目に｜を印字
40	資産情報	青色申告	有・無	●			青色申告	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	※記入欄のため記載なし
41	資産情報	青色申告（マークシート形式）	有・無（マークシート形式）		●		青色申告（マークシート形式）	1	無	全角		－	－	－	13	－	該当の項目に｜を印字
42	資産情報	市区町村における事業所等資産の所在地	所在地①	●			資産所在地１	1	無	住所型	20	－	－	－	9	－	
43	資産情報	市区町村における事業所等資産の所在地	所在地②	●			資産所在地２	1	無	住所型	20	－	－	－	9	－	
44	資産情報	市区町村における事業所等資産の所在地	所在地③	●			資産所在地３	1	無	住所型	20	－	－	－	9	－	

45	資産情報	借用資産	有・無	●			借用資産	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	※記入欄のため記載なし
46	資産情報	借用資産（マークシート形式）	有・無（マークシート形式）		●		借用資産（マークシート形式）	1	無	全角		－	－	－	13	－	該当の項目に｜を印字
47	資産情報	借用資産	貸主の名称等	●			貸主の名称等	1	無	全角	20	－	－	－	9	－	※記入欄のため記載なし
48	資産情報	事業所用家屋の所有区分	自己所有家屋・借家	●			事業所用家屋の所有区分	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	※記入欄のため記載なし
49	資産情報	事業所用家屋の所有区分（マークシート形式）	自己所有家屋・借家（マークシート形式）		●		事業所用家屋の所有区分（マークシート形式）	1	無	全角		－	－	－	13	－	該当の項目に｜を印字
50	資産情報		資産に増減なし	●		チェックボックス形式											※記入欄のため記載なし
51	資産情報		該当資産なし	●		チェックボックス形式											※記入欄のため記載なし
52	資産情報		転出・廃業・解散・その他の年月日	●		チェックボックス形式 転出等に該当する場合はチェックした上で、年月日を記載する。											※記入欄のため記載なし
53	資産情報		備考（添付書類等）	●													※記入欄のため記載なし
54	共通		担当者		●	印字する場合は「備考（添付書類等）」欄に印字する。	担当者（地方団体の職員）	1	無	全角	12	－	－	－	9	－	
55	共通		前年度申告有無		●	印字する場合は「備考（添付書類等）」欄に印字する。	前年度申告の有無	1	無	全角	6	－	－	－	9	－	
56	共通		注意書き	●		評価額、決定価格、課税標準額の表題部分に「※」を記載する。	※印欄は企業の電算処理による申告をする方のみ記入してください。	1	無	全角	31	－	－	－	9	－	
57	資産の種類	構築物	取得価額（前年前に取得したもの（イ））	●			前年度の取得価額　構築物	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
58	資産の種類	機械及び装置	取得価額（前年前に取得したもの（イ））	●			前年度の取得価額　機械及び装置	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
59	資産の種類	船舶	取得価額（前年前に取得したもの（イ））	●			前年度の取得価額　船舶	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
60	資産の種類	航空機	取得価額（前年前に取得したもの（イ））	●			前年度の取得価額　航空機	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
61	資産の種類	車両及び運搬具	取得価額（前年前に取得したもの（イ））	●			前年度の取得価額　車両及び運搬具	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
62	資産の種類	工具、器具及び備品	取得価額（前年前に取得したもの（イ））	●			前年度の取得価額　工具、器具及び備品	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
63	資産の種類	合計	取得価額（前年前に取得したもの（イ））	●			前年度の取得価額　合計	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
64	資産の種類	構築物	取得価額（前年中に減少したもの（ロ））	●													※記入欄のため記載なし
65	資産の種類	機械及び装置	取得価額（前年中に減少したもの（ロ））	●													※記入欄のため記載なし
66	資産の種類	船舶	取得価額（前年中に減少したもの（ロ））	●													※記入欄のため記載なし
67	資産の種類	航空機	取得価額（前年中に減少したもの（ロ））	●													※記入欄のため記載なし
68	資産の種類	車両及び運搬具	取得価額（前年中に減少したもの（ロ））	●													※記入欄のため記載なし
69	資産の種類	工具、器具及び備品	取得価額（前年中に減少したもの（ロ））	●													※記入欄のため記載なし
70	資産の種類	合計	取得価額（前年中に減少したもの（ロ））	●													※記入欄のため記載なし
71	資産の種類	構築物	取得価額（前年中に取得したもの（ハ））	●													※記入欄のため記載なし
72	資産の種類	機械及び装置	取得価額（前年中に取得したもの（ハ））	●													※記入欄のため記載なし
73	資産の種類	船舶	取得価額（前年中に取得したもの（ハ））	●													※記入欄のため記載なし
74	資産の種類	航空機	取得価額（前年中に取得したもの（ハ））	●													※記入欄のため記載なし
75	資産の種類	車両及び運搬具	取得価額（前年中に取得したもの（ハ））	●													※記入欄のため記載なし
76	資産の種類	工具、器具及び備品	取得価額（前年中に取得したもの（ハ））	●													※記入欄のため記載なし
77	資産の種類	合計	取得価額（前年中に取得したもの（ハ））	●													※記入欄のため記載なし
78	資産の種類	構築物	取得価額（計(イ)－(ロ)＋(ハ)）	●													※記入欄のため記載なし
79	資産の種類	機械及び装置	取得価額（計(イ)－(ロ)＋(ハ)）	●													※記入欄のため記載なし
80	資産の種類	船舶	取得価額（計(イ)－(ロ)＋(ハ)）	●													※記入欄のため記載なし
81	資産の種類	航空機	取得価額（計(イ)－(ロ)＋(ハ)）	●													※記入欄のため記載なし
82	資産の種類	車両及び運搬具	取得価額（計(イ)－(ロ)＋(ハ)）	●													※記入欄のため記載なし
83	資産の種類	工具、器具及び備品	取得価額（計(イ)－(ロ)＋(ハ)）	●													※記入欄のため記載なし
84	資産の種類	合計	取得価額（計(イ)－(ロ)＋(ハ)）	●													※記入欄のため記載なし
85	資産の種類	構築物	評価額	●													※記入欄のため記載なし
86	資産の種類	機械及び装置	評価額	●													※記入欄のため記載なし
87	資産の種類	船舶	評価額	●													※記入欄のため記載なし
88	資産の種類	航空機	評価額	●													※記入欄のため記載なし
89	資産の種類	車両及び運搬具	評価額	●													※記入欄のため記載なし
90	資産の種類	工具、器具及び備品	評価額	●													※記入欄のため記載なし
91	資産の種類	合計	評価額	●													※記入欄のため記載なし
92	資産の種類	構築物	決定価格	●													※記入欄のため記載なし
93	資産の種類	機械及び装置	決定価格	●													※記入欄のため記載なし
94	資産の種類	船舶	決定価格	●													※記入欄のため記載なし
95	資産の種類	航空機	決定価格	●													※記入欄のため記載なし
96	資産の種類	車両及び運搬具	決定価格	●													※記入欄のため記載なし
97	資産の種類	工具、器具及び備品	決定価格	●													※記入欄のため記載なし
98	資産の種類	合計	決定価格	●													※記入欄のため記載なし
99	資産の種類	構築物	課税標準額	●													※記入欄のため記載なし
100	資産の種類	機械及び装置	課税標準額	●													※記入欄のため記載なし
101	資産の種類	船舶	課税標準額	●													※記入欄のため記載なし
102	資産の種類	航空機	課税標準額	●													※記入欄のため記載なし
103	資産の種類	車両及び運搬具	課税標準額	●													※記入欄のため記載なし
104	資産の種類	工具、器具及び備品	課税標準額	●													※記入欄のため記載なし
105	資産の種類	合計	課税標準額	●													※記入欄のため記載なし
106	資産の種類	構築物	数量	●													※記入欄のため記載なし
107	資産の種類	機械及び装置	数量	●													※記入欄のため記載なし
108	資産の種類	船舶	数量	●													※記入欄のため記載なし
109	資産の種類	航空機	数量	●													※記入欄のため記載なし
110	資産の種類	車両及び運搬具	数量	●													※記入欄のため記載なし
111	資産の種類	工具、器具及び備品	数量	●													※記入欄のため記載なし
112	資産の種類	合計	数量	●													※記入欄のため記載なし

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百五十八（第六条第六号関係）

帳票ＩＤ	0120015	
帳票名称	種類別明細書（全資産用・プレ申告用）（専用紙かつ複写式）	

項番	表示項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	共通		課税年度	●		※明細行が不足する場合は、次頁に同様の帳票を作成し記載する。	賦課の対象となる年度 例）令和３年度	1	無	日付型	11	和暦	－	－	11	－	
2	共通		帳票タイトル	●			帳票タイトル 「種類別明細書（全資産用・プレ申告用）」	1	無	全角	17	－	－	－	16	－	
3	所有者情報		申告書等送付番号	●			申告書等送付番号	1	無	番号型	15	－	－	－	11	－	
4	共通		帳票識別コード	●		償却資産申告書、種類別明細書（全資産用・プレ申告用）、（増減資産用）であるかを判別するためのコード。	帳票識別コード	1	無	半角	4	－	－	－	9	－	
5	共通	申告区分	当初申告、修正申告の別	●		チェックボックス形式	当初申告、修正申告の別	1	無	半角	1	－	－	－	9	－	※記入欄のため記載なし
6	共通	処理方式	一般処理、電算処理の別	●		チェックボックス形式	一般処理、電算処理の別	1	無	半角	1	－	－	－	9	－	※記入欄のため記載なし
7	所有者情報		所有者名	●			所有者氏名	1	有	全角	40/2	－	－	－	11	－	
8	様式		○枚のうち、○枚目	●			頁数	1	無	全角	4/2	－	－	－	15	－	（全体頁数）枚目のうち、（現在頁数）枚目
9	資産情報明細		行番号	●			行番号	20	無	半角	2	－	－	－	11	－	
10	資産情報明細		異動区分	●			異動区分	20	無	半角	1	－	－	－	11	－	
11	資産情報明細		資産の種類	●			資産の種類	20	無	半角	1	－	－	－	11	－	
12	資産情報明細		物件番号	●			物件番号	20	無	半角	12	－	－	－	11	－	
13	資産情報明細		資産の名称等	●			資産の名称等	20	無	全角	20	－	－	－	11	－	
14	資産情報明細		数量	●			資産の数量	20	無	半角	3	－	－	－	11	－	
15	資産情報明細	取得年月	年号	●			取得年月の元号	20	無	半角	1	－	－	－	11	－	
16	資産情報明細	取得年月	年	●			取得年月の年	20	無	半角	2	－	－	－	11	－	
17	資産情報明細	取得年月	月	●			取得年月の月	20	無	半角	2	－	－	－	11	－	
18	資産情報明細		元日取得の有無	●		元日取得の場合には１を記載いただく。	元日取得	20	無	半角	1	－	－	－	11	－	
19	資産情報明細		取得価額（イ）	●			取得価格	20	無	数値型	13	－	－	－	11	－	
20	資産情報明細		耐用年数	●			耐用年数	20	無	半角	2	－	－	－	11	－	
21	資産情報明細		減価残存率（ロ）	●			減価残存率	20	無	半角	1.3	－	－	－	11	－	
22	資産情報明細		価額（ハ）	●			価格	20	無	数値型	13	－	－	－	11	－	
23	資産情報明細	課税標準額の特例	率	●			特例率	20	無	半角	5	－	－	－	11	－	「99/99」で出力
24	資産情報明細	課税標準額の特例	コード	●			特例コード	20	無	半角	4	－	－	－	11	－	
25	資産情報明細		課税標準額	●			課税標準額	20	無	数値型	13	－	－	－	11	－	
26	資産情報明細		増減事由	●		以下のうち該当する数字を記載する。 １ 新品取得、２ 中古品取得、３ 売却、４ 滅失、５ 移動、６ その他	増減事由	20	無	半角	1	－	－	－	11	－	該当する数字を記載する。
27	資産情報明細	増減事由（マークシート形式）	１・２・３・４・５・６（マークシート形式）		●		増減事由	20	無	全角	1	－	－	－	11	－	該当の項目に｜を印字
28	資産情報明細		摘要	●			一品ごとの特例類型、非課税類型等を印字	20	有	全角	14/2	－	○	－	9	－	
29	資産情報明細		非課税措置の類型	●		適用されている場合は摘要に印字する。	一品ごとの非課税措置の類型	20	無	全角	7	－	－	－	9	－	
30	資産情報明細	小計	数量	●			数量の小計	1	無	半角	3	－	○	－	11	－	1,000件以上の場合は「999」とする
31	資産情報明細	小計	取得価額（イ）	●			取得価格の小計	1	無	数値型	13	－	－	－	11	－	
32	資産情報明細	小計	価額（ハ）	●			価格の小計	1	無	数値型	13	－	－	－	11	－	
33	資産情報明細	小計	課税標準額	●			課税標準額の小計	1	無	数値型	13	－	－	－	11	－	
34	注意		「異動区分」注意書き	●			「異動区分」の欄は、１ 増加、２減少、３訂正　のいずれかの数字をご記載ください。	1	無	全角	90	－	－	－	9	－	
35	注意		「資産の種類」注意書き	●			「資産の種類」の欄は、１ 構築物　２ 機械及び装置　３ 船舶　４ 航空機　５ 車両及び運搬具　６ 工具、器具及び備品　のいずれかの数字をご記載ください。	1	無	全角	90	－	－	－	9	－	
36	注意		「取得年月」注意書き	●			「取得年月」の欄は、３ 昭和　４ 平成　５ 令和　のいずれかの数字をご記載ください。	1	無	全角	90	－	－	－	9	－	
37	注意		「元日取得」注意書き	●			「元日取得」の欄は、元日（１月１日）に取得した場合には１をご記載ください。	1	無	全角	90	－	－	－	9	－	
38	注意		「取得価額」注意書き	●			「異動区分」が２減少の場合、「取得価額」の欄に減少後の「取得価額」（（例）全部減少の場合は「0」が入ります）を、「摘要」の欄に減少前の「取得価額」をご記載ください。	1	無	全角	90	－	－	－	9	－	
39	注意		「増減事由」注意書き	●			「増減事由」の欄は、１ 新品取得、２ 中古品取得、３ 売却、４ 滅失、５ 移動、６ その他　のいずれかの数字をご記載ください。	1	無	全角	90	－	－	－	9	－	
40	所有者情報		申告書等送付番号	●		複写式（入力用）											※複写想定のため記載なし
41	資産情報明細		行番号	●		複写式（入力用）											※複写想定のため記載なし
42	資産情報明細		異動区分	●		複写式（入力用）											
43	資産情報明細		資産の種類	●		複写式（入力用）											※複写想定のため記載なし
44	資産情報明細		物件番号	●		複写式（入力用）											※複写想定のため記載なし
45	資産情報明細		資産の名称等	●		複写式（入力用）											※複写想定のため記載なし
46	資産情報明細		数量	●		複写式（入力用）											※複写想定のため記載なし
47	資産情報明細	取得年月	年号	●		複写式（入力用）											※複写想定のため記載なし
48	資産情報明細	取得年月	年	●		複写式（入力用）											※複写想定のため記載なし
49	資産情報明細	取得年月	月	●		複写式（入力用）											※複写想定のため記載なし
50	資産情報明細		元日取得の有無	●		複写式（入力用）											
51	資産情報明細		取得価額（イ）	●		複写式（入力用）											※複写想定のため記載なし

52	資産情報明細		耐用年数	●		複写式（入力用）											※複写想定のため記載なし
53	資産情報明細	課税標準額の特例	率	●		複写式（入力用）											※複写想定のため記載なし
54	資産情報明細	課税標準額の特例	コード	●		複写式（入力用）											※複写想定のため記載なし
55	資産情報明細		増減事由	●		複写式（入力用）											※複写想定のため記載なし
56	資産情報明細	増減事由（マークシート形式）	１・２・３・４・５・６（マークシート形式）		●	複写式（入力用）											※複写想定のため記載なし

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百五十九（第六条第七号関係）

帳票ＩＤ	0120016	
帳票名称	種類別明細書（全資産用・プレ申告用）（専用紙）	

項番	表示項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	共通		課税年度	●		※明細行が不足する場合は、次頁に同様の帳票を作成し記載する。	賦課の対象となる年度 例）令和３年度	1	無	日付型	11	和暦	－	－	11	－	
2	共通		帳票タイトル	●			帳票タイトル 「種類別明細書（全資産用・プレ申告用）」	1	無	全角	17	－	－	－	16	－	
3	所有者情報		申告書等送付番号	●			申告書等送付番号	1	無	番号型	15	－	－	－	11	－	
4	共通		帳票識別コード	●		償却資産申告書、種類別明細書（全資産用・プレ申告用）、（増減資産用）であるかを判別するためのコード。	帳票識別コード	1	無	半角	4	－	－	－	9	－	
5	共通	申告区分	当初申告、修正申告の別	●		チェックボックス形式	当初申告、修正申告の別	1	無	半角	1	－	－	－	9	－	※記入欄のため記載なし
6	共通	処理方式	一般処理、電算処理の別	●		チェックボックス形式	一般処理、電算処理の別	1	無	半角	1	－	－	－	9	－	※記入欄のため記載なし
7	所有者情報		所有者名	●			所有者氏名	1	有	全角	40/2	－	－	－	11	－	
8	様式		○枚のうち、○枚目	●			頁数	1	無	全角	4/2	－	－	－	15	－	（全体頁数）枚目のうち、（現在頁数）枚目
9	資産情報明細		行番号	●			行番号	20	無	半角	2	－	－	－	11	－	
10	資産情報明細		異動区分	●			異動区分	20	無	半角	1	－	－	－	11	－	
11	資産情報明細		資産の種類	●			資産の種類	20	無	半角	1	－	－	－	11	－	
12	資産情報明細		物件番号	●			物件番号	20	無	半角	12	－	－	－	11	－	
13	資産情報明細		資産の名称等	●			資産の名称等	20	無	全角	20	－	－	－	11	－	
14	資産情報明細		数量	●			資産の数量	20	無	半角	3	－	－	－	11	－	
15	資産情報明細	取得年月	年号	●			取得年月の元号	20	無	半角	1	－	－	－	11	－	
16	資産情報明細	取得年月	年	●			取得年月の年	20	無	半角	2	－	－	－	11	－	
17	資産情報明細	取得年月	月	●			取得年月の月	20	無	半角	2	－	－	－	11	－	
18	資産情報明細		元日取得の有無	●		元日取得の場合には１を記載いただく。	元日取得	20	無	半角	1	－	－	－	11	－	
19	資産情報明細		取得価額（イ）	●			取得価格	20	無	数値型	13	－	－	－	11	－	
20	資産情報明細		耐用年数	●			耐用年数	20	無	半角	2	－	－	－	11	－	
21	資産情報明細		減価残存率（ロ）	●			減価残存率	20	無	半角	1.3	－	－	－	11	－	
22	資産情報明細		価額（ハ）	●			価格	20	無	数値型	13	－	－	－	11	－	
23	資産情報明細	課税標準額の特例	率	●			特例率	20	無	半角	5	－	－	－	11	－	「99/99」で出力
24	資産情報明細	課税標準額の特例	コード	●			特例コード	20	無	半角	4	－	－	－	11	－	
25	資産情報明細		課税標準額	●			課税標準額	20	無	数値型	13	－	－	－	11	－	
26	資産情報明細		増減事由	●		以下のうち該当する数字を記載する。 １ 新品取得、２ 中古品取得、３ 売却、４ 滅失、５ 移動、６ その他	増減事由	20	無	半角	1	－	－	－	11	－	該当する数字を記載する。
27	資産情報明細	増減事由（マークシート形式）	１・２・３・４・５・６（マークシート形式）		●		増減事由	20	無	全角	1	－	－	－	11	－	該当の項目に｜を印字
28	資産情報明細		摘要	●			一品ごとの特例類型、非課税類型等を印字	20	有	全角	14	－	○	－	9	－	
29	資産情報明細		非課税措置の類型	●		適用されている場合は摘要に印字する。	一品ごとの非課税措置の類型	20	無	全角	7	－	－	－	9	－	
30	資産情報明細	小計	数量	●			数量の小計	1	無	半角	3	－	○	－	11	－	1,000件以上の場合は「999」とする
31	資産情報明細	小計	取得価額（イ）	●			取得価格の小計	1	無	数値型	13	－	－	－	11	－	
32	資産情報明細	小計	価額（ハ）	●			価格の小計	1	無	数値型	13	－	－	－	11	－	
33	資産情報明細	小計	課税標準額	●			課税標準額の小計	1	無	数値型	13	－	－	－	11	－	
34	注意		「異動区分」注意書き	●			「異動区分」の欄は、１ 増加、２減少、３訂正 のいずれかの数字をご記載ください。	1	無	全角	90	－	－	－	9	－	
35	注意		「資産の種類」注意書き	●			「資産の種類」の欄は、１ 構築物 ２ 機械及び装置 ３ 船舶 ４ 航空機 ５ 車両及び運搬具 ６ 工具、器具及び備品 のいずれかの数字をご記載ください。	1	無	全角	90	－	－	－	9	－	
36	注意		「取得年月」注意書き	●			「取得年月」の欄は、３ 昭和 ４ 平成 ５ 令和 のいずれかの数字をご記載ください。	1	無	全角	90	－	－	－	9	－	
37	注意		「元日取得」注意書き	●			「元日取得」の欄は、元日（１月１日）に取得した場合には１をご記載ください。	1	無	全角	90	－	－	－	9	－	
38	注意		「取得価額」注意書き	●			「異動区分」が２減少の場合、「取得価額」の欄に減少後の「取得価額」（(例)全部減少の場合は「0」が入ります）を、「摘要」の欄に減少前の「取得価額」をご記載ください。	1	無	全角	90	－	－	－	9	－	

39	注意	「補記事由」注意書き	●			「補記事由」の書式、1 新品取得、2 中古品取得、3 売却、4 滅失、5 移動、6 その他 のいずれかの数字をご記載ください。	1	無	全角	90	－	－	－	9	－	

※：単位は文字数。プリンターのハード仕様印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百六十（第六条第八号関係）

帳票ＩＤ	0120017	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	種類別明細書（全資産用・プレ申告用）（汎用紙）	

項番	表示項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	共通		課税年度	●		本帳票は汎用紙のため、色指定はない。 ※明細行が不足する場合は、次頁に同様の帳票を作成し記載する。	賦課の対象となる年度 例）令和３年度	1	無	日付型	11	和暦	－	－	11	－	
2	共通		帳票タイトル	●			帳票タイトル 「種類別明細書（全資産用・プレ申告用）」	1	無	全角	17	－	－	－	16	－	
3	所有者情報		申告書等送付番号	●			申告書等送付番号	1	無	番号型	15	－	－	－	11	－	
4	共通		帳票識別コード	●		償却資産申告書、種類別明細書（全資産用・プレ申告用）、（増減資産用）であるかを判別するためのコード。	帳票識別コード	1	無	半角	4	－	－	－	9	－	
5	共通	申告区分	当初申告、修正申告の別	●		チェックボックス形式	当初申告、修正申告の別	1	無	半角	1	－	－	－	9	－	※記入欄のため記載なし
6	共通	処理方式	一般処理、電算処理の別	●		チェックボックス形式	一般処理、電算処理の別	1	無	半角	1	－	－	－	9	－	※記入欄のため記載なし
7	所有者情報		所有者名	●			所有者氏名	1	有	全角	40/2	－	－	－	11	－	
8	様式		○枚のうち、○枚目	●			頁数	1	無	全角	4/2	－	－	－	15	－	（全体頁数）枚目のうち、（現在頁数）枚目
9	資産情報明細		行番号	●			行番号	20	無	半角	2	－	－	－	11	－	
10	資産情報明細		異動区分	●			異動区分	20	無	半角	1	－	－	－	11	－	
11	資産情報明細		資産の種類	●			資産の種類	20	無	半角	1	－	－	－	11	－	
12	資産情報明細		物件番号	●			物件番号	20	無	半角	12	－	－	－	11	－	
13	資産情報明細		資産の名称等	●			資産の名称等	20	無	全角	20	－	－	－	11	－	
14	資産情報明細		数量	●			資産の数量	20	無	半角	3	－	－	－	11	－	
15	資産情報明細	取得年月	年号	●			取得年月の元号	20	無	半角	1	－	－	－	11	－	
16	資産情報明細	取得年月	年	●			取得年月の年	20	無	半角	2	－	－	－	11	－	
17	資産情報明細	取得年月	月	●			取得年月の月	20	無	半角	2	－	－	－	11	－	
18	資産情報明細		元日取得の有無	●		元日取得の場合には１を記載いただく。	元日取得	20	無	半角	1	－	－	－	11	－	
19	資産情報明細		取得価額（イ）	●			取得価格	20	無	数値型	13	－	－	－	11	－	
20	資産情報明細		耐用年数	●			耐用年数	20	無	半角	2	－	－	－	11	－	
21	資産情報明細		減価残存率（ロ）	●			減価残存率	20	無	半角	1.3	－	－	－	11	－	
22	資産情報明細		価額（ハ）	●			価格	20	無	数値型	13	－	－	－	11	－	
23	資産情報明細	課税標準額の特例	率	●			特例率	20	無	半角	5	－	－	－	11	－	「99/99」で出力
24	資産情報明細	課税標準額の特例	コード	●			特例コード	20	無	半角	4	－	－	－	11	－	
25	資産情報明細		課税標準額	●			課税標準額	20	無	数値型	13	－	－	－	11	－	
26	資産情報明細		増減事由	●		以下のうち該当する数字を記載する。 １ 新品取得、２ 中古品取得、３ 売却、４ 滅失、５ 移動、６ その他	増減事由	20	無	半角	1	－	－	－	11	－	該当する数字を記載する。
27	資産情報明細	増減事由（マークシート形式）	１・２・３・４・５・６（マークシート形式）		●		増減事由	20	無	全角	1	－	－	－	11	－	該当の項目に｜を印字
28	資産情報明細		摘要	●			一品ごとの特例類型、非課税類型等を印字	20	有	全角	14	－	○	－	9	－	
29	資産情報明細		非課税措置の類型	●		適用されている場合は摘要に印字する。	一品ごとの非課税措置の類型	1	無	全角	7	－	－	－	9	－	
30	資産情報明細	小計	数量	●			数量の小計	1	無	半角	3	－	○	－	11	－	1,000件以上の場合は「999」とする
31	資産情報明細	小計	取得価額（イ）	●			取得価格の小計	1	無	数値型	13	－	－	－	11	－	
32	資産情報明細	小計	価額（ハ）	●			価格の小計	1	無	数値型	13	－	－	－	11	－	
33	資産情報明細	小計	課税標準額	●			課税標準額の小計	1	無	数値型	13	－	－	－	11	－	
34	注意		「異動区分」注意書き	●		異動区分の番号を表示	「異動区分」の欄は、１ 増加、２減少、３訂正　のいずれかの数字をご記載ください。	1	無	全角	46	－	－	－	9	－	
35	注意		「資産の種類」注意書き	●		資産の種類の番号を表示	「資産の種類」の欄は、１ 構築物 ２ 機械及び装置 ３ 船舶 ４ 航空機 ５ 車両及び運搬具 ６ 工具、器具及び備品　のいずれかの数字をご記載ください。	1	無	全角	81	－	－	－	9	－	
36	注意		「取得年月」注意書き	●		取得年月の番号を表示	「取得年月」の欄は、３ 昭和 ４ 平成 ５ 令和　のいずれかの数字をご記載ください。	1	無	全角	47	－	－	－	9	－	
37	注意		「元日取得」注意書き	●		元日取得の番号を表示	「元日取得」の欄は、元日（１月１日）に取得した場合には１をご記載ください。	1	無	全角	42	－	－	－	9	－	
38	注意		「取得価額」注意書き	●		取得価格の番号を表示	「異動区分」が２減少の場合、「取得価額」の欄に減少後の「取得価額」（（例）全部減少の場合は「0」が入ります）を、「摘要」の欄に減少前の「取得価額」をご記載ください。	1	無	全角	84	－	－	－	9	－	
39	注意		「増減事由」注意書き	●		増減事由の番号を表示	「増減事由」の欄は、１ 新品取得、２ 中古品取得、３ 売却、４ 滅失、５ 移動、６ その他　のいずれかの数字をご記載ください。	1	無	全角	65	－	－	－	9	－	
40	様式		第二十六号様式別表一（提出用）	●			第二十六号様式別表一（提出用）	1	無	全角	15	－	－	－	16	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百六十の二（第六条第八号関係）

帳票ＩＤ	0120017	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	種類別明細書（全資産用・プレ申告用）（汎用紙）	

項番	表示項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	共通		課税年度	●		本帳票は汎用紙のため、色指定はない。 ※明細行が不足する場合は、次頁に同様の帳票を作成し記載する。	賦課の対象となる年度 例）令和３年度	1	無	日付型	11	和暦	－	－	11	－	
2	共通		帳票タイトル	●			帳票タイトル 「種類別明細書（全資産用・プレ申告用）」	1	無	全角	17	－	－	－	16	－	
3	所有者情報		申告書等送付番号	●			申告書等送付番号	1	無	番号型	15	－	－	－	11	－	
4	共通		帳票識別コード	●		償却資産申告書、種類別明細書（全資産用・プレ申告用）、（増減資産用）であるかを判別するためのコード。	帳票識別コード	1	無	半角	4	－	－	－	9	－	
5	共通	申告区分	当初申告、修正申告の別	●		チェックボックス形式	当初申告、修正申告の別	1	無	半角	1	－	－	－	9	－	※記入欄のため記載なし
6	共通	処理方式	一般処理、電算処理の別	●		チェックボックス形式	一般処理、電算処理の別	1	無	半角	1	－	－	－	9	－	※記入欄のため記載なし
7	所有者情報		所有者名	●			所有者氏名	1	有	全角	40/2	－	－	－	11	－	
8	様式		○枚のうち、○枚目	●			頁数	1	無	全角	4/2	－	－	－	15	－	（全体頁数）枚目のうち、（現在頁数）枚目
9	資産情報明細		行番号	●			行番号	20	無	半角	2	－	－	－	11	－	
10	資産情報明細		異動区分	●			異動区分	20	無	半角	1	－	－	－	11	－	
11	資産情報明細		資産の種類	●			資産の種類	20	無	半角	1	－	－	－	11	－	
12	資産情報明細		物件番号	●			物件番号	20	無	半角	12	－	－	－	11	－	
13	資産情報明細		資産の名称等	●			資産の名称等	20	無	全角	20	－	－	－	11	－	
14	資産情報明細		数量	●			資産の数量	20	無	半角	3	－	－	－	11	－	
15	資産情報明細	取得年月	年号	●			取得年月の元号	20	無	半角	1	－	－	－	11	－	
16	資産情報明細	取得年月	年	●			取得年月の年	20	無	半角	2	－	－	－	11	－	
17	資産情報明細	取得年月	月	●			取得年月の月	20	無	半角	2	－	－	－	11	－	
18	資産情報明細		元日取得の有無	●		元日取得の場合には１を記載いただく。	元日取得	20	無	半角	1	－	－	－	11	－	
19	資産情報明細		取得価額（イ）	●			取得価格	20	無	数値型	13	－	－	－	11	－	
20	資産情報明細		耐用年数	●			耐用年数	20	無	半角	2	－	－	－	11	－	
21	資産情報明細		減価残存率（ロ）	●			減価残存率	20	無	半角	1.3	－	－	－	11	－	
22	資産情報明細		価額（ハ）	●			価格	20	無	数値型	13	－	－	－	11	－	
23	資産情報明細	課税標準額の特例	率	●			特例率	20	無	半角	5	－	－	－	11	－	「99/99」で出力
24	資産情報明細	課税標準額の特例	コード	●			特例コード	20	無	半角	4	－	－	－	11	－	
25	資産情報明細		課税標準額	●			課税標準額	20	無	数値型	13	－	－	－	11	－	
26	資産情報明細		増減事由	●		以下のうち該当する数字を記載する。 １ 新品取得、２ 中古品取得、３ 売却、４ 滅失、５ 移動、６ その他	増減事由	20	無	半角	1	－	－	－	11	－	該当する数字を記載する。
27	資産情報明細	増減事由（マークシート形式）	１・２・３・４・５・６（マークシート形式）		●		増減事由	20	無	全角	1	－	－	－	11	－	該当の項目に｜を印字
28	資産情報明細		摘要	●			一品ごとの特例類型、非課税類型等を印字	20	有	全角	14	－	○	－	9	－	
29	資産情報明細		非課税措置の類型	●		適用されている場合は摘要に印字する。	一品ごとの非課税措置の類型	1	無	全角	7	－	－	－	9	－	
30	資産情報明細	小計	数量	●			数量の小計	1	無	半角	3	－	○	－	11	－	1,000件以上の場合は「999」とする
31	資産情報明細	小計	取得価額（イ）	●			取得価格の小計	1	無	数値型	13	－	－	－	11	－	
32	資産情報明細	小計	価額（ハ）	●			価格の小計	1	無	数値型	13	－	－	－	11	－	
33	資産情報明細	小計	課税標準額	●			課税標準額の小計	1	無	数値型	13	－	－	－	11	－	
34	注意		「異動区分」注意書き	●		異動区分の番号を表示	「異動区分」の欄は、１ 増加、２減少、３訂正　のいずれかの数字をご記載ください。	1	無	全角	90	－	－	－	9	－	
35	注意		「資産の種類」注意書き	●		資産の種類の番号を表示	「資産の種類」の欄は、１　構築物　２　機械及び装置　３　船舶　４　航空機　５　車両及び運搬具　６　工具、器具及び備品　のいずれかの数字をご記載ください。	1	無	全角	90	－	－	－	9	－	
36	注意		「取得年月」注意書き	●		取得年月の番号を表示	「取得年月」の欄は、３　昭和　４　平成　５　令和　のいずれかの数字をご記載ください。	1	無	全角	90	－	－	－	9	－	
37	注意		「元日取得」注意書き	●		元日取得の番号を表示	「元日取得」の欄は、元日（１月１日）に取得した場合には１をご記載ください。	1	無	全角	90	－	－	－	9	－	
38	注意		「取得価額」注意書き	●		取得価格の番号を表示	「異動区分」が２減少の場合、「取得価額」の欄に減少後の「取得価額」（（例）全部減少の場合は「0」が入ります）を、「摘要」の欄に減少前の「取得価額」をご記載ください。	1	無	全角	90	－	－	－	9	－	
39	注意		「増減事由」注意書き	●		増減事由の番号を表示	「増減事由」の欄は、１ 新品取得、２中古品取得、３ 売却、４滅失、５移動、６その他　のいずれかの数字をご記載ください。	1	無	全角	90	－	－	－	9	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百六十一（第六条第九号関係）

帳票ＩＤ	0120018	
帳票名称	種類別明細書（増減資産用）（専用紙かつ複写式）	

項番	表示項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	誌元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	共通		課税年度	●		※明細行が不足する場合は、次頁に同様の帳票を作成し記載する。	課税年度 例）令和３年度	1	無	日付型	11	和暦	－	－	11	－	
2	共通		帳票タイトル	●			帳票タイトル 「種類別明細書（増減資産用）」	1	無	全角	13	－	－	－	16	－	
3	所有者情報		申告書等送付番号	●			申告書等送付番号	1	無	番号型	15	－	－	－	11	－	
4	共通		帳票識別コード	●		償却資産申告書、種類別明細書（全資産用・プレ申告用）、（増減資産用）であるかを判別するためのコード。	帳票識別コード	1	無	半角	4	－	－	－	9	－	
5	共通	申告区分	当初申告、修正申告の別	●		チェックボックス形式	当初申告、修正申告の別	1	無	半角	1	－	－	－	9	－	※記入欄のため記載なし
6	共通	処理方式	一般処理	●		チェックボックス形式	一般処理	1	無	半角	1	－	－	－	9	－	※記入欄のため記載なし
7	所有者情報		所有者名	●			所有者氏名	1	有	全角	40/2	－	－	－	11	－	
8	様式		○枚のうち、○枚目	●			頁数	1	無	全角	4/2	－	－	－	15	－	（全体頁数）枚目のうち、 （現在頁数）枚目
9	資産情報明細		行番号	●			明細の連番	20	無	全角	2	－	－	－	11	－	
10	資産情報明細	異動区分	異動区分	●			異動区分	20	無	全角	1	－	－	空白	13	－	該当の数字を記載する。
11	資産情報明細		資産の種類	●			一品明細の資産の種類	20	無	半角	1	－	－	空白	11	－	
12	資産情報明細		物件番号	●			物件番号	20	無	半角	12	－	－	－	11	－	
13	資産情報明細		資産の名称等	●			一品明細の資産名称	20	無	全角	20	－	－	空白	11	－	
14	資産情報明細		数量	●			一品明細の数量	20	無	半角	3	－	－	空白	11	－	
15	資産情報明細	取得年月	年号	●			一品明細の取得年月の元号	20	無	半角	1	－	－	空白	11	－	
16	資産情報明細	取得年月	年	●			一品明細の取得年月の年	20	無	半角	2	－	－	空白	11	－	
17	資産情報明細	取得年月	月	●			一品明細の取得年月の月	20	無	半角	2	－	－	空白	11	－	
18	資産情報明細		元日取得の有無	●		元日取得の場合には１を記載いただく。	元日取得	20	無	半角	1	－	－	－	11	－	
19	資産情報明細		取得価額	●			一品明細の取得価額	20	無	数値型	13	－	－	空白	11	－	
20	資産情報明細		耐用年数	●			一品明細の耐用年数	20	無	半角	2	－	－	空白	11	－	
21	資産情報明細		申告年度	●			対象品目の申告年度	20	無	半角	2	和暦	－	空白	11	－	
22	資産情報明細	増減事由	１・２・３・４・５・６	●			１・２・３・４・５・６	20	無	全角	7	－	－	空白	11	－	該当の数字を記載する。
23	資産情報明細	増減の事由及び区分	１・２・３・４・５・６		●		一品明細の増減事由	20	無	全角	1	－	－	空白	13	－	該当の項目に｜を印字
24	資産情報明細		摘要	●			一品明細の摘要	20	無	全角	40	－	－	空白	11	－	
25	資産情報明細		非課税措置の類型	●		適用されている場合は摘要に印字する。	一品明細の非課税措置の類型	20	無	全角	7	－	－	－	9	－	
26	資産情報明細	小計	数量	●			一品明細の数量合計	1	無	半角	3	－	○	空白	11	－	1,000件以上の場合は「999」とする
27	資産情報明細	小計	取得価額	●			一品明細の取得価額合計	1	無	数値型	13	－	－	空白	11	－	
28	所有者情報		申告書等送付番号	●		複写式（入力用）	申告書等送付番号	1	無	番号型	13	－	－	－	11	－	
29	資産情報明細		行番号	●		複写式（入力用）	明細の連番	20	無	半角	2	－	－	空白	11	－	
30	資産情報明細		資産の種類	●		複写式（入力用）	一品明細の資産の種類	20	無	半角	1	－	－	空白	11	－	
31	資産情報明細		物件番号	●		複写式（入力用）	一品明細の物件番号	20	無	半角	12	－	－	空白	11	－	
32	資産情報明細		資産の名称等	●		複写式（入力用）	一品明細の資産名称	20	無	全角	20	－	－	空白	11	－	
33	資産情報明細		数量	●		複写式（入力用）	一品明細の数量	20	無	半角	3	－	－	空白	11	－	
34	資産情報明細	取得年月	年号	●		複写式（入力用）	一品明細の取得年月の元号	20	無	半角	1	－	－	空白	11	－	
35	資産情報明細	取得年月	年	●		複写式（入力用）	一品明細の取得年月の年	20	無	半角	2	－	－	空白	11	－	
36	資産情報明細	取得年月	月	●		複写式（入力用）	一品明細の取得年月の月	20	無	半角	2	－	－	空白	11	－	
37	資産情報明細		元日取得の有無	●		元日取得の場合には１を記載いただく。	元日取得	20	無	半角	1	－	－	－	11	－	
38	資産情報明細		取得価額	●		複写式（入力用）	一品明細の取得価額	20	無	数値型	13	－	－	空白	11	－	
39	資産情報明細		耐用年数	●		複写式（入力用）	一品明細の耐用年数	20	無	半角	2	－	－	空白	11	－	
40	資産情報明細		申告年度	●		複写式（入力用）	対象品目の申告年度	20	無	全角	2	和暦	－	空白	11	－	
41	資産情報明細	増減事由	１・２・３・４・５・６	●			１・２・３・４・５・６	20	無	全角	7	－	－	空白	11	－	該当の数字を記載する。
42	資産情報明細	増減の事由及び区分	１・２・３・４・５・６		●		一品明細の増減事由	20	無	全角	1	－	－	空白	13	－	該当の項目に｜を印字
43	注意		「異動区分」注意書き	●		異動区分の番号を表示	「異動区分」の欄は、１ 増加、２減少 、３訂正 のいずれかの数字をご記載ください。	1	無	全角	90	－	－	－	9	－	
44	注意		「資産の種類」注意書き	●		資産の種類の番号を表示	「資産の種類」の欄は、１ 構築物 ２ 機械及び装置 ３ 船舶 ４ 航空機 ５ 車両及び運搬具 ６ 工具、器具及び備品 のいずれかの数字をご記載ください。	1	無	全角	90	－	－	－	9	－	
45	注意		「取得年月」注意書き	●		取得年月の番号を表示	「取得年月」の年号欄は、３ 昭和 ４ 平成 ５ 令和 のいずれかの数字をご記載ください。	1	無	全角	90	－	－	－	9	－	
46	注意		「元日取得」注意書き	●		元日取得の番号を表示	「元日取得」の欄は、元日（１月１日）に取得した場合には１をご記載ください。	1	無	全角	90	－	－	－	9	－	
47	注意		「取得価額」注意書き	●		取得価格の番号を表示	「異動区分」が２減少の場合、「取得価額」の欄に減少後の「取得価額」（（例）全部減少の場合は「0」が入ります）を、「摘要」の欄に減少前の「取得価額」をご記載ください。	1	無	全角	90	－	－	－	9	－	
48	注意		「増減事由」注意書き	●		増減事由の番号を表示	「増減事由」の欄は、１ 新品取得、２ 中古品取得、３ 売却、４減失、５移動、６その他のいずれかの数字をご記載ください。	1	無	全角	90	－	－	－	9	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百六十二（第六条第十号関係）

帳票ＩＤ	0120019	
帳票名称	種類別明細書（増減資産用）（専用紙）	

項番	表示項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	共通		課税年度	●		※明細行が不足する場合は、次頁に同様の帳票を作成し記載する。	課税年度 例）令和３年度	1	無	日付型	11	和暦	－	－	11	－	
2	共通		帳票タイトル	●			帳票タイトル 「種類別明細書（増減資産用）」	1	無	全角	13	－	－	－	16	－	
3	所有者情報		申告書等送付番号	●			申告書等送付番号	1	無	番号型	15	－	－	－	11	－	
4	共通		帳票識別コード	●		償却資産申告書、種類別明細書（全資産用・プレ申告用）、（増減資産用）であるかを判別するためのコード。	帳票識別コード	1	無	半角	4	－	－	－	9	－	
5	共通	申告区分	当初申告、修正申告の別	●		チェックボックス形式	当初申告、修正申告の別	1	無	半角	1	－	－	－	9	－	※記入欄のため記載なし
6	共通	処理方式	一般処理	●		チェックボックス形式	一般処理	1	無	半角	1	－	－	－	9	－	※記入欄のため記載なし
7	所有者情報		所有者名	●			所有者氏名	1	有	全角	40/2	－	－	－	11	－	
8	様式		○枚のうち、○枚目	●			頁数	1	無	全角	4/2	－	－	－	15	－	（全体頁数）枚目のうち、 （現在頁数）枚目
9	資産情報明細		行番号	●			明細の連番	20	無	全角	2	－	－	－	11	－	
10	資産情報明細		異動区分	●			異動区分	20	無	全角	1	－	－	空白	13	－	該当の数字を記載する。
11	資産情報明細		資産の種類	●			一品明細の資産の種類	20	無	半角	1	－	－	空白	11	－	
12	資産情報明細		物件番号	●			物件番号	20	無	半角	12	－	－	－	11	－	
13	資産情報明細		資産の名称等	●			一品明細の資産名称	20	無	全角	20	－	－	空白	11	－	
14	資産情報明細		数量	●			一品明細の数量	20	無	半角	3	－	－	空白	11	－	
15	資産情報明細	取得年月	年号	●			一品明細の取得年月の元号	20	無	半角	1	－	－	空白	11	－	
16	資産情報明細	取得年月	年	●			一品明細の取得年月の年	20	無	半角	2	－	－	空白	11	－	
17	資産情報明細	取得年月	月	●			一品明細の取得年月の月	20	無	半角	2	－	－	空白	11	－	
18	資産情報明細		元日取得の有無	●		元日取得の場合には１を記載いただく。	元日取得	20	無	半角	1	－	－	－	11	－	
19	資産情報明細		取得価額	●			一品明細の取得価額	20	無	数値型	13	－	－	空白	11	－	
20	資産情報明細		耐用年数	●			一品明細の耐用年数	20	無	半角	2	－	－	空白	11	－	
21	資産情報明細		申告年度	●			対象品目の申告年度	20	無	半角	2	和暦	－	空白	11	－	
22	資産情報明細	増減事由	１・２・３・４・５・６	●			１・２・３・４・５・６	20	無	全角	7	－	－	空白	11	－	該当の数字を記載する。
23	資産情報明細	増減の事由及び区分	１・２・３・４・５・６		●		一品明細の増減事由	20	無	全角	1	－	－	空白	13	－	該当の項目に｜を印字
24	資産情報明細		摘要	●			一品明細の摘要	20	無	全角	40	－	－	空白	11	－	
25	資産情報明細		非課税措置の類型	●		適用されている場合は摘要に印字する。	一品明細の非課税措置の類型	20	無	全角	7	－	－	－	9	－	
26	資産情報明細	小計	数量	●		数量、取得価額	一品明細の数量合計	1	無	半角	3	－	○	空白	11	－	1,000件以上の場合は「999」とする
27	資産情報明細	小計	取得価額	●			一品明細の取得価額合計	1	無	数値型	13	－	－	空白	11	－	
28	注意		「異動区分」注意書き	●		異動区分の番号を表示	「異動区分」の欄は、１ 増加、２減少 、３訂正　のいずれかの数字をご記載ください。	1	無	全角	90	－	－	－	9	－	
29	注意		「資産の種類」注意書き	●		資産の種類の番号を表示	「資産の種類」の欄は、１　構築物　２　機械及び装置　３　船舶　４　航空機　５　車両及び運搬具　６　工具、器具及び備品　のいずれかの数字をご記載ください。	1	無	全角	90	－	－	－	9	－	
30	注意		「取得年月」注意書き	●		取得年月の番号を表示	「取得年月」の年号欄は、３　昭和　４　平成　５　令和　のいずれかの数字をご記載ください。	1	無	全角	90	－	－	－	9	－	
31	注意		「元日取得」注意書き	●		元日取得の番号を表示	「元日取得」の欄は、元日（１月１日）に取得した場合には１をご記載ください。	1	無	全角	90	－	－	－	9	－	
32	注意		「取得価額」注意書き	●		取得価格の番号を表示	「異動区分」が２減少の場合、「取得価額」の欄に減少後の「取得価額」（(例)全部減少の場合は「0」が入ります）を、「摘要」の欄に減少前の「取得価額」をご記載ください。	1	無	全角	90	－	－	－	9	－	
33	注意		「増減事由」注意書き	●		増減事由の番号を表示	「増減事由」の欄は、１ 新品取得、２ 中古品取得、３ 売却、４減失、５移動、６その他のいずれかの数字をご記載ください。	1	無	全角	90	－	－	－	9	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百六十三（第六条第十一号関係）

帳票ＩＤ	0120020	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	種類別明細書（増減資産用）（汎用紙）	

項番	表示項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	語元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ﾎﾟｲﾝﾄ）	最小フォントサイズ（ﾎﾟｲﾝﾄ）	その他編集条件
1	共通		課税年度	●		本帳票は汎用紙のため、色指定はない。 ※明細行が不足する場合は、次頁に同様の帳票を作成し記載する。	課税年度 例）令和３年度	1	無	日付型	11	和暦	－	－	11	－	
2	共通		帳票タイトル	●			帳票タイトル 「種類別明細書（増減資産用）」	1	無	全角	13	－	－	－	16	－	
3	所有者情報		申告書等送付番号	●			申告書等送付番号	1	無	番号型	15	－	－	－	11	－	
4	共通		帳票識別コード	●		償却資産申告書、種類別明細書（全資産用・ブレ申告用）、（増減資産用）であるかを判別するためのコード。	帳票識別コード	1	無	半角	4	－	－	－	9	－	
5	共通	申告区分	当初申告、修正申告の別	●		チェックボックス形式	当初申告、修正申告の別	1	無	半角	1	－	－	－	9	－	※記入欄のため記載なし
6	共通	処理方式	一般処理	●		チェックボックス形式	一般処理	1	無	半角	1	－	－	－	9	－	※記入欄のため記載なし
7	所有者情報		所有者名	●			所有者氏名	1	有	全角	40/2	－	－	－	11	－	
8	様式		○枚のうち、○枚目	●			頁数	1	無	全角	4/2	－	－	－	15	－	（全体頁数）枚目のうち、 （現在頁数）枚目
9	資産情報明細		行番号	●			明細の連番	20	無	全角	2	－	－	－	11	－	
10	資産情報明細		異動区分	●			異動区分	20	無	全角	1	－	－	空白	13	－	該当の数字を記載する。
11	資産情報明細		資産の種類	●			一品明細の資産の種類	20	無	半角	1	－	－	空白	11	－	
12	資産情報明細		物件番号	●			物件番号	20	無	半角	12	－	－	－	11	－	
13	資産情報明細		資産の名称等	●			一品明細の資産名称	20	無	全角	20	－	－	空白	11	－	
14	資産情報明細		数量	●			一品明細の数量	20	無	半角	3	－	－	空白	11	－	
15	資産情報明細	取得年月	年号	●			一品明細の取得年月の元号	20	無	半角	1	－	－	空白	11	－	
16	資産情報明細	取得年月	年	●			一品明細の取得年月の年	20	無	半角	2	－	－	空白	11	－	
17	資産情報明細	取得年月	月	●			一品明細の取得年月の月	20	無	半角	2	－	－	空白	11	－	
18	資産情報明細		元日取得の有無	●		元日取得の場合には１を記載いただく。	元日取得	20	無	半角	1	－	－	－	11	－	
19	資産情報明細		取得価額	●			一品明細の取得価額	20	無	数値型	13	－	－	空白	11	－	
20	資産情報明細		耐用年数	●			一品明細の耐用年数	20	無	半角	2	－	－	空白	11	－	
21	資産情報明細		申告年度	●			対象品目の申告年度	20	無	半角	2	和暦	－	空白	11	－	
22	資産情報明細	増減事由	１・２・３・４・５・６	●			１・２・３・４・５・６	20	無	全角	7	－	－	空白	11	－	該当の数字を記載する。
23	資産情報明細	増減の事由及び区分	１・２・３・４・５・６		●		一品明細の増減事由	20	無	全角	1	－	－	空白	13	－	該当の項目に｜を印字
24	資産情報明細		摘要	●			一品明細の摘要	20	無	全角	40	－	－	空白	11	－	
25	資産情報明細		非課税措置の類型	●		適用されている場合は摘要に印字する。	一品明細の非課税措置の類型	20	無	全角	7	－	－	－	9	－	
26	資産情報明細	小計	数量	●		数量、取得価額	一品明細の数量合計	1	無	半角	3	－	○	空白	11	－	1,000件以上の場合は「999」とする
27	資産情報明細	小計	取得価額	●			一品明細の取得価額合計	1	無	数値型	13	－	－	空白	11	－	
28	注意		「異動区分」注意書き	●		異動区分の番号を表示	「異動区分」の欄は、１ 増加、２減少 、３訂正　のいずれかの数字をご記載ください。	1	無	全角	53	－	－	－	9	－	
29	注意		「資産の種類」注意書き	●		資産の種類の番号を表示	「資産の種類」の欄は、１ 構築物　２ 機械及び装置　３ 船舶　４ 航空機　５ 車両及び運搬具　６ 工具、器具及び備品　のいずれかの数字をご記載ください。	1	無	全角	60	－	－	－	9	－	
30	注意		「取得年月」注意書き	●		取得年月の番号を表示	「取得年月」の年号欄は、３ 昭和　４ 平成　５ 令和　のいずれかの数字をご記載ください。	1	無	全角	60	－	－	－	9	－	
31	注意		「元日取得」注意書き	●		元日取得の番号を表示	「元日取得」の欄は、元日（１月１日）に取得した場合には１をご記載ください。	1	無	全角	60	－	－	－	9	－	
32	注意		「取得価額」注意書き	●		取得価格の番号を表示	「異動区分」が２減少の場合、「取得価額」の欄に減少後の「取得価額」（(例)全部減少の場合は「0」が入ります）を、「摘要」の欄に減少前の「取得価額」をご記載ください。	1	無	全角	78	－	－	－	9	－	
33	注意		「増減事由」注意書き	●		増減事由の番号を表示	「増減事由」の欄は、１ 新品取得、２ 中古品取得、３ 売却、４滅失、５移動、６その他のいずれかの数字をご記載ください。	1	無	全角	78	－	－	－	9	－	
34	様式		第二十六号様式別表二（提出用）	●			「第二十六号様式別表二（提出用）」	1	無	全角	15	－	－	－	16	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百六十三の二（第六条第十一号関係）

帳票ＩＤ	0120020	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	種類別明細書（増減資産用）（汎用紙）	

項番	表示項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	共通		課税年度	●		本帳票は汎用紙のため、色指定はない。 ※明細行が不足する場合は、次頁に同様の帳票を作成し記載する。	課税年度 例）令和３年度	1	無	日付型	11	和暦	－	－	11	－	
2	共通		帳票タイトル	●			帳票タイトル 「種類別明細書（増減資産用）」	1	無	全角	13	－	－	－	16	－	
3	所有者情報		申告書等送付番号	●			申告書等送付番号	1	無	番号型	15	－	－	－	11	－	
4	共通		帳票識別コード	●		償却資産申告書、種類別明細書（全資産用・プレ申告用）、（増減資産用）であるかを判別するためのコード。	帳票識別コード	1	無	半角	4	－	－	－	9	－	
5	共通	申告区分	当初申告、修正申告の別	●		チェックボックス形式	当初申告、修正申告の別	1	無	半角	1	－	－	－	9	－	※記入欄のため記載なし
6	共通	処理方式	一般処理	●		チェックボックス形式	一般処理	1	無	半角	1	－	－	－	9	－	※記入欄のため記載なし
7	所有者情報		所有者名	●			所有者氏名	1	有	全角	40/2	－	－	－	11	－	
8	様式		○枚のうち、○枚目	●			頁数	1	無	全角	4/2	－	－	－	15	－	（全体頁数）枚目のうち、（現在頁数）枚目
9	資産情報明細		行番号	●			明細の連番	20	無	全角	2	－	－	－	11	－	
10	資産情報明細		異動区分	●			異動区分	20	無	全角	1	－	－	空白	13	－	該当の数字を記載する。
11	資産情報明細		資産の種類	●			一品明細の資産の種類	20	無	半角	1	－	－	空白	11	－	
12	資産情報明細		物件番号	●			物件番号	20	無	半角	12	－	－	－	11	－	
13	資産情報明細		資産の名称等	●			一品明細の資産名称	20	無	全角	20	－	－	空白	11	－	
14	資産情報明細		数量	●			一品明細の数量	20	無	半角	3	－	－	空白	11	－	
15	資産情報明細	取得年月	年号	●			一品明細の取得年月の元号	20	無	半角	1	－	－	空白	11	－	
16	資産情報明細	取得年月	年	●			一品明細の取得年月の年	20	無	半角	2	－	－	空白	11	－	
17	資産情報明細	取得年月	月	●			一品明細の取得年月の月	20	無	半角	2	－	－	空白	11	－	
18	資産情報明細		元日取得の有無	●		元日取得の場合には１を記載いただく。	元日取得	20	無	半角	1	－	－	－	11	－	
19	資産情報明細		取得価額	●			一品明細の取得価額	20	無	数値型	13	－	－	空白	11	－	
20	資産情報明細		耐用年数	●			一品明細の耐用年数	20	無	半角	2	－	－	空白	11	－	
21	資産情報明細		申告年度	●			対象品目の申告年度	20	無	半角	2	和暦	－	空白	11	－	
22	資産情報明細	増減事由	１・２・３・４・５・６	●			１・２・３・４・５・６	20	無	全角	7	－	－	空白	11	－	該当の数字を記載する。
23	資産情報明細	増減の事由及び区分	１・２・３・４・５・６		●		一品明細の増減事由	20	無	全角	1	－	－	空白	13	－	該当の項目に｜を印字
24	資産情報明細		摘要	●			一品明細の摘要	20	無	全角	40	－	－	空白	11	－	
25	資産情報明細		非課税措置の類型	●		適用されている場合は摘要に印字する。	一品明細の非課税措置の類型	20	無	全角	7	－	－	－	9	－	
26	資産情報明細	小計	数量	●		数量、取得価額	一品明細の数量合計	1	無	半角	3	－	○	空白	11	－	1,000件以上の場合は「999」とする
27	資産情報明細	小計	取得価額	●			一品明細の取得価額合計	1	無	数値型	13	－	－	空白	11	－	
28	注意		「異動区分」注意書き	●		異動区分の番号を表示	「異動区分」の欄は、１ 増加、２減少 、３訂正　のいずれかの数字をご記載ください。	1	無	全角	90	－	－	－	9	－	
29	注意		「資産の種類」注意書き	●		資産の種類の番号を表示	「資産の種類」の欄は、１　構築物　２　機械及び装置　３　船舶　４　航空機　５　車両及び運搬具　６　工具、器具及び備品　のいずれかの数字をご記載ください。	1	無	全角	90	－	－	－	9	－	
30	注意		「取得年月」注意書き	●		取得年月の番号を表示	「取得年月」の年号欄は、３　昭和　４　平成　５　令和　のいずれかの数字をご記載ください。	1	無	全角	90	－	－	－	9	－	
31	注意		「元日取得」注意書き	●		元日取得の番号を表示	「元日取得」の欄は、元日（１月１日）に取得した場合には１をご記載ください。	1	無	全角	90	－	－	－	9	－	
32	注意		「取得価額」注意書き	●		取得価格の番号を表示	「異動区分」が２減少の場合、「取得価額」の欄に減少後の「取得価額」（(例)全部減少の場合は「0」が入ります）を、「摘要」の欄に減少前の「取得価額」をご記載ください。	1	無	全角	90	－	－	－	9	－	
33	注意		「増減事由」注意書き	●		増減事由の番号を表示	「増減事由」の欄は、１ 新品取得、２ 中古品取得、３ 売却、４滅失、５移動、６その他のいずれかの数字をご記載ください。	1	無	全角	90	－	－	－	9	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百六十四（第六条第十二号関係）

帳票ＩＤ	0120021	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	償却資産課税台帳（閲覧用）	

項番	表示項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	共通		課税年度	●			賦課の対象となる年度 例）令和３年度	1	無	日付型	11	和暦	－	－	13	－	
2	共通		申告日	●			申告日	1	無	日付型	11	－	－	－	11	－	
3	共通		帳票タイトル	●			帳票タイトル 「償却資産申告書（償却資産課税台帳）」	1	無	全角	17	－	－	－	16	－	
4	所有者情報		申告書等送付番号	●			申告書等送付番号	1	無	番号型	15	－	－	－	11	－	
5	共通		帳票識別コード	●		償却資産申告書、種類別明細書（全資産用・プレ申告用）、（増減資産用）であるかを判別するためのコード。	帳票識別コード	1	無	半角	4	－	－	－	9	－	
6	共通	申告区分	当初申告、修正申告の別	●		チェックボックス形式	当初申告、修正申告の別	1	無	半角	1	－	－	－	9	－	※記入欄のため記載なし
7	共通	処理方式	一般処理、電算処理の別	●		チェックボックス形式	一般処理、電算処理の別	1	無	半角	1	－	－	－	9	－	※記入欄のため記載なし
8	所有者情報		郵便番号	●		「住所又は納税通知書送付先」欄に記載する。	送達先欄に印字する郵便番号 ※ハイフン編集	1	無	半角	8	－	－	－	11	－	
9	所有者情報		住所（納税通知書送付先）	●			送達先欄に印字する住所	1	有	住所型	25/2	－	－	－	11	－	
10	所有者情報		住所（納税通知書送付先）（フリガナ）	●			送達先欄に印字する住所（フリガナ）	1	有	全角	50/2	－	－	－	11	－	
11	所有者情報		電話	●			送達先欄に印字する電話番号	1	無	半角	13	－	－	－	11	－	
12	所有者情報		公簿上の住所又は所在地	●			送達先欄に印字する公簿上の住所又は所在地	1	無	住所型	25/2	－	－	－	11	－	
13	所有者情報		公簿上の住所又は所在地（フリガナ）	●			送達先欄に印字する公簿上の住所又は所在地（フリガナ）	1	有	全角	50/2	－	－	－	11	－	
14	所有者情報		氏名（法人にあってはその名称及び代表者の氏名）	●			送達先欄に印字する氏名	1	有	全角	20/2	－	－	－	11	－	
15	所有者情報		氏名（法人にあってはその名称及び代表者の氏名）（フリガナ）	●			送達先欄に印字する氏名（フリガナ）	1	有	全角	40/2	－	－	－	11	－	
16	所有者情報		屋号	●			送達先欄に印字する屋号	1	無	全角	20	－	－	－	11	－	
17	所有者情報		公簿上の生年月日又は設立年月日	●			送達先欄に印字する公簿上の生年月日又は設立年月日	1	無	日付型	11	－	－	－	11	－	
18	所有者情報		個人番号または法人番号	●		マイナンバーの登録がある場合は「******」を印字し、登録がない場合は空白とすることができる。	登録されている個人番号または法人番号	1	無	半角	13	－	－	－	11	－	
19	所有者情報		整理番号（税務署の管理番号）		●		税務署の管理番号（法源番号）	1	無	半角	8	－	－	－	11	－	
20	所有者情報	事業種目	名称		●		事業種目名称	1	無	全角	10	－	－	－	11	－	
21	所有者情報	事業種目	資本金又は出資金の額		●		資本金又は出資金の額	1	無	数値型	14	－	－	－	11	－	1円単位で出力
22	所有者情報		事業開始年月	●			事業開始年月	1	無	日付型	11	－	－	－	11	－	令和１２　１２
23	所有者情報	この申告に応答するものの係及び氏名	氏名	●			この申告に応答するものの係及び氏名	1	無	全角	12	－	－	－	9	－	
24	所有者情報	この申告に応答するものの係及び氏名	電話	●			この申告に応答するものの電話番号	1	無	半角	13	－	－	－	9	－	
25	所有者情報	税理士等の氏名	氏名	●			税理士等の氏名	1	無	全角	12	－	－	－	9	－	
26	所有者情報	税理士等の氏名	電話	●			税理士等の電話番号	1	無	半角	13	－	－	－	9	－	
27	資産情報	短縮耐用年数の承認	有・無	●			短縮耐用年数の承認	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	該当する方に○
28	資産情報	増加償却の届出	有・無	●			増加償却の届出	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	該当する方に○
29	資産情報	非課税該当資産	有・無	●			非課税該当資産	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	該当する方に○
30	資産情報	課税標準の特例	有・無	●			課税標準の特例	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	該当する方に○
31	資産情報	特別償却又は圧縮記帳	有・無	●			特別償却又は圧縮記帳	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	該当する方に○
32	資産情報	税務会計上の償却方法	定率法・定額法	●			税務会計上の償却方法	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	該当する方に○
33	資産情報	青色申告	有・無	●			青色申告	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	該当する方に○
34	資産情報	市区町村における事業所等資産の所在地	所在地①	●			資産所在地１	1	無	住所型	20	－	－	－	9	－	
35	資産情報	市区町村における事業所等資産の所在地	所在地②	●			資産所在地２	1	無	住所型	20	－	－	－	9	－	
36	資産情報	市区町村における事業所等資産の所在地	所在地③	●			資産所在地３	1	無	住所型	20	－	－	－	9	－	
37	資産情報	借用資産	有・無	●			借用資産	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	該当する方に○
38	資産情報	借用資産	貸主の名称等	●			貸主の名称等	1	無	全角	20	－	－	－	9	－	
39	資産情報	事業所用家屋の所有区分	自己所有家屋・借家	●			事業所用家屋の所有区分	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	該当する方に○
40	資産情報		資産に増減なし	●		チェックボックス形式	資産に増減なし	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	該当する場合はチェック
41	資産情報		該当資産なし	●		チェックボックス形式	該当資産なし	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	
42	資産情報		転出・廃業・解散・その他の年月日	●		チェックボックス形式 転出等に該当する場合はチェックした上で、年月日を記載する。	転出・廃業・解散・その他の年月日	1	無	日付型	11	－	－	－	9	－	転出等に該当する場合はチェックした上で、年月日を記載する。
43	資産情報		備考（添付書類等）	●													印字無し
44	共通		担当者		●	印字する場合は「備考（添付書類等）」欄に印字する。	担当者（地方団体の職員）	1	無	全角	12	－	－	－	9	－	
45	共通		前年度申告有無		●	印字する場合は「備考（添付書類等）」欄に印字する。	前年度申告の有無	1	無	全角	6	－	－	－	9	－	
46	資産の種類	構築物	取得価額（前年前に取得したもの（イ））	●			前年前取得価額　構築物	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
47	資産の種類	機械及び装置	取得価額（前年前に取得したもの（イ））	●			前年前取得価額　機械及び装置	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
48	資産の種類	船舶	取得価額（前年前に取得したもの（イ））	●			前年前取得価額　船舶	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
49	資産の種類	航空機	取得価額（前年前に取得したもの（イ））	●			前年前取得価額　航空機	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
50	資産の種類	車両及び運搬具	取得価額（前年前に取得したもの（イ））	●			前年前取得価額　車両及び運搬具	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
51	資産の種類	工具、器具及び備品	取得価額（前年前に取得したもの（イ））	●			前年前取得価額　工具、器具及び備品	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
52	資産の種類	合計	取得価額（前年前に取得したもの（イ））	●			前年前取得価額　合計	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	

53	資産の種類	構築物	取得価額（前年中に減少したもの（ロ））	●			前年中減少取得価額　構築物	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
54	資産の種類	機械及び装置	取得価額（前年中に減少したもの（ロ））	●			前年中減少取得価額　機械及び装置	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
55	資産の種類	船舶	取得価額（前年中に減少したもの（ロ））	●			前年中減少取得価額　船舶	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
56	資産の種類	航空機	取得価額（前年中に減少したもの（ロ））	●			前年中減少取得価額　航空機	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
57	資産の種類	車両及び運搬具	取得価額（前年中に減少したもの（ロ））	●			前年中減少取得価額　車両及び運搬具	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
58	資産の種類	工具、器具及び備品	取得価額（前年中に減少したもの（ロ））	●			前年中減少取得価額　工具、器具及び備品	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
59	資産の種類	合計	取得価額（前年中に減少したもの（ロ））	●			前年中減少取得価額　合計	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
60	資産の種類	構築物	取得価額（前年中に取得したもの（ハ））	●			前年中取得価額　構築物	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
61	資産の種類	機械及び装置	取得価額（前年中に取得したもの（ハ））	●			前年中取得価額　機械及び装置	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
62	資産の種類	船舶	取得価額（前年中に取得したもの（ハ））	●			前年中取得価額　船舶	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
63	資産の種類	航空機	取得価額（前年中に取得したもの（ハ））	●			前年中取得価額　航空機	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
64	資産の種類	車両及び運搬具	取得価額（前年中に取得したもの（ハ））	●			前年中取得価額　車両及び運搬具	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
65	資産の種類	工具、器具及び備品	取得価額（前年中に取得したもの（ハ））	●			前年中取得価額　工具、器具及び備品	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
66	資産の種類	合計	取得価額（前年中に取得したもの（ハ））	●			前年中取得価額　合計	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
67	資産の種類	構築物	取得価額（計(イ)-(ロ)+(ハ)）	●			取得価額　構築物	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
68	資産の種類	機械及び装置	取得価額（計(イ)-(ロ)+(ハ)）	●			取得価額　機械及び装置	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
69	資産の種類	船舶	取得価額（計(イ)-(ロ)+(ハ)）	●			取得価額　船舶	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
70	資産の種類	航空機	取得価額（計(イ)-(ロ)+(ハ)）	●			取得価額　航空機	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
71	資産の種類	車両及び運搬具	取得価額（計(イ)-(ロ)+(ハ)）	●			取得価額　車両及び運搬具	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
72	資産の種類	工具、器具及び備品	取得価額（計(イ)-(ロ)+(ハ)）	●			取得価額　工具、器具及び備品	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
73	資産の種類	合計	取得価額（計(イ)-(ロ)+(ハ)）	●			取得価額　合計	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
74	資産の種類	構築物	評価額	●			評価額　構築物	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
75	資産の種類	機械及び装置	評価額	●			評価額　機械及び装置	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
76	資産の種類	船舶	評価額	●			評価額　船舶	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
77	資産の種類	航空機	評価額	●			評価額　航空機	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
78	資産の種類	車両及び運搬具	評価額	●			評価額　車両及び運搬具	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
79	資産の種類	工具、器具及び備品	評価額	●			評価額　工具、器具及び備品	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
80	資産の種類	合計	評価額	●			評価額　合計	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
81	資産の種類	構築物	決定価格	●			決定価格　構築物	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
82	資産の種類	機械及び装置	決定価格	●			決定価格　機械及び装置	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
83	資産の種類	船舶	決定価格	●			決定価格　船舶	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
84	資産の種類	航空機	決定価格	●			決定価格　航空機	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
85	資産の種類	車両及び運搬具	決定価格	●			決定価格　車両及び運搬具	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
86	資産の種類	工具、器具及び備品	決定価格	●			決定価格　工具、器具及び備品	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
87	資産の種類	合計	決定価格	●			決定価格　合計	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
88	資産の種類	構築物	課税標準額	●			課税標準額　構築物	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
89	資産の種類	機械及び装置	課税標準額	●			課税標準額　機械及び装置	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
90	資産の種類	船舶	課税標準額	●			課税標準額　船舶	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
91	資産の種類	航空機	課税標準額	●			課税標準額　航空機	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
92	資産の種類	車両及び運搬具	課税標準額	●			課税標準額　車両及び運搬具	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
93	資産の種類	工具、器具及び備品	課税標準額	●			課税標準額　工具、器具及び備品	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
94	資産の種類	合計	課税標準額	●			課税標準額　合計	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
95	資産の種類	構築物	数量	●			数量　構築物	1	無	数値型	8	－	－	－	9	－	
96	資産の種類	機械及び装置	数量	●			数量　機械及び装置	1	無	数値型	8	－	－	－	9	－	
97	資産の種類	船舶	数量	●			数量　船舶	1	無	数値型	8	－	－	－	9	－	
98	資産の種類	航空機	数量	●			数量　航空機	1	無	数値型	8	－	－	－	9	－	
99	資産の種類	車両及び運搬具	数量	●			数量　車両及び運搬具	1	無	数値型	8	－	－	－	9	－	
100	資産の種類	工具、器具及び備品	数量	●			数量　工具、器具及び備品	1	無	数値型	8	－	－	－	9	－	
101	資産の種類	合計	数量	●			数量　合計	1	無	数値型	8	－	－	－	9	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百六十四の二（第六条第十二号関係）

帳票ＩＤ	0120021	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	償却資産課税台帳（閲覧用）	

項番	表示項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	共通		課税年度	●			賦課の対象となる年度 例）令和３年度	1	無	日付型	11	和暦	－	－	13	－	
2	共通		申告日	●			申告日	1	無	日付型	11	－	－	－	11	－	
3	共通		帳票タイトル	●			帳票タイトル 「償却資産申告書（償却資産課税台帳）」	1	無	全角	17	－	－	－	16	－	
4	所有者情報		申告書等送付番号	●			申告書等送付番号	1	無	番号型	15	－	－	－	11	－	
5	共通		帳票識別コード	●		償却資産申告書、種類別明細書（全資産用・プレ申告用）、（増減資産用）であるかを判別するためのコード。	帳票識別コード	1	無	半角	4	－	－	－	9	－	
6	共通	申告区分	当初申告、修正申告の別	●		チェックボックス形式	当初申告、修正申告の別	1	無	半角	1	－	－	－	9	－	※記入欄のため記載なし
7	共通	処理方式	一般処理、電算処理の別	●		チェックボックス形式	一般処理、電算処理の別	1	無	半角	1	－	－	－	9	－	※記入欄のため記載なし
8	所有者情報		郵便番号	●		「住所（納税通知書等送付先）」欄に記載する。	郵便番号	1	無	半角	8	－	－	－	11	－	
9	所有者情報		住所（納税通知書等送付先）	●		「（納税義務者情報）納税義務者住所又は所在地」又は「（納税義務者情報-納税通知書等送付先情報）送付先の住所又は所在地」のどちらかが印字されるもの。	住所（納税通知書等送付先）	1	有	住所型	25/2	－	－	－	11	－	
10	所有者情報		住所（納税通知書等送付先）（フリガナ）	●		「（納税義務者情報）納税義務者住所又は所在地」又は「（納税義務者情報-納税通知書等送付先情報）送付先の住所又は所在地」のどちらかが印字されるもの。	住所（納税通知書等送付先）（フリガナ）	1	有	全角	50/2	－	－	－	11	－	
11	所有者情報		電話	●			電話番号	1	無	半角	13	－	－	－	11	－	
12	所有者情報		公簿上の住所又は所在地	●			公簿上の住所又は所在地	1	無	住所型	25/2	－	－	－	11	－	
13	所有者情報		公簿上の住所又は所在地（フリガナ）	●			公簿上の住所又は所在地（フリガナ）	1	有	全角	50/2	－	－	－	11	－	
14	所有者情報		氏名（法人にあってはその名称及び代表者の氏名）	●		「（納税義務者情報）納税義務者氏名又は名称」又は「（納税義務者情報-納税通知書等送付先情報）送付先の氏名又は名称」のどちらかが印字されるもの、●●様（納税義務者）分といった記載もここに含まれる。	氏名（法人にあってはその名称及び代表者の氏名）	1	有	全角	20/2	－	－	－	11	－	
15	所有者情報		氏名（法人にあってはその名称及び代表者の氏名）（フリガナ）	●		「（納税義務者情報）納税義務者氏名又は名称」又は「（納税義務者情報-納税通知書等送付先情報）送付先の氏名又は名称」のどちらかが印字されるもの、●●様（納税義務者）分といった記載もここに含まれる。	氏名（法人にあってはその名称及び代表者の氏名）（フリガナ）	1	有	全角	40/2	－	－	－	11	－	
16	所有者情報		屋号	●			屋号	1	無	全角	20	－	－	－	11	－	
17	所有者情報		公簿上の生年月日又は設立年月日	●			公簿上の生年月日又は設立年月日	1	無	日付型	11	－	－	－	11	－	
18	所有者情報		個人番号または法人番号	●		マイナンバーの登録がある場合は「******」を印字し、登録がない場合は空白とすることができる。	登録されている個人番号または法人番号	1	無	半角	13	－	－	－	11	－	
19	所有者情報		整理番号（税務署の管理番号）		●		税務署の管理番号（法源番号）	1	無	半角	8	－	－	－	11	－	
20	所有者情報	事業種目	名称		●		事業種目名称	1	無	全角	10	－	－	－	11	－	
21	所有者情報	事業種目	コード		●	日本標準産業分類の大分類（アルファベット）と中分類（数字）を記載	事業種目コード 記載例「A01（日本標準産業分類より、農業）」	1	無	半角	3	－	－	－	11	－	
22	所有者情報	事業種目	資本金又は出資金の額		●		資本金又は出資金の額	1	無	数値型	14	－	－	－	11	－	1円単位で出力
23	所有者情報		事業開始年月	●			事業開始年月	1	無	日付型	11	－	－	－	11	－	令和１２　１２
24	所有者情報	この申告に応答するものの係及び氏名	氏名	●			この申告に応答するものの係及び氏名	1	無	全角	12	－	－	－	9	－	
25	所有者情報	この申告に応答するものの係及び氏名	電話	●			この申告に応答するものの電話番号	1	無	半角	13	－	－	－	9	－	
26	所有者情報	税理士等の氏名	氏名	●			税理士等の氏名	1	無	全角	12	－	－	－	9	－	
27	所有者情報	税理士等の氏名	電話	●			税理士等の電話番号	1	無	半角	13	－	－	－	9	－	
28	資産情報	短縮耐用年数の承認	有・無	●			短縮耐用年数の承認	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	該当する方に○
29	資産情報	増加償却の届出	有・無	●			増加償却の届出	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	該当する方に○
30	資産情報	非課税該当資産	有・無	●			非課税該当資産	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	該当する方に○
31	資産情報	課税標準の特例	有・無	●			課税標準の特例	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	該当する方に○
32	資産情報	特別償却又は圧縮記帳	有・無	●			特別償却又は圧縮記帳	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	該当する方に○
33	資産情報	税務会計上の償却方法	定率法・定額法	●			税務会計上の償却方法	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	該当する方に○
34	資産情報	青色申告	有・無	●			青色申告	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	該当する方に○
35	資産情報	市区町村における事業所等資産の所在地	所在地①	●			資産所在地１	1	無	住所型	20	－	－	－	9	－	
36	資産情報	市区町村における事業所等資産の所在地	所在地②	●			資産所在地２	1	無	住所型	20	－	－	－	9	－	
37	資産情報	市区町村における事業所等資産の所在地	所在地③	●			資産所在地３	1	無	住所型	20	－	－	－	9	－	
38	資産情報	借用資産	有・無	●			借用資産	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	該当する方に○
39	資産情報	借用資産	貸主の名称等	●			貸主の名称等	1	無	全角	20	－	－	－	9	－	
40	資産情報	事業所用家屋の所有区分	自己所有家屋・借家	●			事業所用家屋の所有区分	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	該当する方に○
41	資産情報		資産に増減なし	●		チェックボックス形式	資産に増減なし	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	該当する場合はチェック
42	資産情報		該当資産なし	●		チェックボックス形式	該当資産なし	1	無	全角	1	－	－	－	13	－	
43	資産情報		転出・廃業・解散・その他の年月日	●		チェックボックス形式 転出等に該当する場合はチェックした上で、年月日を記載する。	転出・廃業・解散・その他の年月日	1	無	日付型	11	－	－	－	9	－	転出等に該当する場合はチェックした上で、年月日を記載する。
44	資産情報		備考（添付書類等）	●													印字無し
45	共通		担当者		●	印字する場合は「備考（添付書類等）」欄に印字する。	担当者（地方団体の職員）	1	無	全角	12	－	－	－	9	－	
46	共通		前年度申告有無		●	印字する場合は「備考（添付書類等）」欄に印字する。	前年度申告の有無	1	無	全角	6	－	－	－	9	－	
47	資産の種類	構築物	取得価額（前年前に取得したもの（イ））	●			前年前取得価額　構築物	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	

48	資産の種類	機械及び装置	取得価額（前年前に取得したもの（イ））	●			前年前取得価額　機械及び装置	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
49	資産の種類	船舶	取得価額（前年前に取得したもの（イ））	●			前年前取得価額　船舶	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
50	資産の種類	航空機	取得価額（前年前に取得したもの（イ））	●			前年前取得価額　航空機	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
51	資産の種類	車両及び運搬具	取得価額（前年前に取得したもの（イ））	●			前年前取得価額　車両及び運搬具	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
52	資産の種類	工具、器具及び備品	取得価額（前年前に取得したもの（イ））	●			前年前取得価額　工具、器具及び備品	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
53	資産の種類	合計	取得価額（前年前に取得したもの（イ））	●			前年前取得価額　合計	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
54	資産の種類	構築物	取得価額（前年中に減少したもの（ロ））	●			前年中減少取得価額　構築物	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
55	資産の種類	機械及び装置	取得価額（前年中に減少したもの（ロ））	●			前年中減少取得価額　機械及び装置	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
56	資産の種類	船舶	取得価額（前年中に減少したもの（ロ））	●			前年中減少取得価額　船舶	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
57	資産の種類	航空機	取得価額（前年中に減少したもの（ロ））	●			前年中減少取得価額　航空機	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
58	資産の種類	車両及び運搬具	取得価額（前年中に減少したもの（ロ））	●			前年中減少取得価額　車両及び運搬具	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
59	資産の種類	工具、器具及び備品	取得価額（前年中に減少したもの（ロ））	●			前年中減少取得価額　工具、器具及び備品	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
60	資産の種類	合計	取得価額（前年中に減少したもの（ロ））	●			前年中減少取得価額　合計	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
61	資産の種類	構築物	取得価額（前年中に取得したもの（ハ））	●			前年中取得価額　構築物	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
62	資産の種類	機械及び装置	取得価額（前年中に取得したもの（ハ））	●			前年中取得価額　機械及び装置	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
63	資産の種類	船舶	取得価額（前年中に取得したもの（ハ））	●			前年中取得価額　船舶	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
64	資産の種類	航空機	取得価額（前年中に取得したもの（ハ））	●			前年中取得価額　航空機	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
65	資産の種類	車両及び運搬具	取得価額（前年中に取得したもの（ハ））	●			前年中取得価額　車両及び運搬具	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
66	資産の種類	工具、器具及び備品	取得価額（前年中に取得したもの（ハ））	●			前年中取得価額　工具、器具及び備品	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
67	資産の種類	合計	取得価額（前年中に取得したもの（ハ））	●			前年中取得価額　合計	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
68	資産の種類	構築物	取得価額（計(イ)−(ロ)+(ハ)）	●			取得価額　構築物	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
69	資産の種類	機械及び装置	取得価額（計(イ)−(ロ)+(ハ)）	●			取得価額　機械及び装置	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
70	資産の種類	船舶	取得価額（計(イ)−(ロ)+(ハ)）	●			取得価額　船舶	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
71	資産の種類	航空機	取得価額（計(イ)−(ロ)+(ハ)）	●			取得価額　航空機	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
72	資産の種類	車両及び運搬具	取得価額（計(イ)−(ロ)+(ハ)）	●			取得価額　車両及び運搬具	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
73	資産の種類	工具、器具及び備品	取得価額（計(イ)−(ロ)+(ハ)）	●			取得価額　工具、器具及び備品	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
74	資産の種類	合計	取得価額（計(イ)−(ロ)+(ハ)）	●			取得価額　合計	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
75	資産の種類	構築物	評価額	●			評価額　構築物	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
76	資産の種類	機械及び装置	評価額	●			評価額　機械及び装置	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
77	資産の種類	船舶	評価額	●			評価額　船舶	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
78	資産の種類	航空機	評価額	●			評価額　航空機	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
79	資産の種類	車両及び運搬具	評価額	●			評価額　車両及び運搬具	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
80	資産の種類	工具、器具及び備品	評価額	●			評価額　工具、器具及び備品	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
81	資産の種類	合計	評価額	●			評価額　合計	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
82	資産の種類	構築物	決定価格	●			決定価格　構築物	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
83	資産の種類	機械及び装置	決定価格	●			決定価格　機械及び装置	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
84	資産の種類	船舶	決定価格	●			決定価格　船舶	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
85	資産の種類	航空機	決定価格	●			決定価格　航空機	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
86	資産の種類	車両及び運搬具	決定価格	●			決定価格　車両及び運搬具	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
87	資産の種類	工具、器具及び備品	決定価格	●			決定価格　工具、器具及び備品	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
88	資産の種類	合計	決定価格	●			決定価格　合計	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
89	資産の種類	構築物	課税標準額	●			課税標準額　構築物	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
90	資産の種類	機械及び装置	課税標準額	●			課税標準額　機械及び装置	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
91	資産の種類	船舶	課税標準額	●			課税標準額　船舶	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
92	資産の種類	航空機	課税標準額	●			課税標準額　航空機	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
93	資産の種類	車両及び運搬具	課税標準額	●			課税標準額　車両及び運搬具	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
94	資産の種類	工具、器具及び備品	課税標準額	●			課税標準額　工具、器具及び備品	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
95	資産の種類	合計	課税標準額	●			課税標準額　合計	1	無	数値型	13	－	－	－	9	－	
96	資産の種類	構築物	数量	●			数量　構築物	1	無	数値型	8	－	－	－	9	－	
97	資産の種類	機械及び装置	数量	●			数量　機械及び装置	1	無	数値型	8	－	－	－	9	－	
98	資産の種類	船舶	数量	●			数量　船舶	1	無	数値型	8	－	－	－	9	－	
99	資産の種類	航空機	数量	●			数量　航空機	1	無	数値型	8	－	－	－	9	－	
100	資産の種類	車両及び運搬具	数量	●			数量　車両及び運搬具	1	無	数値型	8	－	－	－	9	－	
101	資産の種類	工具、器具及び備品	数量	●			数量　工具、器具及び備品	1	無	数値型	8	－	－	－	9	－	
102	資産の種類	合計	数量	●			数量　合計	1	無	数値型	8	－	－	－	9	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百六十五（第六条第十三号関係）

帳票ＩＤ	0120022	
帳票名称	種類別明細書（閲覧用）	

項番	表示項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ﾎﾟｲﾝﾄ）	最小フォントサイズ（ﾎﾟｲﾝﾄ）	その他編集条件
1	共通		課税年度	●		※明細行が不足する場合は、次頁に同様の帳票を作成し記載する。	課税年度 例）令和３年度	1	無	日付型	11	和暦	－	－	11	－	
2	共通		帳票タイトル	●			帳票タイトル 「種類別明細書（全資産用・プレ申告用）」	1	無	全角	17	－	－	－	16	－	
3	所有者情報		申告書等送付番号	●			申告書等送付番号	1	無	番号型	15	－	－	－	11	－	
4	共通		帳票識別コード	●		償却資産申告書、種類別明細書（全資産用・プレ申告用）、（増減資産用）であるかを判別するためのコード。	帳票識別コード	1	無	半角	4	－	－	－	9	－	
5	共通	申告区分	当初申告、修正申告の別	●		チェックボックス形式	当初申告、修正申告の別	1	無	半角	1	－	－	－	9	－	※記入欄のため記載なし
6	共通	処理方式	一般処理、電算処理の別	●		チェックボックス形式	一般処理、電算処理の別	1	無	半角	1	－	－	－	9	－	※記入欄のため記載なし
7	所有者情報		所有者名	●			所有者氏名	1	有	全角	40/2	－	－	－	11	－	
8	様式		○枚のうち、○枚目	●			頁数	1	無	全角	4/2	－	－	－	15	－	（全体頁数）枚目のうち、（現在頁数）枚目
9	資産情報明細		行番号	●			行番号	20	無	半角	2	－	－	－	11	－	
10	資産情報明細		異動区分	●			異動区分	20	無	全角	1	－	－	空白	13	－	該当の数字を記載する。
11	資産情報明細		資産の種類	●			資産の種類	20	無	半角	1	－	－	－	11	－	
12	資産情報明細		物件番号	●			物件番号	20	無	半角	12	－	－	－	11	－	
13	資産情報明細		資産の名称等	●			資産の名称等	20	無	全角	20	－	－	－	11	－	
14	資産情報明細		数量	●			資産の数量	20	無	半角	3	－	－	－	11	－	
15	資産情報明細	取得年月	年号	●			取得年月の元号	20	無	半角	1	－	－	－	11	－	
16	資産情報明細	取得年月	年	●			取得年月の年	20	無	半角	2	－	－	－	11	－	
17	資産情報明細	取得年月	月	●			取得年月の月	20	無	半角	2	－	－	－	11	－	
18	資産情報明細		元日取得の有無	●		元日取得の場合には１を記載いただく。	元日取得	20	無	半角	1	－	－	－	11	－	
19	資産情報明細		取得価額（イ）	●			取得価格	20	無	数値型	13	－	－	－	11	－	
20	資産情報明細		耐用年数	●			耐用年数	20	無	半角	2	－	－	－	11	－	
21	資産情報明細		減価残存率（ロ）	●			減価残存率	20	無	半角	1,3	－	－	－	11	－	
22	資産情報明細		価額（ハ）	●			価格	20	無	半角	13	－	－	－	11	－	
23	資産情報明細	課税標準額の特例	率	●			特例率	20	無	半角	5	－	－	－	11	－	「99/99」で出力
24	資産情報明細	課税標準額の特例	コード	●			特例コード	20	無	半角	4	－	－	－	11	－	
25	資産情報明細		課税標準額	●			課税標準額	20	無	数値型	13	－	－	－	11	－	
26	資産情報明細		増減事由	●		以下のうち該当する数字を記載する。 １ 新品取得、２ 中古品取得、３ 売却、４ 滅失、５ 移動、６ その他	増減事由	20	無	半角	1	－	－	－	11	－	該当する数字を記載する。
27	資産情報明細		摘要	●			一品ごとの特例類型、非課税類型等を印字	20	有	全角	14	－	○	－	9	－	
28	資産情報明細		非課税措置の類型	●		適用されている場合は摘要に印字する。	一品ごとの非課税措置の類型	20	無	全角	7	－	－	－	9	－	
29	資産情報明細		減免措置の類型	●		適用されている場合は摘要に印字する。	一品ごとの減免措置の類型	20	無	全角	7	－	－	－	9	－	
30	資産情報明細	小計	数量	●			数量の小計	1	無	半角	3	－	○	－	11	－	1,000件以上の場合は「999」とする
31	資産情報明細	小計	取得価額（イ）	●			取得価格の小計	1	無	数値型	13	－	－	－	11	－	
32	資産情報明細	小計	価額（ハ）	●			価格の小計	1	無	数値型	13	－	－	－	11	－	
33	資産情報明細	小計	課税標準額	●			課税標準額の小計	1	無	数値型	13	－	－	－	11	－	
34	注意		「異動区分」注意書き	●		異動区分の番号を表示	「異動区分」の欄は、１ 増加、２減少、３訂正　のいずれかの数字をご記載ください。	1	無	全角	90	－	－	－	9	－	
35	注意		「資産の種類」注意書き	●		資産の種類の番号を表示	「資産の種類」の欄は、１　構築物　２　機械及び装置　３　船舶　４　航空機　５　車両及び運搬具　６　工具、器具及び備品　のいずれかの数字をご記載ください。	1	無	全角	90	－	－	－	9	－	
36	注意		「取得年月」注意書き	●		取得年月の番号を表示	「取得年月」の欄は、３　昭和　４　平成　５　令和　のいずれかの数字をご記載ください。	1	無	全角	90	－	－	－	9	－	
37	注意		「元日取得」注意書き	●		元日取得の番号を表示	「元日取得」の欄は、元日（１月１日）に取得した場合には１をご記載ください。	1	無	全角	90	－	－	－	9	－	
38	注意		「取得価額」注意書き	●		取得価格の番号を表示	「処理方式」が「一般処理」の場合、「異動区分」が２減少の資産について、「(イ)取得価額」は減少後の「取得価額」（(例)全部減少の場合は「0」が入ります）をご記載ください。	1	無	全角	90	－	－	－	9	－	
39	注意		「増減事由」注意書き	●		増減事由の番号を表示	「増減事由」の欄は、１ 新品取得、２ 中古品取得、３ 売却、４減失、５移動、６その他　のいずれかの数字をご記載ください。	1	無	全角	90	－	－	－	9	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

別表第百六十六（第六条第十四号関係）

帳票ＩＤ	0120028	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	償却申告案内（汎用紙）（賦課期日前の申告案内）	

項番	表示項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	共通		帳票タイトル	●			帳票タイトル 固定資産税（償却資産）の申告について	1	無	全角	18	―	―	―	14		
2	共通		課税年度	●			課税年度 例）令和３年度	1	無	日付型	11	和暦	―	―	14		
3	共通		発行年月日	●			発行年月日 例）令和３年５月２５日	1	無	日付型	11	和暦	―	―	11		
4	共通	発行者名	肩書き	●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	―	―	―	11		
5	共通	発行者名	首長名	●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	―	―	―	11		
6	共通		カスタマーバーコード	●		印字有無を団体が選択できること。	カスタマーバーコードを付す	―	―	―	―	―	―	―	―		
7	共通		償却資産の申告についての案内文	●			償却資産の申告についての案内文	1	有	全角	60/4	―	―	―	11		
8	共通		ｅＬＴＡＸの勧奨文	●			ｅＬＴＡＸの勧奨文	1	有	全角	60/3	―	―	―	11		
9	共通	お問い合わせ先	提出先・お問い合わせ先	●			提出先・お問い合わせ先	1	無	全角	8	―	―	―	11		
10	共通	お問い合わせ先	担当部署	●			例）●●市役所　●民税課　課税係	1	有	全角	26/2	―	―	―	11		
11	共通	お問い合わせ先	郵便番号	●			郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	―	―	―	11		
12	共通	お問い合わせ先	所在地	●			所在地	1	有	住所型	26/2	―	―	―	11		
13	共通	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）	●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	―	―	―	11		
14	納税義務者情報	償却資産申告書等送付先情報	送付先の郵便番号	●			送付先の郵便番号	1	無	全角	8	―	―	―	11		
15	納税義務者情報	償却資産申告書等送付先情報	送付先の住所又は所在地	●			送付先の住所又は所在地	1	有	住所型	17/3	―	○	―	11		
16	納税義務者情報	償却資産申告書等送付先情報	送付先の氏名又は名称	●			送付先の氏名又は名称	1	有	全角	17/2	―	○	―	11		
17	納税義務者情報	償却資産申告書等送付先情報	屋号	●			送付先の屋号	1	無	全角	17	―	―	―	11		
18	所有者情報		申告書等送付番号	●			申告書等送付番号	1	無	番号型	15	―	―	―	11	―	
19	共通		申告期限	●			申告期限 例：令和５４年５１月３１日	1	無	日付型	11	―	―	空白	12	―	
20	種類別明細	構築物	前年度の評価額		●	印字する場合は備考に印字する。 印字する場合は、前年度の取得価格も印字する。	前年度の構築物評価額 ※「ZZZZZZZZZZZZ」編集	1	無	数値型	13	―	―	空白	11	―	
21	種類別明細	機械及び装置	前年度の評価額		●	印字する場合は備考に印字する。 印字する場合は、前年度の取得価格も印字する。	前年度の機械及び装置評価額 ※「ZZZZZZZZZZZZ」編集	1	無	数値型	13	―	―	空白	11	―	
22	種類別明細	船舶	前年度の評価額		●	印字する場合は備考に印字する。 印字する場合は、前年度の取得価格も印字する。	前年度の船舶評価額 ※「ZZZZZZZZZZZZ」編集	1	無	数値型	13	―	―	空白	11	―	
23	種類別明細	航空機	前年度の評価額		●	印字する場合は備考に印字する。 印字する場合は、前年度の取得価格も印字する。	前年度の航空機評価額 ※「ZZZZZZZZZZZZ」編集	1	無	数値型	13	―	―	空白	11	―	
24	種類別明細	車両及び運搬具	前年度の評価額		●	印字する場合は備考に印字する。 印字する場合は、前年度の取得価格も印字する。	前年度の車両及び運搬具評価額 ※「ZZZZZZZZZZZZ」編集	1	無	数値型	13	―	―	空白	11	―	
25	種類別明細	工具、器具及び備品	前年度の評価額		●	印字する場合は備考に印字する。 印字する場合は、前年度の取得価格も印字する。	前年度の工具、器具及び備品評価額 ※「ZZZZZZZZZZZZ」編集	1	無	数値型	13	―	―	空白	11	―	
26	種類別明細	合計	前年度の評価額		●	印字する場合は備考に印字する。 印字する場合は、前年度の取得価格も印字する。	前年度の合計評価額 ※「ZZZZZZZZZZZZ」編集	1	無	数値型	13	―	―	空白	11	―	
27	共通		備考	●			備考	1	有	全角	36/10	―	―	―	11	―	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。